

# 甲骨文字 字釋綜覽

松丸道雄 高嶋謙一 編

東京大学出版会

Synthetic Index for Interpretation  
of Oracle Bone Inscriptions

Michio MATSUMARU, Ken-ichi TAKASHIMA, Editors

University of Tokyo Press, 1994  
ISBN4-13-026108-8



# 序

本書は、これまでの膨大な甲骨文字研究の成果を、字釋という形を通して可能な限り綜緝し、容易に通覧しうるように編集して、今後の研究發展のための礎とすることを目的としたものである。471名の研究者による著書・論文をはじめとする1988年までの刊行物1,904種を対象とし、収録した延べ字釋總數は、約25,000項に及んだ。これを中國科學院考古研究所編『甲骨文編』(1965年版)の體例に基づいて分類・編成し、各文字内は、収録した字釋の發表された年代順に配列した。したがって、編者の意圖としては、單に字釋の檢索に止まらず、各文字に集められた字釋と參考とを縦覽することによって、いわばその文字に關する研究史の概要を展望しうることをも心がけた。

1899年に甲骨文が發見されたといわれるので、早や一世紀に近い年月が過ぎようとしている。この間、當該史料を対象として多角的な研究がすすめられ、殷代の實在そのものが證明されるとともに、王室の世系、祭祀、曆法等をはじめとし、政治、社會經濟、思想文化の諸局面に及んで何がしかの推測も可能となるようになってきた。一群の新發見の古文字資料に對する研究によって、中國最古の王朝（實在の證明されていない夏王朝の問題はいま措くとして）の實像が、ここまで解明されたということは、やはり驚嘆すべき事柄だと言うべきであろう。この研究は、今も中國を中心に、世界中で活潑に行なわれている。

そしてこれら諸研究の最も基礎をなすのが、文字の讀解であったことは言うまでもない。甲骨文發見の最初期から熱心に、集中的に釋讀研究が行なわれた。とりわけ、孫詒讓、羅振玉、王國維、唐蘭、于省吾、郭沫若氏等の先達の研究によってその骨子が作られ、その後も多數の研究者によって精力的に研究が行なわれて今日に及んでいる。ただ一面、今に至るも釋義を明らかにし難い文字もまた極めて多く、字釋研究は依然發展途上にあつて、今後に残されている課題もまた夥しいと、私は考えている。

字釋が甲骨文研究の基礎である以上、かつて研究者たらんとする者には、その字釋研究についての諸説の概要を把握しておくことが求められたのは、蓋し當然であつた。しかし膨大な研究蓄積が進むにつれ、實際にはその殆どに通曉しておくことは次第に困難になってきた。このような觀點から、字釋に關する諸説を蒐めて一定の方針で整理し、檢索しやすい書物を作成しようとするに至ったのは極めて自然のことであり、そのことはすでに研究のかなり早い段階においても試みられた。すなわち、もっとも早くは朱芳圃『甲骨學文字編』(1933年刊)がそれで、47種の研究書より考釋が集められて、檢索可能とされた。次いで、ほぼ同一の方針で李孝定『甲骨文字集釋』(1965年刊)が編まれ、164種の文獻が採用され、文字の考釋部分をそのまま轉記した大部の書(全16冊)として提供され、研究者に多大の利便を與えた。

本書は、系譜的にはほぼこれを1988年の時點で繼承したものといえるが、編集方針上、幾つかの點

でこの兩書と相違している。その主な點は、

1. 文獻の對象を中國人による中國語の著作のみならず、全世界の研究者の著作とした。
2. いわば文字學的な狹義の字釋に止まらず、當該文字に關して言及された事象（たとえば論及された歴史事實等）についての諸說・諸解釋をも採用するよう努めた。
3. 上記二點ならびに近年の對象とすべき文獻の急増の結果、字說を著述されているまま轉載することは物理的に不可能となり、短文をもって所說の要旨を紹介することとした。

以上が、先行する兩書との基本的な相違點であろう。尚、採用文獻については原則として1988年までに刊行されたものに限った。（その後、濮茅左『甲骨學與商史論著目錄』（1991年刊）が刊行され、編者より92年5月に寄贈を受けたが、遺憾ながら本書によって採用文獻を補充しえなかった。）

本書は、以上の方針で蒐集しえた字說を、『甲骨文編』の體例に合わせて分類配列して通覽可能としたものである。収録した文獻やそこに含まれる字說が膨大であり、多面に亘っての少なからざる缺陷を有することを編者自身が最もよく心得ているところである。しかし、一面、前述したように、専門研究者といえども字釋に關する諸說に洩れなく通じていることには多くの困難がある。現時點では、本書が一見隆盛のように見えつつも、内容的にはやや行き詰まり状況にあるかに思える殷墟甲骨研究の現状打開のために聊かなりとも役立ちうるとするなら、編者の喜びこれに過ぐるものはない。

本書のもうひとつの特色は、甲骨學におけるいくつかの主要な工具書が互いに無關係に編纂されて検索が不可能である状況に鑑み、これを解消することを併せ目的としている點である。甲骨文字についての工具書をジャンル別にしてその各々のうち最も汎用されている代表的な書物を挙げるなら、楷書體から引く單字検索書としての『甲骨文編』1965年版、甲骨文字の原形から引く甲骨文例検索書としての島邦男『殷墟卜辭綜類』1967年初版、の兩書を挙げることができよう。本書は前述のように『文編』の編成法に基づいているので、これと『綜類』を如何に對照させるかに腐心して、相互に検索しうる對照表を作成した。更に、字釋集成としての李孝定『甲骨文字集釋』、およびようやく近年に至って初めて出現した字書としての徐中舒主編『甲骨文字典』1988年刊の兩書をもまた本書「字釋綜覽」中に吸収して、検索に便ならしめるようにした。（ただ、徐書と同年の刊行でありながら趙誠『甲骨文字簡明詞典』1988年は、入手が遅れたため遺憾ながら収録できなかった。）かくて本書は『文編』『綜類』『集釋』『字典』という四ジャンルを代表する四つの工具書の結節點としての機能を果たし得るものであり、第一の目的たる過去の大量の字釋諸說の検索と相俟って、利用者に便宜を與えるものと信ずる。

本書は、多數の協力者による膨大な勞力と長大な時間を要したにも拘らず、幾多の缺點を内包している。かかる性格の書物としてはある程度止むを得ないところではあろうが、編者の責任に歸すべき處は極めて大きい。特に収録洩れ及び収録した字說の収録箇所や紹介の仕方に問題があり、當の著作者ならびに利用者に計らざるご迷惑をかけることがあるのではないかという點を、最も怯れている。多年の苦辛からの虚脱感のうちで、偏に御諒恕を乞う次第である。

松 丸 道 雄

# 凡 例

## 凡例目次

- I 本書の目的・内容
- II 「字釋綜覽」について
  - IIa 「文編」欄について
  - IIb 「綜類」欄について
  - IIc 「甲骨文字」欄について
  - IId 「字釋」欄について
  - IIe 「参考」欄について
  - II f 「出典」欄について
- III 「文獻目録」について
- IV 「字釋索引」について
- V 『『甲骨文編』内相關番號檢索表』について
- VI 『『殷墟卜辭綜類』・『甲骨文編』檢索表』について

## I 本書の目的・内容

1. 本書は、今世紀初頭に殷墟甲骨文が発見されて以来これまでの、中國・日本・その他において刊行された甲骨文字に関する論著中に見られる、字釋ならびにこれに関する事柄についての様々な見解を可能な限り廣汎に蒐集し、この考釋の結果である字釋と、その意見の所在とを明示して、網羅的な檢索を可能にすることによって、今後の甲骨文字研究のための共同の資産たらしめようと試みたものである。
2. 以上の目的のために蒐集した字釋を、中國科學院考古研究所編『甲骨文編』（1965年刊、以下『文編』と稱す。）の編成を原則的に踏襲して分類し、その字釋が當初發表された年代順を原則として配列した。
3. 本書に収める甲骨字釋を載せる著書・論文は、1988年末までに刊行されたものを対象としているが、ごく一部に1989年刊行のものも含んでいる。
4. 対象文獻は、卷末に「文獻目録」として掲げた。対象とした甲骨は、殷墟出土のものに限り、周原その他の地からの出土甲骨文字を対象とした字釋は、収録しなかった。周原甲骨關係文獻中で殷墟甲骨文字の字釋を論じているものは採録し

た。

5. 対象とした甲骨文字は、單字であり、熟語・成句を対象とした釋は、原則として採らなかった。但し『文編』が單字と見做しているが、字說によっては熟語とされる場合がある等の理由から、一部に熟語・成句が混入している場合がある。
6. 卷末に「字釋索引」・『『甲骨文編』内相關番號檢索表』・『『殷墟卜辭綜類』・『甲骨文編』檢索表』の3表を付して、檢索の便に供した。

## II 「字釋綜覽」について

1. 本「綜覽」の編成基準とした『文編』は、『說文解字』に基づく第1篇～第14篇と、合文の第15篇、未釋字を収める第16・17篇によって構成されており、本「綜覽」もまた、おおむね、これに従っている。
2. 『甲骨文編』は、全甲骨文字のうち編者が字形上近似していると考えた諸文字中から複數（單數の場合もある）の代表例を選択して一群となし、これをもって當該群の字形上の排他的“領域”であると措定するとともに、この一領域内に収められた文字群は同字（一文字）であると理解し、これを『說文解字』中の或る文字（小篆）に比定することをもって、編集の基本としている、と言えよう。そこでは、字形上の偏差が一文字の範囲内に収まるものと認識されている筈である。いま便宜上この『甲骨文編』によって一文字の範囲として劃定された領域を、“『文編』文字域”と呼んでおく。このことは、例えば島邦男編『殷墟卜辭綜類』（1967年初版、以下『綜類』と稱す。）においても基本的に同様であり、これを同じく“『綜類』文字域”と呼んでおく。

更に『文編』においては、一文字域内に字形上の相違に基づいて小分類を施している場合がある。以下にこれを“文字域内小分類”と呼んでおく。

さて、本書は以上の言い方に従うなら、蒐集データが対象としている甲骨文字を『文編』文字域に従って分類・整理することを基本原則として構成したことになる。しかるに、基準とすべき『文編』における文字域の設定の仕方、ないし文字域内小分類の位置づけの仕方そのものに問題があると考えられる場合が少なくなく、またまれには『文編』刊行後の研究の進展によって、不都合さが明らかになった場合もある。このような場合、『文編』の編成に變更を加えざるを得ず、作業過程で気づかれた場合について、その状況により、次のような變更を加えた。

- a 『文編』中には、文字域・甲と文字域・乙が実は同一文字域であることを表示している場合がしばしばある。この場合、本書ではこれに従って甲欄に「𠂔」を付してこれを乙欄に移動した。

＜例＞ 0017 𠂔帝(0006)

別に『文編』には何ら指示が無いにも拘らず、文字域・甲は、別に設定されている文字域・乙に合體せしめて一文字域とすべきだと判定された場合もある。この場合も先と同様に表示して、甲欄に「𠂔」を付して、移動先を明示した。

＜例＞ 3910 𠂔侯0678

- b 『文編』文字域小分類が設定されており、そのうちのあるものが、別の文字域・乙と同一であることが表示されている場合がある。この場合、文字域・甲中に「亦𠂔」を付して移動先を明示した上で、当該小分類に相當する字説を文字域・乙に移した。

＜例＞ 0011 亦𠂔畐(0694)

また、同様の事柄が『文編』中に指示されていないにも拘らず、見出される場合がある。この場合も上と同じく「亦𠂔」を付した上で、同様の措置を取った。

＜例＞ 0362 亦𠂔印1101

- c 『文編』文字域・甲に疑問は存するものの、乙へ移動させるには及ばないと判定した場合は、bと同様に、甲欄に「亦𠂔」を付して、参照すべき文字域・乙の番號を記した。

＜例＞ 0020 亦𠂔御0207

- d 以上のa・b・cは、その文字域・乙にも、そのことを記した。

このような文字域の變更に伴い、基本的には『文編』に基づいて書寫された「甲骨文字」欄の内容も變更され、また、それに隨伴して当該移動文字域に所屬すべき字説も移動させた。これらの各欄における具體的な處置法は、各欄の凡例を参照されたい。

3. 第1～17篇は、『文編』文字域を前提として構成されている。従って、「甲骨文字」欄は、当該文字域を示すブロックとして提示されている。しかし、それに配屬された各字説の内容と典據を示す「字釋」「参考」「出典」欄は、横に連續する1～2行によって示されている。このことを明示するため、「甲骨文字」欄と「字釋」欄の間に太罫を用いて區別を強調しておいた。

4. 第15篇・合文について、I-4に述べたように、本書は、單字についての字説を集録することを目的としており、熟語・成句を對象とすることは避けた。合文は、實體は熟語・成句でありながら、甲骨文字特有の現象として、單字化されて表記されたものに過ぎない。従って、本篇では他部分との整合性の觀點から、『文編』合文中にあって字釋として問題があり、異見のありうると判断したものに限定して、これを項目として殘置せしめ、他は削除した。

＜例＞ 2002 二示・・・削除

2021 入乙・・・殘置

5. 第18篇について、『文編』中に見出しえず、『綜類』に見出しえた甲骨文字は、『綜類』順に配列して第18篇とした。
6. 第19篇について、『文編』・『綜類』のいずれにも見出しえなかった甲骨文字については、『綜類』部首に適宜配當の上、『綜類』部首順に配列して、第19篇とした。尚、當篇所收の甲骨文字330字は、『文編』・『綜類』中に見出しえなかった文字であることからすれば、兩書に收められていない“新字”であると受け取られる可能性がある。正しくそのような場合もあり、殊にそれは兩書刊行後に出版された著録類から採録された文字の場合が多くはそれに當たる。しかし、それ以外にも原字の拓本・摹本が不鮮明であったり、論著中での筆者による摹本に問題がある等に起因して、第18篇以前に収録し難かった場合が少なくない。そのためそのことを明示する必要上、當篇のみにおいては「甲骨文字」欄を「論者摹本」欄に改めてこれを

優先するとともに、「参考」欄の〔 〕中に編者の所見を記すよう努めて、第18篇以前との相違を明らかにして、利用の便を計った。

7. 字説は、原則として原文獻から採集した。但し、原文獻が繰り返し付印されている場合が少なくない。しかもそれらには、

- ①ある論文が後にそのまま論文集に収録されている場合
- ②論文が加筆修正されている場合
- ③論文名自體が變更されている場合

等々があって、どの文獻を作業対象として採用するのが望ましいかを一概に決定し難い場合が多く、状況に応じて適宜判断した。但し、入手文獻の都合等により、最適と考えられる文獻を採用しえなかった場合も存する。

8. 李孝定『甲骨文字集釋』（1965年刊、1963年までの刊行物を収録、以下『集釋』と稱す。）が採用している文獻については、『集釋』から採録した。『集釋』採録文獻に關しては、『集釋』に引用された文章から、カードを採集することを以って、原則とした。但し、その著作に比して『集釋』における収録があまりにも少ないと考えられる文獻に關しては、特に意を以てこれを原文獻より補った場合がある。

## II a 「文編」欄について

1. 當欄では、まず該書中の文字域に與えられている4桁の通し番號をゴシック體洋數字で、次いで『文編』の卷・葉數字を明朝體洋數字で、示した。
2. 『文編』所無の第18篇は7001より、『文編』・『綜類』所無の第19篇は8001より新たに番號を起し、同様にゴシック體洋數字でこれを示した。
3. 『文編』文字域に變更を加えた場合は、IIに述べたような書式でそのことを明示した。
4. 當欄に『検索』とあるのは、卷末の『『甲骨文編』内相關番號検索表』によって参照すべき他の文編番號が與えられる場合を示している。詳しくは、當凡例Vを参照されたい。

## II b 「綜類」欄について

1. 本書利用に當たって、『文編』文字域ならびにこれに對應する字釋諸説を検索する際に、併せて『綜類』をも検索できるよう工夫した。現行の『綜類』には文字番號が與えられていないので、

特にこの度、部首番號並びにその下位の文字番號の二段構成をとる『綜類』番號を新設し、これを當欄に収めた。この番號一覽表は、卷末の『『殷墟卜辭綜類』・『甲骨文編』検索表』によって検索しうる。

2. 但し、兩書の相互比較並びにその結果としての相互検索手段の作成には、現實には多くの困難さ、複雑さが伴う。その主たる構造上の理由は、

- ①編集方針の相違に由來する、兩書の収録甲骨文字のズレ
- ②文字域の設定法の相違に由來する、兩書の文字域のズレ

という二點が存し、しかもその二點が複雑に絡み合せて、單純に比較・照合し難くなっていることに起因する。加えて、兩書が収録する甲骨文字がそれぞれ膨大であって、相互の完全な照合は言うべくして行い難い。このことから、この検索表には、構造上並びに作業上の限界を内包していることをご承知おき願いたい。このことを前提としてではあるが、本欄には、『文編』中の一文字域内の全ての甲骨文字を収める『綜類』の文字番號を悉く示すよう心がけた。また兩書が収める甲骨文字の著録番號を基準に照合を行なった結果、『文編』・『綜類』の摹寫が異なり、一見異字のごとく見られる場合もまた、検索できるようになっている。また、兩書の字形把握が異なる場合（例えば、一方で𠩺，他方で𠩺と𠩺）をも含んでいる。

3. II-2-a, bの處置により、『文編』文字域を改めた場合には、對應する綜類番號も、これに準じて改めた。
4. 第19篇は、『文編』・『綜類』所無のため、掲出文字の所屬すると考えられる『綜類』部首の番號のみを記した。

## II c 「甲骨文字」欄について

1. 甲骨文字欄は、『文編』中の甲骨文字を基本とし、このうちから、結構を異にすると考えられる代表的字形をサンプルとして選び、その摹寫を掲げた。但し、編者の判断により、變更を加えたものがある。
2. 『文編』の一文字域内には、更にこれに小分類を施したものがある。また、獨自在編者が小分類を施した方がよいと考えた場合もある。甲骨文字は、當欄中に横書きにされているが、この小分類

を示す部分では改行をした。

3. 『文編』の當文字域中に書かれていないが、そこに含まれるべきと考えられる字形については、左肩に⊕を付して増補した。
4. II-2-bにおいて述べた移動を行なった場合には、移動元の代表的な一字の左肩に⊖を付して、移動させた旨を明示した。移動先には、必要に応じて移動させて来た文字を書き加えた。
5. 第19篇の當欄は「論者摹本」に變更し（凡例II-6参照）、字說中に示される論著中の摹本を摹して収めた。その論著中に摹本が見られない場合は、止むを得ず引用甲骨拓本に依って摹した上で、その甲骨文字の右脇に「拓」字を付して、區別を明らかにした。

## II d 「字釋」欄について

1. 各論著中に見られる字說において、その結論的表示と考えられる字釋を採ってこの欄に収めた。但し、「字釋」の実態は

①甲骨文字を楷書化する約束に基づいて字形を寫し取ったレベル（いわゆる Direct Transcription）

②現行漢字に比定したレベル

③同義の別字に置き換えたレベル

等多様であって、本來は區別されるべきものである。本書においてはこれらは殆ど區別されていないが、③に相當する一部は、「字釋」欄に収めず、「参考」欄に記したものがある。

2. 「字釋」欄の使用漢字に関しては、本書の性格上、他の欄とは異なって、極力正字體を用いるべく努めたが、ごく一部に現行活字が混入することも、避け難かった。
3. 考釋中に字釋が與えられていない場合は、一を記入した。

## II e 「参考」欄について

1. 當欄は、先の「字釋」欄を受け、論者の見解の要點を記して参考に資するものであり、簡略な記述を旨とした。また、「字釋」の與えられていない甲骨文字に関する見解を収めるためにも用いた。
2. 記述における精粗ないし記述の有無そのものは、本書の作成過程に由來するものであって、對象論著の内容その他に由來する區別ではない。

3. 當欄は、多くの場合これに先行する「字釋」欄を“主語”として、これに引き続く“述語”として讀みうるよう配慮して記述した。但し、字釋ではなく甲骨文字そのものを主語とする場合、その他、關連事項に言及している場合等、例外はもとより存する。

4. 可能な限り、原論著中の語句を用いて、論旨を節録することを目的としたため、原則として原論著の使用言語をそのまま用いた。

5. 特に編者が注記する必要を認めたときは、〔 〕中にこれを記して、論者の見解と區別した。

6. 字說が、「甲骨文字」欄中の一部の特定の文字ないし特異な字形の文字を對象としている場合、または、甲骨文字欄中に表記されていない文字を對象としている場合、當欄に「對象」として、そのことを明示している場合がある。

＜例＞ 0004 〔對象——𠩺〕

7. 某氏の字說論著中の摹本に問題があり、それが字釋および参考欄の記述内容に影響を與えていると考えられた場合、「某摹」としてその摹本を掲げ、このことを明示していることがある。

＜例＞ 1468 〔嚴摹——𠩺〕

8. 當欄はあくまで原典検索の際の一應の参考の資として提供するに止まるものであり、これからの直接の論考への引用は、混亂・誤解を招く恐れもあるため、嚴に慎まれない。當欄については、遺憾ながら必ずしも一貫した方針に基づく統一性のある編集を行ないえなかった。そのことの原因等は、本書“あとがき”を参照されたい。

## II f 「出典」欄について

1. 「出典」欄には、當該字說の出典を、原則として後付の「文獻目錄」中に示される編著者名と當該論著の發表年（文獻を特定するための a・b・c・・・を含む）とによって略記し、次いでその字說の當該文獻中での所在箇所（卷數と該當箇所）の頁數とを記した。従って、本「字釋綜覽」中の字說の文獻名は、本欄に示す編著者名と文獻發表年に基づいて、「文獻目錄」中より検索されたい。
2. 同一論文が複数の著作に収められている場合は、まず著者名の次に原刊年を記し、次いで編者が實際に採取作業を行なった著作の刊行年を（ ）で括って記し、更にその後、その著作中の該當頁數を記した。例えば「馬叙倫

1941(1958):12」は、「馬叙倫の当該論文は、1941年の原刊であり、1958年にも（或いはそれ以外にも）再刊されているが、編者が採取作業に用いたのは1958年再刊本からであり、次に示されている12は、1958年版の12頁である。」の意味である。

3. 原典の巻数が数字によって示されず、上巻・下巻とある場合は1. 2. , 上巻・中巻・下巻とある場合は1. 2. 3. に換えて表示した。原典が葉数で記されている場合には、その葉の表をa, 裏をbと記して区別した。例えば「陳邦懷1959a:2.16b」は、「陳邦懷『殷代社會史料徵存』1959年刊の下巻第16葉の裏に該當箇所が存する。」の意味である。
4. 該當箇所が、連続する複数の頁に互る場合には、その最初の頁数と最後の頁数を記し、両者の間にハイフンを挿入した。例えば「于省吾1979a:71-73」は、「于省吾『甲骨文字釋林』1979年刊の71頁から73頁にかけて、該當箇所が存する。」の意味である。
5. 該當箇所がある頁以降に存在する場合には、「最初の頁数ff.」と記した。例えば「島邦男1959:104ff.」は、「島邦男『殷墟卜辭研究』104頁及びそれ以降に、該當箇所が存する。」の意味である。
6. 『集釋』からの引用が多いため、當書の略號として\*印を用いた。このうち、當書から引用された李孝定以外の人の釋は、原載文獻に関するデータを記し、次に『集釋』についてのデータを記した。

<例> 0001 羅振玉1915:2.1-2 \*1.0002

また、當書における李孝定自身の説は、次のように記した。

<例> 0001 李孝定 \*1.0006-0007

『集釋』に出典に関するデータが缺如するか、または誤っており、それを編者が補訂した場合には、その情報を〔 〕で括って示した。

<例> 0040 柯昌濟1921:[200]

『集釋』に出典に関するデータが缺如しており、それを編者が補い得なかった場合には、〔?〕を付した。

<例> 0033 顧實〔?〕

0001 丁山1928a:[?]

『集釋』中に収められている發表年不明の論著

については、「19XX」と記し、『集釋』の刊行年である1965年の直前に編入した。

<例> 0002 陳柱19XX

### III 「文獻目録」について

1. 本文獻目録中には、字釋採取作業の過程において対象とした文獻のうちから、
  - ①現實に字釋を採取した論者
  - ②甲骨學を主題とした論者
 を収録した。従って、當文獻目録に挙げられていても、必ずしもその文獻中より字釋が採取されていない場合もあるが、本索引の作業範圍を記録・明示する觀點から、②の場合も文獻目録中に加えておいた。また、實際には字釋採取作業の対象としたが、結果的に採取しなかった文獻のうち、その文獻標題から、甲骨學專著と考え難いと判断した文獻は、これを文獻目録中より省いた。
2. 目録は使用言語により、漢字文獻と歐文文獻とに二分した。一著者の論著が漢字と歐文の雙方にまたがる場合には、収録文獻数が多いものの方に取りまとめ、少ない方に検索のための表示を行った。
3. 掲出した文獻が二度以上に互って刊行されている場合においては、原則として第一次刊行の年次を以って文獻検索のための略號とし、これに基づいて配列した。
4. 同一論文が複数の著作中に収められている場合は、まず著者名の次に原刊年を記し、次いで編者が實際に採取作業に用いた著作の刊行年の下二桁のみを( )内に記した。
 

<例> 馬叙倫 1941(58)
5. 同一著者が同一年に複数の論著を刊行している場合には、刊行年の後にa・b・c・・・と記して文獻を區別した。その際、その年の第一の論著は刊行年のみ、第二の論著は「刊行年a」、第三の論著は「刊行年b」・・・と記した。例えば「丁山1982a」は、「丁山が1982年に發表した複数の論著のうちの第二に配列されている論著」の意である。尚、同一年内の論著の配列は任意であって、同年内の刊行順等を示すものではない。
6. 一文獻が複数の著者によって書かれている場合には、原典における頭書の編著者名の下に文獻表示を行ない、その餘の編著者名からも検索できるようにした。



7. 字説採取作業を、原典からではなく『集釋』から行なった文獻に關しては、文獻目録の刊行年次の後に \*印を付した。
8. 殷墟以外の、周原その他から出土した甲骨に關する文獻については、文獻目録の刊行年次後に○印を付した。
9. 原著が他國語に翻譯されて別個に出版されている場合、字説採取作業は、原則として原著より行なったが、稀に譯書からなされた場合がある。

#### IV 「字釋索引」について

1. 本索引は、「字釋」欄に記載された文字のうち、諸橋轍次『大漢和辭典』所收の文字に限り、これを當辭典の構成に準據して配列した。
2. 當辭典・第13冊末尾に「補遺」として掲げるうちの該當字は、その文字の本來收められるべき部首・字畫の末尾に收めるとともに、索引末尾にも一括重出せしめた。
3. 「字釋」欄中にはこれ以外、甲骨文字をそのまま隸定して楷書化した、現行漢字には無い字形（いわゆる Direct Transcription）の文字も多數含んでいるが、配列に問題がある等の理由から除外した。

#### V 「『甲骨文編』内相關番號檢索表」について

1. 當檢索表は、まず『文編』文字域に對應する『綜類』文字域の全てを檢索し、次いでその『綜類』文字域に對應する『文編』文字域を再度檢索して、その結果を表示したものである。
2. この表の基礎をなす『文編』と『綜類』の相互對照表そのものに多くの問題の存することについては、當凡例 II b-2 を参照されたい。その上で、當表は、上記の方法により機械的に作成されたものであり、下記目的のための個別の検討を経たものではない。
3. 本書の「字釋綜覽」は、『文編』文字域に準據して字釋を配列している。既述のように『文編』文字域に問題があると考えた場合に、これに變更を加えている（當凡例 II-2 参照）が、これ以外にも、なお文字域設定に問題があると思われる場合が少なからずある。その結果、關連字釋が別の箇所（別の文字域）に配屬されている場合が無きにしもあらずであり、その場合、相互に参照することは不可能になっている。

『文編』文字域と『綜類』文字域とが整合しないため、『文編』において別字と見做されているものが、『綜類』の一文字域内に收められている場合が少なくない。この場合、『綜類』番號を基準にして言えば、そこに複数の『文編』番號が對應していることになる。従って、上記の如き方法に基づいて、ある『文編』番號は、『綜類』番號を媒介として上記の意味において相關する『文編』番號に結びつけられることになる。そのため、この相關『文編』番號内に配屬された字釋をも参照すれば、上記の『文編』に起因する問題點をある程度まで解消しえよう。當檢索表は、この目的のために作成されたものである。

#### VI 「『殷墟卜辭綜類』・『甲骨文編』檢索表」について

1. 本書を甲骨原字からも檢索可能にするため、特に當表が作成された。この目的のため、甲骨原字から檢索可能である『綜類』を基に、『文編』番號が檢索できるよう、對照番號を表示したものである。
2. この表の基礎をなす『文編』と『綜類』の相互對照表そのものに多くの問題の存することについては、當凡例 II b-2 を参照されたい。その上で、當表は、上記の方法により機械的に作成されたものであり、下記目的のための個別の検討を経たものではない。
3. 『綜類』部首番號一覽は、島邦男『殷墟卜辭綜類』（1971年第2版）「部首」に新たに部首番號を加えて檢索に備えるとともに、當檢索表の目次としたものである。
4. 當表は、『綜類』本文での文字域の見出し字を對象として作成した。（『綜類』目次との間には、僅かながら差異が存する。）
5. 當表は横書きにされた4欄から構成されており、内容は左から右へ以下の通りである。
  - ①『綜類』の文字檢索番號
  - ②『綜類』の本文中の見出し字の甲骨文字
  - ③『綜類』の該當頁數
  - ④對照されるべき『文編』番號
6. ここに初めて公表される新加の『綜類』檢索番號は、近く刊行される『殷墟卜辭綜類』第3版に、そのまま吸収される豫定である。

〈文責・松丸〉



# 目 次

# 序

## 凡 例

字釋綜覽 .....	1
第一篇 .....	3
第二篇 .....	23
第三篇 .....	65
第四篇 .....	109
第五篇 .....	139
第六篇 .....	181
第七篇 .....	199
第八篇 .....	237
第九篇 .....	261
第十篇 .....	277
第十一篇 .....	301
第十二篇 .....	323
第十三篇 .....	355
第十四篇 .....	375
第十五篇 (合文) .....	409
第十六篇 (『文編』未釋字・上) .....	415
第十七篇 (『文編』未釋字・下) .....	533
第十八篇 (『文編』所無) .....	553
第十九篇 (『文編』・『綜類』所無) .....	563

文献目録 .....	579
字釋索引 .....	647
『甲骨文編』内相關番號檢索表 .....	669
『殷墟卜辭綜類』・『甲骨文編』檢索表 .....	685
あとがき .....	719



# 字 釋 綜 覽



# 第一篇

[illegible]


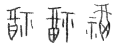


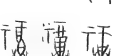
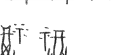
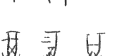
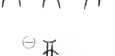




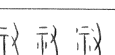


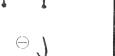



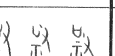

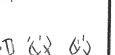
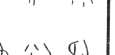
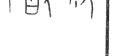







文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
			天 天 天 天 天 天 天 天	人之頂  人之頂顛；大也；地名・方国名；人名	陳煒湛1983：129 于省吾1983d：1 張桂光1984：105-108 林漢1986：72 趙誠1986：14 陳煒湛1987：62 徐中舒1988：3-4
0004 1.2  ⇒史 0388 ⇒事 0389 ⇒使 1003	108-012 301-016	𠄎 𠄎 𠄎 𠄎 𠄎	史  事 史 史 史 史 史 史 史 史 一 史・使 一 史 吏 史 一 史 一 史・吏  史 史 事 事・史  史 史 史・使 史・使・事  史 史・事 史・吏 史 史 史 史 史 史・使・ 史・吏	从又从中，中即簿書，猶今案卷也，故掌文書者謂之史  从又持簡書，執事之象也 从又从中，又者右手，以手持簿書也  貞人為史官 執祭事，兼作冊；𠄎乃祭具 𠄎為田獵之具 score-keeper in archery 史為田獵之綱而网出干者搏取獸物之具也是拿筆向對面寫的樣子  貞人に非ず 一般的祭祀用語；人性でない  恐らく貞人ではない 従右持鑽〔対象——𠄎〕 〔対象——𠄎〕 史祭；大史は諸神先王に対する祭祀 使者或は軍隊を派遣する意〔対象——𠄎〕 即記事也；書の初文 貞人名ではない；祭事  “帝史風”は上帝が事臣の風を命令する 為主記事者之專名〔対象——𠄎〕 與使同字也 𠄎は又頭の長桿に非ず；史は旒を残して上部を切り去った形  “史尸”は周禮の立尸  事の意味にも用いられる  事之本意 本義事字 即𠄎字之簡化  depending on context	羅振玉1915：2.19b-20a *3.0966-0967  羅振玉1915：2.60 *3.0971 玉國維1927：6.1-6 *3.0953-0966 郭沫若1933：137 *3.0967 葛城1933a：9.13 朱芳圃1935：7.6a 陳夢家1936a：97-98 陳夢家1936d：8 Creel 1936：139-140 陳夢家1936e：7-12 *3.0966 馬敘倫1941(1958)：12 *3.0968 平岡1946：276 貝塚・伊藤1953：34-35 島1953：179-180, 229ff. 白川1955a：11, 19 島1956：28 勞榘1957：1-4 勞榘1957：2 白川1957：36 島1958b：339 馬敘倫1958：169, 200 *3.0967 島1958b：29, 199-200, 300-301 池田1964：1.20, 22, 41；2.12, 18, 45-46, 50, 76, 171 赤塚1964：126 李孝定 *3.0968-0970 李孝定 *3.0971-0972；8.2653 林已奈夫1966：87-88  白玉崢1968：17 丁驪1970c：2b 白川1972：121, 132, 226 白川1976：101-102  赤塚1977e(1977g)：609 白川1978：29 于省吾1979a：446 胡澍咸1981a：212 王貴民1982：324-333 伍仕謙1982：95-96 康殷1983：23 胡厚宣1985a：187 Takashima 1985：52-54




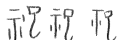






















文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			事 史 事 史 史 史 使	象一根棍子上有杈叉；古人打獵作戰都使用它  大史・小史は官名 一切差遣均可謂之“史” 用如事；任事者之稱；一期貞人名 古以捕獵生產為事，故从又持干即會作事之意；使令；出使；人名；地名	王貴民1986：111 徐中舒1986：3  夏淥・于進海1986：104 張亞初1986：89 黎虎1988：40 徐中舒1988：316-318 徐中舒1988：891-892
0005 1.2	014-001	二 二	上 上 上 上 上 上 上 上 上 上	天界の諸神を總称  “天”の同義詞  尚  上下相對	羅振玉1915：2.13 *1.0023 赤塚1964：101 李孝定 *1.0023 白川1976：12-13 夏淥1980：83 姚孝遂1983：96 林澐1986：21 裘錫圭1986：202 裘錫圭1988a：105-106 徐中舒1988：5-6
0006 1.2 禘 0017	016-001 016-002 016-004	𠩺 𠩺 𠩺 𠩺 𠩺 𠩺 𠩺 𠩺 𠩺 𠩺 𠩺 𠩺 𠩺	帝・禘  帝  帝 東 帝  帝 帝 帝 帝 帝 帝・禘・ 啻 帝 一 帝 帝 帝 帝 帝 帝 帝 帝 帝	帝字上部或从一或从二，殆無定形；為禘祭之禘 象積薪置架形；禘禮  禘祭 讀如策，非帝甲也〔対象——𠩺〕  引伸為禘 或上帝之稱  至上の根源神だが天ではない〔対象——𠩺〕 帝を祀る事〔対象——𠩺〕  動詞としての用法  義與示相似 為禘之初文；上帝；殷先王稱號〔対象——𠩺〕 禘祭〔対象——𠩺〕  祭名，禘 自然を支配する至上神〔対象——𠩺〕 動詞；上帝を主神として四方に祀る〔対象——𠩺〕  主に動詞〔対象——𠩺〕；主に名詞，自然を支配する神，よりましの形〔対象——𠩺〕	羅振玉1915：2.14 *1.0025  葉玉森1923：〔?〕；1934：1.82-83 *1.0027-0028 陳邦懷1925：19 *1.0028 陳邦福1929：2 *1.0029 郭沫若1931：釋祖妣18-19 *1.0025-0027 明義士1935：44 朱芳圃1935：6.10a 平岡1946：209ff. 白川1949b：60-62 池田1952(1981)：446 池田1952a(1981)：67-68  島1953：197, 251ff. 島1953：251ff., 284ff. 加藤1954(1980)：59-60 白川1954：117 李亞農1955：122 陳夢家1956b：440 *1.0031 胡厚宣1956：64  胡厚宣1956：77ff. 伊藤1957：128 饒宗頤1957：8 島1958b：91, 189-219 島1958b：199-219  胡厚宣1959：23ff., 89ff. 貝塚1960：161-162, 178, 563





















[illegible]



文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
0011 1.3 禪 0021 3026 亦□畐 0694 〔檢索〕	015-015 092-005	                                			

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			𤝵 祭 祭 祭 祭 祭 祭 祭 祭 祭 祭 祭 祭 —	五種祭祀之一 五祀の一  接工典祭第一祀序  五種祀典之一 被商伐滅の方國 五種祭祀之一；祭名；方國名或地名〔対象——  〕 祭名；以血祭神；疑即釁祭〔対象——  〕	董作賓1965(1977)：10.94 李孝定 *1.0064-0065 許進雄1968：1ff. 伊藤1975：87ff. 白川1976：48 張秉權1978：460 池田1979(1981)：412ff. 嚴一萍1981a：115 常玉芝1983：233 林漢達1986：67 常玉芝1987：139, 150 馮時1988：96-97 徐中舒1988：18-19  徐中舒1988：30
<b>0014</b> 1.4 亦曰巳 1704 【檢索】	048-004 048-014	                   	祀 巳 祀 祀 祀 祀 巳 它 巳 祀 一 祀  祀 巳 巳 子 祀 祀 巳・祀 祀 巳  巳 祀 祀 祀 祀 祀 巳 巳 祀	商稱年曰祀・祠 祀  跪於生殖神象之前 稱年為祀 稱年為祀 一年為一祀乃帝乙・辛時之事  祀；巳劣者，即祀賓，俱祭名  地名  は配祀をトすること；紀年は第5期に始まる  象子之跪也〔対象——  〕  蛇のみならず広く生靈を指す；神の授ける精霊の意  訓為祭  祭也；祭先公先王一周為一祀；人名；地名	羅振玉1915：3.53b *1.0067 商承祚1923：1.4b-5a *1.0067 商承祚1925：113 郭沫若1931：釋祖妣12 *1.0067 朱芳圃1935：6.8b 胡厚宣1942：7-14 董作賓1945：1.3.1, 9, 11 *1.0068 加藤1948(1980)：449 周谷城1956：13a-15a 饒宗頤1957：4 張秉權1957：2.1.308 島1958：136 島1958b：202, 506  李孝定 *1.0069-0070 張與仁1966：1 田倩君1966b：3 白玉崢1968：9 許進雄1968：74 丁驥1969：3-4 白川1976a：105, 220 張秉權1978：460 赤塚1981a(1989)：279  裘錫圭1982：184-185 常正光1982：53-55 陳煒湛1983：170 溫少峰・袁庭棟1983：96 徐中舒1983：14 陳煒湛1983：170 丁驥1986a：28 趙誠1986a：293 裘錫圭1988a：140 丁驥1988a：255 徐中舒1988：19-20
<b>0015</b>	—			亦曰沮(1267)	








文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
1.5		𠄎 𠄎 𠄎		亦曰且(1618)	
0016 1.5	075-002	𠄎 𠄎 𠄎	𠄎 𠄎 𠄎 𠄎 𠄎 𠄎 𠄎 祭名	疑爲祔之省  象石函之形 𠄎 = 洞穴	王國維1917a：18 *1.0075 孫海波1934：1.5 *1.0075 朱芳圃1935：7.20a 陳夢家1937a：63 金祥恆1960a：1.23 喬健1960：24 李孝定 *1.0075-0076 丁驪1969：3 徐中舒1988：22-23
0017 1.5	—	帝		帝(0006)	
0018 1.5 亦曰兄 1065 亦曰 7015	003-012 003-124 003-126	𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 ⊖ ⊖	祝 祝 祝 祝 祝 祝 祝 祝 祝 祝 祝 祝 祝 祝 祝 祝 祝 祝 祈 祐 祝 祝 祝	象灌酒；下拜於神前 跪於神前灌酒也  象跪而有所禱告 鬼〔対象—— 一般的祭儀  は人の上に祝冊を掲げている形；禱と同声同義  似人跪拝形，加 即面神而拜 祝の異體〔対象—— 跪於示前禱告 動詞；名詞  異體字〔対象—— 祭名，方國名；象人跪於神主前有所禱告之形	羅振玉1915：2.15 *1.0083 商承祚1923：1.6 *1.0083 商承祚1925：113 郭沫若1931：釋祖妣12 *1.0083 陳夢家1936b：567 董作賓1951c(1977)：9.669-670 島1953：174 加藤1955(1980)：120ff. 白川1956c：69-70, 76  張秉權1957：1.2.263 王恆餘1961a：99-118 *1.0083-0084 池田1964：2.88 李孝定 *1.0084-0085 李棧1968：185-186 白川1976：69 赤塚1977f(1977g)：627 許進雄1977：34 白川1978：45 白川1979：173 嚴一萍1981：24 溫少峰・袁庭棟1983：341 康殷1983：204 姚孝遂1983：104 赤塚1984(1989)：337 徐中舒1988：24-25
0019 1.5 〔檢索〕	084-012 116-006 116-008	𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗	𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗	即旂之本字，假為祈求  从𡇗𡇗聲 𡇗旂之別體，非𡇗	王國維1917a：73 *1.0089 王襄1925：5 *1.0089 唐蘭1935：3.29a *7.2219 楊樹達1954a：49b *7.2220 董作賓1956a(1977)：12.82 張秉權1957：2.1.355

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			一 斬 一 祈 斬 斬 斬 斬 祈 斬 斬	地名 地名，侯名；祭祀對象〔対象——  〕  の異體か；神名〔対象——  〕  人名 假為祈求，與金文同；旂 人名・地名  蕲；漢女祁県南 神祇名，地名	島1959：108 貝塚1960：242 貝塚1960：339 董作賓・嚴一萍1963：1.2b 池田1964：2.74, 84 李孝定 *1.0089-0090；7.2219 張秉權1967：757 李殿魁1968：4-5 白玉崢1972a：6b 白川1976a：20-21 金岳1986：70 徐中舒1988：25-26
0020 1.6 亦⇨御 0207	003-076		禦 御 禦 禦 禦 禦	 ・  ・  象人持午御馬狀 為祭祀之名 捍禦之稱  祭名	孫海波1936a：57；1937a：23 *1.0091 楊樹達1954：17 *1.0091 李孝定 *1.0091 白川1976：106-107 徐中舒1988：26
0022 1.6 【檢索】	015-017 127-003 128-004	  	斗 裸 升 福 裸 祿 祿 祿	登の假借  祭名  焉  祭名	島1958b：303 貝塚1960：625 李孝定 *1.0103 金祥恆1966e：5 白川1976a：81-82 許進雄1977：226 于省吾1979a：37 赤塚1983a(1989)：183
0023 1.6	128-002	  	斗 福 祕 升	登の假借  祀神之室 祭名；舉行祭祀之地	島1958b：303 金祥恆1966e：5 于省吾1979a：39 徐中舒1988：27-28
0024 1.6	108-013	 	史 昶 昶 昶	本来祭祀の意味 祝 从示从叀 祭名	白川1956c：80 黎正甫1965：19 李孝定 *1.0109 徐中舒1988：29, 316-317
0025 1.6	—		𡗗	从示从貝	李孝定 *1.0109
0026 1.6	098-010		禱	殆鬯之繁文	郭沫若1937：79a *1.0110
0027 1.6	005-071	  	𡗗 祿 裸 禱 禱 登 禱	蒸  昇・登；祭祀用語，登進の意	商承祚1923：5.7b *5.1673 楊樹達1954：32 *5.1676 貝塚1960：461 池田1964：1.28 李孝定 *5.1676-1677 嚴一萍1965a：1 蔡哲茂1979：31

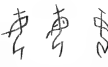
文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
0028 1.6 《檢索》	015-009 015-013	𣎵 𣎶	叙 𣎵 柴 叙・塞 叙 叙 柴	祭名 祭名 柴祭  祭名；用牲法	貝塚1960：383 李孝定 *3.0930-0932 白玉崢1969a：12-14 于省吾1979a：35 王輝1982：261 赤塚1984(1989)：396 徐中舒1988：20-21
0029 1.6 《檢索》	015-010	𣎷	叙		丁驪1983c：48
0030 1.6 《檢索》	044-038	𣎸 𣎹 𣎺 𣎻 𣎼 𣎽 𣎾 𣎿 𣏀	禡 彝 集 𣎮 𣎯 禴 桑 集 𣎰 禳 禳 禳・叙 禳 集 禳 禳	持佳之祭 祭名；後段以為宗廟之鼎彝 所薦不必是鷄  冠娶之禮  鳥類を供えて祭る 神前に鳥を供する形象で祭名 象薦鷄之祭  祭名 於先王之日干名之前一天受祭	葉玉森1923：11；1934：1.57 *1.0105 胡光煒1934：〔?〕 *1.0105 郭沫若1937：25a *1.0106 董作賓1945(1977)：6.98 高去尋1949：156-162 張秉權1957：1.2.260 陳邦懷1959：10a-10b 金祥恆1959：1.6a *1.0106 貝塚1960：446 池田1964：1.11 李孝定 *1.0106-0107 許進雄1977：43, 186 姚孝遂1981：63-64 丁驪1986：109-110 王貴民1986：112 常玉芝1987：60 陳克長1988：85
0031 1.7	109-002 109-008	𣏁 𣏂 𣏃 𣏄 𣏅 𣏆	冊・誓 冊 示冊 冊 冊 誓 冊 一 冊 一 誓	communicate with the 示 spirits by means of a book  冊告の祭礼；犠牲を誓告する意  誓と通用〔対象——𣏇〕 冊祝 犠牲を析いて列ねる儀礼 冊；簡冊；讀爲刪，砍也，斫也，用牲法	商承祚1925：116 Creel 1937：38  Gibson 1937：12, 18 貝塚1960：479 池田1964：1.114-116；2.173 赤塚1977f(1977g)：778 許進雄1977：184 島1980：16 賈士衡1980：15 赤塚1984(1989)：407 徐中舒1988：499
0032 1.7	—	三	三 三 三 三 三	動詞；不是疑問副詞 代表全体和整体  表示数目	李達良1973：63 張秉權1975：379-382 李孝定 *1.0111 姚孝遂1983：96 徐中舒1988：31-32
0033 1.8 《檢索》	132-001	𣏇 𣏈 𣏉 𣏊 𣏋 𣏌	王 王 王	象地中有火省其上畫 即天下所歸往之往字 士・且・王・土同係牡器之形	羅振玉1915：2.19a-19b *1.0113 顧實1925：〔?〕 *1.0122 郭沫若1931：釋祖妣16-17 *1.0114-0117



[illegible]

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			一 一 丰 玉 玉 玉 玉	〔討論有り〕 多数の意 玉的個體單位 象三玉之連  計玉之量詞	張秉權1957：1.2.204-205 赤塚1964：125 黄載君1964：434 李孝定 *1.0131-0132 白川1976a：239-240 高明1980：89 徐中舒1988：34
0035 1.8	028-019	   	璆 一 璆 璆 璆 一	璆之古文；地名 地名 第5期王田地  地名	郭沫若1933：146 *1.0143-0144 島1958：140 松丸1963：76 黄然偉1965a：48, 56 李孝定 *1.0144 徐中舒1988：370
0036 1.8	134-003 134-004	  	珏 珏 珏 珏 珏 朋 珏 珏 珏 珏	即朋字  祭祀用語 古陳玉以卜；“取玉”二字可解為采礦石以取玉 貨幣單位 象頸飾，假借為朋 計玉之量詞，二玉相合一珏	商承祚1925：113 王國維1927：3.20 *1.0145-0147 那志良1955：21 貝塚1960：294 饒宗頤1957：3  黄載君1964：432 池田1964：2.75, 106, 175 李孝定 *1.0147-0150 白川1976a：240 徐中舒1988：37
0037 1.9	148-001	三	三  川 彤 三 彤 上下 江 气 乞 气 气 气 一 一 气 降 乞 气 彤 气 气 乞 气 气 气	與至連文，其義不明  古川字；川至即盛至 繼續不絕也  為上下或下上合文 表示未來者，訓為將意 即迄，終止為訖  乞・迄・訖 雲氣；讀為迄・訖 當為迄至也 おそらく順至の意 大に行う意；祭儀に慣用  降字的別構  指雲气，段為迄也 匂予 およぶ，およんで  气求之气，迄至之迄，終止之訖	商承祚1923：1.6；1933b：14, 48 *1.0151-0152 郭沫若1933：79, 91 *1.0152-0153 容庚1933：31 *1.0151 朱芳圃1933：1.6 *1.0151 孫海波1934：8.12 *1.0152 葉玉森1934：2.51；6.29 *1.0151 李旦丘(金祖同1939：3引) *1.0153 于省吾1940：55-58 *1.0157 管燮初1953：38 董作賓1953c(1977)：2.773 楊樹達1954a：45b-46a *1.0157 丁山1956：10 *1.0157-0158 白川1957b：92 赤塚1960：113 貝塚1960：329, 358 李平心1960(1983)：316 董作賓・嚴一萍1963：1.4b 池田1964：2.20, 32, 59 池田1964：2.156 李孝定 *1.0158 魯實先1969c：8 松丸1970：55 白川1976：197-198 許進雄1977：26 于省吾1979a：79

[illegible]

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			身 屯 屯 匹 匹 屯 包 包 箋 屯 屯 一 一 一 一 一 屯 茅 暑 矛 一 淳 一 屯 屯 屯 秋 屯 一 一 一 屯 屯・莒 互・屯・牙 昏 屯 屯 屯・莒 屯 屯 屯 屯 屯 一 屯 屯 屯 屯 一 屯 屯 屯 屯	象妊身形，左右二骨為一身 假為純 即屯省文，通純，莒 骨白刻辭語；對也 對也 貢品 即是被俘的淮夷 純，義為一對 地名；嶽之省 地名 左右一對的肩胛骨 可能是一個方國或氏族之名 侯名 訓束；純束也 矛字即茅之初文 夏の意〔対象——𠂔(人363)〕 包的假借〔対象——𠂔(人1091)〕 “(”和“)”合在一起；對 即對；淳・對與朋通訓 夕ではない 對 純=裹束 象龜甲腹背一對 人牲 異族奴隸之名 屯？ 人牲 屯日；當與湄日相對 骨白刻辭；“對”の意；人名“侯屯” 表示一對胛骨 聚合在一起的一對牛胛骨的形象；多用如“對” 讀為對 龜甲 骨版一對，一左一右為一屯；多屯為具備五彩之袞衣；讀為春，年也；人名；地名 純・全 屯族	曾毅公1939：6.18 *1.0181-0182 孫海波1940：22a-22b 于省吾1940：1-4 *1.0182-0187 胡厚宣1944h(1944m)：64b *1.0181 胡厚宣1946：1.42a 董作賓1948(1977)：3.1160 吳澤1949：306 郭沫若1950：37 李亞農1951：229-230 李平心1956(1983)：155-156 李學勤1957：128 饒宗頤1957：3 白川1957a：33 白川1957c：236 張秉權1957：1.1.126 島1958b：432 陳邦懷1959：35b-36b 魯實先1959：3 *1.0180-0181 貝塚1960：225 貝塚1960：351 黃載君1964：433 李平心1964(1983)：83 池田1964：2.52 董作賓1965(1977)：10.68 李孝定 *1.0187-0189 屈萬里1965：3 白玉崢1969：6 丁驥1969f：106 李楨1970：269-271 胡厚宣1974a：59 赤塚1977b(1977g)：108 姚孝遂1979a：359-360 于省吾1979a：1 丁驥1980e：111, 114-115 赤塚1981(1989)：104 Chow Kwok-ching 1982：274-276 羅琨1982a：134-135 溫少峰・袁庭棟1983：90 姚孝遂・肖丁1985：196 陳煒湛1985a：130 蕭良瓊1986：33 張桂光1986：180 陳煒湛1987：93-94 丁驥1988a：255 徐中舒1988：45-46 朱德熙1988：164-165 宋鎮豪1989：141
0041 1.10	012-001 012-011		敏		羅振玉1915：2.60a *1.0192； 12.3599, 3611



















文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
0278 〇晦 0811 亦〇女 1412 亦〇母 1420 【檢索】	012-020 012-022		每 每 每  母 一 每 每 妻 妻 一 每 悔 每 每 母 每 每 悔 每 每 一 每 每・晦 母 每 每 每 每	晦・陰 假為霧 悔；假為罫；罫網也  孳乳為晦 𠂔之變體〔対象——〕 殆假為賄 昏  妣；夾と同義 地名 〔毎が母・女と區別される例〕  𠂔(若)と関連あり〔対象—— (前2.2.6)〕 晦の義；悔の義 首上帶笄之女 段為晦・悔・母 悔・晦・霧；母・母の意あり 天氣陰晦 以毛羽飾加於女首；毎・美音義相同  女 晦  女俘 𠂔の“v”は女・母と區別する為の記号  晦；“暮”よりあと，“夕”よりまえ 母・美；“弗毎”は“弗母”即ち二重否定又は“弗美” 母；讀為悔，讀為晦	董作賓1928a(1977)：2.534 胡光燁1928：2.3 *1.0191 郭沫若1933：83, 129, 206 *1.0191-0192 孫海波1934：1.8 *1.0193 葉玉森1934：2.3 *1.0192-0193 郭沫若1937：206 *1.0191 金祖同1939：6 *1.0193 白川1954：123 白川1954a：28 島1959：99 貝塚1960：560 赤塚1961a：144 水上1961：73-74 池田1964：1.67, 125, 137, 139；2.64 董作賓1965a(1977)：10.92 李孝定 *1.0193-0194；7.2193 丁驥1970a：2a 李棧1970：308 王獻唐1970：1b 白川1972：106 胡厚宣1974a：60 白川1976a：127-128 于省吾1979a：454 姚孝遂1979a：373 趙誠1981：214 溫少峰・袁庭棟1983：132 雷煥章1985：26 姚孝遂1985：127 丁驥1988a：253  徐中舒1988：46-47
0042 1.10 【檢索】	026-017 027-040		萑 萑 一 萑 萑	地名 胡官切 地名  地名	郭沫若1933：別二8 *1.0201 金祥恆1959：1.14a *1.0201 島1959：101 葉玉森(?) *1.0201 李孝定 *1.0201
0043 1.10	026-018		朝 萌 萌 萌 麟 朝 朝 萌 朝 朝 朝 一 朝 夢・萌	引申為廟字   萌     あさ；革新派 地名	羅振玉1915：2.6 *1.0203 王襄1920：1.3 *1.0205 商承祚1923：7.3 *1.0205 商承祚1925：118 郭沫若1933：170 *1.0204-0205 朱芳圃1933：7.3 *1.0203 唐蘭1934：47-48 *1.0205-0207 孫海波1934：1.8 *1.0203 董作賓1945(1977)：6.34 董作賓1951c(1977)：9.674-675 董作賓1953d(1977)：1.77 島1959：110 田倩君1962a：1 董作賓・嚴一萍1963a：1.7a


文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
			朝  萌 朝 朝 萌 朝 朝 朝	地名  “旦”より“食日”までの間 表示下弦月時日方出月尚可見の清晨景象 日始出之時，與莫（暮）相對；地名	董作賓（董氏所藏說文詁林：2953b朝字條眉批） *1.0203 李孝定 *1.0203-0205, 0208 白川1976a：107-109 溫少峰・袁庭棟1983：6 宋鎮豪1985a：310 姚孝遂1985：120 裘錫圭1988a：129 徐中舒1988：731
0044 1.10	—			𣎵(0532)	
0045 1.10	—			𣎵(0411)	
0046 1.10	003-050		若 𠂔 若 若 𦰩・若  若 若 若 若 若 若 若 若 若 若 若 若 若 若 若 若 若 一	象諾時巽順之狀 若；卜以吉為順 求晴之卜 象順服之形 即篆文爻字  巽順之義 順，善；吉祥之意  “不若”は川澤山林の怪異 祖先の許諾；神意に従う意 毎と関連；柔木を振って雨を請う 卜問順不順（或利不利）也  順の意 象一人跽而理髮使順形 假借為爻  諾          連詞，表示假設 順也；如也，若茲每連用；讀為諾麼，許也	羅振玉1915：2.56a *6.2051 孫詒讓1917：1.14b *6.2056 郭沫若1933：別二4a *6.2052 明義士1935：19 王國維1940：17.史籀篇疏證21a *6.2056-2057 董作賓1951c(1977)：9.669-670 董作賓1951d(1977)：8.339 董作賓1956b(1977)：1.42 加藤1958(1980)：402-411 白川1958f：29 貝塚1960：153-155 水上1961：74, 80 李平心1962(1983)：52 金祥恆1962：19 池田1964：1.112 葉玉森〔?〕 *6.2052 李孝定 *6.2052-2056 白玉崢1969b：3-4 白川1972：22 白川1976：254-255 許進雄1977：30 白川1978：81 白川1979：239 陳煒湛1980b：191 嚴一萍1981：20 Chow Kwok-ching 1982：298-299 趙誠1986a：292 徐中舒1988：675-676
0047 1.11	042-007		葭 蘆 一 葭 蘆・葭 葭	殆菹 藪；蘆＝葭 東夷の敵國 履中草	羅振玉1915：2.8b *1.0235 陳邦懷1925：3, 16 *1.0235 島1958b：419-420 金祥恆1959：1.13a *1.0236 董作賓・嚴一萍1963a：1.10a 李孝定 *1.0236



文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			陷 一 坎 色 埋 埋 埋 阱 藪	𡵓・𡵓・𡵓・𡵓  指陷阱  地中に埋めて祭る儀禮 即埋于土 象陷獸於穽之形；人名〔対象——𡵓・𡵓〕 瘞也，即藪牲之祭〔対象——𡵓・𡵓〕	于省吾1979a：270 姚孝遂1981：35-36 Chow Kwok-ching 1982：11-12 方述鑫1982：293-294 夏淥1983：104 赤塚1984(1989)：310, 373 陳煒湛1987：87 徐中舒1988：555-556 徐中舒1988：56
0050 1.11	084-015		折 一 折 折 一 一 折 折	地名    象以斤斷草之意  地名；象以斤斷木之形	金祥恆1959：1.14 *1.0225 島1959：110 金祥恆1965g：1 李孝定 *1.0225 白川1976：174-175 許進雄1977：77 于省吾1979a：341 徐中舒1988：57
0051 1.11	026-007 027-046		一 𡵓 芳 芳 蕒 芳 芳 芳	地名 族名     疑為方国名	島1958：139 貝塚1960：661 嚴一萍1965d：2 許進雄1977：218 王貴民1980：58, 60 裘錫圭1985a：227 徐中舒1988：57
0052 1.11	026-009 062-039 062-040		蒿 一 蒿 蕒 蒿 蕒 蒿・高 蒿 蒿 蕒 蒿	地名  地名   地名 地名；从艸高聲	孫海波1934：1.10 *1.0227 島1958：126 金祥恆1959：1.14 *1.0227 董作賓1962a(1977)：10.76 李孝定 *1.0227 黃然偉1965a：64 赤塚1977b(1977g)：132-133 高明1980a：121 丁驪1980e：114 陳煒湛1987：94 徐中舒1988：57-58
0053 1.11 『檢索』	027-042 027-043 027-044 139-005		夏  夏  𡵓 春 夏  暮・明 春 一 野・暑 春 春	即說文𡵓，𡵓段為遂・嵒；用為紀時  地名 春より夏の方が妥当	葉玉森1924a：〔?〕；1934：2.9 *1.0229 董作賓1931：〔511-514〕；1945：2.9.39 a *1.0230, 0232 唐蘭1939：23 *1.0230-0231 于省吾1940：1-4 *1.0182-0187, 0232 吳澤1949：171 丁山1956：3-9 *1.0177-0180, 0233 陳夢家1956b：226-227 *1.0231 島1958：139 貝塚1960：225 李孝定 *1.0232-0233 屈萬里1965：4



文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			春 春	紀時名詞；地名	于省吾1979a：2 徐中舒1988：58-59
0054 1.12	081-009		艾 折	艾 地名；象以斤斷木之形	裘錫圭1980a：153 徐中舒1988：57
0055 1.12	026-006		一 莧・芥 莧 害	地名  地名	島1959：112 于省吾1979a：405 陳漢平1985：108 徐中舒1988：63
0056 1.12	009-007		一 茹 一	地名 地名 地名	島1959：109 李孝定 *12.3550 徐中舒1988：1294-1295
0058 1.12 《檢索》	018-016 018-018 024-019	   	農 隱 薺 一 薺 薺・薺 雙 薺 薺 薺 薺 一	第4期王田地〔対象——  〕  動詞 說文薺字＝拔田草  農；“農郊”（近郊）を指すか  疑為方国名；薺為薺，農之初文〔対象——  〕 地名〔対象——  〕	郭沫若1933：別一9a *1.0238 董作賓1956a(1977)：12.34 屈萬里1961：249 *1.0237 松丸1963：76 李孝定1964：41-43 李孝定 *1.0237-0238；3.0841-0842 胡厚宣1976：15-16 白川1976a：158 裘錫圭1985b：91 宋鎮豪1985a：314 徐中舒1988：60-61  徐中舒1988：61
0059 1.12 《檢索》	026-014 026-015 026-016	     	莫 暮 暮 暮 暮 苜 莫 苜 莫 替 莫 莫 莫 苜 莫 莫 莫 莫 暮 一	疑段為幕   夕方（革新派） 暮  暮の簡體か 莫の異體   第4期王田王後地  祭祀用語か 暮；夕暮の義   大概為莫〔  〕の異體〔対象——  〕  柴祭之一種〔対象——  〕	羅振玉1915：2.6 *1.0241 郭沫若1937：94 *1.0241 董作賓1945(1977)：6.34 董作賓1951c(1977)：9.674, 676 董作賓1953d(1977)：1.77 饒宗頤1956a：21a-21b 金祥恆1959：1.15a-15b *1.0241 貝塚1960：486 貝塚1960：513 屈萬里1961：228 *1.0242 田倩君1962b：1 金祥恆1963：6 松丸1963：74 金祥恆1964d：55 池田1964：1.20 池田1964：1.66 李孝定 *1.0241-0242 黃然偉1965：41 魯實先1969e：9 白川1976a：264-265 許進雄1977：220 常正光1982a：143 王輝1982：256













文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			暮 暮 暮 𡇗 莫 莫 莫	表示時間概念 暮 象太陽落到草叢的景象 “暮”的初文；字形以日在叢林或草莽之中 表示日將落下 日且冥也，日將落之時也；方國名	溫少峰・袁庭棟1983：76 姚孝遂1983：101 中國社會科學院1983：1035 雷煥章1985：85 林澐1986：79 裘錫圭1988a：129 徐中舒1988：61-62
0060 1.13 【檢索】	026-017		一 𡇗・莫 暮 暮 暮 暮 暮 暮	第4期王田地 暮 莫の繁文 “每”（晦）より前，“昃”よりあと 即莫，暮；当日傍晚	松丸1963：75 許進雄1977：182 陳邦懷1982：127 溫少峰・袁庭棟1983：76 中國社會科學院1983：10 龍仁德1984：107 姚孝遂1985：121 肖楠1986：270

## 第二篇

文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
<b>0061</b> 2.1 【検索】	149-001		小 小 小 小 小 小 小 小 小 小 小 小 小 小 小 小	作三點示微小之意  小采は午後6時；小食は午後4時 “小衆”は衆人の数を減らす意  象細小如雨點形，故借作省文雨 象徵細之形    與大對稱   微，細；小食；小采；集合廟主・集合宗廟之區別字；卑也	商承祚1923：2.1 *2.0245 商承祚1925：113 董作賓1953d(1977)：1.78 島1958b：491-492 白川1958f：12 葉玉森(?) *2.0245-0246 李孝定 *2.0246 白川1976a：205 于省吾1979a：456 陳煒湛1983：146 白玉崢1985：98 趙誠1986：12 裘錫圭1988a：111 徐中舒1988：65-66
<b>0062</b> 2.1	149-002		少 雹   小 少 少 少 少 少 少 少 少	與沙字形同 象冰雹；又古少字   與小同字 與小同意；小少爲抽象之象形   與小的意思近似   少與小同義	羅振玉1915：2.74a *2.0247 王襄1920：2.4；11.51；1925：天象13 *2.0247-0248 葉玉森(?) *2.0245-0246 李孝定 *2.0247-0248 白川1976a：205-206 于省吾1979a：456 陳煒湛1983：145 趙誠1986：12 裘錫圭1988a：111 徐中舒1988：66-67
<b>0063</b> 2.1 【検索】	145-001		八 八 八 八 八 八 八 八 八 八 一	象兩臂 紀數以八為近 公の省文か 帚八白；帚八を代表とする諸帚の後宮の地紀數字   指事  数詞；地名〔対象——ハ・ノ〕 地名〔対象——ノ〕	馬敘倫1941(1958)：38 *2.0249 于省吾1943：30-33 *2.0249-0250 貝塚1960：469 大嶋1964：93 李孝定 *2.0250 張秉權1975：356 白川1976a：146 于省吾1979a：99 裘錫圭1988a：4 徐中舒1988：67-68 徐中舒1988：76
<b>0064</b> 2.2 【検索】	001-001 080-004		分 分 分		饒宗頤1952：9 李孝定 *2.0251 白川1976a：146

[illegible]























文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
0069 2.2  ⇨ 4212 《檢索》	062-002 301-088	𠂔 𠂕 𠂖  𠂗 𠂘  𠂙	余 余 舍 余 余 余 余 余 余 余 余 余 余 余 余 余 余 余 一 余 余 余	説文曰、…从八舎省聲 上从口下从手，以手指口 舎之省 多子中の特定身分の称号 〔余一人について〕 単なる代名詞ではない；特定の身分呼称 固有名詞 代詞，単数主格 余族；“われ”の意 上似从△，下似从巾或从木  人名・地名  王以外の人物で王と同じく自稱した者    〔余一人について〕 指屋頂  象木棍支撐屋頂之形 人称代詞 貞人名としては多いが，人名としては少い 第一人称代詞；貞人名	羅振玉1915：2.71b *2.0277 葉玉森1924：6 *2.0277 陳晉1933：73b *15.4432 白川1954a：34 胡厚宣1957：75-78 白川1957：41-43 赤塚1961a：143 黃盛璋1963：451-452 池田1964：2.35, 142 李孝定 *2.0278 韓耀隆：1965a：6 張秉權1967：697 白玉崢1969：17-18 前川1974：57-58 白川1976a：235 白川1978：39 周生亞1980：127 胡厚宣1981a：15 方述鑫1982：287-288 陳煒湛1983：168 徐中舒1986：3 趙誠1986a：296 丁驪1988a：249 徐中舒1988：72
0071 2.3 《檢索》	085-006	𡵓 𡵔	—	疑為地名或国族名	徐中舒1988：73
0072 2.3 《檢索》	040-011	𧈐 𧈑 𧈒	豕 八虎 豕 虎 一 豕 虎  虎 虎 一	讀為隊  讀為象 〔対象——𧈐? (人377)〕 動物象形字 “遂”の意 八及另一某獸的合文；不吉祥或不順利的意思 災害字 虎 獸名；疑為災禍之義；人名	孫詒讓1917：2.39 *2.0279 王襄1925：雜事15 *2.0279 唐蘭1939：14 *2.0279-0282 貝塚1960：229 李孝定 *2.0282-0283 金祥恆1970a：10a 史景成1972：8a  齊文心1979：76 方述鑫1986：70 徐中舒1988：73-74
0073 2.3	044-058	𦉳 𦉴	一 雀 一	地名 人名 疑為雀之異体；國族名	島1959：112 貝塚1960：351 徐中舒1988：72
0074 2.3	052-002	𩇛 𩇜	龜 龜 一	地名  疑為國族名	池田1964：2.163 齊文心1979：67 徐中舒1988：75
0075 2.3 《檢索》	046-003	𩚰 𩚱 𩚲  𩚳 𩚴	魚 魚 魚  魚 魚 魚	漁；魯；象取魚之具 似與天時有關 魚之繁形；“魚燎”“魚彡”は祭名	商承祚1933b：87a *4.1212 金祖同1939：9 *11.3468 饒宗頤1957：13 董作賓1957b(1977)：9.687-688

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			魚 𩺰 一  頤 魚 魚 魚 魚 魚 魚 一	動詞 嘉魚を神示宗廟に薦める意；饒祖；“鮮”と音義近し  祭祀用語 宗廟に嘉魚を薦める禮 国名  頤＝班賜  疑為祭祀活動	嚴一萍1957：13 白川1958c：25-26 白川1958d：68-70  陳邦懷1959：43a-43b 貝塚1960：260 白川1963：59 池田1964：2.162 李孝定 *11.3468 陳邦懷1966：29 白玉崢1968a：25 徐中舒1988：74-75
0076 2.3 【檢索】	053-002	 	𩺰 辨 采 一 𩺰 采 小甲 小甲 小甲 小甲 小甲 小甲	先王；𩺰  即合文也 合文 “米・𩺰”に非ず 即小甲合文	羅振玉1915：2.16a *10.3143 陳邦懷1959a：2.7a 董作賓・嚴一萍1964：2.2a 池田1964：1.32-33, 107 李孝定 *10.3144 白川1976a：15 嚴一萍1980c：3 方靜若1981：115ff. 常正光1982：64-65 彭裕商・黃奇逸1982：303-304 姚孝遂1985：111, 113 陳煒湛1987：86
0077 2.3 【檢索】	033-001	 	牛 牛 牛 牛 牛 牛 牛 牛 牛 牛 牛 牛	ox；bullock；cattle         牛，羊兩字辭例相同，音義不同，絕對不是同一個字  牲畜名	羅振玉1915：2.26 *2.0287 Gibson 1938：15 戴君仁1961：39-43 *2.0288-0289 徐中舒〔？〕*2.0287 李孝定 *2.0288 黃然偉1965：29 丁驥1966：16b,40b 白川1976：83 高明1980：65 白川1980：81 林漢1986：47  裘錫圭1988a：44 徐中舒1988：78-79
0078 2.4 【檢索】	033-014 034-009 036-011 043-016	       	塵 牡 塵 牡・牡 牡  塵 牡 牡  牡 牡	疑為麤  表示性別  地名 stag；boar；dog；bull；ram 𩺰是男性生殖器	羅振玉1910：22 *10.3073 羅振玉1915：2.27 *2.0291 王襄1920：10.45a *10.3073 王國維1927：6.𩺰牡13 *2.0292 郭沫若1931：𩺰祖妣9-11 *2.0292-0294 葉玉森1934：7.12b *10.3073 Gibson 1938：15 馬敘倫1941(1958)：171-172 *2.0296-0297 唐蘭1949：91 楊樹達1954：1.2-3 *2.0294-0296



























[illegible]





文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			一	養馬牢圈，即後世之廐	徐中舒1988：1072
0083 2.6  亦○勿 1134 〔檢索〕	080-014	             	<p>物</p> <p>物牛</p> <p>物</p> <p>勿牛</p> <p>勿</p> <p>物</p> <p>物</p> <p>物</p> <p>物</p> <p>黎物</p> <p>物</p> <p>犁</p> <p>物</p> <p>物</p> <p>物・犁</p> <p>勿牛</p> <p>犁</p> <p>犁</p> <p>犁</p> <p>犁</p> <p>犁</p> <p>黎牛</p> <p>物</p> <p>犁</p> <p>物</p> <p>勿牛</p> <p>黎</p> <p>犁</p> <p>犁</p> <p>黎</p> <p>物</p>	<p>物亦牛名，勿牛亦即物牛之省，古者謂雜帛為物，盖由物本雜色牛之名，後推之以名雜帛</p> <p>雜毛牛；無作否定詞用者</p> <p>象農具刀耜 假為犁</p> <p>用牛拖犁而耕</p> <p>雜色牛</p> <p>物牛</p> <p>犁・黑</p> <p>黑色</p> <p>黎牛の合書</p> <p>𠂔之合文</p> <p>指屠殺</p> <p>表示雜色牛</p> <p>牛耕</p> <p>𠂔象耒形，𠂔象耒端刺田起土，一舉耒起土為一墾，墾與勿古音同，後世隸定為勿</p>	<p>王國維1917a：10；1927：6.13 *2.0317-0319</p> <p>商承祚1923：2.4；1933b：32a *2.0320-0321</p> <p>商承祚1925：114</p> <p>王襄1925：帝系26a *2.0321</p> <p>徐中舒1930：16</p> <p>孫海波1934：2.8a *2.0321-0322</p> <p>呂振羽1936：42-43</p> <p>郭沫若1937：42b,66a *2.0322</p> <p>Gibson 1938：16</p> <p>胡厚宣1944b：44-47</p> <p>天野1953：246</p> <p>李亞農1955：43</p> <p>貝塚1960：633</p> <p>大嶋1961：91</p> <p>朱芳圃1962：3.184-185</p> <p>池田1964：2.19, 88</p> <p>李孝定1964：44-48</p> <p>李孝定 *2.0323-0330</p> <p>黃然偉1965b：32-33</p> <p>黃然偉1967：12-14</p> <p>張秉權1968：187</p> <p>金祥恆1968d：1ff., 6</p> <p>白川1976a：161-162</p> <p>何烈1977：38</p> <p>康殷1983：10</p> <p>裘錫圭1985a：214</p> <p>沈之瑜1986：157</p> <p>趙誠1986：10</p> <p>彭邦炯1988：51</p> <p>張秉權1988：451-453</p> <p>徐中舒1988：83-84</p>
0084 2.6	—		𠂔		李孝定 *2.0331
0085 2.6  亦○ 3211 〔檢索〕	011-004	      	<p>吉</p> <p>吉</p> <p>吉</p> <p>吉</p> <p>告</p> <p>告</p> <p>告</p> <p>告</p> <p>告</p> <p>告</p> <p>告</p>	<p>小吉；定兆圻之象</p> <p>𠂔或𠂔皆荆也 象薦牛於器以祭之形 造</p> <p>刑牛之斧</p> <p>外寇攻伐を告げる祀 祝告</p>	<p>王襄1925：天象2b *2.0340</p> <p>董作賓1928a(1977)：2.541</p> <p>商承祚1933a：5 *2.0340</p> <p>陳邦福1934：7 *2.0380</p> <p>明義士1935：22-23</p> <p>陳夢家1936a：153</p> <p>吳其昌1936：〔?〕 *2.0342</p> <p>胡厚宣1944c(1944m)：5 *2.0340</p> <p>島1953：134ff.</p> <p>白川1954a：30</p> <p>白川1955a：6</p> <p>白川1955c：6</p>

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			告	𠄎は𠄎(牛)と異なる；木に祝冊を収める器を懸けて掲げる意；説文の𠄎・造の初文もしくは同義	白川1956c：54-56
			吉		張秉權1956：621-638
			告	〔告の内容に就て〕	島1958b：274-279
			告	“侯告”(人名)とは読めない	島1958b：432
			告	外族の侵寇に対して行われることのある祭祀	白川1958d：50
			告	祭名	貝塚1960：143
			吉	上～；王族卜辞に見える	貝塚1960：256, 742
			告	諸侯の名；部の故族	赤塚1961a：146
			告	告祭：禱告の義	池田1964：1.35, 134
			告	〔呉其昌説を駁す〕	李孝定 *2.0339-0340, 2.0342
			告		張以仁1966：13
			告		白川1976：82-83
			告		許進雄1977：24
			告		白川1978：28
			告		嚴一萍1978b：27a-27b
			告		張秉權1978：461
			告		Keightley 1979：26
			告		白川1980：81
			告	report from subordinates to superiors	Serruys 1983：30
			告	report from the turtle to superior spirits	Vandermeersch 1983：46-47
			告		周國正1983：232ff.
			告	告祭	林小安1986：287-288
			告	祭名	蕭良瓊1986：28
			告	祭名，同𠄎；語也，稟告也；侯告，人名	徐中舒1988：85-86
			吉	見早期卜辭〔対象——𠄎〕	張秉權1988：172-179
0086 2.7	011-001 301-045	𠄎 𠄎	𠄎	〔対象——「王𠄎祀」(前3.28.5)〕	羅振玉1915：2.2a *3.0723
			口	日	高去尋1949：156-157
			口		白川1955a：5
亦𠄎𠄎			一	第2・3期貞人	島1958b：13, 16-17
0274			口		金祥恆1959：2.7 *2.0343
〔檢索〕			口	貞人也；即𠄎盤之子	丁山1960(1988)：74
			口	祭祀用語	貝塚1960：623
			口		李孝定 *2.0343
			口	人名・地名	張秉權1967：765
			口	第一期～第三期の貞人名	許進雄1972a：2
			口		高明1980：64
			口	口・器皿・窓・坎穴・無意味な飾り・物体の6義あり	趙誠1981：220
			一	地名	王宇信1982：82
			口	表示象盆一類的器皿	趙誠1983a：354
			口		姚孝遂1983：100
			口		裘錫圭1988a：115
			口	人所以言食之器官；人名；疑為災禍之義	徐中舒1988：87
0087 2.7	036-015 036-016	𠄎 𠄎 𠄎	𠄎		王襄1920：存疑3 *2.0345
			𠄎		朱芳圃1933：2.5b *2.0405
〔檢索〕			豚		商承祚1933b：49 *2.0345
			𠄎		孫海波1934：2.12b *2.0405
			𠄎		唐蘭1939：35 *2.0345
			𠄎	𠄎之本字	

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			啄 𠂔 一 𠂔 𠂔 𠂔 豚 一 豚	地名 (対象——  ) (対象——  ·  ) 祭品名目 人名・地名 (対象——  ) (対象——  )	張秉權1957：1.1.247 金祥恆1959：2.10b *2.0405 島1959：101 李孝定 *2.0345-0346 李孝定 *2.0405 許進雄1977：33 于省吾1979a：326 姚孝遂1980：184 姚孝遂1980：184
0088 2.7 【檢索】	003-064 003-094	  	吹 吹 吹 吹 吹 吹 吹 吹	族名或地名 人名或地名 象人吹奏樂器狀 方国名	孫海波1934：2.9 *2.0349 孫海波1935a：55 唐蘭1935：2.75b *8.2821 池田1964：2.93 李孝定 *2.0349；8.2821 白川1976a：213-216 許進雄1984a(1988a)：332 徐中舒1988：88
0089 2.7	018-003	 	名 名 一 明 名 明 名 名	名與明一字也 地名 義不詳；地名 名者，冥也；冥不相見，故以口自名 地名；疑為祭名	羅振玉1915：2.57 *2.0351 馬敘倫1941(1958)：54 *2.0351 島1959：111 田倩君1962：5 李孝定 *2.0351-0352 魯實先1969e：9 裘錫圭1988a：138 徐中舒1988：88
0090 2.7 【檢索】	005-017	 	君 君 君 君 君 君 君 君 君 君	尹と同じ 口に意味はない 借口形來表示“說話”發號施令的意義 同尹，當是殷之職官名；疑方国之君長	孫海波1934：2.9 *2.0353 島1958b：469 李孝定 *2.0353 魯實先1969b：1 白川1976：60 赤塚1977d(1977g)：394 白川1978：28 白川1979：71 趙誠1981：222 林漢1986：20 徐中舒1988：89
0091 2.7	—			令(1090)	
0092 2.7 亦令旨 0602	080-002 080-015 080-016	            	召 召 𠂔 一 召 召 召 𠂔 召	召 地名 召陵也 招 方国名，可能是黎國之黎	商承祚1923：2.5 *2.0357 王襄1925：游田5b *2.0357 郭沫若1930：1.9-11 *2.0359-0361 瞿潤縉1933：13b *2.0357-0358 朱芳圃1935：4.5b-6a 董作賓1945(1977)：7.619 加藤1955(1980)：106-107, 118-120 白川1955d：67 陳夢家1956b：285-287 *15.4521-4522

[illegible]











[illegible]

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
2.9 《檢索》			鹵	象田中鹽結之形；段為魯	王襄1920：12.53；1925：游田3 *2.0385
			周		董作賓1928a(1977)：2.525
			周		郭沫若1931：釋寇2 *2.0383-0384
			周	國名	朱芳圃1935：5.8a
			周		貝塚1946(1976a)：4.266ff.
			周	周が口に従うのは，神聖な名号を撰んだ爲	白川1956c：75
			周		張秉權1957：1.1.256；2.1.343
			周	岐山を中心とする；殷の諸侯	島1958b：409-413
			周	周之初文	朱芳圃1962：3.137
			周		商承祚〔?〕 *2.0383
			周	象密致周币之形	李孝定 *2.0387-0388
			周	人名・地名	張秉權1967：722
			周	殷の諸侯，殷と通婚	松丸1970：86
			周		白川1976a：184-185
			周		白川1978：125
			周	象農田整鋤	徐中舒1982：3
			周		溫少峰・袁庭棟1983：200
			周		姚孝遂1983：106
			周		李仲立1984：262
			周		孟世凱1984：257-258
			周	方国名	林小安1986：272-273
			周	方国名，與姬周有別；姬周；婦周	徐中舒1988：94-95
0100 2.9	201-009		唐	疑即唐也	羅振玉1915：2.2b-3a *2.0390-0391
			唐	即湯也	王國維1917a：7b *2.0389-0390
			唐	大言也，从庚口聲	孫詒讓1917：2.28 *2.0390
			唐	疑即報乙，大乙也	王襄1925：帝系5b *2.0390
			唐	湯與鳴古通	葉玉森1934：1.57a *2.0391-0392
			唐	即湯之本字	朱芳圃1935：2.10a
			唐		容庚1942：69b-72b
			唐	蕩・大	董作賓1951(1977)：8.573
			唐		島1951：14
			唐	大乙の別稱；第1期より第3期まで使用	島1953：61
			唐	庚は杵で農穀を精白する象；𠬞は杵を神聖化	白川1956c：75
			唐		張秉權1957：2.1.285
			唐	大乙	島1958b：81
			唐	“侯唐”が存在したか否か不明(庫200)	島1958b：432-433
			唐	成湯，天乙	丁山1960(1988)：43
			唐	第1期王田地	松丸1963：101
			唐		池田1964：1.25, 88；2.156
			唐		黃然偉1965a：59
			唐	即大乙也；湯賜通假	李孝定 *2.0392
			唐	人名・地名；大乙以外に唐子・侯唐あり；唐地に封ぜられた王室の人間	張秉權1967：710
			唐		白川1976：109
			唐		赤塚1977d(1977g)：314
			唐		許進雄1977：23
			唐		張秉權1979：200
			唐		白玉崢1983：142
			唐		蕭良瓊1985：343
			唐	殷先王大乙之專名，即成湯；方國名或地名	徐中舒1988：95-96





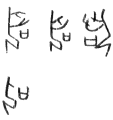




[illegible]





文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	参 考	出 典
0115 2.11	007-026		咎 咎 一 一	祥? 遭遇也	葉玉森1934 : 2.18 *2.0411 董作賓1945(1977) : 7.560 丁驪1966 : 43a 徐中舒1988 : 99
0116 2.11	025-034		一	疑爲災之異文；疑用如災	徐中舒1988 : 101-102
0117 2.11	087-004 087-005 088-003		弓 弓 弓 弓 弓 弓 咎 咎 一 一	王恒を祀る族名 从口从弓〔対象——  〕 从弓从口〔対象——  ・  〕 人名・地名 “弓”の繁文；方名  咎に非ず 人名〔対象——  ・  〕 疑爲人名〔対象——  ・  〕	張秉權1957 : 2.1.287 赤塚1961 : 53 李孝定 *2.0412 李孝定 *12.3847 張秉權1967 : 737 魯實先1969b : 3 許進雄1977 : 94 武者1980 : 236 徐中舒1988 : 102 徐中舒1988 : 103
0118 2.12	012-021		咎 一 哭 咎 一	祭法之一  , 古文哭字  誨, 悔；汗簡口部所録古尚書誨作  疑爲  (如)之異体；疑爲人名	丁驪1970a : 3a 王・張・楊1977 : 9 嚴一萍1981 : 27 黃錫全1986 : 142 徐中舒1988 : 1338
0119 2.12	013-007		咎	たすける；生子儀禮に関係	笠川1981 : 54-55
0120 2.12	011-025		昌 吉 古 苦 邛 舌 咎 舌 工   舌 工 吉 一 古 一 舌 一 胡   邛 築 苦	鬼  殷西；𠂔字無義 邛 鬼 共? 鬼  咎；音通“鬼” 鬼  山西中央～南部の遊牧族 古方は朔方；殷の西北 初期卜辭衆見の殷に寇した方国 非邛；舌方是否即為鬼方似仍以存疑為是也 工の繁文 鬻；Kinnあご；Kinnbartあごひげ；Name eines feindlichen Stammes〔殷と〕敵對關係にある族名  邛 築 苦	孫詒讓1917 : 1.32 *2.0415 王國維1917a : 25 *2.0415-0416 林義光1931 :〔?〕 *2.0416-0417 葉玉森1934 : 1.95-97 *2.0417-0418 陳夢家1936a : 98 唐蘭1939 : 53-54 *2.0419-0420 于省吾1943 : 5-6 *2.0422-0423 胡厚宣1944d(1944m) : 2.8 *2.0424 董作賓1945 : 1.9.39a-40b *2.0421-0422 嚴一萍1952 : 404 董作賓1953c(1977) : 2.774 丁山1956 : 42 *2.0424 白川1957 : 44 島1958b : 385 池田1964 : 1.73-76 李孝定 *2.0420-0424 魯實先1969b : 3 Chang Tsung-tung 1970 : 83  杜正勝1973 : 47 勞榦1978 : 42b-44b 白川1979 : 69




































文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	参 考	出 典
0130 2.13	110-007		甫 害 害 害 害 害 惠 害 一	郟城 地名 地名 第2・5期王田，第5期王賤地 第5期頻見の田獵地 从口从𠂔  𠂔は専だが，声轉で“對”とよむ〔対象—— 𠂔〕  地名	徐協貞1933：1.8a *4.1429-1430 董作賓1945(1977)：7.619 島1959：103 貝塚1960：653 松丸1963：76, 100, 145 池田1964：1.16, 46 李孝定 *2.0409 黃然偉1965：43 王獻唐1969：10a  許進雄1977：240 徐中舒1988：453
0131 2.13	124-034		告 告 一	告子と関係ある人名  人名	池田1964：2.103 赤塚1977f(1977g)：693 徐中舒1988：1417
0132 2.13	027-033		替 一	人名又は族名 柴祭一種	池田1964：2.108 王輝1982：258
0133 2.13	129-004		𠂔 一 𠂔 一 𠂔 一 𠂔 一 𠂔	與金文同 多子𠂔の族 獻而稱𠂔 殷東邊の国 从口从𠂔  陳牲以祭祀；地名；子𠂔，人名	董作賓1933a(1977)：2.422 孫海波1934：2.14a *2.0412 白川1958c：22 陳邦懷1959a：2.30a 貝塚1960：324 李孝定 * 2.0412 赤塚1977f(1977g)：797 徐中舒1988：1056-1057
0135 2.14 〔檢索〕	003-119		沫 沫 一 一 供 一 一 一 一	  貞人名ではない 地名  象一人就匚取物之形  方国名或人名	王襄1920：11.50b *2.0425 王襄1925：文字2a *15.4572 董作賓1953c(1977)：2.769 島1958b：31 島1959：112 朱芳圃1962：2.96 李孝定 *2.0425 許進雄1977：74 徐中舒1988：276-277
0136 2.14 〔檢索〕	086-001 086-002		𠂔 𠂔 幸・諱 幸 一 一 一 一 卒 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 一 一	象械其趾 仍與卒字同其用法，同其意義 固有名詞だが貞人に非ず 貞人であるかは疑問 𠂔と同じ〔対象——  〕 貞人名か疑問 執之初文 即卒之繁文  幸  𠂔(罪)の原字か 執；疑為祭名〔対象——  ・  〕	葉玉森1934：4.46b；5.35a *2.0629 李亞農1951：234-236 貝塚・伊藤1953：32-33 島1956：28 白川1957b：93 島1958b：29 魯實先1960：20 *2.0629-0630 魯實先1962：*2.0629 朱芳圃1962：3.156 胡厚宣1976：5 嚴一萍1981e：70 赤塚1984(1989)：375 徐中舒1988：1171-1172

[illegible]



文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			一 第3期貞人 一 貞人 一 多くは人名・族名；時に動詞 一 武乙期貞人 𠄎 祭祀用語 一 歷 歷 𠄎・歷 歷 𠄎 歷 歷 歷	武乙文丁時貞人 第4期貞人 武乙文丁時貞人 貞人名；胡厚宣以為四期貞人，李學勤等以為一二期之間的貞人	島1953：序說 島1956：22 白川1956：101 島1958b：22 貝塚1960：197 池田1964：2.43-44 李孝定 *2.0455-0456 白川1976：202 白川1980：207 謝齊1982：87-111 赤塚1984(1989)：370, 400 陳煒湛1985：1-15 徐中舒1988：126-127
0144 2.15 《檢索》	113-015	  	歸 歸 一 歸  歸  𠄎・歸 歸 歸 歸 歸 歸 歸  歸 歸 歸 歸 歸 歸 歸 歸 歸 歸	即夔，地名 振旅釋奠の禮をいふ 初義は凱旋して胙を寢廟に奉ずる義；軍が行動を終わって京師に帰還すること 本来，軍事を終わって寢廟の前にそのことを報告する儀礼 初文即歸字；師已歸止義 方國之名  人名・地名  乃是𠄎；𠄎・𠄎之誤〔対象——𠄎〕 人名，地名；歸還 第一，二期に多い；三期は𠄎のように書くことが多く，四期は𠄎・𠄎のように書く；字の本義はとつぐ意，また地名・方国名；𠄎と同じ，文武丁時の書き方〔対象——𠄎〕   國名  與古文合 國名 𠄎ではない〔対象——𠄎〕 返還，歸来之義；方國名	羅振玉1915：2.64b *2.0457 郭沫若1937：152a-152b *2.0458 白川1955e：32 白川1957b：90  白川1958d：55  葉玉森〔？〕 *2.0457-0458 李孝定 *2.0458-0459 張與仁1966：3 張秉權1967：752 魯實先1969b：4 白玉崢1969b：17-18 李桵1970：296-298 白玉崢1971b：2a-2b   白川1976：212-213 許進雄1977：56 白川1978：64 于・賈・徐1981：363 嚴一萍1983：34 于省吾1984：15 姚孝遂・肖丁1985：98 張桂光1986：179 徐中舒1988：127-128
0146 2.16 《檢索》	044-024 044-026	   	進 雀 一 雥 鳥 雀 鳥 雀 一	地名 地名  人名・地名  地名 地名或方国名	余永梁1927：〔？〕 *4.1389 董作賓1956a(1977)：12.72 島1959：100 嚴一萍1961b：3 李孝定 *4.1393 張秉權1967：757 許進雄1977：44 溫少峰・袁庭棟1983：287 徐中舒1988：401

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
0147 2.16	004-020		𡵓 𡵓 一	祭名 “𡵓”的簡體	李孝定 *2.0463 許進雄1977：37, 72 裘錫圭1980b：69
0148 2.16	004-058 102-003	   	朱 朱 困 一 朱 一 一 朱 朱・困 一	困 困  地名 困 停止；群 “𡵓”的簡體  人名，地名	葉玉森1934：1.141 *6.2120 于省吾1941：7b-9a *6.2119-2120 金祥恆1959：6.15a *6.2119 貝塚1960：220 李孝定 *6.2120-2123 赤塚1977d(1977g)：468 裘錫圭1980b：69 沈建華1981：207 溫少峰・袁庭棟1983：136 徐中舒1988：129-130
0149 2.16	086-003	               	𡵓 達 一 革 辜 一 𡵓 桎 𡵓 辜 桎 一 一 𡵓	象械其趾 到達的達；有時借用爲撻 澤の音・義に使用 繫 四時の惡風蠱氣を侯禳する儀礼 蠱風を禦ぐ儀礼か 即卒之繁文 象桎梏之初義 𡵓＝逃亡  桎の意の原字 逃亡之義 捕繫也，與執字意義相近	葉玉森1934：5.35a *2.0629 李亞農1951：234-236 加藤1956：3-4 張秉權1957：1.2.197 白川1958b：124-126 白川1958f：28 魯實先1962：6 *2.0629-0630 朱芳圃1962：3.155-156 李孝定 *2.0631-0632 胡厚宣1976：5 嚴一萍1981e：71 赤塚1984(1989)：375 伍仕謙1986：153 徐中舒1988：194-195
0150 2.16	004-024	 	𡵓 一	人名	白玉崢1978：142b 徐中舒1988：129
0151 1.16 〔檢索〕	004-044	 	紂		李孝定 *13.3901
0152 2.16 〔檢索〕	056-001	 	𡵓	不滑也	李孝定 *2.0461-0462
0153 2.16	—	 	𡵓 𡵓	𡵓 為𡵓 不滑也	唐蘭1934：13 *2.0461 李孝定 *2.0461-0462
0154 2.16	004-080	   	𡵓 能  獵 𡵓 𡵓 𡵓 𡵓 𡵓	从址从由〔対象——𡵓? (京1342)〕 𡵓 地名或方國名	商承祚1923：2.14a *4.1243 葉玉森1924：〔?〕；1934：6.28a *4.1243 商承祚1925：114 唐蘭1934：13b-14b *4.1243-1245 李孝定 *2.0474 李孝定 *4.1246-1247 徐中舒1988：388-389

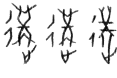









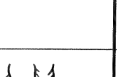
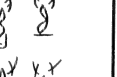
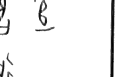

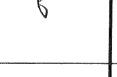

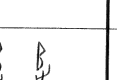
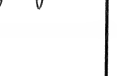



文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
0155 2.16	004-078 005-075		登 登 登 登 登 登 登 登 登 登	此从𠂔，與籀文合 徵  象雙手讓他人脚登 疑為用牲法；人名	羅振玉1915：2.65b *2.0465 楊樹達1954：23 *2.0465-0466 李孝定 *2.0467-0470 張秉權1970：319-322 張秉權1978：460 張秉權1979：179 陳煒湛1983：150 許進雄1984a(1988a)：282 裘錫圭1988a：49-50 徐中舒1988：139-140
0157 2.17 〔檢索〕	004-082		發 一 發 發 發 一	地名 人名 發  疑為地名	商承祚1923：2.10b *2.0471 島1959：112 李孝定 *2.0471 董作賓・嚴一萍1965：2.9a 裘錫圭1981：41-42 徐中舒1988：140
0158 2.17 〔檢索〕	004-054 077-002		一 特 登	族名；王室の親縁  動詞または名詞	白川1958c：24 李孝定*2.0473 白玉崢1972b：6a
0159 2.17	023-015		𤇗 𤇗 一 𤇗 一	神名 同發，疑外壬名  地名 山の名 从屮从火；象兩足蹈火之形 疑為神祇名	郭沫若1937：206a *10.3187 楊樹達1954：37 *2.0473 嚴一萍1957a：3 島1958：137 池田1964：2.158 李孝定 *2.0473；10.3187 徐中舒1988：1129
0160 2.17	004-003 077-003 077-004 077-010 077-011 077-013		徒 衛 步 步 衛  步 違 步 街 衛  衛  迹 衛 街 步 步 步 步 街	〔対象——〕 〔対象——〕 象前進時左右足一前一後形〔対象——〕  即步之繁文〔対象——〕 違字異文〔対象——〕 〔対象——〕 步 字作律，疑同衛，此其簡體〔対象——〕  衛之繁文〔対象——〕  迹 當釋道行為路界中，步乃足跡 疑是“濮” “方步”當即祭酺 一前一後為步  徒步；輓輦；乘輦	羅振玉1915：2.65b *2.0529 羅振玉1915：2.65a *2.0615 羅振玉1915：2.65a *2.0475 葉玉森1924：9 *2.0529 葉玉森1924a：2；1934：1.34a *2.0615-0616 王襄1925：帝系6b *2.0476 王襄1925：典禮6a *15.4434 董作賓1928a(1977)：2.538 商承祚1933a：2a *15.4433 董作賓1933(1977)：2.643 *2.0530, 0599 董作賓1933(1977)：2.643 *2.0530, 0599 孫海波1934：2.20b *2.0529 許敬參1935：85 *2.0476 陳夢家1937c：110 郭沫若1937：26 *2.0476 羅振玉1941(1969)：384 李亞農1951：234-236 于省吾1955：89-92 池田1959：25



[illegible]

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			歲 歲 歲 歲 歲 歲 歲 歲・劇 歲 歲 歲 歲 歲 歲 歲	第3期から第4期にかけての不安定な祭祀  祭名或用牲法 假借為祭名〔対象——𠩺・𠩺〕 用牲之法〔対象——𠩺(甲635)〕 紀時之字 曆法名詞；收穫一季為一年；祭名	張秉權1978：460 趙誠1978：80 姚孝遂1979a：353, 378-379 于省吾1979a：67 伊藤1981：269 Chow Kwok-ching 1982：250-251 陳煒湛1983：168 溫少峰・袁庭棟1983：5, 60, 95 周國正1983：255, 271 丁驪1986a：28 肖楠1986：269 陳煒湛1987：69 陳煒湛1987：87 彭邦炯1988a：454 徐中舒1988：143-144
0162 2.18 〔檢索〕	004-051	𠩺 𠩺 𠩺	一 此 此 此 此 此 此 此 此	與𠩺義近 崇  崇 祭名；不是疑問副詞  疑為祭名	葉玉森1925：17b *2.0495 陳邦福1929：4a-4b *2.0495 郭沫若1937：59b *2.0495 屈萬里1961：202 *2.0495-0496 李孝定 *2.0496 李達良1973：63 白川1976：212-213 許進雄1977：138 徐中舒1988：145-146
0163 2.18 𠩺足 0254 亦𠩺征 0165 〔檢索〕	004-008 004-026	𠩺 𠩺 𠩺 𠩺 𠩺 𠩺 𠩺 𠩺 𠩺	正 正  足 征 正 正 足 正 正 征 足・正 足 足 正 足 正 正・足 正 正 正 正 征 正 正 征 正 正 正・征 正	以其文觀之，皆為正〔対象——𠩺・𠩺〕  亦有巡狩之義 非征伐  征・往 征收貢品〔乙3264の解釈に関して〕  “奚不足”は犠牲にする奚が不足した義  往伐，來征に両用 祭祀用語  “長”の意 征 征 征 征伐之意；其下皆不用“于”為介詞	羅振玉1915：2.63b *2.0497 陳邦懷1925：28 *2.0498-0501； 8.2608 郭沫若1933：75, 105 *2.0499, 0501 商承祚1933：84a *2.0507 葉玉森1934：2.8a *2.0498 葛城1934：12.19 董作賓1945(1977)：7.721 貝塚1946(1976a)：4.53 董作賓1950f(1977)：8.507 束世澂1956：〔?〕 *2.0499-0500 陳夢家1956b：524-525 *2.0501-0502 張秉權1957：2.1.347 趙錫元1957a：33 趙錫元1957b：45-46 白川1958：22 貝塚1960：285, 469 金祥恆1962a：1, 3 赤塚1964：125 池田1964：1.142；2.2, 59 王國維〔?〕 *2.0498 李孝定 *2.0500-0501, 0508 唐健垣1968：1ff. 許進雄1968：96 白川1976：223 嚴一萍1978：814-816 白川1978：114

文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
			正 足  正・足 正・足・ 疋  征 足  正・征 正 正  正 正 正	祭名     服従させる謀議を主とする  “五臣正”於卜辭或稱“五丰臣”，當即『左傳』昭十七年所說的“五工正”  祭名；非治的思想 正的初文；本義是遠行 征伐；祭名；月名；疑地名；用爲充足之足	于省吾1979a：156 高明1980：6 陳煒湛1981：231-234 王輝1981：78  陳煒湛1983：134-135 王光鎬1984：56-62 赤塚1984(1989)：387 丁驥1985：77 姚孝遂1986：12  沈之瑜1987：192-193 裘錫圭1988a：128 徐中舒1988：146-147
0164 2.19	077-009		延 衞 延	延 連綿之義；與延同；人名	羅振玉1941a(1969)：390 池田1964：2.56 徐中舒1988：149-150
0165 2.19 亦正 0163 【檢索】	077-007		征 征 征	與『說文』延之或體征同	白川1976：223 白川1978：114 徐中舒1988：151
0166 2.19	007-015		還 還 一	迨也，與逮字通 迨也 國族名	丁山1956：131 *2.0517 李孝定 *2.0517 徐中舒1988：367
0167 2.19	077-080		會 倅 一 迨 迨 迨	會 地名   會也；合也；地名	商承祚1925：114 金祖同1939：14 *2.0519 島1959：105 李孝定 *2.0519 白川1976：88-89 徐中舒1988：152
0168 2.19 【檢索】	033-009 033-010 033-011 077-058 077-060 301-075 301-076		逆 一 逢 一 逆 逆 迂 徂 逆 迂 逆 逆 逆 逆 逆	象人自外入而辵以迎之 第1期貞人〔対象——〕 第3期貞人〔対象——〕 と別人と考えられる〔対象——〕 むかえ伐つ  逆；むかふなり  逆 迎；地名 疑與逐同 人名・地名 むかふ “逆旅”為“迎軍”也  迎也；逆羌謂以羌為牲而迎之以致祭	羅振玉1915：2.66b *2.0521 島1956：13 島1956：19 島1958b：18 貝塚1960：171 巖一萍1961e：3 赤塚1964a：48 池田1964：2.45 池田1964：2.45 李孝定 *2.0521-0522 李孝定 *2.0551 張秉權1967：708 松丸1970：59 金祥恆1974：7a 白川1976：143 于省吾1979a：47

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			逆 逆 逆 逆 逆	逆序 副詞；“相迎”及“迎面”之義 過去；過來 迎；人名；一期貞人名；方國名	賈平1980：212 裘錫圭1985：31 趙誠1986a：281 趙誠1987：9-10 徐中舒1988：153-154
0169 2.20 亦○莠 0526 『檢索』	119-016	                         			





0185  
2.23















[illegible]



[illegible]






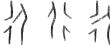


文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			𢇛 避 遲 避 避 𢇛・遲 避	往路から復路に転ずる  人名；方国名	嚴一萍・金祥恆1959：9 金祥恆1959：2.23a *2.0539 貝塚1960：534 李孝定 *2.0539-0540 許進雄1977：122, 163 赤塚1984(1989)：429 徐中舒1988：156-157
0205 2.25  亦⇨貢 0340	059-003 077-079		得  尋 敗 得 得 得 旻 得 得 得 得 得 取 得 得・尋	从又持貝，得之意也，或增彳，許書古文从見，殆从貝之譌  “足”の義か  得 異體〔対象——〕  動詞；捕獲義 敗の意 表示得到財富，加“彳”旁表示在行道時得到有所得也；人名	羅振玉1915：2.60a *2.0581  孫詒讓1917：2.15b *8.2817-2818 李亞農1951：231-232 白川1958f：30 嚴一萍1960：1 金祥恆1961：4 池田1964：2.121 池田1964：2.172 李孝定 *2.0581-0582；8.2817-2818 嚴一萍1973b：1 白川1976：187 許進雄1977：168 白川1978：11 張永山1983：70 赤塚1984(1989)：288 裘錫圭1988a：124 徐中舒1988：165, 979
0206 2.25	077-096		律 律 律 律	人名または官名  象爲修路而筆繪藍図 疑爲地名	貝塚1960：510 白川1976a：165-166 許進雄1984a(1988a)：279 徐中舒1988：165-166
0207 2.25  ⇨ 4475 亦⇨禦 0020 【檢索】	003-002 003-074  003-075 003-077  077-055 077-056 077-082		御  御 卸 御 御 御 御  御 御 御 御 御 御 卸・御 禦 御 御 卸	从彳从, 與午同形，殆象馬策，人持策於道中，是御也  假爲禦字 疑紹之省文，與詔字通 禦；與詩吉日「以御賓客」之御誼同，進也 親迎之意 馭馬之轡也  進；侍；爲尸 禦祀也 迎后之禮；取嫁也 爲祭名；非親迎之迎意  茲御 假爲禦祀也 禦	羅振玉1915：2.70a *2.0584  王國維1917a：12b *2.0585 孫詒讓1917：1.14-16 *2.0584-0585 王襄1925：帝系5b *2.0588 聞宥1928：56 *2.0585-0586 郭沫若1931：釋支干28a-b *2.0586-0587 葛城1931a：1.40-41 董作賓1933a(1977)：2.422 郭沫若1933：1.11b *2.0587 溫丹銘1933：1-2 葉玉森1934：1.25a, 38b；3.4-11 *2.0587-0588 朱芳圃1935：8.3a 明義士1935：27-28 孫海波1936a：57 胡厚宣1939b：481 孫海波1940：10a 嚴一萍1951a：16 饒宗頤1952：7































文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
0209 2.26	—			𠂇 逌 (0177)	
0210 2.26	—		—	人名	徐中舒1988 : 179, 904
0211 2.26	051-005		逌	从彳从龜	李孝定 *2.0596
0212 2.26	301-077		逌 — — 逌	貞人 地名 从彳从夂从大	董作賓1933d(1977) : 8.626 島1956 : 19 島1959 : 101 李孝定 *2.0598
0213 2.26	077-086		逌 —	从彳从束 人名	李孝定 *2.0599 徐中舒1988 : 171
0214 2.26	077-065 077-066	 	牧 逌 逌 逌 逌 逌 逌 逌 逌 逌	恐非牧；逌·衛一字 經典通作伴 與後世用伴字義無涉  多く地名  方名；人名 人名；逌とは別〔対象——  〕 国族名或地名	商承祚1923 : 3.19a *2.0593 葉玉森1934 : 1.131 *2.0593 孫海波1934 : 2.25a *2.0593 李孝定 *2.0593-0594 金祥恆1965a : 1 白玉崢1972b : 16b 蔡哲茂1976 : 19 蔡哲茂1978 : 54-63 姚孝遂1985 : 113 徐中舒1988 : 169
0215 2.26	004-066 077-097		逌 逌		于省吾〔?〕*2.0595 李孝定 *2.0595
0216 2.26	077-090		— 逌 —	地名 从彳从京 疑為国族名	島1958 : 127 李孝定 *2.0594 徐中舒1988 : 172
0217 2.26	077-094		逌	从彳从木	李孝定 *2.0595
0218 2.26	077-108		逌 逌 逌 逌 —	地名 地名 从彳从衣从又  地名	島1959 : 105 池田1964 : 2.172 李孝定 *2.0595 裘錫圭1985b : 85-91 徐中舒1988 : 172-173
0219 2.27	—		逌	从彳从谷	李孝定 *2.0595
0220 2.27	077-075		逌 往 恐	从彳从王从𠂇 象斧斬手之狀	李孝定 *2.0593 白川1976 : 187 康殷1983 : 77



文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
			徙 徙 徙 𡗗	遷徙也 副詞；“連綿，繼續”之義 行走之義；連綿之義；祭名；疑為人名；疑通誕，語詞	嚴一萍1981：10 羅琨1983：86 趙誠1986a：279 徐中舒1988：180-181
0231 2.28 〔檢索〕	077-001 301-034	𠂔 𠂔 𠂔 𠂔  𠂔 𠂔	行 行 — — — — 行 行 行 行 行 行 行 行 行 行	象四達之衢，人所行也 四達之衢 第2期及び第3期の貞人 貞人 第2・3期貞人 地名 人名，地名 動詞之行作𠂔  貞人名・人名・地名 “上行・中行・大行・東行・出行”は軍旅の名 貞人  人名；表行走，行列之義  行走之義；貞人名；方國名	羅振玉1915：2.7b *2.0609 羅振玉1941a(1969)：389 島1953：序説 島1956：21 島1958b：19 島1959：108 池田1964：2.50-52 李孝定 *2.0610-0611 黃然偉1965a：60 張秉權1967：690 金祥恆1974：8b  伊藤1975：74ff. 白川1976a：17-18 寒峰1982：401-403 裘錫圭1988a：117, 142 徐中舒1988：182-183
0232 2.28  亦□韋 0710 〔檢索〕	077-015 077-016 077-017	𡗗 𡗗 𡗗 𡗗 𡗗 𡗗 𡗗 𡗗 𡗗 𡗗 𡗗  𡗗 𡗗	衛 — 衛 衛 衛 衛  街 衛 街 衛 衛 衛 衛 衛 衛 衛 衛 衛	象衆足守衛口內之形 防か  防衛の義；爵位ではない 安陽から北西一帶，後の衛国 殷都の前衛の地の意から起った地名；韋氏の采地か 殷の西南 殷都の東南にあり，東衛・西衛に分れる 衛；防衛の義〔対象——𡗗〕 官名〔対象——𡗗〕  防   守衛組織 疑防衛之義；祭名；地名；人名或國名，疑為侯・田・男・衛之衛	羅振玉1915：2.65a *2.0615 郭沫若1933：103b *2.0616 張秉權1957：3.2.49 島1958b：425-426 白川1958f：44 赤塚1959(1989)：545  貝塚1960：262 白川1960：90 池田1964：2.84 池田1964：2.96 李孝定 *2.0616-0617 魯實先1968：28 白川1976：222-223 赤塚1977d(1977g)：369 白川1978：125 王貴民1983：180-181 徐中舒1988：183-185
0233 2.28	077-057	𡗗	衍	从行从牛	李孝定 *2.0619
0235 2.28	077-103	𡗗	衍 衍	从行从异	郭沫若1937：170b *2.0620 李孝定 *2.0620
0236 2.28	077-063 077-064	𡗗 𡗗	牧 衍	恐非牧；衍・僅一字	商承祚1923：3.19a *2.0593 葉玉森1934：1.131 *2.0593

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			一 衍 衛 衍 一	地名 與後世用衍字義無涉  方名・人名 人名；象家畜行於通衢之上	島1959：101 李孝定 *2.0593-0594 許進雄1977：218 蔡哲茂1978：54-63 徐中舒1988：185-186
0237 2.28	—		衍		貝塚1960：754
0238 2.29	077-085		衍 一	从彳从豆 𠂔は誤摹	李孝定 *2.0599 姚孝遂1980：188
0239 2.29	077-023	 	還 還 衍  衍・衍 還 衍 衍 衍・衍 一 還	衛・眩；外族が媚疊を以て侵寇を図ろうと していることを示すか 還；侵略の意  即還 疑還歸之義	唐蘭1939：49b *2.0531 胡厚宣1944d(1944m)：10b *2.0531 白川1958b：84-86  池田1964：1.134；2.59 李孝定 *2.0531-0532 白川1972：154 白川1980：177 赤塚1984(1989)：381 林小安1986：266 徐中舒1988：155
0240 2.29 『檢索』	077-028 077-033 301-010	 	行 行 衍 衍 道 衍 行 道 衍 行	增人作𠂔，與石鼓文同，其義甚明 象人行于道中 引申為道理 動詞；行，陳  行；人名 動詞之行作𠂔  行；道ではない	羅振玉1915：2.7b *2.609 商承祚1933a：2a *15.4434 羅振玉1941a(1969)：390 屈萬里1961：90 *2.0610 嚴一萍1962：1 池田1964：2.7-9 李孝定 *2.0610-0611 嚴一萍1965b：1 池田1976：3-5 許進雄1977：25
0241 2.29 『檢索』	077-014		衛 衛	从行从四止从𠂔 疑為防衛之義；祭名；地名；人名或国名； 疑為侯・田・男・衛之衛	李棣1970：298 徐中舒1988：183-185
0242 2.29	077-019		徬 徬 徬 衍 衍 衛 衍・徬 衛 衛	从行方聲，與徬同  動詞；應即徬徨之徬 即徬徨，讀為防；𠂔  徬ではない；𠂔と同じ 疑防衛之義；祭名；地名；人名或國名；疑 為侯・田・男・衛之衛	羅振玉1915：2.67a *2.0575 商承祚1925：114 羅振玉1941a(1969)：390 饒宗頤1957：4 李孝定 *2.0575-0576 赤塚1977d(1977g)：369 赤塚1984(1989)：381 伍仕謙1986：151 徐中舒1988：183-185

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
0243 2.29	077-050		一	從行從夂從大；義不明	徐中舒1988：188
0244 2.29	077-072		衡 一	从行从豕 從行從豕；義不明	李孝定 *2.0619 徐中舒1988：186
0245 2.29	077-104	 	衡 衡	意味不明 从行从X	貝塚1960：271 李孝定 *2.0619
0246 2.29 《檢索》	077-084	 	衡 衡 一	疑為方国名	Chow Kwok-ching 1982：315 赤塚1984(1989)：288 徐中舒1988：189
0247 2.29	086-004		達 衡 衡 楚 衡 衡	到達的達；有時借用為撻  从行从止从奎  𠂔の繁文 𠂔=摯	李亞農1951：234-236 張秉權1957：1.2.165 李孝定 *2.0620 Chow Kwok-ching 1982：352-353 赤塚1984(1989)：374 Takashima 1985：35
0248 2.29  亦曰𠂔 1349	077-081 301-091	        	行 行 行 行 衡 行・徧・ 衡 徧 行 行 行	从川，示百川之歸海〔說文參看〕  巡之異〔対象——  〕 多子族貞人 別人と見るのが無難  一期貞人名；婦衍，人名；疑同𠂔，災也	羅振玉1915：2.9a *11.3305 柯昌濟1921：〔?〕 *11.3325 葉玉森1934：1.77b *11.3325-3326 郭沫若1937：161b *11.3305 貝塚・伊藤1953：25ff. 池田1959：26  池田1964：2.170 李孝定 *11.3305 李學勤1980：35 徐中舒1988：1192-1193
0249 2.30 《檢索》	077-084		武 武 武 過 武	从行从武，此步武之本字  〔対象——  を含む〕 〔対象——  を含む〕	羅振玉1915：2.65a *12.3781 余永梁1928：〔?〕 *12.3781 葉玉森1934：6.25b *12.3782 李孝定 *2.0512-0513 李孝定 *12.3784
0250 2.30	077-109		乍・蹉 衡 乍	作；有時則應釋蹉 从行从玉从乍	李亞農1951：237-239 李孝定 *2.0620 金祥恆1966：5
0251 2.30	077-054		御 衡 衡 𠂔 衡	假為禦，當是御之異文 率 導循之義 本義是迎迓 同率，導也，循也	郭沫若1937：144b *2.0587, 0613 屈萬里1961：235 *2.0613 李孝定 *2.0613-0614 王貴民1982：304-323 徐中舒1988：183
0252 2.30	071-001	     	齒 齒 齒	象張口見齒之形	商承祚1923：2.19a *2.0623 商承祚1925：114-115 金祖同1939：8 *2.0624























文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
		𪗇 𪗈 𪗉 𪗊	齒 齒・間 齒 一 齒 齒 齒 齒 齒 齒 齒 齒 齒 城 齒 齒	族名 史 〔対象——𪗊〕 teeth>ivory 與古文合 牙齒；用如𪗊，有災禍之義	馬敘倫1941(1958)：42 *2.0623 李亞農1951：226-228 董作賓1956a(1977)：12.46 白川1957b：88 張秉權1957：1.1.82 張秉權1957：2.1.315 李孝定 *2.0624-0625 Serruys 1974：100 白川1976a：231 于省吾1979a：221 于省吾1983d：4 赤塚1984(1989)：372 于省吾1984：15 胡方恕1987：43 裘錫圭1988a：152 徐中舒1988：192
0253 2.30	071-002	𪗋 𪗌 𪗍	𪗎 𪗏 𪗐 𪗑 𪗒 𪗓 𪗔 𪗕 𪗖 𪗗	蹉跎也 蟲を原因とする 象鉤上傳餌形 齒疾	于省吾1940：47a *15.4468 聞一多1948：2.557 *15.4468 楊樹達1954：8 *15.4468 白川1958b：90 李孝定 *15.4468-4469 白川1976a：231 嚴一萍1981：12 裘錫圭1983b：221 徐中舒1988：193
0254 2.30	—	𪗘		⇨正(0163)	
0255 2.30 〔檢索〕	301-051	𪗙 𪗚	𪗛 𪗜 一 𪗝 𪗞	从止从己，殆即許書之𪗛字，後世增心耳起；貞人名；𪗛・𪗜とするのは誤り 第2期貞人 从足忌聲 貞人名	商承祚1923：2.19b *2.0627 饒宗頤1957：9 島1958b：10,15 李孝定 *2.0627 徐中舒1988：194
0256 2.30	011-050	𪗟 𪗠 𪗡 𪗢	品 品 品 一 品 品 品 品 品 品 品 品 品 品 品 品 品	祭名 籩豆之祭 祭名 祭儀 依金文例，玉，氏族，土田，國均可言品 象甌形 祭品 祭名；郭說是也 一定の序列に従って祀ること 祭名	羅振玉1915：3.11a *2.0643 商承祚1923：2.19b *2.0643 陳直1930：2 *2.0643 葉玉森1934：5.38b *2.0643 唐蘭1936a：699 島1953：198-199 郭沫若1958：1-2 *2.0644 朱芳圃1962：2.100 池田1964：1.32；2.38 李孝定 *2.0644-0645 白川1976a：34 赤塚1977d(1977g)：466 徐中舒1988：197
0257 2.31	011-043	𪗣 𪗤	單 戰	疑爲河亶甲，單亶古通 𪗣殆象兵器，○象架所以置兵者	柯昌濟1921：〔?〕 *2.0648 商承祚1923：12.8b *2.0647




















## 第三篇

























文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	参 考	出 典
0263 3.1	110-009 110-010	 	𪛗		張秉權1957：1.2.141
0264 3.1 〔檢索〕	136-003		干		白川1976：218-219 許進雄1977：168
0265 3.1 〔檢索〕	002-011 033-001 033-006 033-009 033-010 033-011 090-032 301-074	        	𪛗 𪛗 𪛗 牛 一 逆 一 一 𪛗 一 𪛗 𪛗 𪛗 逆 逆 𪛗 𪛗 逆 𪛗	倒人形，示人自外入之狀，與逆同字同意  第1期貞人か  逆と釋するのは問題あり〔対象——  〕 地名  第1期王田地〔対象——  〕 貞人名  人名  迎迓之義  〔対象——  を含む〕 迎也；與逆同；方国名	羅振玉1915：2.66b *3.0687 商承祚1923：3.1a-1b *3.0687 商承祚1925：115 葉玉森1934：6.38a *3.0687 島1956：14 張秉權1957：3.2.21 趙錫元1957：17 島1959：102 嚴一萍1961e：1 松丸1963：101 池田1964：2.45 李孝定 *3.0687-0688 丁驢1970c：2b 白川1976a：218-219 王貴民1982：314 姚孝遂1983：86 林澐1986：96 裘錫圭1988a：122 徐中舒1988：153-154 徐中舒1988：210-211
0266 3.1	070-001	 	席 西 席 宿 席 西 西 西	象席形 象簞形 假為夕  祭祀用語  疑為地名	羅振玉1915：2.47a *3.0689 唐蘭1935：2.58 *3.0689 楊樹達1954a：8a *3.0689 魯實先1959：19 *3.0690 池田1964：2.145 李孝定 *3.0689-0690 李孝定1965a：279 徐中舒1988：213-214
0267 3.1	065-003	   	𪛗 一 丙日 𪛗	𪛗；殆爲祭名 日中に祀る意か 合文 義不明	孫海波1936：18 *3.0691 島1953：220-221 金祥恆1964d：56 李孝定 *3.0691

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
0268 3.1	065-016		商	與篆文同，或又省口	羅振玉1915：序1b；2.11a
	065-017		商		*3.0693, 0695
	065-019		商		王襄1925：地望1a *3.0694
			商	殆假為賞	王國維1927：12. 說商 *3.0695-0696
			商		郭沫若1933：別一5b *3.0693
			商	指帝都	貝塚1938(1976a)：2.281
			商	尾白の燕の意	吳澤1949：26-27
			商		加藤1950(1980)：464-465
			商	口に従うのは，神聖な名号をえらんだもの；𠂔は辛を樹てる罇	白川1955b：86
			商	辛を器上にたてた形	白川1956c：75, 78
			商	賞	白川1957c：305
			一	地名	張秉權1957：2.2.426
			商	安陽ではない；商邱	島1958：125
			商	𠂔は刑罰權；𠂔は拊足の大なるもの	島1958b：360-362
			商		白川1958e：131
			商	〔續3.14.1の刻辭について〕	金祥恆1959：3.1b-2b *14.4236
			商		松丸1959a：62
			商	殷人自稱謂	貝塚1960：238
			商	漏刻〔対象——𠂔〕	丁山1960(1988)：11
			商	部族名・國邑名	金祥恆1962i：186
			商	商・大邑商の位置は未確定	朱芳圃1962：1.37
			商	一地に限定不能だが，中に安陽を指すものがある	松丸1963：128
			商	子商は女だった	池田1964：1.41, 60-61；2.1
			賞・商		大嶋1964：89
			商	或る場所(壇・机台)に神靈の所在する様を示した象形文字	李孝定 *3.0694-0695；6.2137
			商	人名・地名	量1966：69
			商		張秉權1967：734
			商		李楨1970：274-276
			商		白川1972：114
			商	象兩脚規之形	鄭景衡1976：32
			商		白川1976：185
			商		赤塚1977f(1977g)：681
			商	可以指色	丁驥1980：61
			商		鄭慧生1981：24
			商	指王畿範圍内	楊升南1983：140-141
			商		姚孝遂1983：106
			一	商方のこと	赤塚1984(1989)：414
			商	象建築物下貯藏室	許進雄1984a(1988a)：359
			商	地名，殷之王都；人名；方国名	徐中舒1988：214-216
0269 3.2	—		句	古句字	王襄1920：3.10a *3.0697
			句		商承祚1923：3.2a *3.0697
			句		商承祚1925：115
			句	與金文同	李孝定 *3.0697
			句		白川1976a：35-36
			句		韓耀隆1982：54
			句	疑可釋句	徐中舒1988：216-217
0270 3.2	153-002		糾	象糾繚之形	孫海波1936：〔16〕 *3.0699
			糾		張秉權1957：2.1.352











文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			𠂔 一 𠂔 一 𠂔	即糾字也 族名 似為人名 武丁時貞人 疑為人名或国族名	屈萬里1961: 144 *3.0699 池田1964: 2.100-101 李孝定 *3.0699 謝齊1986: 101 徐中舒1988: 216-217
0271 3.2 【檢索】	078-018 108-010 301-005	 	中 𠂔 吉 古 古 古 古 𠂔 一 古 𠂔 一 𠂔 古 一 古 古 古 古 一	中字作𠂔 當為億之假借 與金文形同 即固之本字 𠂔は載書を収める器、中はこれを固閉するための蓋器の象形 載書を中を以て圧して密閉している形；載書を封じて祭事を終る意 〔貞人の性質に言及〕 貞人名とは限らない 卜人之名 从口从中(𠂔)；貞人名 人名・地名 貞人名，未見〔𠂔であろう〕 置甲盾于𠂔形〔対象——𠂔〕 封國君長稱王的國名 一期貞人名；人名；方国名 疑為𠂔(古)之異體；国族名〔対象——𠂔〕	劉鶚1903: 3 *2.0409 孫詒讓1917: [1.8] *2.0409 董作賓1928a(1977): 2.541 唐蘭1935: 2.40 *2.0410 丁山1956: 146-147 白川1956c: 63-66 白川1957b: 67 張秉權1957: 3.1.490 島1958b: 27 歐陽海1959: 25 朱芳圃1962: 1.7 李孝定 *2.0410-0411 張秉權1967: 765 白玉崢1969: 18 白川1976: 87 許進雄1977: 87 白川1978: 30 于省吾1979a: 69 康殷1983: 146 齊文心1985: 66-67 徐中舒1988: 217 徐中舒1988: 108
0272 3.2	—	 	十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十	紀数名 紀數時 以十進位 十・千の本義均為街道，田裏の十千就是阡陌 稅之初文 紀數以十進位 [十字の演變について] 棍棒字初文 表示数目；或用作地支之午	丁山1928a: 94 *3.0711 郭沫若1931: 釋五十 *3.0712 于省吾1943: 31-33 *3.0712-0719 馬敘倫1958: 205 *3.0719 朱芳圃1962: 2.78 李孝定 *3.0719-0720 黃然偉1968: 1 張秉權1975: 357 白川1976a: 147-148 于省吾1979a: 100 張勳燦1982: 102 溫少峰・袁庭棟1983: 12 林澐1986: 73 徐中舒1988: 218
0273 3.3 【檢索】	001-013	   	千 千 一 一 千 千	凡數在千以上者，則加數於千字之中間 以一加于人為千 𠂔之異體，非从人从十之千也 捕虜として，足枷をつける形 為大數	羅振玉1915: 2.2b *3.0721 戴家祥1928b: [?] *3.0721 魯實先1959: 21 *3.0721-0722 貝塚1960: 694 朱芳圃1962: 1.4 李孝定 *3.0722

文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
			千 千 千 千 一	從一，𠂔(人)聲；表示数目 從尸上加一短畫，所指事不明；疑為人名〔対象——𠂔(甲2907)〕	張秉權1975：358-359 白川1976a：156 于省吾1979a：451 徐中舒1988：218-219 徐中舒1988：944
0274 3.3  亦口 0086	—	𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔	廿 白 廿   廿 二十 廿	古白字象形 紀数凡超十為合文也   表示数目	羅振玉1915：2.2a *3.0723 王襄1925：地望5b *3.0733 郭沫若1931：釋五十二-9；1933：13b-14a；1937：150b *3.0723-0724, 0726-0734 李孝定 *3.0725 白川1976a：147-148 徐中舒1988：219-220
0275 3.3	—	卅 卅 卅 卌 卌 卍	卅 三十 卌	三十并也  表示数目	李孝定 *3.0735 白川1976a：147-148 徐中舒1988：220-221
0276 3.4	—	卌 卌 卌 卌	卌 四十 卌 四十 卌	数名 数名也  表示数目	王襄1920：存疑11a *3.0737 孫海波1934：3.2b *3.0737 李孝定 *3.0737-0738 白川1976a：147-148 徐中舒1988：221
0277 3.4 『檢索』	011-006 011-007	言 言 言 言 言	言 言・音 音 言  言 言・音 言 言 言 言 言 言 告 言 言 言・音 言	言；大籛為言，此言之本意；假為燕  疾音＝瘡 𠄎は祝告の器で，神明に誓い，違言あらば辛を加える意；神前の獄訟祭祀用語  音，歆に通ず  告，言同源也 愆  祭名，即告祭；疑為職官名	郭沫若1931：釋詁 *2.0657-0660； 3.0739 葉玉森1934：5.24 *3.0739-0740 于省吾1941：31b-33a *3.0740-0743 嚴一萍1951a：2.16 白川1956c：78-79  貝塚1960：187 李孝定 *3.0743-0744, 0759 白川1976a：4 許進雄1977：28 白川1978：34 白川1979：97 于省吾1979：458 于省吾1979a：87 高明1980：64 伍仕謙1982：91-92 溫少峰・袁庭棟1983：321 徐中舒1983：13 鐘旭元・許倬建1987：87 徐中舒1988：221-222
0278 3.4	—	𠄎		𠄎每(0041)	







文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
0279 3.4	—		訊 訊 唯 訊 訊 訊 唯 訊 訊	訊  訊問之狀 訊籀戰俘	王襄1920：存疑4a *3.0745 葉玉森1924a：2 *3.0745 唐蘭1934：45-46 *3.0746-0749 丁山1956：138 *3.0745-0746 李孝定 *3.0749-0752 李孝定1965a：280-282 白川1976：226 寒峰1982：444 徐中舒1988：222-223
0280 3.4	—			𠂔乎 (0599)	
0281 3.4	011-009		讞・謝  謝 —	从言从兩手持席，或省言，或省兩手，知爲手持席者 地名又は祠 疑為地名	羅振玉1915：2.58a-58b *3.1031-1032  赤塚1984 (1989)：347 徐中舒1988：224
0282 3.4	001-092	       	競 — 競 競 競 競 競 競 競 競	从言省从二人 『說文』“競”と異同は不明 犠牲を對にして用いる  祭祀用語 有競逐之義  甲骨文競字作  ，周代金文作  ，其上部从丫與从  同 人名；祭名	羅振玉1915：2.59a *3.0757 白川1958e：105 貝塚1960：454 朱芳圃1962：1.22 池田1964：2.39 李孝定 *3.0757 嚴一萍1967：1-4 白川1976a：38 于省吾1979a：103  徐中舒1988：227-228
0283 3.4	001-127		竟 竟	黠字初文	白川1976a：38 詹鄞鑫1983：372
0284 3.4 『檢索』	081-001 081-002 081-003	    	𠂔・辛  辛 𠂔 —  辛 𠂔 辛 辛 𠂔 𠂔 辛	卜辞中𠂔・𠂔・𠂔均為  之或體，蓋因字勢而細申之耳  讀為𠂔，即𠂔也 肉を剝取する利器の形  (𠂔)がこの字に従う  劓刑の刑；族名 犠牲處理の意の祭祀用語 與辛形近義同  人名；国名；地名；鬼神名	羅振玉1915：2.75b-76b *3.0761-0762  王襄1925：人名1b *3.0762 饒宗頤1957：13 白川1957b：67  白川1958e：100, 114-115 池田1964：2.138, 146, 150 李孝定 *3.0762-0763 白川1976：229 許進雄1977：183 裘錫圭1985a：217 徐中舒1988：228-229
0285 3.5	012-007	 	妾 — 妾 妾 妾・却	河神有妾 “婦”字の假借	陳夢家1936a：127-128 島1953：74ff., 229ff. 白川1954：123 李亞農1955：15-16, 63 王承詔1955：112-113, 117

文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
			妾 婦妾 妾 妾 妾 一妾 妾 妾 妾 妾 妾 妾 妾 妾 女 母・母妾 妾	配偶と女俘の二用法あり；殷代の女性の汎称；周祭卜辞にのみ爽という；辛は裝飾品，いれ墨ではない 巫 辛に従うのは黥涅を受けたから，本来刑餘の女の意 有罪女子 象女頭上戴辛  女奴で人身供犠 訓配 字雖作妾，而実用作母字 𠂔は音符(辛省)  妻  奴隸  妾・妻・母三字同義 象受過墨刑的婦女 犠牲 妾ではない 殷王配偶或為神之配偶；用如母；人性奴隸	趙錫元1957a：26  島1958b：337, 481 白川1958e：109, 124  丁山1960(1988)：108-109 朱芳圃1962：1.21 劉偉民1963：31ff. 池田1964：1.21 黃然偉1967：112 丁驪1970a：1b 白玉崢1973a：6a 白川1976：229 白川1978：106 白川1979：242 賈士衡1980：16 李先登1983：78 詹鄞鑫1983：372 陳煒湛1983：132 鄭慧生1984：105 許進雄1984a(1988a)：416 嚴一萍1986：163 丁驪1988a：254 徐中舒1988：230 楊升南1988：136
0286 3.5	081-010		辭		溫少峰・袁庭棟1983：303
0287 3.5	005-031		對 一對 對 對 對 對 對 對 對 對 對 對	許書从寸，卜辭从又 从又，蓋持事於戴冠冕之王前  築版を執りこれを地に打って夯土を固める 象の字；“東對”是對屋の意味か 疑在廷東，聽訟獄也  不從口  地名	羅振玉1915：2.59b *3.0769 葉玉森1924：8 *3.0769 孫海波1934：3.3a *3.0769 白川1958e：133  陳邦懷1959a：2.30b 朱芳圃1962：1.54-55 李孝定 *2.0770-0772 張以仁1966a：20 白川1976a：169 趙誠1983a：352 夏淶・于進海1986：105 徐中舒1988：235-236
0288 3.5	005-061		尹 尹 卅 収 一 収 収 登 収	古文作 奉之誼 登 登・徵集 収人即登人，登假為徵，即徵人也 登，徵之義 徵兵	羅振玉1915：2.62a *3.0779 孫詒讓1917：1.31a *3.0779 葉玉森1934：1.66b *3.0779-0780 董作賓1945(1977)：7.705 嚴一萍1952：403 楊樹達1954：70 *3.0780-0781 楊樹達1954a：24b-25a *3.0780 李亞農1955：84-85 白川1955d：75

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			登 収 一 一 登・収 共 収 収 収 升 収 共 収 収 共 拱 供 供 収 一 収 共	人にも牲にも用いる；徴して供させる意； “登牛”と“収牛”は同じ 貞人か否か確證なし “𠂔牛”は祭祀儀礼として牛を徴する意 供給之供也 獻 登と同意で人を召集する意 共・供 einsammeln収める；Personenname人名 共 共 共 収 収 共 拱 供 供 収 一 収 共 貢納 即“哀”之初文，聚也 貢納，征集 用如供，當為供牲之祭，同𠂔(鼻)，徵集之義	張秉權1957：1.1.71 白川1957：7, 46 島1958b：8 白川1958a：40 貝塚1960：276；727 屈萬里1961：182 *3.0781 金祥恆1962b：1 池田1964：1.79, 81 李孝定 *3.0781-0782 Chang Tsung-tung 1970：59 許進雄1977：64 嚴一萍1978b：67b 張秉權1979：179 高明1980：57-58 Chow Kwok-ching 1982：287 陳煒湛1983：147 溫少峰・袁庭棟1983：263 姚孝遂1983：102 嚴一萍1983：33 楊升南1983：153-154 赤塚1984(1989)：353 林小安1986：263 趙誠1987：8 徐中舒1988：236-237
0289 3.5	003-102 091-003	 	丞 丞 承 拯 升 丞 承 丞 丞 丞 丞・拯 拯	象人陷阱中有拊之者 象由下拊之之形 不从手〔対象——  〕 署名人 拯之古文 即奉之義也〔対象——  〕 祭名；  と別字，  と同字，殉人之祭〔対象——  〕 象人陷於阱中；祭名	羅振玉1915：2.63a *3.0783 商承祚1923：3.6b *3.0783 孫海波1934：12.4b *12.3567 許敬參1935：87 池田1964：2.124 李孝定 *3.0783 李孝定 *12.3567 嚴一萍1972：1a 白川1976a：221 夏濤1983：103 徐中舒1988：237
0290 3.5 〔檢索〕	069-002	 	𠂔 一 𠂔 𠂔 𠂔 一 𠂔	族名，長の近く 由乃由之譌 殷之領地 疑給与之義；方國名	王襄1920：3.11a *3.0786 白川1957a：48 王國維〔?〕 *3.0785 余永梁〔?〕 *3.0785 李孝定 *3.0786-0787 林小安1986：228-229 徐中舒1988：237-238
0291 3.5	105-006		弄 巫 巫 弄	象於山中挖到了玉璞而把玩之形，故有玩弄的意義	李孝定 *3.0790 白川1976：63 白川1978：39 許進雄1984a(1988a)：127









文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			拳 𦣻・拳 執・𦣻 一 拳 執	捕らえること、またその人 獻俘之礼 象人兩手加桎之形；拘執也；人名或氏族名	嚴一萍1981e：67-68 張亞初・劉雨1982：34 溫少峰・袁庭棟1983：310, 341 赤塚1984(1989)：374 王貴民1986：110 徐中舒1988：1169-1170
0308 3.7	012-013 012-023 012-103 012-104 012-151		𦣻 𦣻 若 𦣻 奔 𦣻 𦣻 𦣻 妻 一 一	𦣻と通假〔対象——𦣻〕 兩手を伴ふ異體〔対象——𦣻〕 〔対象——𦣻〕 〔対象——𦣻〕 疑卽第一名女字重文，猶𦣻為母辛然 殷先王之配偶；方國名；天象名詞〔対象——𦣻を含む〕 同每，讀如晦〔対象——𦣻〕 婦𦣻，人名	張秉權1957：1.1.121 島1958b：234 池田1964：2.153 李孝定 *12.3707 李孝定 *12.3708 丁驥1969e：1a 白川1978：185 徐中舒1988：1303-1304 徐中舒1988：1344 徐中舒1988：1347
0309 3.7	087-007		𦣻	从升从弓	李孝定 *3.0799
0310 3.7	128-003		裸		貝塚1960：627
0311 3.7 〔検索〕	086-008		𦣻	象桎桎之初義	李孝定 *2.0631-0632
0312 3.7	005-087		一 一 黃 𦣻 𦣻 黃	人名；𦣻・𦣻〔3364参照〕 字形は繫牽の義を示すか	饒宗頤1957：17 白川1957a：11-12 董作賓・嚴一萍1963a：1.10a 池田1964：2.53 李孝定 *3.0800 嚴一萍1965f：1
0314 3.7 〔検索〕	077-034		𦣻	从升从永	郭沫若1937：206a *3.0802 李孝定 *3.0802
0315 3.7	005-068		共 𦣻 共 𦣻 𦣻 𦣻	從口，形爲冠弁 婦𦣻，人名	朱芳圃1962：2.96 李孝定 *3.0801 魯實先1968：8 方述鑫1982：292 徐中舒1988：974
0316 3.7 〔検索〕	002-048 002-049 002-050 002-051		異 戴・異・ 翼 異 翼 異 異	翼；象人舉手自翼蔽形 戴之本義 翼・戴 本輔翼之專名 象鬼頭而髮且上指，非由字也	羅振玉1915：2.62b *3.0803 余永梁1928：〔?〕 *3.0804 丁山1930c：237-238 *3.0804-0807 丁山1930c：238-243 *15.4532-4536 葉玉森1934：5.45b *3.0807 加藤1954(1980)：63-64

[illegible]

[illegible]



文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			晨	象手持蚌鑷形；晨祭；多晨，疑為職官名	徐中舒1988：257-258
0329 3.9 【檢索】	077-051 083-009 093-017 093-023	  	鬲 鬲 鬲 鬲 鬲 鬲	乃甗之象形  為方國名  象鬲形，鬲為古代炊器	郭沫若1937：206b *3.0845 張秉權1957：3.1.491-492 貝塚1960：179 李孝定 *3.0846-0848 劉淵臨1971：727-772 白川1976a：176 徐中舒1988：258
0330 3.9 【檢索】	093-001 093-012	        	鬲 甗 鬲 甗 甗 貞 獻 膚 膚 鼎 鬲 膚 獻 鬲 鬲 鬲 膚 膚 甗 獻 膚 甗 獻 膚 獻	鬲為鼎屬，上亦有兩耳 上形如鼎，下形如鬲 似為國名 為鼎鬲合器  〔対象——  〕  獻俘之義 用鼎以祭〔対象——  （甲2674）〕 為方國名 用所獻之羌為牲以祈祭也〔対象——  〕  人名・地名  獻 獻  奉獻 在甗字的演變中圖形符號被鬲旁取代 用為祭器；子膚，人名；方國名 進獻，獻納之意；地名	孫詒讓1905：〔？〕.23 *3.0844 羅振玉1915：2.38b *3.0845 葉玉森1923：7 *3.0844-0845 吳澤1949：253 董作賓1951c(1977)：9.664 張秉權1957：2.1.303 李學勤1958：61 陳邦懷1959a：2.17a-17b 金祥恆1959：3.2a *3.0849 屈萬里1961：261 *3.0849；10.3103 嚴一萍1963：1 李孝定 *3.0846-0848 李孝定 *3.0849 李孝定 *10.3103-3104 張秉權1967：741 魯實先1969e：5 劉淵臨1971：727-772 胡厚宣1974a：61 蔡哲茂1976：20 白川1976a：176 伍仕謙1982：83-85 張永山1983：70-71 林漢1986：80 徐中舒1988：258-259 徐中舒1988：1101
0332 3.9	018-020		鬲 一 鬲 鬲	甗之初文 呂と鬲方の間にあり 鬲 方國名；鬲即由鬲增繁之字	許敬參1933：78 *3.0854 島1958b：408 李孝定 *3.0854 徐中舒1988：260
0333 3.10	090-045 125-026	           	醕 壹・鬲  一 一 一 酉 餽 鬲 鬲 餽	即味爽賜醕也 〔字の演化について〕  上燈時候に食酒を供する意 祝告の祭儀 上燈時に酒食を供する  酉 『説文』之鬲疑後起字 从鬲从東从匕从未 為祭名也	葉玉森1934：2.66b *3.0859 董作賓1945：1.3.14b-15b *3.0877-0881 島1953：180-181 白川1955a：8 島1958b：301-302 貝塚1960：568 池田1964：2.100 王國維〔？〕 *3.0859 李孝定 *3.0854 李孝定 *3.0859

[illegible]

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
0341 3.10 《檢索》	003-063 003-068 003-118 003-119 003-121 003-131				



文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
0350 3.12 𠂔 右 0097 𠂔 祐 1440 亦𠂔祐 0012 亦𠂔𠂔 0387 亦𠂔有 0839 【檢索】	005-001	𠂔 𠂔 𠂔	右・祐・有 侑 祐・侑 侑 侑 右 又 又 又 右・侑 左・右 右 又・侑 又 又 又・右 右 祐・侑 又・右  又 右 又 又 又 祐 又 又 祐・又 又 又 又・有・ 侑・侑 又 右 又 又 又 又 又 又 祐	侑祭也；又也 勸食之樂 作福佑，作再又，作有無之有，作侑 前期では佑・右の意でのみ用い，他は出をつかう 雍己名 右氏 天祐，有，この，祭祀，また 又正 侑；祭祀用語 有・侑・祐の意  侑 讀作祐；“受又”之“又”讀爲保佑之佑  functions pronominally 田獵地名 assistance ; indefinite quantity/number ; does not function pronominally  第3期から第4期にかけて不安定な祭祀 軍隊右師 與有・佑・侑・右同 〔on the use and meaning〕 有・佑・右 左，右兩字是靠不同方向區別為二字的 祭名或用牲法 連詞，表並列 引伸為左右，或假借  方位名；祐；侑，祭名；有；數位間之連詞，同出	羅振玉1915：2.19 *1.0061  王國維1917a：1 *3.0891 王襄1925：天象1 *3.0891 孫海波1934：12.8b *12.3667 朱芳圃1935：7.31b 明義士1935：20-21 董作賓1936：122 董作賓1950h：810  楊樹達1954：36 *3.0892 陳夢家1956b：570 *3.0892 丁山1956：63 *3.0891 董作賓1956b(1977)：1.54 貝塚1960：144, 146, 149, 428, 632 金祥恆1962a：1 池田1964：2.55, 131, 171 王國維〔?〕*1.0061 董作賓〔?〕*3.0891 李孝定 *1.0062；3.0892-0894； 12.3667 金祥恆1967e：10 白玉崢1969：37 胡厚宣1973a：54 胡厚宣1974a：56, 62 白川1976：12 白川1976a：117 Nivison 1977：2ff. 許進雄1977：154 Takashima1978：19ff., 23-25  張秉權1978：462 高明1980：56-57 Takashima 1980：94  伊藤1981：269 楊升南1982：344-345 姚孝遂1983：106-107 趙誠1983a：362 Serruys 1985：227-237 丁驪1986：140 林澐1986：19, 96 肖楠1986：269 趙誠1986a：291 陳煒湛1987：72 裘錫圭1988a：115, 122 徐中舒1988：279-280
0351 3.13 【檢索】	005-004 005-005	𠂔 𠂔	又 又 又	說文𠂔，手足甲也，惟字既从又，又不能兼為足甲 地名	羅振玉1915：2.24b *3.0895  葉玉森1934：2.34b *3.0895 朱芳圃1935：4.8b





















[illegible]

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			進 地名 人名；無義 人名 為簽取進貢甲骨之史官 一 期貞人名；埽，小埽，皆人名		孫海波1936b：180 島1956：13 李孝定 *3.0948；8.2643；13.3990 白玉崢1974：1b 許進雄1977：35, 57 孟世凱1984：257 徐中舒1988：1456-1457
0369 3.17	133-004		一 叙 一	地名 地名；疑為人名	島1959：100 黃然偉1965：36 徐中舒1988：36
0372 3.17 〔檢索〕	090-056		爰	表示手持可以用來敲擊的錘棒一類東西	裘錫圭1988a：126
0373 3.17	085-020		从 一	从又从矢 人名	李孝定 *3.0945 徐中舒1988：304
0374 3.17	027-010		一 从 一	地名 地名	島1958：139 李孝定 *3.0945 徐中舒1988：304
0375 3.18 〔檢索〕	030-006 125-014		束 索 西 鼎 紂 索 紂 一 紂 索	象以手縛束之形 象兩手糾合繩索之形；為祭名 紂の異體〔対象——紂〕 燠之初文 即祔之義；為祭名 紂之異構；火祭之一種〔対象——紂〕 〔対象——紂〕 索本象繩索形；祭名；疑有征伐之義	孫海波1934：6.9b *6.2105 于省吾1943：34b-35b *6.2075-2077 貝塚1960：568 朱芳圃1962：1.40 池田1964：2.110 李孝定 *6.2077 許進雄1977：51 王輝1982：260 赤塚1984(1989)：396 徐中舒1988：683-684
0376 3.18 〔檢索〕	111-005		東	从爪从東；東為囊之象形	李孝定 *3.0865
0377 3.18 〔檢索〕	061-009 061-011		衺 卒 衺 衺 衣 变 一 一	乃衺字；讀為求 从衣从又；衺？ 衺；方國之名〔対象——衺〕 祭名 跟遠・巽有關〔対象——衺〕 衺・衺の異形〔対象——衺〕 疑為祭名；人名	郭沫若1937：70a, 76a *15.4537 金祥恆1959：8.13b *8.2731, 2737 李孝定 *8.2731 李孝定 *8.2737-2738 李棧1970：290 裘錫圭1985b：88 裘錫圭1985b：96 徐中舒1988：935-936
0378 3.18 〔檢索〕	083-002 083-003		𠂔 一 𠂔 𠂔 耐 一	即𠂔飲也 併祀 上甲微之微 邳；地名；否定詞 配祀する 方名	陳邦福1929a：12 *15.4437 島1953：178-179 楊樹達1954：41 *3.0945 張秉權1957：1.1.14-15 島1958b：299 魯實先1959a：6 *15.4437

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			収・杯 収 収・培 丕 収 一	从又从丌    疑為人名	李孝定 *3.0945; 15.4437 許進雄1977: 83 于省吾1979a: 394 張亞初1983: 396 赤塚1984(1989): 323 徐中舒1988: 1269-1270
0379 3.18	012-008		収  収 妾	収と同字; 祭儀であり祭牲に非ず; 婦の仮借  殷王配偶, 或為神之配偶; 用如母; 人牲	島1953: 74ff.  丁驥1970a: 1b 徐中舒1988: 230
0380 3.18 【検索】	078-046	 	伐 戒 収 戒	从人持戈; 以樂祭者也 殆戒之省  用為械, 祭名	羅振玉1915: 2.68b; 3.12 *8.2657 郭沫若1937: 149b *3.0794 許進雄1977: 115 徐中舒1988: 239
0381 3.18	103-008		収	从又从庚	李孝定 *3.0946
0383 3.18	088-006		斫	从弓从斤从又, 與斫一字	李孝定 *12.3848
0384 3.18 【検索】	098-005	      	畢 數 畢 畢 數 畢 収 収 擒 禽 畢 卑 畢 一	象网形下有柄或増又持之 从又从畢省  象手持田网之形, 亦有禽獲之義  収に同じ; 捕捉する意〔対象——  〕  〔対象——  ?〕  象手持畢以會田獵之意, 及以田網捕獸之狩獵方式; 人名	羅振玉1915: 2.48b *7.2555-2556 孫海波1934: 3.16a *3.0949 朱芳圃1935: 8.3a 吳澤1949: 222 董作賓1956a(1977): 12.84 池田1956(1981): 157-158 李孝定 *3.0949-0950 丁驥1966: 32b, 49a 白玉崢1969: 38 周清海1971: 4a 白川1976a: 112-113 赤塚1983a(1989): 178 溫少峰・袁庭棟1983: 57 徐中舒1988: 440
0385 3.18 【検索】	015-007	 	祭 収 収 得 一	祭の一種  祭名; 象持貝致祭於神前之形	楊樹達1954a: 16b *3.0945 池田1964: 1.45 李孝定 *3.0945 丁驥1985: 76 徐中舒1988: 30
0386 3.18	005-019	 	収 収 収 収 一	地名; 山西北部  人名・地名  出的繁体形声字 地名	吳澤1949: 35 李孝定 *3.0947 張秉權1967: 749 赤塚1984(1989): 289 金岳1987: 68, 86 徐中舒1988: 299

[illegible]

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	参 考	出 典
			聿 聿 聿 聿 聿	即古筆字   象以手執筆形；地名	劉淵臨1967：15 郭沫若1972a：5 高明1980：82 裘錫圭1988a：42 徐中舒1988：319
0392 3.19	118-001		聿 肅 畫  聿 畫 書  肅 一 肄 畫 畫 一 肅  肅 畫 肅 聿 肄 聿 畫 畫 畫 畫 肅 復 一 畫 一 畫	疑古畫字，  象錯畫之形，吳尊蓋畫作  ， 永伯敦蓋作  與金文同 以規畫圓也；規  地名  to write；two lines representing that which has been drawn 國名 非指肅慎之國 肄習的本字，又讀如畫  地名 子肅より出た族；後世の肅国か：  ・  ・  も同じ；  は筆を植る器；神聖な文字の 具を取扱う意から肅敬の意が出る  人名・国族名 即方名・國名 子聿の 聿 象人執筆習畫形  人名・地名  子某の合文か 地名・氏族名  地名・人名	王國維1917a：24 *3.0981  王襄1920：3.13b *3.0981 郭沫若1931：釋寇2；後記1 *3.0981- 0982 葉玉森1934：2.11 *3.0982-0983 董作賓1936b(1977)：10.83 Creel 1937：43-44  吳澤1949：36 王西徵1950：145-147 丁山1956：78-80 *3.0983 董作賓1956a(1977)：12.84 張秉權1957：1.1.112 島1958：132 白川1958：1-6, 8-32  白川1958e：125 貝塚1960：231 魯實先1961a：1-4 *3.0983-0987 池田1964：2.15 李孝定 *3.0987-0988 黃然偉1965a：62 劉淵臨1967：15 張秉權1967：738 金祥恆1971a：1a 郭沫若1972a：5 白川1976a：184-186 許進雄1977：100 武者1980：236 孟世凱1983：213-214 朱鳳瀚1985：258 徐中舒1988：319-320
0394 3.20 【檢索】	007-001 008-001	 	臣 臣 臣 臣 臣 臣 臣 臣 臣 臣 臣	家内奴隸 自由人 奴隸 特定の服事ある身分の稱 “小臣”“小藉臣”“小衆人臣”は一般人より 高い身分 王の側近の大官	羅振玉1915：2.20b *3.0989 郭沫若1931：釋臣宰 *3.0991-0992 郭沫若1933：104a *3.0992 葉玉森1934：2.19b *3.0989-0990 郭沫若1950：41-42, 506 白川1954：123 李亞農1955：66 白川1957：7 趙錫元1957a：37  島1958b：467, 482-485 貝塚1960：181














文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
			獻 敲 敲 敲 一 般 敲 敲 鼓	打鼓形  南？ 象鼓類樂器形 南を鼓つ形 一期貞人名；人名，與貞人殷可能為一人； 為樂器之形	黎正甫1965：19 白玉崢1968a：17 鄒景衡1976：23 白川1976：145 白川1978：137 嚴一萍1978b：52b 白川1979：61 徐中舒1988：324-325
0399 3.21 【檢索】	095-014		散 殷 一 一 毀 毀 一 殷 殷 毀 毀 簋 殷 簋	从彡持勺，殆象勺形 盛黍稷之器 舞樂の類か；舞者 樂舞 與金文之𣎵不同；用牲之名 即今方言切物曰剝的剝字 第4期王田地 勺象以手持匕柶之形 豈非屈肢之殉歟  簋	羅振玉1915：2.38a *3.1011 孫海波1934：3.14b *3.1011 島1953：198, 229ff. 島1958b：323-324 屈萬里1961：85 *3.1009 于省吾1962：498 松丸1963：75 李孝定 *3.1009, 1022-1024 丁驪1970a：2a 胡厚宣1974a：60 于省吾1979a：213 赤塚1983a(1989)：181 徐中舒1988：325
0400 3.21 亦⇨後 1014 【檢索】	001-135 095-005 095-014 095-015		散 簋 殷 殷 一 殷 殷 鼓 毀 殷 殷 簋 簋  飠	从彡持勺，殆象勺形 即簠簋之簋；通軌字 盛黍稷之器  地名  𣎵象食器之形 从支从壺，非殷字〔対象——〕 乃古投字〔対象——〕  簋〔対象——〕 象圓形食器；用牲法；地名〔対象——・〕  與金文𣎵略同〔対象——〕	羅振玉1915：2.38a *3.1011 戴家祥1928c：〔?〕 *3.1011-1022 孫海波1934：3.14b *3.1011 郭沫若1937：129a *3.1083 島1959：110 池田1964：2.27 李孝定 *3.1022-1024 李孝定 *3.1083 郭沫若1972：4 白川1976a：176 徐中舒1988：325 徐中舒1988：485-486  徐中舒1988：572
0401 3.22	133-002		攻 棹 玦  玦 玦 玦 玦 一	工玉二字古通用 假為旋舟或推舟之義 俊之或體；凡从玉者，為殷王常遊幸地，故从玉  ～舟；義不明 征攻の意の動詞 从殳从玉  人名	余永梁1927：〔?〕 *3.1025 楊樹達1954：25-26 *3.1025 魯實先1959：32 *3.1025-1026  貝塚1960：609 池田1964：2.48 李孝定 *3.1026 許進雄1977：216 徐中舒1988：35-36
0402 3.22	058-002		殼 般 般	殼  譚之古文	商承祚1923：3.15b *4.1561 唐蘭1933：73a-74b *4.1562-1564 陳邦福1934：3b *4.1561-1562

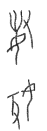








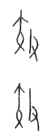


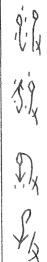






文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
0410 3.22	005-054		𩇛 𩇛 一	地名  自𩇛，地名	島1959：100 李孝定 *3.1028 徐中舒1988：326-327
0411 3.22  ㄟ蔡 0045 『檢索』	002-095 032-001		裘・求  希 祟  希  求 求 求 彪 求 裘 求・殺・ 希  希 災 殺 蔡 希 希 希 希 希 希 希  希 希 存 求  希 希 蔡 希  裘・求・ 希  希 希 一 求 祟 希 蔡	蓋𩇛爲已製，爲裘時之形，𩇛則尚爲獸皮而未製時之字形；引申爲求句之求  希祟同在脂部  當讀為祟  與𩇛義不能相混 𩇛為幸 即密國之本字 不讀求，亦當為祭名 象裘毛披垂之形 封稀之象形  𩇛と別字；災害；殺蔡  地名  祭・蔡の假借 獸を原因とする祟禍；動詞では殺の義 讀若弟 祟 毛の象形；祟の意  祟の意 讀為祟；𩇛象生獸之形，𩇛象死獸之皮  人名・地名 祭祀 蔡 Fell 毛皮；bitten 求める；tadeln とがめる  禍と同意  百足蟲  百足蟲 a mishap；appeal for  國名或人名 pray；fur  上從𩇛是刀剪，下從𩇛是草蔓形；爲割草之義	羅振玉1915：2.42b-43a *8.2733； 9.2997 孫詒讓1917：1.26b *9.2997 郭沫若1929(1930)：〔?〕；1933：87 *1.0097 郭沫若1931：釋觶1b-2b；1933：87 *9.2998-3000 董作賓1933a(1977)：2.418 商承祚1933a：1 *8.2735-2736 商承祚1933b：24b *8.2734 唐蘭1934：30-32 *15.4545-4549 葉玉森1934：3.24a *8.2735 明義士1935：50 陳夢家1936b：509-512  沈兼士1939：10-11 島1953：123ff. 楊樹達1954a：17b *3.1029-1030 饒宗頤1956a：17a-18b 張秉權1957：1.2.263 島1958b：319-321 白川1958b：102-105 金祥恆1959：9.11b *9.3011 松丸1959a：59 貝塚1960：195, 408, 547 朱芳圃1962：165-166 池田1964：1.24；2.107 李孝定 *1.0097；8.2736-2738； 9.3000-3001 張秉權1967：747 伊藤1968(1977b)：8-9 魯實先1968：13 Chang Tsung-tung 1970：41, 204  伊藤1971(1977b)：28 白川1972：26 白川1976：165 白川1976：239-240 赤塚1977b(1977g)：155  赤塚1977d(1977g)：223 Nivison 1977：8, 10 許進雄1977：33 許進雄1977：216 Barnard 1978：183 白川1978：54 嚴一萍1978b：84b-85a 塞峰1979：70

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			<p>一 糸？</p> <p>一 “たたり” の字</p> <p>蔡 蔡・糸</p> <p>糸 糸</p> <p>布 糸</p> <p>糸 糸</p> <p>糸 糸</p> <p>求 糸の初文，求める；又祭名；又假して“咎”となす</p> <p>蔡 即糸之初文；用爲蔡字</p> <p>殺 即糸之初文；借糸爲殺</p> <p>糸 象豕類獸形，與說文糸字古文略同，說文糸，脩豪獸，魏三體石經以爲古文蔡字，糸・蔡・殺古音近，通用；讀爲崇</p>		<p>池田1979(1981)：415-417</p> <p>白川1979：234</p> <p>嚴一萍1980：208</p> <p>李裕民1982：25</p> <p>陳煒湛1983：154</p> <p>裘錫圭1983b：222</p> <p>赤塚1984(1989)：323</p> <p>松丸1985：58</p> <p>裘錫圭1986：196, 204</p> <p>徐中舒1988：55</p> <p>徐中舒1988：328-329</p> <p>徐中舒1988：1055-1056</p>
0412 3.23	110-003 301-070	   	<p>專 从𠂔从又，其誼則不可知</p> <p>搏・數</p> <p>一 第3期貞人</p> <p>一 貞人</p> <p>專 地名</p> <p>專 象紡錘之形</p> <p>專 轉の古文</p> <p>專</p> <p>專 第三期貞人</p> <p>專・轉・傳</p> <p>轉 車偏をつけたのは紡車の発明による</p> <p>專 用手使紡輪轉動之意</p> <p>專 象手持紡磚状</p> <p>專 侯專，侯伯名；第三期貞人；地名；疑用如𠂔</p>		<p>羅振玉1915：2.48b *3.1039</p> <p>葉玉森1934：5.11b *3.1039</p> <p>島1953：序說</p> <p>島1956：13</p> <p>張秉權1957：1.2.189</p> <p>李孝定 *3.1039-1041</p> <p>王獻唐1969：5a</p> <p>白川1976a：68</p> <p>許進雄1977：72</p> <p>張秉權1979：201</p> <p>王若愚1980：75</p> <p>王宇信1982a：77-86</p> <p>溫少峰・袁庭棟1983：140, 263</p> <p>趙誠1983a：360</p> <p>徐中舒1986：3</p> <p>許進雄1984a(1988a)：166</p> <p>徐中舒1988：329-330</p>
0413 3.23 ⇨搏 1405 【檢索】	110-002 110-004	    	<p>𠂔 與𠂔字有別</p> <p>搏 祭祀用語</p> <p>專 象紡錘之形；人名；專壹之義</p> <p>專 人名・地名</p> <p>專</p> <p>專</p> <p>專</p> <p>專</p> <p>專</p> <p>專・𠂔</p> <p>𠂔 𠂔</p> <p>專 地名，特に牧牛の地；侯專の名あり；第1期貞人</p> <p>一 疑爲專字</p>		<p>余永梁1928：〔?〕*4.1417-1418</p> <p>白川1958d：51</p> <p>池田1964：2.26</p> <p>李孝定 *3.1039-1041</p> <p>張秉權1967：721</p> <p>白玉崢1969c：3a</p> <p>白川1976a：18</p> <p>白川1978：141</p> <p>王若愚1980：75</p> <p>王宇信1982：82</p> <p>赤塚1984(1989)：323</p> <p>徐中舒1988：566-567</p>
0414 3.24	—		<p>及</p> <p>支</p> <p>支</p>		<p>屈萬里1961：198 *15.4476</p> <p>高明1980：58</p> <p>裘錫圭1988a：126</p>










文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	参 考	出 典
	117-010		妻 妻 妻 婦 敏 妻  妻 一 妻 一 敏 敏 妻 妻 妻 母 敏 妻	先公の配偶は主に武丁期に妻・妾・女(母)といひ、周祭卜辞にのみ爽という  と同じ〔対象——  〕  與篆文全同 訓配  と同じ〔対象——  〕 祭事之名〔対象——  〕  妻ではない 从支从  (每)〔文編の誤摹に基ずく〕 殷先王之配偶〔対象——  〕；方國名；天象名詞，疑當讀為雲〔対象——  〕	白川1954：122 張秉權1957：1.2.227 趙錫元1957a：27  島1958b：336 金祥恆1959：3.27b *12.3599 董作賓（董氏藏前編5.17a眉批） *12.3599 李孝定 *12.3600-3602 黃然偉1967：112 丁驥1970a：2a 丁驥1970a：2b 白川1976a：127 白川1979：238 陳煒湛1983：132 溫少峰・袁庭棟1983：135 陳煒湛1987：62 丁驥1988a：254 徐中舒1988：333-334 徐中舒1988：1303-1304
0418 3.24	085-018 085-019		效 效 效 效 效 效 效 效 效 效	子效は多子の一人；王都の外にあり 多子族の一員 子效 與篆文同 人名；一作       人名	白川1958f：42 貝塚1960：205 池田1964：2.41 李孝定 *3.1047 丁驥1970：4a 蔡哲茂1976：18 白川1976：216 赤塚1983：180 徐中舒1988：334
0419 3.25	—		政		白川1977：223-224
0420 3.25 亦□ 3673 〔檢索〕	048-016 138-001		𢇛 𢇛 𢇛 𢇛 𢇛 𢇛 𢇛 𢇛	𢇛；以撲擊蛇引伸爲割殺之義 犧牲を処理する語  以支擊它（蛇）；割解用牲 𢇛；假施爲之 初義當由以支擊蛇而會朴擊之義；割裂之義；祭名	于省吾1940：46 *3.1049-1050 貝塚1960：435 李孝定 *3.1050-1052 于省吾1979a：161 王玉哲1986：926-927 徐中舒1988：334-335
0421 3.25 〔檢索〕	065-009		𢇛 更 更 更 更 更 更 更	从支从内 初義は鞭   疑為人名	李孝定 *3.1085-1086 白玉崢1972a：13b 白川1976a：11 于省吾1979a：391 徐中舒1988：359
0422 3.25 〔檢索〕	001-100 001-101 003-091		攸 攸 攸 攸	與金文略同  條之省文	商承祚1923：3.17b *3.1055 商承祚1925：115 王襄1925：地望4 *3.1055









文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
〔文編〕 誤摹 ㄣ 夢父 2101			夢 夢 勝 勝 夢 勝 癡・癡 夢 勝	𠂔の同字異文 象一人臥而手舞足蹈夢魘之狀；即寢寐而有覺也 人名，勝父即傳說之尊稱也 寐而有覺也；禍祟之義	董作賓1953(1977)：8.580 白川1958b：80-81 白川1963：53 李孝定 *7.2514  白川1976：251 姜亮夫1981：101-106 徐錫臺1985a：17 白玉崢1988a：415 徐中舒1988：836-837
0442 3.27	129-007 129-008	 	𡗗 鮮 𡗗	从支从希或从重希 𡗗，族名	李孝定 *3.1086 赤塚1977f(1977g)：780 赤塚1977f(1977g)：797
0443 3.28	043-003 043-004	  	慶 慶 慶 𡗗 𡗗 𡗗 𡗗 𡗗 御	族名 與牧同意；人名〔対象——𡗗〕 驅使之義〔対象——𡗗〕  迎也；祭名，同禦，祓除不祥之祭；祭名，祀也；抵抗也；地名；方國名；疑為職官名〔対象——𡗗を含む〕	郭沫若1930：1.32 *10.3065 唐蘭1932：〔?〕 *10.3057-3062 朱芳圃1933：10.3a *3.1053 池田1964：2.143 李孝定 *3.1053 李孝定 *10.3041-3042 丁驥1966：40a 毛樹堅1981：72ff. 高明1982：33 徐中舒1988：166-168
0445 3.28	086-007	   	工 𡗗 𡗗 𡗗 𡗗 𡗗・𡗗  𡗗 一	攻之初文 地名又は族名 从支从𡗗  同𡗗 即𡗗・𡗗也，演變成𡗗；國族名；動詞，鞭 𡗗・𡗗伐之意 養犬馬，保衛王宮的人 地名	郭沫若1931：釋攻 *10.3223-3228 池田1964：2.55 李孝定 *3.1087 許進雄1977：135 嚴一萍1981e：70 張亞初1981：160-161  曹定雲1988：46-47 徐中舒1988：1172
0446 3.28 〔檢索〕	087-009 088-004	  	𡗗 𡗗 彈 發 一	用牲の意  𡗗 用牲之法 疑為用牲法	池田1964：2.22 許進雄1977：129 姚孝遂1979a：381 裘錫圭1981：41-42 徐中舒1988：1400-1401
0447 3.28 〔檢索〕	130-003		𡗗		金祥恆1966：4
0448 3.28 〔檢索〕	130-003	 	𡗗 𡗗	象手拈針縫製衣領之狀	金祥恆1966：4 康殷1983：103
0450	114-015		一	帚某の名	白川1955c：9

[illegible]





文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			<div>田</div> <div>一</div> <div>一</div> <div>𠂔</div> <div>一</div> <div>田</div> <div>一</div> <div>一</div> <div>𠂔</div> <div>一</div> <div>一</div> <div>曲</div> <div>一</div> <div>𠂔</div> <div>禍</div> <div>禍</div> <div>𠂔</div> <div>田</div> <div>骨</div> <div>一</div> <div>𠂔</div> <div>𠂔・禍</div> <div>𠂔</div> <div>禍</div> <div>曲</div> <div>田</div> <div>田</div> <div>一</div> <div>田</div> <div>骨・𠂔</div> <div>卜骨</div> <div>骨</div> <div>一</div> <div>𠂔</div> <div>田</div> <div>田</div> <div>骨</div> <div>𠂔</div> <div>禍</div> <div>𠂔</div> <div>𠂔・骨</div> <div>骨</div> <div>𠂔</div> <div>禍</div> <div>𠂔</div> <div>𠂔</div>	<p>禍，骨，咎，過</p> <p>第2期貞人</p> <p>貞人</p> <p>“子𠂔”，人名</p> <p>“𠂔𠂔”は，“田に𠂔(盤祭)す”と解する</p> <p>第2期貞人〔対象——𠂔〕</p> <p>第2期貞人〔対象——𠂔〕</p> <p>尤の假借〔対象——𠂔〕</p> <p>“𠂔𠂔”は族名か</p> <p>第2期貞人〔対象——𠂔〕</p> <p>假為咎為鞠</p> <p>地名〔対象——𠂔〕</p> <p>骨〔対象——𠂔〕</p> <p>在禍＝出禍；出禍は稀〔対象——𠂔〕</p> <p>𠂔や𠂔とは別字〔対象——𠂔？(人443)〕</p> <p>𠂔的一半</p> <p>2期貞人と同一人；貞人𠂔の出身の地名又は族名</p> <p>骨之初文</p> <p>𠂔＝𠂔〔対象——𠂔・𠂔〕</p> <p>卦〔対象——𠂔〕</p> <p>𠂔？, or loan for 克</p> <p>misfortune；to harm</p> <p>禍</p> <p>滑；動詞の前にあるから副詞的用法，滑らかに，滞りなくの意</p> <p>貞人</p> <p>第三期貞人</p> <p>害也；神不福也</p> <p>用作骨；讀如禍；人名；地名</p> <p>人名；卜官</p>	<p>董作賓1953c(1977)：2.767</p> <p>島1953：序説</p> <p>島1956：16, 20</p> <p>李學勤1957：125</p> <p>饒宗頤1957：7</p> <p>白川1957：13-14</p> <p>島1958b：13, 19</p> <p>島1958b：15</p> <p>島1958b：276</p> <p>白川1958a：46</p> <p>青木1959：5</p> <p>魯實先1959：2, 8 *4.1491</p> <p>島1959：111</p> <p>貝塚1960：358</p> <p>貝塚1960：195, 365</p> <p>伊藤1961：106, 110</p> <p>金祥恆1962h：1</p> <p>赤塚1964：107</p> <p>黃載君1964：433</p> <p>池田1964：2.55, 65</p> <p>華學涑(王襄1920：1.15引) *4.1474</p> <p>李孝定 *1.0094-0095；4.1492-1499, 1501</p> <p>魯實先1968：12</p> <p>白玉崢1969：3</p> <p>魯實先1969c：7</p> <p>松丸1970：55</p> <p>胡厚宣1973a：56</p> <p>伊藤1975：293-295</p> <p>白川1976a：42</p> <p>赤塚1977d(1977g)：255, 401</p> <p>赤塚1977d(1977g)：438</p> <p>赤塚1977e(1977g)：571</p> <p>Nivison 1977：9ff.</p> <p>Takashima 1979：49-50</p> <p>于省吾1979a：231</p> <p>陳煒湛1980b：192-193</p> <p>高嶋1980a：55, 61</p> <p>嚴一萍1981：9</p> <p>Chow Kwok-ching 1982：323-329</p> <p>陳煒湛1983：152</p> <p>溫少峰・袁庭棟1983：319</p> <p>白玉崢1984：167-168</p> <p>丁驪1988：211</p> <p>徐中舒1988：27</p> <p>徐中舒1988：463-465</p> <p>宋鎮豪1989：145</p>
0458 3.31 〔檢索〕	152-001	𠂔 𠂔 𠂔	<div>用</div> <div>用</div> <div>用</div>	<p>衛宏从卜从中之説則決不然</p> <p>象器形，當為用具</p> <p>从卜从貞省</p>	<p>羅振玉1915：2.74 *3.116</p> <p>余永梁1927：〔？〕*3.1116</p> <p>陳邦福1934：7a *3.1116</p>

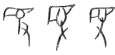
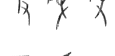







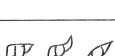

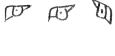





















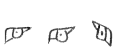






















[illegible]

文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
			𠂔・專  𠂔 宙 𠂔 𠂔  惠 𠂔 宙 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔・專 專 宙 𠂔   𠂔 宙 宙 宙・𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 專 宙 𠂔 𠂔 一 𠂔 宙 恵	紡專の形象；假借して剌；引申して撃・伐・征・誅；語詞  恵＝惟 人名  第5期“其”と対で用いる助詞；犠牲の種類により使いわけ  寡之初文 語助で“これ”と読む；専，剌為恵，為語詞  紡摶 線穂 宙・𠂔同字“𠂔牛”は“𠂔牛用”の省略；“𠂔雨”は“其雨”；用以表測度，疑問之語氣，また語氣詞發語の辞，介詞；對貞では肯定𠂔，否定佳；致使句・卜雨・田獵は𠂔のみで佳なし；人名の前は佳のみで𠂔なし  讀若恵 modal copula, “should be” consider X as Y  特に第3期から第4期にかけての用法  ト占の関心の所在を示す語 對貞で“𠂔”と“于”は、近い方に“𠂔”を使う 連詞，表並列；助詞，發語詞，無義；把實語提前；介詞，近似後代的“於”或“于” 文丁時風格〔対象——𠂔〕 提示動詞 象紡輪 象紡摶上有綫總之形；語詞，讀與惟同〔字形の變化についての統計〕 強調主觀語氣之助詞	池田1951a：6-13  張秉權1956a：9 張秉權1957：2.2.361 池田1959：16 伊藤1961：107  管燮初1962：246 朱芳圃1962：2.82 池田1964：1.17, 20, 122；2.146 李孝定 *4.1431-1433 董作賓1965(1977)：10.94 嚴一萍1966b：2 王獻唐1969：4b 王獻唐1969：6a 韓耀隆1972：1b   胡厚宣1973a：54 Takashima 1973：246ff. Serruys 1974：115-119 嚴一萍1978b：79b-80a Chang Taiping 1978：69-71 趙林1978：4 伊藤1981：265ff. 陳煒湛1983：162 徐中舒1983：17 伊藤1985：156 裘錫圭1985b：86  趙誠1986a：288, 291, 295  常玉芝1986：171 劉克甫1986：423 徐中舒1986：3 徐中舒1988：451-452 丁驪1988：186 張玉金1988：4-9
0460 3.32 ⇒簋 0575	085-025 301-017	    	簋 籒 籒  籒  籒 一 籒 籒 籒 籒 籒	古盛矢之器也 矢服之服 古籒字；又與飴通  即古籒字  讀作副，即飴 牲牛・羽舞を備ふる義  丩の假借	羅振玉1915：2.45a-45b *3.1123-1124 孫詒讓1917：1.38a *3.1127 王襄1920：3.16a；1925：人名1b *3.1125 王國維1940：16.毛公鼎銘考釋17 *3.1124-1125 于省吾1941：19-20 *3.1125-1126 島1953：213-214 董作賓1956a(1977)：12.92, 100 張秉權1957：2.2.399 島1958b：473 白川1958f：28





第 四 篇

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
0462 4.1 〔檢索〕	007-005 007-007 007-009	                           	曼 一 曼 曼 民 曼 民 曼 一 曼 民	説文曼，舉目使人也 民  人名又は族名 人名〔対象——  ・  〕 〔対象——  ・  〕 字義不明；人名？  象針刺目状 人名，族名 人名	羅振玉1915：2.57a *4.1131 郭沫若1931：釋臣宰 *12.3715-3716 貝塚1960：720 池田1964：2.62, 105, 130, 165 李孝定 *4.1131-1132 李孝定 *12.3716-3717 白玉崢1973a：7a 蔡哲茂1976：19 白川1976：120 康殷1983：103 羅琨1983：110-111 徐中舒1988：361, 368 劉起鈇1989：475
0463 4.1 〔檢索〕	007-001	                     	目 目 臣 目 目 一 一 一 一 目 目 一 目 目 目 臣 目 目 目 目 臣 目 目 目 目 一 目 目 臣・目 目 目 目	地名 族名；河沿いの地 動詞，臨視の意 地名 族名  地名，国族名 山岳の神，人名・地名 第2・4・5期王田地 田獵地〔対象——  （後1.14.10）〕  目；子目は女であった  人名・地名  女名；  と同一人物か  方国名；〔倒文〕  目，觀看，監視  人眼；偵伺之義；人名；方國名	王襄1920：4.17a *4.1133 孫海波1934：4.1a *4.1133 葉玉森1934：2.19b *3.0989-0990 孫海波1935a：57 饒宗頤1957：12 白川1957a：44-45 白川1957b：67 島1958：140 白川1958d：54 金祥恆1959：4.1a *4.1133 貝塚1960：169, 575 赤塚1961：13-14 松丸1963：74, 100 池田1964：1.68 池田1964：2.137, 138 大嶋1964：88, 90 李孝定 *4.1133-1134 黃然偉1965a：49 張秉權1967：739 魯實先1969c：1 丁驢1970：3a 赤塚1977e(1977g)：561 許進雄1977：62 高明1980：62 陳煒湛1981：237-239 趙誠1987：15 裘錫圭1988a：115 徐中舒1988：361-362





































文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
0464 4.1	007-013 007-014		眾 一  眾  眾 眾 眾 眾 眾 一 眾 一 眾 眾 眾 眾 眾 一	説文眾，从目从尾省，此殆非从尾省也 暨 接續詞；意如及・與  動詞，與及同意 “涕”の原字；仮借して“及”の意に用いる 點は視線の及ぶ所を示す 及・肆(祭名)・衷(方名) 及(および)の意 假為暨 逮  人名〔倒文の字形〕  “combined with” 副詞，引申爲“共同”，“一道”之義；連詞，表並列，有和，與，同，及之義 與也，及地；祭名；人名或方國名 字形與𠂔(眾)近；疑同眾〔対象——𠂔〕	羅振玉1915：2.56b *4.1135 胡光煒1928：2.18 *4.1135 郭沫若1932：〔229a-230b〕 *4.1136-1137 加藤1940：261-270 黃盛璋1957(1982b)：216-224 赤塚1959：75-76 貝塚1960：733 魯實先1961a：8-12 *4.1137-1139 池田1964：1.28 李孝定 *4.1139 白川1972：71 白川1976a：123 許進雄1977：216 白川1978：84 白川1979：247 汪寧生1979：269 Takashima 1984：279-283；288-293 趙誠1986a：280, 290  徐中舒1988：363-364 徐中舒1988：368
0465 4.2 ㄣ框 0744 亦ㄣ背 0466 【檢索】	007-057 007-059 007-060 008-007		相 相 𡵓 省 一 相 框 相 相 相 相 相 框	从目从木  相，當讀爲傷  地名 人名；訓視 相ではない〔対象——𡵓〕  甬方的城邑，在房山縣桃水流域  省視也；讀爲傷，“相二邑”即“戕二邑”之義 方國名；婦框，人名〔対象——𡵓〕	羅振玉1915：2.56b *4.1145, 1199 孫海波1935a：57 楊樹達1954：24 *4.1145-1146 張秉權1957：1.2.188 島1958：140 李孝定 *4.1146-1147 丁驪1969e：2b 白川1976：188-189 許進雄1977：46 金岳1986：73-74 裘錫圭1988a：129 徐中舒1988：364-365 徐中舒1988：653
0466 4.2 ㄣ省 0475 亦ㄣ相 0465 【檢索】	007-016 026-014		相 省 省 省 相 相 相 省 省 省 省 省 省 相 省 省 省	从𠂔乃木之省         巡視，田獵，征伐三者皆謂之省或徭  亦睢水別名也 巡視也 田獵と結びついた行為	羅振玉1915：5.56b *4.1145, 1199 孫詒讓1917：2.8a *4.1199 陳邦懷1927：18 *4.1202-1203 孫詒讓1929：3.49b *4.1202 郭沫若1930：23-25 *4.1200-1201 葛城1932a：5.34 郭沫若1933：168b *4.1201 商承祚1933：2b *4.1200 葉玉森1934：1.126b *4.1202 郭沫若1937：126a *4.1201 聞一多1948：2.515-526 楊樹達1954：1a *4.1204 丁山1960(1988)：29-31 屈萬里1961：30 *2.0567 松丸1963：154 池田1964：1.136；2.72-74

文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
			省 𠂔 省 省 省 省 省 省 相	獮   狩獵の実施を視察  視察之義，省田即視察田獵 字形表示人在省視樹木，但它的本義不會這樣狹窄	李孝定 *4.1203-1204 魯實先1969：10 白川1976：188-189 赤塚1977d(1977g)：485 白川1978：183 白川1979：267 赤塚1980：109 陳煒湛1983：172 徐中舒1988：376-377 裘錫圭1988a：147
0467 4.2	007-053 007-054		𥇑 眚 眚 眚 𡗕 一 一 𡗕 眚 眚 眚	解也，厭也射  目通指也 𥇑=射  𥇑 地名；不明 地名 地名；不詳 地名  方国名	羅振玉1915：2.57a *4.1149 戴家祥1930：〔?〕 *4.1149-1152 孫海波1934：4.1b *4.1152 孫海波1936b：181 王國維1940：16.毛公鼎銘考釋7b *4.1149 丁山1956：126 *4.1152 白川1957a：32, 56 島1958：135 貝塚1960：577 李孝定 *4.1152-1153 許進雄1977：77, 167 徐中舒1988：365
0468 4.2	004-106		一 𣎵 一	地名 从屾从目 阜，地名	島1959：110 李孝定 *2.0473 徐中舒1988：371
0469 4.2 【檢索】	027-060		一 𦍋 一	地名  地名	島1958：140 李孝定 *3.0945 徐中舒1988：370
0470 4.3 亦⇨ 3697 【檢索】	007-027		睪 睪 睪 睪	通惕；“睪日”當爲某日之称 惕，謂日中也	商承祚1933b：42b *4.1157 李孝定 *4.1157 丁騷1966：18a,42a 溫少峰・袁庭棟1983：73
0472 4.3 ⇨ 3698 【檢索】	007-025 007-027		羊 苜 祥·羊 𦍋 一 苟 羊 一 一 𦍋 一 一 苜	羊字變體  遽 祭名  祥；吉凶之先見曰祥 𦍆・𦍏告・𦍐與と連用；祭儀動詞；祭祀名  否定を強める助詞；祭祀用語 否定詞の強調	羅振玉1915：2.28 *4.1316 孫詒讓1917：2.9 *4.1316 金祖同1935：18-20 *4.1317-1319 郭沫若1937：12a *4.1316-1317 貝塚1946(1976a)：4.193 董作賓1956a(1977)：12.90 饒宗頤1956a：12a；27a-31b 白川1957a：21 白川1957b：66 張秉權1957：1.2.142-144 貝塚1960：142 伊藤1961：107 朱芳圃1962：2.116-117

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	参 考	出 典
			祥 一 一 祥・羊 祥 祥 詳 一 一 羊 祥 苜 苜 一 苜・蔑・昧 嘗 祥 盖 譚	祥の原字 頭體供儀の祭祀用語 牲名と區別  “specifically, precisely” 否定詞強調助詞 祥  〔対象——𠂔〕  即譚之省  祭名；譚日，計時名詞；疑與征伐有關	董作賓・嚴一萍1963：1.1b 赤塚1964a：1 池田1964：1.118；2.124, 151, 160 李孝定 *1.0053；4.1319-1320 丁騷1966：18a, 42a-42b 白玉崢1972c：1a Takashima 1973：389-392 伊藤1975：294 蔡哲茂1976：19 許進雄1977：26 許進雄1977：33 連劭名1981：57 彭裕商1983：104 張政烺1983c：16-17  赤塚1984(1989)：286 雷煥章1985：43 宋鎮豪1985a：303 徐中舒1988：225-226
0473 4.3	008-008	𠂔	瞿・矍 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔・界 一 一 一 一	瞿・矍  地名  邪眼  象人縦目以跪 先公 神祇名	金祖同1939：39 *10.3243 金祥恆1959：3.2b *4.1159 島1959：99 朱芳圃1962：3.160-161 李孝定 *4.1159；10.3243-3244 白川1976a：92 汪寧生1979：269, 271 于省吾1979a：314 池田1980：39 徐中舒1988：374
0474 4.3 ◇ 3698 〔檢索〕	007-021 007-022 007-023 007-029 007-036 007-039	𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔	眉 蔑 眉 蔑 兕 眉 一  眉 眉 蔑 眉 眉 眉 湄 眉 蔑 眉 眉 一 湄	〔青銅器紋様からの分析〕  子兕は子犛に同じ 地名・族名〔対象——𠂔〕 音は麋・眉；長眉豪眉の耄老人；地名・族名；媚道を行う者；呪力によって敵を眩耀する〔対象——𠂔〕 湄；“およぶまで”の意  地名・人名 見或は省と略同義〔対象——𠂔〕 下部に人形を伴う  苗；夏獵〔対象——𠂔〕 詹の繁文〔対象——𠂔〕 人名  “all along”	余永梁1927：〔?〕 *4.1197 郭沫若1933：95a *4.1198 林巳奈夫1953：212 白川1956：97 饒宗頤1957：5 白川1958b：75, 77 白川1958b：76, 86  貝塚1960：505 屈萬里1961：103 *4.1197 赤塚1961：58 池田1964：2.95 池田1964：2.130 李孝定 *4.1198 嚴一萍1967：3 魯實先1969c：4 魯實先1969c：6 白玉崢1972b：28b 白川1976：200-201 赤塚1977d(1977g)：345 Serruys 1979：132

[illegible]

文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
4.4			泉 臭	地名又は族名 地名	池田1964：2.142 李孝定 *4.1209
0481 4.4	046-004		𩺰 𩺰 腥 𩺰	从魚从自	金祥恆1955：11 李孝定 *11.3468 王・張・楊1977：16 許進雄1977：74
0482 4.5	010-011		邊 邊 鳥 邊	邊	孫海波1934：4.4a *4.1209 陳夢家1956b：516 *15.4467 池田1964：2.84 黃錫全1986：146
0483 4.5 『檢索』	046-001 046-002		魯  𩺰 魯 魯 魯  魚 魯 魚 魯 魯 魯 魯 魯 魯 魯	地名  漁；魯；象取魚之具  象魚在器皿之上，下不从白；訓嘉也 国名となったのは、魯国に古くから存した 觀魚・矢魚の風と関連；臼に従うのは魯が 宗教的儀礼から出た嘉名のため  魚之繁文，非魯字 豐稷を祈る呪祝 魚之繁文似又假借為漁 嘉也；地名  允魯，魯均応訓為嘉 嘉  通旅，祭名；嘉也；方國名；人名	郭沫若1930：1.戊辰彝考釋18註5 *4.1212 商承祚1933b：87a *4.1212 唐蘭1935：2.57a *4.1213 于省吾1940：53釋魯 *4.1211 白川1956c：82-83  魯實先1959a：4(?) *4.1213 大嶋1964：98 葉玉森(?) *4.1212 李孝定 *4.1213-1215 白川1976：92-93 白川1978：100 于省吾1979a：52 賈士蘅1980：11-12 胡澱咸1981：150 徐中舒1988：383-384
0484 4.5 『檢索』	002-094 109-014		智 𩺰 智 智 智	說文𩺰，从日从亏从知，此省曰 疑為人名〔対象——〕  从于从知 通知字	羅振玉1915：2.72a *4.1215 李孝定 *4.1215 白川1976：174-175 韓耀隆1982：44 商承祚1983：70
0485 4.5 『檢索』	123-003		百 百 百 百・白  百 百 百 百 百 百 百	記數也；一百作百 假為白之古文 十之倍數多合書 百，白色白馬之白均段借字也  (regarding value system)  〔含合文〕 初形，在中加人形，而以白字爲聲符 百工 數詞	羅振玉1915：2.2b *4.1217 戴家祥1928a：(?) *4.1217 郭沫若1931：釋五十2-3 *4.1218 李孝定 *4.1218-1219；7.2597-2598； 8.2617 Ho Ping-ti 1975：233ff. 張秉權1975：357 白川1976：157 于省吾1983a：35 陳旭1985：95 徐中舒1988：384-385
0486 4.5	056-003		習 一	從羽从日，蓋謂禽鳥於晴日學飛 非習字	郭沫若1933：156 *4.1221 商承祚1933b：34b *4.1222




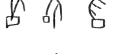


















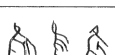
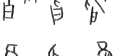
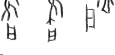
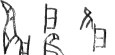







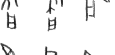














文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			習・彗 習 習 習・襲 習 習 習	當从日𠂔聲，𠂔今彗字也  “習卜”為連續獲得吉兆 與古文合 重複之義	唐蘭1944：16 *4.1222-1223 陳邦懷1959a：2.17b-18a 李孝定 *4.1223 魯實先1968：37 許進雄1977：132 柳曾符1981：313-314 于省吾1984：16 徐中舒1988：385
0487 4.5 【檢索】	056-001 056-002 056-005 057-001	                                  	昱 𠂔 一 昱 羽 雪 𠂔 友 翌 羽  翼・翊 習 彗 翌 雪 翼 昱 昱 雪 羽・翌 翌 雪 翌 羽 彗 羽 翌 羽・翌 羽 翌 一 翌 彗 羽 翌 雪 翌 翌 翌 羽 雪 一 羽	其作翌者誤也  與古文金文友字略同〔対象——𠂔〕 翌；𠂔之初字  臘祭亦有定日；或釋昱 友之異文 昱   亦有吉之義 孳乳爲彗；多爲人名 〔対象——𠂔〕 〔対象——羽〕 假為昱；祭名 次日或再次日 本象刀形  翌祭，爲持羽而舞之祭；翌日   五祀の一 〔青銅器紋様からした〕 亦訓除   裨將 祭名 地名〔対象——𠂔・𠂔〕  有除義   人名・地名  五種祭祀之一 五祀の一；規則性について   人名	羅振玉1915：2.77a-77b *4.1227-1228 孫詒讓1917：1.4 *4.1225 孫詒讓1917：2.15a *3.0939；11.3438 王國維1917a：27-28a *4.1225-1227 王襄1920：4.17b *3.0939 葉玉森1924：〔1a〕 *11.3436 王襄1925：典禮3 *4.1228 王襄1925：地望1b *15.4478 董作賓1931(1977)：1.144 唐蘭1933：2b-3b；1933a：9b-10b *4.1230-1235 魏建功1933：3b-4a *4.1229-1230 陳晉1933：70b *3.0940 唐蘭1934：15 *11.3436-3437 葉玉森1934：1.10b *4.1229 葉玉森1934：2.39a-39b *3.0939 明義士1935：25 朱芳圃1935：6.2b 于省吾1940：20-21 *7.2205-2207 胡厚宣1944b：33-34 董作賓1945：1.3.14b *4.1235-1236 董作賓1945(1977)：6.100 董作賓1946(1977)：8.532 島1953：8ff.；24ff.；94ff.；182ff. 林巳奈夫1953：211 楊樹達1954：58 *3.0940-0941 張秉權1954：243-250 白川1955a：8 張秉權1957：1.1.54ff. 島1958b：470-471 陳邦懷1959：15a 島1959：109, 112 貝塚1960：615 李孝定 *3.0941-0942 李孝定 *4.1236-1238 許進雄1967：1ff. 張秉權1967：706 白玉崢1968a：8-9 許進雄1968：1ff. 伊藤1975：87ff. 白川1976：95 許進雄1977：51 許進雄1977：177 高明1980：70




















文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			翌 羽 羽 羽 翌 臣 翌 羽 翌 翌 翌 一 翌 翌 羽 一	no more than two days in the future  翌爲五種祀典之首 翬字省形  以“今”為起点，在第一輪的天干之内；“今來翌”可能是“今來歲”之誤 紀時之稱，指未來日（一般多指次日） 象重鎬之矢；假為人名 象掃帚之形；祓除也；祭名；地名；人名〔対象——𠂔〕 指將來之日；祭名〔対象——𠂔〕 疑羽之異文〔対象——𠂔（屯南2106）〕	Shaughnessy 1980：63-64 嚴一萍1981a：113 Chow Kwok-ching 1982：3 Serruys 1982：477-481 常玉芝1983：232 康殷1983：150 溫少峰・袁庭棟1983：62 周國正1983：255 許進雄1984：124 姚孝遂1985：124  常玉芝1987：20-21 丁驥1988a：264 裘錫圭1988a：6 徐中舒1988：293-294  徐中舒1988：385-386 徐中舒1988：389
0488 4.7 『檢索』	002-092 057-001 057-003		昱 昱 翌・翊  昱 翊 翌 翊 翌 翌 翊	其作翌者誤也 翌；翬之初字  本象刀形  字の衍変に言及  翌祀，在周祭中單獨舉行 祭名；指將來之日，不限于明日；人名	羅振玉1915：2.77a-77b *4.1227-1228 王國維1917a：27-28a *4.1225-1227 唐蘭1933：2b-3b；1933a：9b-10b *4.1230-1235 于省吾1940：20-21 *7.2205-2207 張秉權1954：243-250 白川1955a：8 李孝定 *4.1240-1242；7.2207-2208 溫少峰・袁庭棟1983：101 常玉芝1987：28, 139 徐中舒1988：387-388
0489 4.8 亦㇏唯 0094 『檢索』	044-001 044-002		唯・隹  隹 隹 隹 唯 隹 隹 一 隹 隹 唯 隹 隹 唯・隹 隹 隹 隹 隹	卜辭中語詞之惟，唯諾之唯，與短尾之隹同為一字 觀之省 語詞；唯 隹鳥同字，即象鳥形；有時當如後世維字 衷唯同音 惟 地名 河水流域の族名 神意と結びついて使用 単なる助詞でなく，神意の表れ  語詞 地名 語詞；假為語詞  人名・地名  語氣殆與“其”相当；判斷語氣また語氣詞，發語の辭，介詞；名詞の上につくものは動詞の省略；対貞では肯定衷，否定隹；致使句・卜雨・田獵は衷のみで隹なし	羅振玉1915：2.31b *2.0365；4.1250  陳晉1933：69a-69b *4.1250-1251 孫海波1934：4.8a-10b *4.1251 董作賓1936：113 胡厚宣1946：2.34b 張秉權1956a：9 張秉權1957：1.2.200, 227 白川1958c：35-36 貝塚1960：156 伊藤1961：107 管燮初1962：243ff. 池田1964：2.11 池田1964：2.165-166 李孝定 *2.0365；4.1251 黃然偉1965：30 張秉權1967：695 白玉崢1968a：6 韓耀隆1972：1a













文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
			隹 隹 隹 隹 惟・唯 唯 隹 隹 隹・𪚩 隹 惟 隹 隹  隹 隹  隹 隹 隹 隹 隹	“隹老隹人”は“老人”の意 發語詞，不是疑問副詞 non-modal copula to be  與・是・乃等同義 圖象記號との對應 由と同様だが，兇の意識を含む；第三期以後この意識が弱化  副詞，有“將要”之義，以表示推測；助詞，表示被動；發語詞，無義；表示原因；表示假設；賓語提前，無義；表示時間，有“在”的意志；還有“到的意志”  假作語氣詞，與唯同義  用語詞之唯，典籍作惟，維 隹是鳥身，不・勿則是鳥尾；有關於鳥占強調客觀語氣助詞	史景成1972：7a 李達良1973：63ff. Takashima 1973：226-227, 232ff. Serruys 1974：24, 115-116 伊藤1975：294 白川1976a：266-267 高明1980：69-70 白川1980：32 赤塚1981a(1989)：93 陳煒湛1983：163 寒峰1983：51 林巳奈夫1984：21 伊藤1985：159  林澐1986：24 趙誠1986a：286  陳煒湛1987：69 裘錫圭1988a：114 徐中舒1988：389-390 楊聯陞1988：104 張玉金1988：8-9
0490 4.8 ㄟ獲 1187 【檢索】	044-004		獲 隻 隻  隻 一 隻 隻 隻 隻・獲・穫 隻 隻 穫 隻 隻 隻 隻	从隹从又，象捕鳥在手之形 假為獲字 古文以為獲字  獲 地名 義為獲  獲  捕獲之義 獲 可表示翌祀  象捕鳥在手之形，同獲，獵有所獲也；地名；人名；疑為祭名	羅振玉1915：2.70b *4.1254 王襄1920：10.45b *10.3101 孫海波1934：4.10b-12a；10.4b *4.1253；10.3101 董作賓1954a(1977)：8.551 島1959：101 李孝定 *4.1254；10.3101 白川1976：225 姚孝遂1979a：362 王力1980：508  羅琨1982a：143-145 陳煒湛1983：142 常玉芝1987：155 裘錫圭1988a：124 徐中舒1988：390-391
0491 4.9	044-057		雀 雀 雀 雀 雀 雀 一 雀 雀 雀 雀	國名 王族出自(武丁の弟)；河内温縣附近か    侯名かどうか不明 近衛の將軍；西方の氏族 鳥類か；人名・国族名 人・方國名	王襄1920：4.18a *4.1255 朱芳圃1935：5.7a 白川1957a：1, 53 張秉權1957：1.2.249-251 島1958a：2-3 島1958b：432 島1958b：463-464 貝塚1960：206, 221 李孝定 *4.1225 黃然偉1965：30

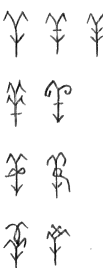













[illegible]













































文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
0494 4.11	044-012		離	古辟離字	羅振玉1915：2.11b *4.1277
	044-013		離		葉玉森1923：〔?〕；1934：2.45a *4.1278-1279
	044-014		離	辟咎之本字	陳邦懷1925：8b *4.1277-1278
	044-015		離	省呂作口；呂=宮	王襄1925：游田5a-5b *4.1278
	044-055		離	顧城也	葉玉森1934：2.45a *4.1279
			離	離田間溝洫也	朱芳圃1935：5.2b
			離		陳夢家1941：8 *4.1279
			離		董作賓1945(1977)：7.606
			離		白川1955d：72
			離		饒宗頤1956a：9b-10a
			離		張秉權1957：1.2.207
			離		張秉權1957：2.2.463-464
			離	地名〔対象——  〕	島1958：131
			離	地名〔対象——  〕	島1958：131
			離	地名	貝塚1960：210
			離		朱芳圃1962：2.18
			離	第5期王田王錢地	松丸1963：76
			離	離；人名	池田1964：2.78
			離		田倩君1964a：1
			離	地名；葉說是也	李孝定 *4.1278；1279
			離		黃然偉1965：43
			離	人名・地名	張秉權1967：742
			離		白川1976a：104
			離		許進雄1977：25
			離		白川1978：52
			離		白川1980：41
			離	Yung, 人名	雷煥章1985：39
			離		林澐1986：80
			離	地名；人名；從離之字皆含有阻塞，壅蔽，擁抱，旋繞之義	徐中舒1988：397-398
0495 4.11	044-037		離	地名	羅振玉1915：2.32b *4.1281
	067-004		離	顧（顧國）	董作賓1933a(1977)：2.412
	067-007		離	顧國	郭沫若1933：160a *4.1282
			離	扈之正字；扈地=有扈	葉玉森1934：2.6 *4.1281
			離	顧	董作賓1945(1977)：7.723, 725
			離	顧=鼓	趙鐵寒1954：12
			離	地名	張秉權1957：2.2.464-466
			離	殷東の伯名	島1958b：436
			離		島1959：100
			離	地名	池田1964：1.57
			離	地名	李孝定 *4.1282
			離		董作賓1965(1977)：10.71
			離	人名・地名	張秉權1967：752
			離	顧首の鳥+戸の音符	林巳奈夫1970：12
			離	地名，河南更武縣西北	鄧少琴・溫少峰1982a：56
			離	地名，相當於古顧國之地	徐中舒1988：398-399
0496 4.11	044-046		鴻	與鴻古為一字	羅振玉1915：2.33a *4.1283
			鴻		陳晉1933：99a *4.1283
			一	候の名，不詳	白川1957a：50

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			隹 鳩 鳩 隹 鳩 隹	地名  鴻 鴻雁一類的候鳥 地名，在鄭州西方 隹即鴻字之或體；地名	島1959：101 池田1964：1.41 李孝定 *4.1283 毛樹堅1981：75 鄧少琴・溫少峰1982a：60 徐中舒1988：399
0497 4.11	044-047		雍 一 隹 雌 隹 隹 雍 應 雍	地名 地名   應・應 殷代に複数の王あり 地名	丁山1956：125-126 *4.1291 島1959：99 池田1964：2.75 余永梁(朱芳圃1933：4.4b引) *4.1291 李孝定 *4.1291 許進雄1977：30 嚴一萍1980a：4.142-144 齊文心1985：64-65 徐中舒1988：396-397
0498 4.11	044-022	  	霍 隹・陰 隹・陰 隹	其義若今之霧 陰晴之陰	許進雄1979：82 于省吾1979a：112 溫少峰・袁庭棟1983：123 徐中舒1988：398
0499 4.11 【檢索】	044-025	   	鳳 雉 鳳 一 焉 一	鳳字之別體 地名 地名，鄆 地名	孫海波1936：15 董作賓1945(1977)：7.564 張秉權1957：1.2.137-138 島1959：100 白玉崢1971a：5b 徐中舒1988：400
0500 4.11	066-018 066-019	  	鷩 鷩泉 鷩 鷩 鷩	从鳥在開上 二字合文 下从泉與鼎同  地名	羅振玉1915：2.78a *4.1355 葉玉森1934：6.43a *4.1356 李孝定 *4.1355；1356 許進雄1977：183 徐中舒1988：425-426
0501 4.11	044-050		雄 雉 鷩 鷩 雉 鷩	𠂔即玄之省變 鷩  从隹亢聲  亢與喬古音通	孫詒讓1917：2.45a *4.1381 唐蘭1934：33a *4.1382 楊樹達1954a：46b-47a 李孝定 *4.1383 白玉崢1974a：18a 徐中舒1988：430
0503 4.12	—	  	雌		李孝定 *4.1292
0504 4.12 【檢索】	044-020	 	雉	其義不詳	許進雄1977：54
0505 4.12	132-001	 	亥 亥 夔		董作賓1953g(1977)：9.712 赤塚1961：65 朱芳圃1962：2.129-130

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	参 考	出 典
亦ㄣ亥 1721 〔檢索〕			亥 𠂔 亥 一 亥 王亥 王亥 亥 一	商族以鳥為圖騰 从亥从隹 〔金文の圖象銘との對比〕 亥  王亥の專用字 殷先公王亥名之專用字	胡厚宣1964：137-139 李孝定 *14.4430 林巳奈夫1966a：17, 18 白川1972：76 胡厚宣1977：84-86 白川1976：135 白川1980：30 趙誠1983a：352 徐中舒1988：407
0506 4.12  ㄣ穫 0874 〔檢索〕	044-020		萑 萑 萑  萑 灌 萑 萑 舊 萑 唯 萑 萑 萑 萑 萑 萑 祥萑 萑 萑 萑 灌 萑  萑 萑 萑 萑 萑 萑 萑 萑 萑 觀	借為觀字，非萑也  萑・觀；武丁期作萑，祖甲以後加兩目形作萑  “裸”に等しい一般的祭儀 穫之初文  即收穫割刈之事 族名 人名・地名；動詞＝穫〔対象——  〕 地名〔対象——  〕 侑，此；出に通ず〔対象——  〕 ～冊 觀の意 農事に伴う儀礼 穫；収穫の意 人・地名；假為風；觀 合文  人名・地名  Sumpfohreule 萑＝鸛 ‘ciconia boyciana’；homophonen Verben, 灌 “Wein vergießen” und 觀 “ansehen”；ま た同音の灌及び觀の意にも用う  と用法異なる  草多・穫；地名 祭儀（裸）；  ・  と通用 “萑報”は祭祀儀礼 觀 ‘oversee’ 萑；一種鳥；觀看 祭名，疑即灌祭；地名；人名；視也；同舊 〔対象——  を含む〕	羅振玉1915：2.33a *4.1297 孫詒讓1917：2.45b *4.1297 董作賓1933a(1977)：452  朱芳圃1935：6.12b-13a 島1953：208-210 陳夢家1956b：535 *4.1299 董作賓1956a(1977)：12.2 饒宗頤1956：6 饒宗頤1956a：9a 白川1957b：89 張秉權1957：1.2.176-178 張秉權1957：2.2.453 貝塚1960：146, 220 貝塚1960：482 大嶋1960：81-82 大嶋1964：95 池田1964：2.23, 111-118 李孝定 *4.1299-1301；8.2815 丁驥1966：19b, 43a 金祥恆1967a：2 張秉權1967：762 Keightley 1969：116-119 Chang Tsung-tung 1970：65  白玉崢1973b：8a 赤塚1977e(1977g)：588 許進雄1977：31, 61 賈士衡1980：12 島1980：16-17 伊藤1985：155 雷煥章1985：23 趙誠1987：15-16 徐中舒1988：408-409 徐中舒1988：979
0507 4.12  ㄣ觀 1074	044-019		萑・萑 萑  萑 萑	借為觀字 觀（武丁期作萑；祖甲以後，加兩目形作萑） 古本有以萑為風之例	羅振玉1915：2.33a *4.1297 董作賓1933a(1977)：2.452  胡光煒1934：〔?〕 *4.1297-1298 朱芳圃1935：6.12b-13a

文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
0508 4.12 『檢索』	044-017 044-018 044-020		雥 灌 灌 觀 佳祥 灌 灌 佳 灌 灌 灌 灌 灌 灌 灌 觀	祭祀用語 雥一字 〔対象——を含む〕 合文  Sumpfohreule 雥＝鶴 ‘ciconia boyciana’  と通用；祭儀（裸） 當為現代的鴟鵂 地名，在荆門東南 祀典名，在乙日舉行 雥象飛禽之形；引申爲觀看 祭名；雥，雥用法略同，當為一字之異形 〔対象――を含む〕	張秉權1957：1.2.177 島1958b：327, 340 池田1964：2.22, 112-117 李孝定 *4.1303 李孝定 *8.2815 丁驢1966：19b,43a 金祥恆1967a：2 Keightley 1969：116-119 Chang Tsung-tung 1970：65 赤塚1977e(1977g)：588 許進雄1977：133 島1980：16-17 毛樹堅1981：75 鄧少琴・溫少峰1982a：61 常玉芝1987：161 趙誠1987：15-16 徐中舒1988：409-410 徐中舒1988：979
0509 4.13 『檢索』	032-009		蔑 蔑 蔑 大戊名密之密 殷之舊臣 从戈𠄎聲；𠄎即眉之古文 𦓐 从伐𣪏（眉）聲 と同字；冥＝神名 神名；敵の呪力の根源 を獲、戈にかけて殺すこと  神名；雨を止める神  殷之舊臣  Name eines Ahns 祖先名	商承祚1923：4.6b *4.1307 郭沫若1933：95a *4.1198 容庚1942：57a-59b 楊樹達1954：36 *4.1307 陳夢家1956b：366 *4.1307 白川1956：97 于省吾1956：226 張秉權1957：1.2.203-204 李平心1958(1983)：204 島1958b：240-242 白川1958b：78, 86  貝塚1960：415 赤塚1961：58-60 嚴一萍1962e：10 李孝定 *4.1307-1309 丁驢1966：15b；38b Chang Tsung-tung 1970：12 白川1976：202 赤塚1977d(1977g)：342	





















































文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
			𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 一 一 𠂔	擊蹏也  旧臣 為戈所擊即伐字 即伐的異體字 伐ではない 殷之舊臣名；形容降雨狀況之形容詞	白川1978：45 唐蘭1979：36-37 唐蘭1979b：61 于省吾1979a：208 池田1980：40 常正光1982：64 伍仕謙1982：79-80 張桂光1986：177 徐中舒1988：412-413
<b>0510</b> 4.13 【檢索】	034-001 034-016 034-017 034-022 085-036	 	𦍋 羊 羊 羊  羊 一 一 羊 羊 羊 一 羊 羊 羊 羊 羊 羊・祥 羊 𦍋 羴 一  羊  羊 羊 羌 一	〔対象——  〕  殷人に敵対する部落の一；俘虜となって人牲に用いられる；武丁期に殷王の部落連盟に参加 𦍋は捕獲されたことを示す〔対象——  〕 殷と  方の間にあり 地名 羔を祀る族名  “羊鳥”是祥鳥 祭祀 姓名  人名・地名 第三期の書法〔対象——  〕  堅田地点〔対象——  〕 牧羊族で商に服従しない族の称〔対象——  〕 牛，羊両字，辞例相同，但音義不同，絶対不是同一個字  牲畜名 羌人；方國名，羌人之國名；地名〔対象——  〕 疑為人名〔対象——  〕	董作賓1930(1977)：2.593 貝塚1946(1976a)：4.193 李玄伯1948：36 趙錫元1957a：44  趙錫元1957a：44 島1958b：416 島1959：112 赤塚1961：32, 38 金祥恆1961d：4 胡厚宣1964：155 石田1964：71 李孝定 *4.1319-1320 丁驪1966：6a；17a；40b 張秉權1967：725 白玉崢1971：17b 赤塚1977b(1977g)：97-98 許進雄1977：40, 100 高明1980：66 連劭名1981：58 崑崙1983：35 赤塚1984(1989)：380  林澐1986：47  裘錫圭1988a：118 徐中舒1988：413-414 徐中舒1988：416-417  徐中舒1988：420-421
<b>0511</b> 4.13 【檢索】	023-004 034-002 034-004	 	𡵓 𡵓 岳 𡵓 岳 岳 𡵓 𡵓 一 來	國名 國名 省文 地名，楚之先世 𡵓を省筆  方國名；疑同  (岳)，神祇名 疑來之異體〔対象——  〕	董作賓1928a：14 *4.1321 朱芳圃1935：5.5b 董作賓1945(1977)：7.619 吳澤1949：40 貝塚1960：698 赤塚1961：38 李孝定 *4.1321 赤塚1977b(1977g)：99 徐中舒1988：414 徐中舒1988：420













































































文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
0512 4.13 【検索】	023-004	                            	<p>嶽・岳</p> <p>羔</p> <p>羔</p> <p>岳・告</p> <p>羔</p> <p>羔</p> <p>一</p> <p>羔・岳</p> <p>岳</p> <p>羔・岳</p> <p>岳</p> <p>羔</p> <p>冥</p> <p>冥</p> <p>羔</p> <p>羹</p> <p>岳</p> <p>羔</p> <p>岳</p> <p>山神</p> <p>帝饗</p> <p>冥〔対象——〕</p> <p>先公の羔與缶有別〔対象——・〕</p> <p>羔</p> <p>一</p> <p>岳</p> <p>嶽</p> <p>岳</p> <p>岳</p> <p>羔</p> <p>岳</p> <p>武丁時貞人名</p> <p>武丁時作・；第三期作；武乙時作</p> <p>岳</p> <p>羔</p> <p>岳</p> <p>岳神の義</p> <p>△當為鈇之初文</p> <p>嶽</p> <p>羔</p> <p>貞人名・人名・神名・地名</p> <p>岳</p> <p>山岳神</p> <p>人名，地名；史官名</p> <p>岳</p> <p>一</p> <p>岳</p> <p>岳</p> <p>一</p> <p>羔</p> <p>岳</p> <p>岳</p>	<p>从羊从火・殆即羔字</p> <p>△象露頂</p> <p>山名；人名；告〔＝饗〕</p> <p>乃从山省聲之字，當即華字之異，惟在卜辭乃人名，非必即是華山也</p> <p>从羊在火上，無羔之義</p> <p>昭明二字合文</p> <p>動詞；假為雩</p> <p>冥</p> <p>冥</p> <p>烤羊肉</p> <p>山神</p> <p>帝饗</p> <p>冥〔対象——〕</p> <p>先公の羔與缶有別〔対象——・〕</p> <p>山と羊より成る；祥山，首陽山；山の聖なる性格を代表</p> <p>從△，禾聲；山神</p> <p>河内に近い名山，嵩山を示す；本来光の族神</p> <p>地名或山川</p> <p>署名者；貞人名</p> <p>武丁時貞人名</p> <p>武丁時作・；第三期作；武乙時作</p> <p>岳神の義</p> <p>△當為鈇之初文</p> <p>貞人名・人名・神名・地名</p> <p>山岳神</p> <p>人名，地名；史官名</p> <p>嶽と火より成る；饗に借用</p> <p>羊族の族神</p> <p>羊山</p>	<p>孫詒讓1905：1.20a；1917：1.20a *9.2915-2916</p> <p>羅振玉1915：2.28a *9.2916</p> <p>商承祚1923：4.08a *9.2916</p> <p>丁山1933：533 *9.2921-2922</p> <p>董作賓1933f(1977)：10.99</p> <p>郭沫若1933：93b-94a *9.2918-2919</p> <p>孫海波1934：4.14a *9.2919</p> <p>葉玉森1934：1.135a-136b *9.2917-2918</p> <p>金祖同1935：11a *9.2920</p> <p>唐蘭1935：2.57b *9.2920-2921</p> <p>陳夢家1936a：130-131</p> <p>郭沫若1937：15b *9.2919-2920</p> <p>李旦丘1939：29b *9.2921</p> <p>容庚1942：3.19a-26b</p> <p>于省吾1943：7-11 *9.2925-2930</p> <p>聞一多1948：2.釋羔 *9.2939-2940</p> <p>吳澤1949：201</p> <p>張秉權1949：175-221</p> <p>嚴一萍1951a：2.14</p> <p>島1953：274ff.</p> <p>楊樹達1954：32-33 *9.2920</p> <p>陳夢家1956b：342-343 *9.2922-2924</p> <p>陳夢家1956b：358 *9.2924-2925</p> <p>張秉權1957：1.2.126-127</p> <p>赤塚1958a：90ff.</p> <p>島1958b：223-227</p> <p>白川1958f：67, 79-80, 86</p> <p>屈萬里1959：62-67 *9.2930-2939</p> <p>貝塚1960：356</p> <p>屈萬里1960：61-67</p> <p>赤塚1961：36-43</p> <p>嚴一萍1961i：521</p> <p>嚴一萍1961i：526</p> <p>朱芳圃1962：1.13</p> <p>弓英德1964：5</p> <p>池田1964：2.145</p> <p>朱芳圃〔?〕*9.2939</p> <p>李孝定 *9.2940-2941</p> <p>張秉權1967：68</p> <p>伊藤1968(1977b)：7</p> <p>白玉崢1969a：24-26</p> <p>唐健垣1969：3</p> <p>加藤1973(1980)：683-686</p> <p>肖楠1976：235</p> <p>白川1976：141</p> <p>赤塚1977(1977g)：24</p> <p>赤塚1977a(1977g)：30</p> <p>許進雄1977：29, 172</p> <p>張秉權1979：200</p>






















[illegible]

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			𠂔		白川1954b: 12-13
			𠂔	為沃甲也	楊樹達1954a: 3 *4.1337
			𠂔	可能與姜姓之族有関	陳夢家1956b: 276-282 *4.1336-1337
			𠂔	𠂔の所在は河南西部山陵地帯にあり	白川1957b: 83
			𠂔	農業に従事せず、犠牲となった量にくらべ、労働に従事することは極めて少ない	趙錫元1957a: 41
			一 𠂔	𠂔十は沃甲	島1958b: 71-72
			一 𠂔	羽舞；祭祀用語として羽舞者・踊者〔対象——𠂔・𠂔〕	島1958b: 207, 292-294
			一 𠂔	𠂔方・𠂔方は西戎の𠂔	島1958b: 404-405
			𠂔	河南西部の山地の西藏族	白川1958c: 21, 28, 37
			𠂔	狗ではない；嵩山を本源地，伯夷を始祖神とする河南の先住民族；𠂔は辮髪	白川1958f: 36-38, 45, 59-60, 86
			𠂔		王玉哲1958: 19
			𠂔	𠂔甲＝沃甲	周鴻翔1958: 110-111
		𠂔・苟		敬字初文；殳，即沃丁	丁山1960(1988): 56, 84-85
			𠂔		貝塚1960: 428
			𠂔	𠂔	貝塚1960: 653
			𠂔	𠂔と関係；𠂔は被征服民の意を表す	赤塚1961: 40
			𠂔	武丁・祖庚時作𠂔；祖甲時作𠂔；廩辛・康丁時作𠂔・𠂔・𠂔・𠂔；武乙時作𠂔・𠂔；文武丁時作𠂔	嚴一萍1961i: 523-526
			敬	敬字从𠂔，古稱奴隸為敬	李平心1962b(1983): 166
			蹇	蹇の初文，象双足跛蹇不平；亦即姚觀，為族名	李平心1962g(1983): 4-6
			𠂔	第4・5期王田地	松丸1963: 74
			𠂔		池田1964: 1.11, 140
			𠂔	郭氏欲證成𠂔甲之為沃甲不惜曲為之說，實則就世次言𠂔甲之為沃甲已無可疑，至卜辞作𠂔而後世文献作沃者蓋傳聞異辭	李孝定 *4.1340-1342
			𠂔		丁驢1966: 42b
			𠂔	人名・地名；𠂔甲の𠂔も地名に由來する	張秉權1967: 713
			𠂔		胡厚宣1974a: 57
			𠂔		白川1976: 141
			𠂔	𠂔	赤塚1977b(1977g): 93
			𠂔		赤塚1977f(1977g): 831
			𠂔	𠂔甲	許進雄1977: 24
			𠂔	驚・敬	Nivison 1978: 54-55
			一 𠂔	𠂔？〔対象——𠂔〕	白川1978: 107
			𠂔		陳福林1979: 129-130
			𠂔	〔対象——𠂔〕	姚孝遂1979a: 342
			𠂔	〔対象——𠂔〕	姚孝遂1979a: 345
			𠂔	𠂔→笑，沃，沃	于省吾1979a: 43, 437
			𠂔		白川1980: 204
			𠂔	天然單位	王力1980: 236
			𠂔	人牲者	羅琨1982a: 126-127
			𠂔	𠂔甲＝𠂔甲	白玉崢1983: 144
			𠂔	商時異族	羅琨1983: 107
			𠂔	～甲，祖辛の子か	姚孝遂1985: 110-113
			𠂔		趙誠1985: 32
			𠂔	即𠂔方	林小安1986: 258-261
			𠂔	𠂔象桎梏形，𠂔象繩索	姚孝遂1986: 16
			𠂔	即𠂔奴	陳煒湛1987: 75, 87
			𠂔	𠂔甲は祖辛の子	白玉崢1988a: 424

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			羌 一	羌人；方國名，為羌人之國；地名 地名〔對象——  〕	徐中舒1988：416-417 徐中舒1988：965
0515 4.15	—		恙		于省吾1979a：365
0517 4.15 〔檢索〕	034-005 034-006 034-007	     	𦍋 𦍋 乘 𦍋 𦍋 𦍋 𦍋 𦍋 𦍋 𦍋	从四羊者與𦍋同誼 方國名，借為馨  祭祀用語 族名 方國之名 Shan, 人名 臚的初文 方國名	羅振玉1915：2.31b *4.1349 饒宗頤1956a：14b-15a 張秉權1957：1.2.213, 227 貝塚1960：248 池田1964：2.82 李孝定 *4.1349 雷煥章1985：41 裘錫圭1988a：134 徐中舒1988：424
0518 4.15	044-032 044-034	      	霍 霍 霍 霍 霍 霍	說文解字霍飛聲也 地名 地名 〔對象——  〕  地名	羅振玉1915：2.78a *4.1351 島1959：101 李孝定 *4.1351 丁驥1966：53b 魯實先1968：2 徐中舒1988：424-425
0519 4.15	044-052	 	𦍋 𦍋 𦍋	  疑為祭名；象群鳥紛沓之形	金祥恆1959：4.16a *4.1353 李孝定 *4.1353 徐中舒1988：425
0520 4.15 〔檢索〕	044-001 044-051 045-001 045-023 159-069	     	𦍋 集 集 集 集 𦍋	說文解字𦍋群鳥在木上，从𦍋从木，或省作集  原是許多鳥聚到一棵樹上的形象，才能表示集合之義 象飛鳥止息於木上	羅振玉1915：2.78a *4.1357  郭沫若1937：212b *4.1357 李孝定 *4.1357 林澧1986：80  徐中舒1988：426
0521 4.16 亦𠃉 5232 〔檢索〕	044-044 045-001 045-002 045-004 045-005	                       	雞  鷄 鷄 雉 鳥 雉 佳 味 鳥  鷄  雞 燕 鳥 鳥	象鷄形高冠脩尾，一見可別於他禽，非鳥字也      作𦍋〔對象——  〕 鷄；古占候之術，鳥鳴為兵起之兆，亦以鳥鳴為不詳之占 人名，裨將，  ・  と同一人〔對象——  〕 (前7.23.1)]  星名或人・地名	羅振玉1915：2.32a-32b *4.1265  董作賓1933a(1977)：2.454 朱芳圃1935：6.146 董作賓1944(1977)：8.418 董作賓1945(1977)：7.445 董作賓1945a(1977)：3.1115 胡厚宣1946：1.48 *15.4484 楊樹達1954：2 *4.1359-1360 饒宗頤1957：2  島1958b：470-471  赤塚1961：62 朱芳圃1962：2.130 胡厚宣1964：154-158 李孝定 *4.1360

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	参 考	出 典
		 	鷄 鳥 雞 鳥 鳥 雁 鳥 鷄 鳥	味・鳩ではない〔対象——  〕  應・應 〔対象——  〕  星名；地名；人名	董作賓1965a(1977)：10.94 白玉崢1973：7b 赤塚1977d(1977g)：224 高明1980：69 白川1980：32 嚴一萍1980a：4.142-144 裘錫圭1988a：114 裘錫圭1988a：151 徐中舒1988：426-427
0522 4.16  亦⇨風 1574 亦⇨ 2296 『檢索』	044-026 044-030	                                                                       	鳳  鸞 鳳		







[illegible]

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			<p>𡗗 𡗘 𡗙 𡗚 𡗛 𡗜 𡗝 𡗞 𡗟</p>	<p>祭名</p> <p>以𡗗字為初文，孳乳為𡗘或𡗙</p> <p>人名</p> <p>象兩魚相遇之形，以會遭遇之意；祭名；人名；方國名</p>	<p>白玉崢1969a：19 金祥恆1970a：8b 白川1976a：203 白川1978：66 于省吾1979a：176 賈平1980：213 王貴民1983：183 姚孝遂1983：101 陳煒湛1987：74-75 徐中舒1988：442-443</p>
0527 4.18	119-001		<p>𡗗 𡗘 𡗙 𡗚 𡗛 𡗜 𡗝 𡗞 𡗟</p>	<p>从爪𡗗省，卜辞又或省爪</p> <p>象覆盂之形 與篆文相近</p> <p>象簡化之魚形</p>	<p>羅振玉1915：2.61a *4.1405 陳邦懷1925：19a *4.1405-1406 唐蘭1932：〔?〕 *4.1403 李孝定 *4.1404 白川1976a：203 徐中舒1988：444</p>
0528 4.18 〔檢索〕	046-001 119-010	        	<p>𡗗 𡗘 𡗙 𡗚 𡗛 𡗜 𡗝 𡗞 𡗟</p> <p>𡗗・稱</p>	<p>从爪𡗗省 古舉字 稱謂述説也 奉</p> <p>〔𡗗冊に關して〕 即雙手並舉 “挙げる”意 从爪再聲或再省聲 象以手挈物之形 人・國族名としての用法 heben もちあげる</p> <p>飛 舉也 𡗗冊，當為祭祀中稱舉所獻冊之儀式</p>	<p>羅振玉1915：2.61a *4.1405 陳邦懷1925：19a *4.1405-1406 于省吾1941：13-14 *4.1406-1407 董作賓1945(1977)：7.705 白川1955c：23 張秉權1957：1.2.211；2.2.376 貝塚1960：216 屈萬里1961：222 *4.1407 池田1964：1.87 郭沫若(朱芳圃1934：9b引)： *4.1406 李孝定 *4.1407-1408 林巳奈夫1967：212 Chang Tsung-tung 1970：217 白川1976a：203 白川1978：66 嚴一萍1981：32 彭邦炯1983：312 林小安1986：269 徐中舒1988：444-445</p>
0529 4.18	044-041 044-042	     	<p>𡗗 𡗘 𡗙 𡗚 𡗛 𡗜 𡗝 𡗞 𡗟</p>	<p>集の初字；集める 即𡗗之異構 集の初体</p> <p>集 糾集，聚合 “𡗗”に近い意味か 聚集之義 祭名；與𡗗同</p>	<p>貝塚1960：576 魯實先1960a：25-26 *15.4471-4472 池田1964：2.155-156 李孝定 *4.1292 赤塚1977d(1977g)：501 陳福林1979：133 張永山・羅琨1980：92 張永山1982：214 徐中舒1988：402</p>
0531 4.18 〔檢索〕	124-030	  	<p>幼 𡗗 幼</p>	<p>功或作幼 𡗗・𡗘と同じ〔対象——𡗗〕 人名か族名</p>	<p>聞宥1928：54 *4.1411 島1958b：299, 309 池田1964：2.142</p>



[illegible]






文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			掀・驟 爰・掀 一 掀	天象 擴の意 讀爲驟，驟猶暴，大掀風即大暴風	許進雄1977：37 于省吾1979a：12 赤塚1983a(1989)：182 徐中舒1988：1298
0543 4.21 《檢索》	152-003		爰 受 一 甬 葡	爰之古文 這字和受字結構相同，可知這字也是受字 卅は牢柵，掩取する意；また壙を作る意 用與舟非同類，束說非是 葡，簍；方国名	李旦丘1941：23b-24a 束世澂1956：56 *3.0866 白川1957：20 李孝定 *3.0866 徐中舒1988：356
0544 4.21 《檢索》	101-009		一 死	地名	黃然偉1965a：65 白川1978：83
0545 4.21 亦○𠂔 1347 《檢索》	101-001 101-010		歹 歹 一 歹 歹・死 死 𠂔・𠂔 歹 𠂔・歹 𠂔 歹 一	剝骨之殘也  束 假為死，或作地名 gebrochene Knochen 折骨；sterben 死ぬ 〔対象——𠂔〕  讀爲烈 壳・殼 象殘骨之形；借為死；疑為陳列之義 地名〔対象——𠂔〕	羅振玉1915：2.54a *4.1451 張秉權1957：2.1.303 池田1964：2.68 李孝定 *4.1451-1452 Chang Tsung-tung 1970：59 許進雄1977：80, 178 于省吾1979a：370 高明1980：54 溫少峰・袁庭棟1983：139 吳匡1986：1-2 徐中舒1988：461 徐中舒1988：462
0546 4.21	101-002 101-003		死 死 死 一 死 死 死 死 死 死 死 死	象人踞形，生人拜於朽骨之旁 興尸同  文武丁時貞人 與說文字同  自動詞，引申為屍〔対象——𠂔〕  象人拜於朽骨之旁，以會死義；人之終也	羅振玉1915：2.53b *4.1453 胡光燁1934：〔?〕 *4.1454 池田1951(1981)：682-687ff. 島1958b：30 屈萬里1961：169 *4.1454 池田1964：2.16 李孝定 *4.1461-1466, 1469-1479 李孝定1965a：282-286 白川1978：83 許進雄1980b：166 丁驥1988a：239 徐中舒1988：463
0547 4.21 《檢索》	159-009		𠂔・骨 𠂔 骨 𠂔 𠂔	用作骨；讀如禍；人名；地名	于省吾1979a：367 高明1980：55-56 徐中舒1983：16 吳匡1986：2 徐中舒1988：463-465
0549 4.22 《檢索》	005-015 140-001		肉 肉 肉 肉	𠂔爲膏，故𠂔當是肉字 象截肉連髀之形  疑為截肉之義	屈萬里1961：234 *4.1503 李孝定 *4.1503 高明1980：55 徐中舒1988：468

[illegible]

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			剛 剛 一 剛 一	疑訓断也；祭名；或人名 與剛有別〔対象——  〕 人名；用牲之辞；祭名 人名；祭名或用牲法 象刀砍於俎上之形；疑與  同義；用牲法； 祭名；人名	李孝定 *4.1523 李孝定 *4.1542-1543 嚴一萍1979：60 肖楠1986：273, 275 徐中舒1988：477-478
0556 4.22	080-010		制 制 一 制 制	断 地名 断也；人名	商承祚1923：4.15a *4.1531 董作賓1945：2.9.47a *4.1531 白川1955a：40 李孝定 *4.1531-1532 徐中舒1988：473-474
0557 4.22 〔檢索〕	028-006		—	方国名	徐中舒1988：476
0558 4.22	010-007		剝 剝 剝 剝 剝 剝 剝 剝 剝 剝	說文剝，刑鼻也，从刀鼻聲，或从鼻作剝，此作剝，與說文或作合，自即鼻之初字 或作剝 即剝字 別鼻也 或作剝，會意也 動詞，刑鼻也，割也 剝的意志是割掉鼻子；从刀从自，會意 象別鼻形；疑為用牲法	羅振玉1915：2.57a *4.1535 瞿潤縉1933：4.12b *4.1535 唐蘭1933：29b *4.1535 白川1958e：134 陳邦懷1959a：2.13a-13b 李孝定 *4.1535 白玉崢1971b：8a 白川1976a：2.71-72 裘錫圭1988a：137 徐中舒1988：474
0559 4.23 〔檢索〕	099-012		一 剝 剝 一	人目をさけて聖火を宗廟に移す 祭名	貝塚1960：493 李孝定 *4.1539 許進雄1977：131 徐中舒1988：860
0560 4.23 〔檢索〕	001-107 027-012		制	“制令”猶後世稱“詔曰”也	李孝定 *4.1533
0561 4.23	080-011		別 別 一	地名	郭沫若1937：158b *4.1529 李孝定 *4.1529 徐中舒1988：473
0563 4.23	083-004		一 利 利 利 利・剖 一	地名 地名又は族名 武丁時有子利，殆即此人 方国名；人名	島1959：99 池田1964：2.110 李孝定 *4.1539 許進雄1977：59 于省吾1979a：394 徐中舒1988：1270-1271
0564 4.23 ⇨	124-036 125-012	 	紹 約 絕	與絕同字 象繩約束之形 斷絲也	林義光1920：〔?〕 *13.3874 羅振玉（商承祚1923：13.1b引） *13.3873 聞宥1928：〔?〕 *13.3873





















文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
5743 〔檢索〕			索 斷 剝 剝 物  一 剝 一 一 剝 剝 紹  紂 剝 紂 剝 一 紹	地名 即斷或其省變也 晚期地名；祭名；象繩索形 地名 雜色帛之本字，引申之雜色牛〔対象——〕 (後2.23.6)〕 用牲の法；と文字構成相似〔対象——〕 地名 地名 第2期王田地 田獵地或ひは地名 从索从刀；地名 象以刀斷絲之形；初誼為絕；其始為一字， 繼絕而訓，其後始分衍為二耳 為雜色絲〔対象——〕(後2.23.6)〕 Arbeit 仕事；Ortsname 地名 地名，開封滎陽縣付近 地名〔対象——〕(遺珠264)〕 丘紹，地名；會以刀斷絲之意	陳邦福1929a：7b-8a *4.1540 葉玉森1934：1.86b *13.3874 于省吾1943：34b-35b *6.2075 董作賓1945(1977)：7.732 楊樹達1954a：48a *13.3899  白川1957：26-27 張秉權1957：1.2.192-193 島1959：98-99 松丸1963：102 池田1964：1.65 李孝定 *4.1540 李孝定 *13.3874-3875  李孝定 *13.3899-3900 黃然偉1965a：51 Chang Tsung-tung 1970：191 鄧少琴・溫少峰1982a：58 徐中舒1988：475-476 徐中舒1988：1411
0565 4.23 〔檢索〕	140-005		助 刂 刂  祖・且・ 但  刂 一	大助即大俎  从刀从且    象操刀割肉陳於俎上之形；祭名；用牲法	陳夢家1937a：68 高去尋1949：156-160 李孝定 *4.1541 赤塚1977d(1977g)：252  許進雄1977：130 徐中舒1988：478
0566 4.23 〔檢索〕	140-005	 	俎 刂 刂 宜 俎 刂 俎 刂 宜 宜 刂 一	象操刀割肉也 祭名也 藉田 肉を割取して胙とする意 祭名，疑即陳肉俎上以祭也；讀為俎 脰 と同じ  象操刀割肉陳於俎上之形；祭名；用牲法	商承祚1923：14.2 *4.1541 葉玉森1934：1.119a *4.1541 陳夢家1937a：68 白川1958f：26 李孝定 *4.1541-1542 魯實先1969e：5 金祥恆1971：2b 白川1976a：116-117 白川1978：97 姚孝遂1979a：370 徐中舒1988：478
0569 4.23	—		刃 刂 一	地名	孫海波1934：4.27b *4.1545 張秉權1970：291-294 徐中舒1988：474
0570 4.23	—		刂 刂	即契字 象契刻之齒，从刀所以契之也	屈萬里1961：170 *4.1547 李孝定 *4.1547-1548
0571 4.23 〔檢索〕	001-112 001-113	 	耜 耜 耜 耜	象人持耜耨除之形 手耕曲木為耒字 象人執耒之形 本義為蹈為履；與金文耜字同	羅振玉1915：2.48a *4.1549 陳邦懷1927：4 *4.1549 余永梁1929：〔?〕 *4.1549-1550 徐中舒1930：12, 52-53 *4.1551-1553



文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
0574 4.24	058-004		<p>解 觸・犂</p> <p>解 𧰨</p> <p>解 犗</p> <p>犗・𧰨 方名</p> <p>解 解</p> <p>解 解 解 解</p>	<p>牛自研治其角，所以觸也</p> <p>从牛犗聲；犗・犂</p> <p>解</p> <p>象兩手解牛角 不從刀 象以手解牛角之形</p>	<p>商承祚1923：4.16a *4.1557 陳邦懷1925：24b *4.1558 商承祚1925：116 高田1925：93.31(魯實先1961a：20引) *4.1559 董作賓1930(1977)：2.552 唐蘭1934：74b-75a *4.1557-1558 魯實先1961a：20 *4.1559-1560 池田1964：2.78 王國維(商承祚1925：王序1b引) *4.1557 李孝定 *4.1560 金祥恆1969b：1a 趙誠1983a：353 徐中舒1988：481</p>

## 第 五 篇



















































文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
0575 5.1	—			𦰩(0460)	
0576 5.1	085-032		第 第	象雙矢帶繳之形，雉兔之雉	羅振玉1915：2.44a-44b *5.1575 李孝定 *5.1575
0577 5.1 〔檢索〕	097-001 097-004 097-010	     	其  其 其 箕 其 箕 一 一 其  藪 一 糞 棄 其 一 其 其 其 該 對貞の一方で用いられた時、貞卜者に望ましくない内容を表わす 〔特に第3期から第4期にかけて、“亼”字との関係について〕  其 其 其 其	象𠂔形而假為語詞；字初作𦰩，後增丌，於是改象形為會意、後又加竹作箕 為擬議未定之辭 為期之省文 古文箕字  地名 地名 第五期作𦰩；第三期大部分作𦰪；武乙文丁時𦰪並用  第1期王田地〔対象——〕  象箕形；假為語詞用 地名  modal particle less desirable meaning ; mark of subordination on the function and meaning ; does not mark subordination  particle of hypothesis and/or futurity  該 對貞の一方で用いられた時、貞卜者に望ましくない内容を表わす 〔特に第3期から第4期にかけて，“亼”字との関係について〕  “for a time”  on the use and meaning	羅振玉1915：2.47a-47b *5.1577-1578  胡光燾1928：2.2 *5.1578 陳晋1933：87b *5.1578 徐協貞1933：1.13a *15.4591 明義士1935：13 貝塚1946(1976a)：4.194 吳澤1949：260 加藤1954(1980)：53 島1959：104 貝塚1960：197, 475 嚴一萍1961i：529  朱芳圃1962：2.88-89 松丸1963：102 胡厚宣1963：30 田倩君1964：5 李孝定 *5.1578-1579 黃然偉1965a：65b 白玉崢1968a：10 Takashima 1973：267-305 Serruys 1974：25-34, 48-59  Takashima 1977：39ff.  許進雄1977：68 Keightley 1978：66 嚴一萍1978b：14a-14b 于省吾1979a：427 高鳴1980a：56, 62  伊藤1981：265ff.  Chow Kwok-ching 1982：142-170 Keightley 1982a：303-305 陳煒湛1983：164 Serruys 1985：203-222

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			糞 其 其 其 其 其 糞 其 一	囟字形為文丁時風格 副詞；表示該當・假設・決定・原因・將要； 助詞；發語詞 假借；虛詞  準典型賓組的字形〔對象——𠂔(丙381.4)〕 象雙手執箕棄除穢物之形；地名 象箕形，為箕之初文；擬議未定之詞 從囟從𠂔；疑即箕之初文；疑為人名	詹鄞鑫1985b：64 常玉芝1986：167-168 趙誠1986a：284, 288  陳煒湛1987：69, 74 Keightley 1988：372, 376, 383-384 裘錫圭1988a：5 高鳴1988：76 徐中舒1988：438-439 徐中舒1988：487-488 徐中舒1988：488
0578 5.1	113-006		糞 掃 糞  糞 糞 糞 糞	从𠂔象糞穢形，井以推棄之，掃糞穢於𠂔中，而推棄之糞之誼瞭然矣，旁加帚者殆亦糞字 即掃字異構 或从収或从帚者象掃糞穢于𠂔中，収目推之誼；地名  糞；地名 地名	羅振玉1915：2.47b *4.1395  唐蘭1934a：22a *4.1395 孫海波1934：4.19a *4.1395-1396  胡厚宣；1963：30 池田1964：2.31 李孝定 *4.1396-1397 董作賓1970a(1977)：10.105
0579 5.1 〔檢索〕	092-002	                    	从酋从𠂔並省，象尊有薦，乃奠字也 西字有作𠂔者 疑周禮地官“四立為甸”甸之假字 甸  尊亦从酉作𠂔，其亦从一作𠂔 即奠；假為甸；奠疑即郊外之甸 假借為甸；地名 當即鄭氏 子奠の後，鄭の地を領するに至った氏族； “甸”ではない；陝西華縣北の鄭でなく， 今の鄭州一帶 或以為奠即鄭，今陝西華縣；待考 侯名〔對象——𠂔〕 田的假借〔對象——𠂔〕 地名； 地名；配置する 奠祭也 人名・地名  administrative area  甸即邊鄙之意 甸；職官名 地名；即鄭 甸 地名；人名；疑為祭名；疑為方國名	羅振玉1915：2.73b *5.1585 孫詒讓1917：1.3b *5.1585-1586 王襄1925：地望5b *5.1585 董作賓1933(1977)：2.644 董作賓1933e(1977)：8.624 葉玉森1934：1.86a *5.1586 董作賓1936：143 董作賓1945：〔2.〕9.38b *5.1586 丁山1956：87 *5.1586-1587 白川1957：1, 29-36, 52  張秉權1957：1.1.19 島1958b：430 島1958b：473 島1959：103 貝塚1960：233, 567, 607 李孝定 *5.1587；6.2171 張秉權1967：743 白玉崢1968a：16 白川1976a：165-166 許進雄1977：35, 60 趙誠1981：216 Keightley 1983a：527 蕭良瓊1985：341 蕭良瓊1986：38 張亞初1986：87 陳煒湛1987：92 鐘旭元・許偉	



文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
0580 5.2  亦𠂔壬 1692 『檢索』	105-002		工 示 工 工 一 一 貢 工 一 工 工 工 一 工 工 工 舌 工 工 工 工 工 工 示 工	疑古𠂔字〔対象——〕 通攻字 〔対象——〕 即貢典，猶言獻册，告册也 讀爲貢；五種祭祀舉行前，必有工典之一句 は三類祭祀初頭の甲日に行なわれる 乃宗字，即官典宗事之宗人也〔対象——〕 把貢納自下而上叫作“貢” 攻 は三類祭祀初頭の行事；侯名か 樂師〔対象——〕 工壬，巫師の名 帝工 工；工事の意 象矩形，規矩為工具，故引申爲工作 矩に象る 人名・地名 工；功 象原始繅絲器之形，爲版築時夯土用之杵  鑿；工作；工作人  祭名；貢納；官吏 貢＝貢典；攻；工＝身分，職業 作器之工  可能是敲打的樂器  象鑄金之鐵，指各種工職 〔対象——を含む〕 疑讀如貢	王襄1925：地望5a *5.1591 葉玉森1934：2.69 *5.1589 李旦丘1941：1b-2b 于省吾1941：11-12 *5.1590 董作賓1945(1977)：6.89, 272 島1953：1ff. 饒宗頤1957：6 于省吾1957a：108-109 張秉權1957：1.1.93, 111 島1958b：433 貝塚1960：161 貝塚1960：683 赤塚1964：125 池田1964：2.148 李孝定 *5.1593-1594 李孝定1967：669 張秉權1967：720 Keightley 1969：15-21 鄭景衡1976a：2, 6 白川1976a：184 赤塚1977d(1977g)：500 許進雄1977：61 嚴一萍1978b：79a-79b 于省吾1979a：71 肖楠1981：267 張永山1982：231-234 徐喜辰1984：36 許進雄1984a(1988a)：154 陳旭1985：94-95 丁驪1988：219 徐中舒1988：10-13 徐中舒1988：493-494
0581 5.2 『檢索』	048-004 105-002		配	祀；已宀亦作冫己；又作妨配；即嬭祀也； 嬭與儋同	饒宗頤1957：4
0582 5.2	105-005		示 田 示 巫  示 巫 巫 巫 巫 巨 巫 巫 巫 巫	即示之異文 田之省變 即示之異文也 即巫咸的巫字；筮也  即詛楚文巫咸字  “噩”の假借；犬を磔して止風を祈る  噩の義；四方に磔狗を用いて風を止める  殷人亦用巫 雨師 神祇之名 十字形の棒の人形を地上に立てたさま	王國維1917a：4a *5.1596 葉玉森1924：3 *15.4441 商承祚1933b：96b *5.1596 唐蘭1935：2.18a；1939：48a, 12b眉批 *5.1595-1597 陳夢家1936b：548 郭沫若1937：13b *5.1596 唐蘭1949：55-56 島1953：258-259 池田1955a(1981)：774 張秉權1957：1.2.217 島1958b：208 金祥恆1959：5.4b *5.1597 饒宗頤1959：10.663 *5.1596 貝塚1960：745 屈萬里1961：35 *5.1597 赤塚1964：107, 123-124, 133-134

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			一 巫 巫 即巫祝也 巫 巫 巫 殷の神巫 巫 巫 巫 兩工器相交之形 巫 巫 巫 巫 巫 “巫”“筮”形義相近，聲音相同，後世才分化爲二字 巫 人牲者 巫 與古文合 巫 由玉字演變而成 巫 巫 巫 宗教類職官；女奴 巫 神祇名		池田1964：1.16, 100, 168, 170 李孝定 *5.1597-1600 嚴一萍1966b：5 林巳奈夫1966a：210-211, 217 李棣1970：277-279 鄒景衡1976a：3 白川1976：63 赤塚1977d(1977g)：508 白川1979：171 張亞初・劉雨1981：158 羅琨1982a：138 于省吾1984：16 周策縱1984：21-23 王貴民1986：112 張亞初1986：90 徐中舒1988：496
0583 5.2 【檢索】	011-002 011-003	𠂔	甘 一 甘 地名 甘 地名；或是郛 甘 地名 甘 甘 甘 从一在口内 甘 “甘”本是“含”的表意初文 甘 象口中含物之形；地名		王襄1920：5.22b *5.1601 島1959：111 池田1964：1.53-54 李孝定 *5.1601 許進雄1977：54 于省吾1979a：454 趙誠1981：220 裘錫圭1988a：149 徐中舒1988：497
0584 5.2 【檢索】	011-003	𠂔 𠂔	曰 从一，不作乙 曰 義與謂同 曰 曰 曰 〔曰貞の意味〕 一 貞人 曰 載書を披閱する意，閱と同音か；上部の一画が偏っているのは，冊書を啓いて見る意 曰 呼・命より重い意味がある；王の冊命的行為があったことを示す 一 文武丁時貞人 曰 ‘卜王’即‘卜王曰’之省語 曰 第2・3期貞人か 曰 言葉を発する 曰 子と同義 曰 曰(説)祝に帚があたる例 曰 指事字 曰 曰 曰 曰 曰 从一在口外 曰 在口形上加一短線，表示从口說出来話 曰 一在口，表示人說話要从口出声；卜辭用作虚詞，則爲借音字 曰 表示人嘴出声氣 曰 言也；謂也；疑用如維，語詞		羅振玉1915：2.58a *5.1603 楊樹達1954：12 *5.1603 白川1955a：6 董作賓1956：149 島1956：29 白川1956c：67-68 白川1957a：9 島1958b：30 饒宗頤1959：62-65 青木1959：6 貝塚1960：405 池田1964：2.160 大嶋1964：98 李孝定 *5.1603-1604 白川1976：91-92 高明1980：64 白川1980：87 趙誠1981：220 林澐1986：20 趙誠1986a：283 裘錫圭1988a：127 徐中舒1988：498

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
0585 5.3 【檢索】	109-003		冊	說文冊，从曰，卜辭此字从口，意與曰同	羅振玉1915：2.58a *5.1615
			誓	品之變文	孫詒讓1917：2.11b *5.1605
			冊	tell by means of a book	商承祚1923：5.5a *5.1605
			誓		Creel 1937：38
			冊	冊告・冊封	Gibson 1937：11
			誓		董作賓1945(1977)：7.705
			冊		白川1955a：6
			誓		白川1955c：13, 21
			冊	祝冊の器上に冊をおいて，それを修祓する形；誓・誓用は犠牲を牢閑に入れ，潔清して他日犠牲に供する為の儀礼	白川1956c：68, 83-84
			誓	誓；告也	張秉權1957：1.1.60
0586 5.3	110-008		誓	犠牲処理；征伐	白川1958f：18
			誓	誓祝に帛があたる例	貝塚1960：673
			誓	敵の非を鳴らすこと，“誓”と古音同じ	大嶋1964：98
			誓	从冊从曰；帛當為筭意，謂筭盧盛冊以告神也	赤塚1964：109
			誓	誓告之祭禮	李孝定 *5.1606
			誓		白玉崢1969b：13
			誓	Gelübde ablegen 誓う	魯實先1969e：9
			誓		Chang Tsung-Tung 1970：70
			誓	冊誓互通	白川1972：165
			誓		白川1976：92-93
0586 5.3	110-008		誓	誓に非ず	赤塚1977f(1977g)：778
			誓	祭名	許進雄1977：24
			誓	犠牲を析いて列ねる儀礼	嚴一萍1978b：51a-51b
			誓	宴請	張秉權1978：461
			誓	告也	姚孝遂1979a：379-380
			誓	与戦争有關	于省吾1979a：172
			誓	通冊，簡冊；讀為刪，砍也，斫也，用牲法	武者1980：235
			誓		李先登1983：94
			誓		周國正1983：244
			誓		赤塚1984(1989)：373, 407
0586 5.3	110-008		誓		晁福林1986：142
			誓		林小安1986：250
			誓		王宇信1988d：68
			誓		徐中舒1988：499
			誓		羅振玉1915：2.58b *5.1607
			誓		郭沫若1933：160b *5.1607-1608
			誓		朱芳圃1935：5.4b-5a
			誓		島1959：110
			誓		丁山(?) *5.1607
			誓		李孝定 *5.1608
0586 5.3	110-008		誓		陳槃1968：1
			誓		白川1979：284
			誓		姚孝遂1980：189-190
			誓		許進雄1984a(1988a)：93
			誓		林霽1986：80
			誓		徐中舒1988：454；499-500
			誓		馮時1988：97-98
			誓		
			誓		
			誓		

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
0587 5.3	089-001	𠂔 𠂔 𠂔 𠂔	乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 可 乃 乃 乃 可 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃	一為曳詞；二為爾女字 僅用于領格 為虛辭 曳詞之難也 奶 奶 接續的な副詞；領格の代名詞 象斧柯之形，借為可 繩之初文 領格 本義當為柯；為虛辭 象枝柯之形〔対象——〕を含む〕 指示代詞  象雙乳之形 副詞，和迺近似；人称代詞，“你的”之義 語詞；第二人称領格；疑為物名	羅振玉1915：2.78a *5.1611 胡光燾1928：2.22 *5.1611 陳夢家1936a：97 郭沫若1937：113a *5.1612 金祥恆1959：5.6b *5.1627 董作賓1945a(1977)：3.1121 董作賓1951c(1977)：9.678, 680 白川1957：24 屈萬里1961：3079 *5.1627 朱芳圃1962：2.80 黃盛璋1963：445 李孝定 *5.1611-1613 李孝定 *5.1627-1628 張政烺1973：115 周生亞1980：128 黃奇逸1981：56 趙誠1986a：284, 298 徐中舒1988：500-501
0588 5.4 〔檢索〕	055-005	𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔	𠂔 𠂔 𠂔 一 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 一 𠂔 一 𠂔 𠂔・𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 一 𠂔 一 𠂔 一 𠂔 𠂔 𠂔	𠂔 = 禮・禋  𠂔字とするには困難あり；疑𠂔字  往  地名 黑黍酒を盛る；また攸の假借 獵場名〔対象——〕 ～歩，禹歩の意 下体(𠂔)は，上部の籠のしぼり汁を受ける器 祭祀用語  乃 = 𠂔 不明；“𠂔”とするのは根拠がない  田獵地名 𠂔・鳥獸尊の象形 副詞，和“乃”近似 語詞，用如乃；方国名	羅振玉1915：2.38a；19XXa：〔?〕 *5.1615；7.2307, 2311-2312 孫詒讓1917：2.31b-32a *5.1615-1616 郭沫若1933：98b；1937：94b *5.1616 葉玉森1934：1.127a *5.1616；4.50a *7.2307 金祖同1939：1 *5.1616 饒宗頤1952：7 董作賓1956a(1977)：12.26 張秉權1957：1.1.115 島1958：134 島1958b：289-290 貝塚1960：526 貝塚1960：688 山田1960：9  池田1964：1.93-94 張頴1964：40 李孝定 *5.1616-1619 白玉崢1972b：15a 白川1976a：176 許進雄1977：161 吳匡1984：8 趙誠1986a：284 徐中舒1988：501-502
0589 5.4 亦 5764	001-065 001-067 001-068 001-069 159-012 159-049 301-061	𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔	𠂔 𠂔 𠂔 一 何 𠂔 荷 何	與金文荷形同〔対象——〕 儋〔対象——〕 貞人  〔対象——〕 人名〔対象——〕	孫海波1934：5.4a *5.1623 郭沫若1937：79a *5.1823 楊樹達1954：1 *1823-1824 島1956：16 陳夢家1956b：206 *8.2629 董作賓1956a(1977)：12.45 張秉權1957：2.1.328 張秉權1957：3.2.60



文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
0593 5.5 〔檢索〕	089-002	𠂔 𠂕	一 一 可 可 可 可 可	剗𠂔の象である𠂔に𠂔を伴った形 不明 象枝柯之形  肯也，宜也；疑為方國名	白川1958e：123 貝塚1960：155 李孝定 *5.1627-1628 白川1976：258 白川1978：43 白川1979：188 徐中舒1988：506
0594 5.6	147-002	𠂔 𠂕 𠂖 𠂗 𠂘	兮 兮 兮 兮 兮 一 一 兮 兮 兮 兮 兮 兮 兮	假為曦 即昕，日出之前為昕 地名  曦；朝（新派） 地名 後宮的地 為地名或紀時專字  地名 郭兮 人名；讀為曦	郭沫若1937：98a *5.1629 董作賓1945：1.1.6b-7a *5.1629-1630 董作賓1945(1977)：7.733 饒宗頤1952：8 董作賓1953d(1977)：1.77 島1959：106 大嶋1964：93 李孝定 *5.1630 白川1976：200 赤塚1977d(1977g)：206-207 中國社會科學院1983：999 宋鎮豪1985a：302 徐中舒1988：507
0595 5.6	147-003	𠂙 𠂚 𠂛	𠂙 一 𠂙 𠂙 𠂙 𠂙・𠂙 𠂙 𠂙	即𠂙字；驚辭也 地名 兮と𠂙(=神)の合文  即𠂙字 𠂙・𠂙 耘 疑為神祇名	于省吾1943：34b *5.1631 島1959：106 赤塚1961：13 白川1963：54 李孝定 *5.1631 于省吾1979a：42 裘錫圭1985a：241 徐中舒1988：507-508
0596 5.6	117-021	𠂜	𠂜 老	𠂜 乃舊老之老	徐錫臺1985a：18 趙誠1986：12
0598 5.6	—	𠂝	𠂝	从兮从其	李孝定 *5.1635
0599 5.6 𠂞 評 0280	155-001	𠂞 𠂟 𠂠	乎 乎 乎 予  乎 乎 予 乎 乎 乎 乎 乎 乎 乎	語之餘也；从兮象聲上揚越之形 用以示事之所在；評召 亦方名 推予也，象𠂞手推環之形〔対象——𠂞？(林2.7.9)〕  〔対象——𠂞？(林2.7.9)〕 表示疑問之語詞 評・召  邨；地名 使役助動詞の使と同義 假為評召；乎	羅振玉1915：2.77b-78a *5.1633 胡光燁1928：2.9 *5.1633 徐協貞1933：1.4b *5.1634 孫海波1934：4.24a *4.1437  葛城1934：11.47 明義士1935：3-4 孫海波1935a：56 郭沫若1937：66b *5.1633-1634 董作賓1953c(1977)：2.774 白川1955a：40 白川1955d：75 陳邦懷1959：37b 池田1964：1.22, 109 李孝定 *3.0753；5.1634

[illegible]

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			于 于 于	連詞，表並列；介詞  介詞；示所在也	趙誠1986a：291, 294 裘錫圭1988a：42 徐中舒1988：510
0601 5.7	015-014		粵 叙 𡗗 粵 𡗗 柴	𡗗三苗之𡗗 祭名；用牲法	孫海波1934：5.6b *7.2471 葉玉森1934：1.112a *3.0929-0930 葉玉森1934：1.112a *7.2471 金祥恆1959：5.10a *7.2471 李孝定 *7.2471 徐中舒1988：20-21
0602 5.7  亦⇨召 0092	001-015	  	旨  召 召 旨  旨 旨 旨 旨 旨 旨 旨 旨 旨 召 缶・保 旨	即文献中黎或耆字，耆从老省旨聲，黎耆一事，耆旨一音  旨ではない〔対象——〕 旨千爲人名，旨从尸从口，千即壬省，旨千當即遲任；為田獵之対象  と別〔対象——〕 獸名 耆字；國名 耆 方国名；陳説或是；又説旨千為遲任，待考  地名，旨，耆，黎；从七从刀，分別不易 方国名；疑當讀如耆	楊樹達1954：47 *5.1643  白川1955a：38 白川1955d：66 陳夢家1956b：366, 553-555 *5.1643  張秉權1957：1.1.71 島1958b：403 陳邦懷1959a：2.23a-23b 丁山1960(1988)：155-156 池田1964：2.2 李孝定 *5.1644 魯實先1969e：10 姚孝遂1981：53 丁驥1986：116 鐘旭元・許偉建1987：87 徐中舒1988：511-512
0603 5.7	085-010		𠄎 𠄎	从矢从旨	李孝定 *5.1816 白玉崢1985：98
0604 5.7	085-007		𩇛 𩇛 — —	地名 地名 地名	董作賓1940(1977)：8.484 董作賓1945(1977)：7.726 島1958：134 徐中舒1988：588
0605 5.7	096-002 301-043	   	喜 喜 喜 喜 喜 一 喜 喜 一 喜 喜 喜 喜 喜 喜 喜 喜 喜 喜 喜 喜	喜樂也 即禧之省文 古音亼・喜相近也  第2期貞人  上部は鼓を縣係した形，口は祝禱の辭を納めた器で，これを以て神を喜樂する意 地名 第1期貞人 祖甲期貞人 鼓之初文，引申喜樂之意 酒食也，喜聲 人名・地名	羅振玉1915：2.73a *5.1645 陳邦懷1925：12b-13a *5.1645 唐蘭1934：51b-52a *5.1645-1646 Gibson 1937：14 島1953：序説 白川1954b：18-19 白川1956c：85-86  島1958：135 青木1959：5 池田1964：2.78 李孝定 *5.1646-1647 李孝定 *5.1767 張秉權1967：730 白玉崢1969c：19a










[illegible]

[illegible]

文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
	053-001 092-022		登 登 蒸 叢 蒸 烝 一  登 一 疊 藥 叢  葬 登 舞	   𩇛 烹飪燒法 禾米を升登する祭儀 祖神にのみ用いる〔対象—— (粹166)；上下二字か〕  粟米を登薦する；の繁文〔対象——〕 第1期王田地 登；祭名 烝 从米𩇛(讀與登同)聲，為嘗新之祭；新派前期のみ  葬 登 舞 進黍稻以祭祀也	葉玉森1934：4.26a *5.1668 容庚1938：5.14b *5.1669 于省吾1943：22a *5.1669 董作賓1945(1977)：6.98 吳澤1949：202 島1953：156, 188 島1958b：235  島1958b：324 松丸1963：102 李孝定 *5.1669-1670 魯實先1971a：16 白玉崢1973a：14b  張秉權1978：460 陳煒湛1983：149 徐中舒1988：519
0612 5.9  ◇昇 0302 《檢索》	005-070		舞  登 登 𩇛 𩇛 登 登 登 登 一 登 昇 昇  昇 鼻 登  昇・鼻  登 昇 昇 昇 昇 𩇛 鼻	殆即爾雅瓦豆謂之登之登字；从兩手奉豆形，不从肉，用為烝祀字   升  進  鬯・穀を薦める義  鬯・米を捧登する義 地名  登 両手に皿を持する形象で，祭祀用語〔対象——〕 从卅从皿〔対象——〕  昇 鼻 登 昇・鼻 作烝嘗之礼 有進献之義  供奉，徵集  象實米粒於豆登而進之之形，進也，進黍稷・醴鬯以祀神祇；祭名；徵集	羅振玉1915：2.39a *5.1673  孫詒讓1917：2.21 *5.1673-1674 王襄1925：征伐2a；帝系13a *5.1674 陳邦福1929a：5 *5.1674 葉玉森1934：5.2a *5.1673-1674 陳夢家1936a：104-105 董作賓1945(1977)：6.98 島1953：187-188 陳夢家1956b：529-530 *5.1675-1676 島1958b：310 島1959：110 貝塚1960：385, 569 池田1964：1.16-17 池田1964：2.71  李孝定 *3.0799 李孝定* 5.1676-1677 嚴一萍1965a：1 蔡哲茂1979：31 羅琨1982a：140 陳煒湛1983：149 中國社会科學院1983：839 姚孝遂・肖丁1985：59 趙誠1987：8-9 裘錫圭1988a：7-8 徐中舒1988：520-521
0613 5.9 《檢索》	096-001 096-014 096-015 096-016 096-017 096-018		豐 豐  豐 媿 豐	殆从壬也，古者行禮以玉帛，故从壬行禮之器也；醴  行禮之器  孳乳為禮為醴	羅振玉1915：2.38b *5.1679 商承祚1923：5.7b；1933：37a *5.1680-1681 王國維1927：6.14b *5.1679-1680 董作賓1933(1977)：2.633 孫海波1934：5.8a *5.1681
















陳邦福1929: 5a \*15.4441  
島1959: 101
























文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			𧇧 𧇧 𧇧 𧇧 𧇧 一	第4期王田地 地名  地名	松丸1963:75 池田1964:2.146 李孝定 *5.1695 黃然偉1965a:63 丁驥1966:23b;44a 許進雄1977:157 徐中舒1988:530
0623 5.11 〔檢索〕	001-121		𧇧 𧇧 𧇧 𧇧 𧇧 𧇧	說文解字𧇧，虎怒世，此二虎顛倒，怒而將相鬥之狀 象兩虎對爭之形  地名 為地名 方國名 象二虎顛倒相背之形；地名	羅振玉1915:2.30a *5.1699  商承祚1923:5.8b *5.1697 商承祚1925:116 貝塚1960:571 李孝定 *5.1697-1698 許進雄1977:42,64 徐中舒1988:532
0624 5.11 〔檢索〕	090-001 090-005 090-008 090-056		皿 皿 一 一 皿 皿 皿 血  寧 皿・寧 皿 皿・猛 皿 皿 皿 血	與豆同意 食器 𧇧 𧇧 二形可以通作 地名 第1期王田地 食之用器也 卜辭每言血室，殆即太廟中血祭之室〔対象——  〕  象盛食器具之形；地名；宮室名 用牲法；祭名；血室，宗廟名；血子，祭祀對象；地名〔対象——  〕	羅振玉1915:2.39a *5.1701 吳澤1949:254-255 魯實先1959:9,16 *5.1701 島1959:102 松丸1963:101 李孝定 *5.1701-1702 李孝定 *5.1729-1730  赤塚1977d(1977g):526 許進雄1977:83 高明1980:77 溫少峰・袁庭棟1983:151 裘錫圭1988a:116 徐中舒1988:533 徐中舒1988:550-551
0625 5.11	090-027 090-028		孟 孟 孟 孟 一 孟 孟 一 孟 孟 孟 孟 孟 孟 孟 孟 孟 孟	飯器也  疑邛字  殷の東北 地名；平原地區而隣近山麓〔対象——  〕 邛水〔対象——  〕 地名  第3・4・5期王田，第4・5期王淺地 第5期頻見の田獵地；第3期から第5期にかけての田獵地 方國名  邛  方國名	羅振玉1915:2.39b *5.1703 董作賓1930(1977):1.595 朱芳圃1935:5.5a 白川1955d:72 島1958b:414-415 李學勤1959:12 李學勤1959:12-13 島1959:102 貝塚1960:603 松丸1963:73,99 池田1964:1.41,62  李孝定 *5.1703 黃然偉1965:39 陳槃1967:4 白川1976a:177 徐中舒1988:533-534




























文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
0635 5.13	090-043		醬 𩚑 醬 一	从皿从𠂔 疑與𩚑(𩚑)為一字	陳邦福1929: 14a *15.4442 李孝定 *5.1722 陳漢平1985: 106 徐中舒1988: 539
0636 5.13	090-052		𩚑	从皿从止	李孝定 *5.1723
0637 5.13 【檢索】	124-023		𩚑 一	从皿从樂 地名	李孝定 *5.1722 徐中舒1988: 539
0638 5.13	—		—	𠂔各 (0103)	
0639 5.13 ⇒ 4522	090-051		—	山川名	黃然偉: 1965a: 65
0640 5.13	—		𩚑	酒也	陳漢平1985: 106
0641 5.13 【檢索】	004-089	 	— — —	第 5 期王淺地 地名 地名	松丸1963: 77 黃然偉1965a: 58b,66 徐中舒1988: 541
0642 5.13	—		𩚑		于省吾1979a: 367
0643 5.13	—		—	疑爲白・寧二字合文	徐中舒1988: 541
0644 5.13	002-021 033-012	  	去 去 去 法 — — 去 去 去 去 向 杏 去 去 去	象器其蓋也，後借用爲人相違而去也 濃は載書とともに解廌と罪人とを流し去って，その汚穢を祓う意味 地名 西土の伯名 “大”は人，“口”は載書の器；敗訴者の人と祝誓とをあわせて除去する意か 動詞 多用爲人相違之義；或用爲地名 人名・地名 去	王襄1925: 游田3a *5.1725 商承祚1933: 19a *5.1725 董作賓1956a (1977): 12.65 白川1957: 4 島1958: 140 島1958b: 437 白川1958e: 97 貝塚1960: 317 李孝定 *5.1725-1726 重松1966: 51-53 張以仁1966: 15 張秉權1967: 753 魯實先1968: 25 白川1976a: 49 白川1978: 117






















文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
			去 去 去	表示人離開低窪地的意思 “𠂔”的初文 遑離也；方國名	夏淥1983：103 裘錫圭1988a：105 徐中舒1988：549
0645 5.14 《檢索》	090-003 090-004 090-005 090-032	   	血  盒 血 盟 血 盟 盟  一 一 血 一 血 血 血 血	从○者，血在皿中側視之則為一，俯視之則成○矣；血室是廟室也 盒室疑宗廟之室 太廟中的血室 血室乃盟室，告祭盟俘之室 血祭 明堂に祀る意  祭名でなく地名 地名 血室は祭祀の場所 第4期王田地 卜辭每言血室，殆即太廟中血祭之室  用牲法；祭名；血室；宗廟名；血子，祭祀對象；地名	羅振玉1915：2.31a；3.54b *5.1727-1728 孫詒讓1917：1.22b *5.1727-1728 陳直1930：7 *5.1728 葉玉森1934：4.47a *5.1729 陳夢家1936a：106 島1953：201, 222-224 谷田1954：42ff. 島1958b：327-328 島1959：102 貝塚1960：384 松丸1963：75 李孝定 *5.1729-1730 白川1976a：78 張秉權1978：461 徐中舒1988：550-551
0646 5.14 《檢索》	090-032	               	宁 宁 寧 寧 宁 宁 宁 宁 寧 寧 寧 寧 一 宁 一 宁 宁 宁 宁 宁 宁 宁 一 宁 宁 宁 宁	訓安 訓定息   殆假為望  即寧字，與安同用 用血祭祓穰風雨  止風之祭也 宁風即止風 祭名 地名，また  と書く 地名；個有名詞 地名 假借為寧  二形可以通作  與宁通用 定息也；讀若亭  寧 血祭；讀為蚌 定息也；安寧也；祭名；地名	羅振玉1915：2.72b *5.1731 瞿潤縉1933：64 *5.1731 商承祚1933：29a *5.1722 陳夢家1936b：546-547 郭沫若1937：110a-110b *5.1701 郭沫若1937：69b *5.1722 于省吾1943：16a *5.1732 吳澤1949：557 嚴一萍1951a：15-17 楊樹達1954：64 *5.1732 陳夢家1956b：575-576 *5.1733 胡厚宣1956：64ff. 白川1957b：88 張秉權1957：1.2.146-147；3.2.57 島1958：132 陳邦懷1959：19b-20a 魯實先1959：9, 16 *5.1701 朱芳圃1962：1.46 李孝定 *5.1722-1723 李孝定 *5.1733 白川1976：35 赤塚1977d(1977g)：526 姚孝遂1985：12 連劭名1988a：40 徐中舒1988：551-552
0647 5.14 《檢索》	090-034		卣 卣		孫海波1936：17 白川1976：224
0648	090-017		一	地名	島1959：102

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
5.14		  	突 一 突 一	田獵地 第3期王田地  地名	貝塚1960: 660 松丸1963: 103 黃然偉1965a: 58 徐中舒1988: 553
0649 5.14 『檢索』	051-002 090-030 090-031		益龜 龜	益地産の龜 龜的一種	池田1964: 2.69-71 丁驥1969f: 105-106
0650 5.14 『檢索』	001-122 100-002	  	一 丹 一 丹  丹 丹 丹 丹・礦 丹	井ではない；殷東の伯名  地名 巴越之赤石也，象采丹井；方國之名；疑形之古文 人名・地名  巴越之赤石也，象采丹井；甲骨文象丹形；方國名	島1958b: 436 金祥恆1959: 5.18a *5.1737 島1959: 109 李孝定 *5.1737  張秉權1967: 722 白川1976: 231 許進雄1977: 56 溫少峰・袁庭棟1983: 353 徐中舒1988: 554
0651 5.14 『檢索』	043-013	      	阱 阱 阱 穿 穿 𠂔 𠂔  阱 阱 阱 一  鹿 阱 一  阱	陷獸也，卜辭諸字均从鹿属，知阱所以陷鹿属者矣  阱上或阱中之小點象食物，盖餌之也  小臣𠂔は子𠂔に同じ〔対象——  〕 子𠂔；𠂔・𠂔・𠂔・𠂔は同字，皆宜釋𠂔〔対象——  〕  動詞；人名  凡从𠂔之字，其字必為動詞；凡从井及其變例者，多為名詞字  〔対象——  〕 象阱麋鹿之意，為捕獵的手法之一〔対象——  〕 象陷獸於穿之形；穿地陷獸也；人名	羅振玉1915: 2.50a *5.1743  商承祚1925: 117 葉玉森1934: 2.25b *5.1744 朱芳圃1935: 8.3a 吳澤1949: 222 饒宗頤1957: 5 饒宗頤1957: 5  張秉權1957: 1.1.18; 1.2.166 李孝定 *5.1744-1745 丁驥1966: 34a, 50b 白玉崢1970a: 6b  白川1972: 103 許進雄1977: 212 許進雄1977: 215  徐中舒1988: 555-556
0654 5.14 亦𠂔𠂔 1435	100-017	  	荆 井 井 井 井 井 井 一 井 井 井 井 井 井 井	與毛公鼎形同 𠂔 𠂔 𠂔乳為𠂔，為𠂔 國名 𠂔 殷の西北 井方 象井口 人名或方國名 人名・地名 井戸側の木の象に非ず；井紋	商承祚1923: 5.11b *5.1741 董作賓1933(1977): 2.641 董作賓1933e(1977): 8.624 孫海波1934: 5.10a *5.1741 朱芳圃1935: 5.8b 趙鐵寒1955c: 7-12 島1958b: 415 池田1964: 2.23, 156 葉玉森〔?〕*5.1741 李孝定 *5.1741-1742 張秉權1967: 723 林巳奈夫1970: 37

[illegible]



















文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			登		周國正1983：268
0664 5.17	—			𠂔卿(1103)	
0665 5.17	011-030 301-081	   	合 — 合 合 合 合 合	第3期貞人 象器蓋相合之形  象器蓋相合之形 當為盒之初文；象器蓋相合之形；同也	余永梁1927：〔?〕 *5.1775 島1958：10, 20 朱芳圃1962：2.104 李孝定 *5.1775-1776 白川1976：88-89 趙誠1981：221 徐中舒1988：573
0666 5.17	062-001	     	今  今 今 今 今 今  今 今 今 今  一 今	說文解字：今，是時也；从亼从7，7古文及金文作  ，與此同   作是時解，如“今日”，“今夕”等；作提示助詞，尚有“夫”字意  象銅鈴，引申為是時  ～來；“今來干支”は“今干支と来干支”の意；“今翌”・“今來翌”は“今來歲”の誤か 令の初文，象木鐸之形，有發布命令之意 “今”大概是“吟”（噤）的初文，本義是閉口不作聲 象木鐸形，商周時代用木鐸發號施令，發令之時即為今；是時也	羅振玉1915：2.76b-77a *5.1777-1778  明義士1935：12 朱芳圃1962：3.17 李孝定 *5.1778 周鴻翔1969：117-118, 120 白川1976：19 嚴一萍1978b：13b  于省吾1979a：455 方述鑫1982：280 溫少峰・袁庭棟1983：100 姚孝遂1985：122  徐中舒1986：7 裘錫圭1988a：141  徐中舒1988：573-574
0667 5.18	011-032		會 — 𠂔 會 會 會 會 會	地名 𠂔之省   會飲，疑合祭；會合之義	郭沫若1937：70a *5.1779 島1959：110 金祥恆1964b：1 李孝定 *5.1779 趙誠1981：221 宋鎮豪1985a：309 徐中舒1988：577
0668 5.18	028-005		—	方国名	徐中舒1988：1394
0669 5.18 〔檢索〕	125-021	  	給	當是素字初文；疑為人名	徐中舒1988：1415
0670 5.18	003-078	  	給 御 給	人名 〔対象——  を含む〕 人名	屈萬里1961：500 *13.3901 李孝定 *2.0589-0592 李孝定 *13.3901













文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			給 給	人名；給字見於『玉篇』 〔対象——𠂔を含む〕	徐中舒1988：575 徐中舒1988：1415
0671 5.18	023-031	𠂔 𠂔	一 一	下半は火ではない 疑為神祇名	池田1964：2.118 徐中舒1988：575
0672 5.18	011-034	𠂔	倉 倉 倉 匱 會 倉	與會・倉同意；國名 匱之本字 即倉之異體；倉之古文 會飲，疑合祭之義；疑為會合之義 方國名〔対象——𠂔を含む〕	郭沫若1933：別二14b *5.1794 唐蘭1939：62 *5.1787-1788 朱芳圃1962：2.105 李孝定 *5.1790-1794；12.3837 徐中舒1988：577 徐中舒1988：578
0673 5.18	061-001	人 人 人	入 入 入 内  入 入 一 下 一 入 入 入 入 入 下・入 入 入 入 入 入	甲橋刻辭；王都外より貢納 内乙之内作人，入字；古入内同用，故定為 内外之内  貢納自外叫作“入” △の略體；下己は康丁の兄弟 “人”は小乙，下乙に非ず  send in  貢納 内；表示貢納者 内也，自外而中也；來也；還也；地名	唐蘭1935a：208 董作賓1936：111 白川1954a：40-41 陳夢家1954：19  白川1955a：41 丁山1956：11-12 *5.1795-1796 于省吾1957a：108-109 島1958b：84, 92 池田1960：39 李孝定 *5.1796 白川1976a：107 張秉權1978：448 Keightley 1979：32-33 陳煒湛1981：227-229 陳煒湛1983：167 楊升南1983：153-154 晁福林1986：150 徐中舒1988：578-579
0674 5.18  亦𠂔丙 1677 『檢索』	065-001 301-012	丙 丙 丙	貞 貞 内 内 一 丙 内 内 内 内 内 丙 内	與丙字混或誤刻也 為貞字演變；非誤刻〔対象——丙〕 〔対象——丙〕  第1期貞人 車馬の量詞 納貢  “butt, rump” and “duorim” 貞人名	容庚1933：26a *5.1797 瞿潤縉1933：26 *3.1108 瞿潤縉1933：26a *5.1798 商承祚1933a：3a *5.1797 島1953：序說 于省吾1955：84-85 金祥恆1962b：2 池田1964：1.116 李孝定 *5.1798 白川1976a：107 姚孝遂1983：101 Takashima 1984：230-233 徐中舒1988：579
0675 5.19	011-015	𠂔 𠂔 𠂔	吉 合 甸 吉	即𠂔之省  从口从𠂔或个，皆𠂔也，具𠂔𠂔卜龜上炎得 兆之象	葉玉森1924：3 *2.0378 陳晉1933：82a *15.4442 朱芳圃1934：補遺11a *5.1801 陳邦福1934：7 *2.0380
























文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
			一 缶・匋	敵対族名	白川1955a : 26 陳夢家1956b : 293-294, 596 *5.1801-1802 白川1957a : 35-36 張秉權1957 : 1.1.16 ; 2.2.362 胡厚宣1959 : 42 貝塚1960 : 226 朱芳圃1962 : 1.6 池田1964 : 1.37-38 李孝定 *5.1802 黃然偉1965a : 60 張秉權1967 : 701 李椏1968 : 184-185 白玉崢1969 : 8-9
			一 缶	地名；山西の西南部	
			缶	陶；人・地名	
			缶	保・寶	
			缶	山西の南西	
			舌	方國之名	
			缶	地名	
			缶	地名；義為保	
			缶		
			缶	人名・地名	
			缶	保	
			陶	契文中自有寶・保二字，實無庸以缶通假； 字當為陶字初文	
			缶	方国名	許進雄1977 : 42 高明1980 : 76 賈平1980 : 210-211 羅琨1982a : 136-138 張亞初1983 : 398
			缶		
			缶		
			缶	族首領	
			缶・匋・ 陶・保・ 寶		
			缶	方国名；人名	徐中舒1988 : 581
0676 5.19	085-003 085-050		矢	疑矢字	孫海波1937a : 24b *5.1804 于省吾1943 : 18 *5.1803-1804 石璋如1950 : 49-50 王西徵1950 : 138-144 白川1955a : 41 張秉權1957 : 1.2.252-253 白川1958a : 38
亦𠂔交 1253 亦𠂔寅 1701 【檢索】			矢	即陳也	
			矢	部矢字上端乃摹擬石鏃之形象；用爲方名	
			矢	誓	
			矢	動詞；誓う，誓わしむの意；矢の鏃形を 示す字	
			一		
			矢	誓の意	貝塚1960 : 239 池田1964 : 1.81 李孝定 *5.1804 陳槃1965 : 326-327 白川1976 : 174-175 白川1978 : 59 裘錫圭1979 : 438 高明1980 : 83 姚孝遂1983 : 98 齊文心1985 : 75-76 丁驥1988a : 263
			矢		
			矢		
			矢		
			矢		
			一	鎡的初文〔対象——	
			矢		
			矢		
			矢	王矢即国名	
			一	象重鏃之矢；即方言之鎡；假爲求保佑之義 〔対象——	
			矢		
			界	象矢上有扁平之鏃形；付與之義；祭名	裘錫圭1988a : 118 徐中舒1988 : 491-492
0677 5.19 【檢索】	087-012		射	說文駁，从矢从身，篆文作射，从寸，卜辭 中諸字皆爲張弓注矢形	羅振玉1915 : 2.43b *5.1805  唐蘭1935 : 2.25a *5.1806 朱芳圃1935 : 8.2b Creel 1936 : 142-145 郭沫若1937 : 17a, 24b *5.1806-1807
			矧・矧		
			射		
			射	with the horn and sinew construction	
			謝	假為謝告也；官名	

[illegible]

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
0680 5.20 【検索】	004-062 004-063 301-019		族 族 — — 族 族 族 族 — — —	族  第1期貞人〔対象——  〕 貞人〔対象——  〕  从止从竹〔対象——  〕 族〔対象——  ・  〕 第四期武乙時貞人〔対象——  〕 鑑の原字か 人名	商承祚1923：5.15a *5.1815 石璋如1950：49-50 島1953：序説 島1956：13 張秉權1957：1.1.88-89 石志廉1961：38 金祥恆1964d：49 李孝定 *2.0463 李孝定 *5.1816 嚴一萍1982d：82-84 赤塚1984(1989)：356 徐中舒1988：134-135
0681 5.20 【検索】	013-002		殹 殹 殹 殹 — 殹 疾 殹 殹 殹 疾 疾・殹 殹 殹 殹 殹	〔対象——  〕 〔対象——  ・  〕  滅亡の意 傷也 即侯之古文，疾病也 傷害の意 傷〔対象——  〕 从矢从巳〔対象——  〕  傷害之義；疑為方国名	孫海波1934：5.15a *5.1813 石璋如1950：49-50 石璋如1950：49-50 張秉權1957：1.2.157 島1958b：196 金祥恆1959：5.25a *5.1815 魯實先1959：15 *5.1815 池田1964：2.101 李孝定 *5.1813 李孝定 *5.1815 白川1972：57 赤塚1977d(1977g)：475 嚴一萍1978b：69a 趙林1978：4 赤塚1983a(1989)：177 徐中舒1988：584
0682 5.20 【検索】	062-029 062-035 062-037		高 高 — 高 高 高 高 高 高 高 高 高 高 高 高 高 高 高 高 高 高 高	竹書紀年“小甲名高”之高  地名 高祖乙は祖乙；高祖は王亥と夔のみ 地名；不可能讀為嵩 第5期王田地        祭祀対象；地名 世系之遠也；地名；疑為神祇名	楊樹達1954：36 *5.1817 李亞農1955：114 島1958：126 島1958b：84, 235-236 屈萬里1961：85 *5.1817-1818 松丸1963：76 李孝定 *5.1818-1819 黃然偉1967：109-110 田倩君1967a：6ff. 楊希枚1967：2 白川1976：169-170 赤塚1977f(1977g)：831 許進雄1977：29 高明1980：80 肖楠1986：290 徐中舒1988：590-591
0683 5.21 ⇨ 3944	062-036 062-053		毫 — 毫 毫 毫 毫	說文解字毫，从高省毛聲 地名 殷族之共名，非別名也	羅振玉1915：2.11a-11b *5.1821 島1958：126 丁山1960(1988)：26-27 池田1964：1.21, 41 李孝定 *5.1821

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	参 考	出 典
⇨ 3946 『檢索』			亳 一 亳 亳 亳  亳	は  の働きを制限する  地名；河南鄭州 樓閣の意より殷都の名となる；殷墟もまた亳と呼ばれた 象人為之穴居形；地名；人名	Wheatley 1971：58, 98 伊藤1972(1977b)：64 許進雄1977：65 鄧少琴・溫少峰1982a：57 商志緯1982：195-198  徐中舒1988：591-592
0684 5.21	062-010 062-011 062-014	        	亭 亭 亭 一 庸・埔 亭  亭 彤 亭 韞・郭 郭 埔・鄺 鄺 郭 郭 一 郭 埔 庸  章 一  埔 亭 亭 郭 郭 埔 亭 一 郭 章 章 郭 郭 亭 章・庸・ 埔・鄺 郭 郭・庸 庸 章	埔 象城亭之重兩亭相對也  象四屋函一庭形，疑爲殷太学之象也 庸・埔 邸鄺之鄺；埔  亭 埔；字象兩屋相對之形  亭 彤 亭 象中為城，上下為亭 即今埔字 說文古文之埔字  鄺 地名；衛・甿に近い 郭 郭 郭 地名 郭 氏族名；裨將 埔 四方に出丸を持った城壁都市 庸  の繁文〔対象——  〕；鄺の初文；殷室の親縁；殷畿内西南の雄族 章 郭；族名 一 殷王室と密接な関係あり，在官するものであろうか  埔 埔 埔 郭 郭 埔 城墙 亭 郭 一 郭 章 章 郭 郭 亭 地名 郭 城郭的意思 亭 名詞，城；動詞，修筑城墙 郭・庸・ 埔・鄺 郭 郭 郭・庸 庸 章 郭郭；城郭を築く；郭兮は時刻の名 国族人名 城垣也；人名；章兮，記時名詞	孫詒讓1905：2.3b-4a *5.1830-1831 商承祚1923：5.15b-16a *5.1831 商承祚1925：117 陳直1930：8a *5.1832 郭沫若1931：釋版 *12.3557 郭沫若1933：161b；1937：90 *5.1832-1833 王國維1940：16.毛公鼎銘考釋9 *5.1829-1830 于省吾1940：14 *5.1833 董作賓1953d(1977)：1.77 楊樹達1954：56b-57a *5.1833-1834 李亞農1955：114 陳夢家1956b：295 *5.1834-1835 丁山1956：139-144 *5.1835-1836 白川1957：47 張秉權1957：2.2.369 貝塚1958(1976a)：2.130 島1958：128 島1958b：470-471 貝塚1960：749-751 白川1960：89  池田1964：2.96, 138 石田1964：67  金祥恆1964：2 李孝定 *5.1836-1837；13.3999 魯實先1969：11 唐健垣1969：7 Wheatley 1971：186 張政烺1973：114 貝塚1973(1976a)：2.362 白川1976a：170 許進雄1977：32 高明1980a：121 嚴一萍1980b：76-77, 91 彭邦炯1982：283-284 溫少峰・袁庭棟1983：74 張亞初1983：390-392  宋鎮豪1985a：302 姚孝遂1985：118 金岳1987：85-86 徐中舒1988：596-597

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
0685 5.21 『檢索』	062-023 062-024 062-035	    	京 京 亭 — — 亭 京 — — 京 高 京 京 京 京 京 京 京 京 京 高 京	drawing of a gate  しばしば田の行なわれている地 地名〔対象——  ・  〕  第1期王田地〔対象——  〕 第1期王田地〔対象——  〕 地名 與高同意〔対象——  〕 祭高之義；或地名〔対象——  〕      国都・宗廟は皆“京”をつけられる 開墾田地名    與古文合〔対象——  〕 世系之遠也；地名；疑為神祇名〔対象——  〕 象人為穴居形；高丘也；地名〔対象——  〕	瞿潤縉1933：15 *5.1839 Creel 1936：70-71 李亞農1955：115 白川1957b：95 島1958：126 董作賓1962a(1977)：10.77 松丸1963：100 松丸1963：101 大嶋1964：94, 96 李孝定 *5.1839-1840 李孝定 *5.1848-1849 楊希枚1967a：2-3 白川1976：167 赤塚1977b(1977g)：130 許進雄1977：55 白川1978：20 白川1979：278 商志譚1982：195-196, 201-202 孟世凱1983：210-211 彭裕商1983：101 徐中舒1983：11 于省吾1984：15 徐中舒1988：590-591  徐中舒1988：598
0686 5.21	079-024	   	義京 義京  義京 𡩊 義京 𡩊 𡩊 義京 義京 — 義京	疑與兒兕(倪皇)同名而異文，并與兒兕古音同  衙；天子近衛の軍門の意味，“義”は声符 我族の山岳神 从我从羊从京 方國名   地名 殷商の大社	朱芳圃1935：7.3b-4a 李平心1956(1983)：142  董作賓1957a：839-840 白川1958f：24-25 赤塚1961：31 李孝定 *12.3803 魯實先1969e：5 白川1976：166-167 赤塚1977d(1977g)：252 徐中舒1988：598-599 嚴一萍1988：4
0687 5.22	062-008	  	京 — 𡩊 𡩊 — 𡩊  𡩊 — 𡩊 𡩊 𡩊 𡩊 𡩊 𡩊	繁文 殷世重屋之制也 从京𡩊聲 从京从𡩊 疑爲𡩊京二字合文 亦京字？  𡩊  地名 第5期王田王𡩊地 與京高同意，然非京字   人名・地名	王襄1925：游田11a *5.1842 陳邦福1929a：6 *5.1843 郭沫若1933：146b *5.1842 孫海波1934：5.16b *5.1843 葉玉森1934：2.65b *5.1842 王國維1940：16.克鼎銘考釋2a；17. 史籀篇疏證19a *5.1841 白川1955d：72 島1958：127 松丸1963：76 李孝定 *5.1843 黃然偉1965a：56 楊希枚1967a：2-3 張秉權1967：743

























































































































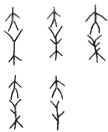
文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			來 來 來 來 來 來  來 來 來 來	貢納 是大麥  “來者”の意味に解釈すべき例 今～；“今來干支”は“今干支と來干支”の意；“今來翌”は“今來戌”の誤か 假作往來；又作未來，將來；或作地名 表示“來見”，“來王”，“來朝”之意  返也，還也；至也；貢納也；地名；將至也	楊升南1983：153-154 陳良佐1985：27-28 裘錫圭1985a：205 Takashima 1985：55-56 姚孝遂1985：122  陳煒湛1987：70-72 黎虎1988：41-42 裘錫圭1988a：113 徐中舒1988：616-617
0699 5.24	029-007 029-008 029-013	                                                                 	麥 與來為一字；來象麥形，此从𪛗，象自天降下，亦天降之義 來之初文 大麥  地名〔対象——  ・  〕 田獵用語 オオムギ；コムギとするのは疑問 地名；田獵地  第1～5期王田地 地名；穀名  來と同音 大小麥の總稱  穀之一種；地名；疑為方国名	羅振玉1915：2.34b *5.1891  葉玉森1924：〔?〕 *5.1891 天野1953：250 于省吾1957：96-98 島1958：134 島1958b：279 天野1959：73-74 屈萬里1961：174 *5.1892 張哲1962：1 松丸1963：74, 100 李孝定 *5.1892-1893 黃然偉1965a：52 張秉權1970：306-307 白川1976a：150-151 Chang, Kwang-chih 1980：148-149 洪家義1983：123 陳良佐1985：27-28 裘錫圭1985a：205 徐中舒1988：619-620	
0700 5.25	004-002	 	攷 攷 攷 攷 攷 攷 攷 攷	攷飛，人或國族名 訓為從後至也；第五期貞人名 象到止形，意與止同，所以示行動  祭品名；疑為方國名	孫海波1934：5.19a *5.1895 張秉權1957：1.1.36 屈萬里1961：6 *5.1895 李孝定 *5.1895-1896 高明1980：59-60 徐中舒1988：620-621
0701 5.25 ⇨復 0200	004-090	                      			



文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			𧢲 一 𧢲 猴 𧢲 一 一 𧢲 𧢲 憂・擾 𧢲 𧢲 𧢲 自然神的先公 俊 猱 𧢲 帝 夏 𧢲 𧢲 殷人之高祖 即帝 猱 黃帝軒轅氏 裸體足杪者之象形 獼猴也；先公名；神祇名 象人之頭及身，頭上有髮之形；人之首也 頁 [対象——  ]	猴（後起字）  [on the methodology of identification] 人猿図  自然神的先公 Di ku 帝嚳 𧢲 帝嚳  殷人之高祖 即帝嚳 黃帝軒轅氏 裸體足杪者之象形 獼猴也；先公名；神祇名 象人之頭及身，頭上有髮之形；人之首也 [対象——  ]	李孝定 *5.1915-1917 李孝定 *10.3114 田倩君1965b : 1ff. 丁騷1966 : 47b 張光直1974 : 114-115 Ho Ping-ti 1975 : 314-315 白川1976 : 268-269 赤塚1977a(1977g) : 31 赤塚1977b(1977g) : 143 赤塚1977d(1977g) : 302 赤塚1977f(1977g) : 672 許進雄1977 : 97 Chang Kwang-chih 1978 : 32 池田1980 : 35 Allan 1981 : 313-315 姚孝遂1981 : 52 白玉崢1983 : 140 徐錫臺1984 : 102-103 羅琨1985 : 283 姚孝遂・肖丁1985 : 5 陳煒湛1987 : 87 唐健垣1988 : 174 徐雲峰1988 : 63 徐中舒1988 : 622-623 徐中舒1988 : 991
0703 5.25	032-007		𧢲 𧢲 𧢲		島1958b : 239 白川1976 : 268 白川1979 : 52, 221
0704 5.25 【檢索】	004-044		𧢲・後 𧢲 後	副詞；有“向後”和“先後”二義 遲也，晚也，與先相對而言	于省吾1979a : 400 趙誠1986a : 280 徐中舒1988 : 164-165
0705 5.26	004-094	 	𧢲 𧢲 一	祭祀用語  疑為祭名	池田1964 : 2.128 李孝定 *5.1723, 1925 徐中舒1988 : 624
0706 5.26	004-096		𧢲 𧢲・𧢲	𧢲 [0701] と同じ	何金松1983 : 136 溫少峰・袁庭棟1983 : 387
0707 5.26	004-093	   	𧢲 一	復；祭祀用語 疑為祭名	池田1964 : 2.101 徐中舒1988 : 624
0708 5.26 【檢索】	002-039 002-040 002-042	     	舞 無  舞 舞・無 舞	象人執牛尾而舞之形 象人兩袖舞形；求雨之祭祀；譌變為小篆之巫  巫	王襄1925 : 天象7a *5.1927 陳夢家 [1936b : 537, 539] *11.3453  Gibson 1937 : 16 胡厚宣1941b : 963 董作賓1946(1977) : 8.526

文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
			舞 舞 一 無 一 𠂔 無 舞 舞 舞 無 舞 舞・無 舞 舞 舞 無 無 舞 舞 舞 舞 母 無 舞	字形の分析；林は羽根 雨乞の祭儀 舞；舞之象形 牛の尾を両手にもってする舞 舞 舞；象持細竹之枝葉曳舞之狀 祈雨の祭祀 求雨  舞 乞雨儀礼 象人執物而舞  雨乞いの舞  〔対象——〕   巫字本義  舞字作正視の人持牛尾舞蹈狀 求雨之祭 假借爲母  通雩，祈雨之舞也；通鄆，方國名	管燮初1953：46 林巳奈夫1953：191-192 島1953：260 陳夢家1956b：600-601 *11.3453-3454 伊藤1957：124 史宗周1957：3 蘇瑩輝1957：7.16 島1958b：210 陳邦懷1959a：2.1 張哲1961：2 池田1962(1981)：850ff. 赤塚1964：115 李孝定 *5.1927-1928 張秉權1970：316-318 白玉崢1971：9b 白川1976：262-263 白川1976：262-263 赤塚1977f(1977g)：682 白川1978：104 張秉權1978：479 白川1979：192 于省吾1979a：441 丁驪1981：4 嚴一萍1981d：6 康殷1983：25 姚孝遂1983：101 林澧1986：16 肖楠1986：289 丁驪1988a：253 裘錫圭1988a：123 徐中舒1988：630-631
0709 5.26	004-036		韋		白川1976：223
0710 5.26 亦○衛 0232 『檢索』	004-031 004-032 004-033 004-037 301-013 301-014 301-015		韋 韋 衛・圍初文 貞人 貞人 韋 韋 韋 韋 韋 韋 韋 違 違 違 違 韋 韋 衛 韋 韋 韋 韋 韋	與舛義同，皆取象於足相背 衛・圍初文 貞人 貞人 字形多樣；貞人名，また方国名 貞人韋と關係ある人名 圍；人名  auseinanderklaffen 離れる  違  違  人名，與是同一人 “違”的初文 會巡邏護衛於城邑四周之意；為衛之初文； 人名；地名	王襄1920：5.27a *5.1929 羅振玉1941(1969)：385 史宗周1957a：8 張秉權1957：2.1.345 赤塚1961：56 嚴一萍1961i：506 池田1964：2.26 李孝定 *5.1929-1930 白玉崢1968a：23-24 Chang Tsung-tung 1970：56 白川1976：223 白川1978：125 高明1980a：120-121 陳煒湛1983：134 周永珍1985：45-46 裘錫圭1988a：128 徐中舒1988：631-632

[illegible]



























文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			—	地名；人名	徐中舒1988：1052
0718 5.27	004-053		—	疑為人名	徐中舒1988：626
0719 5.27	002-058		乘 乘 乘 乘 乘 乘 乘 乘 乘 乘	與金文同 伐木人乘木上，為乘之初誼  方國名  望乘 本義為升為登  望乘，人名	王國維1917a：26b *5.1933 陳邦懷1925：22b *5.1933 商承祚1925：117 金祖同1935：46 *5.1934 董作賓1956a(1977)：12.9 池田1964：2.62, 65 李孝定 *5.1934-1935 白川1972：165 白川1976：198 徐中舒1988：634































## 第 六 篇










文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
0720 6.1 〔檢索〕	027-001	𣎵 𣎵 𣎵	木・未 — — — 莫 木 木 木 木 木 木 求 木 木 木	地名 地名〔対象——𣎵・𣎵? (後1.15.2)〕 東南の伯名・方國名  土地神の名 第5期王田地 方國之名 人名・地名 祭法  木祭，火祭的一種 地名；方國名；寮之省形；疑為神祇名	李亞農1951：241 島1958：138 島1958：139 島1958b：421, 438 嚴一萍1961c：3 赤塚1961：22 松丸1963：77 李孝定 *6.1937 張秉權1967：750 丁驪1969c：1 白川1976：13 赤塚1977f(1977g)：783 許進雄1977：180 高明1980：71-72 王輝1982：256-257 徐中舒1988：639-640
0721 6.1	—	𣎵	杜 杜		白川1976a：103 徐中舒1988：640
0722 6.1	027-025	𣎵 𣎵 𣎵 𣎵 𣎵	杞  杞 杞 一 杞 杞 一 查 杞 一 杞 杞	文从木旁己，杞伯啟作𣎵，从己在木下，與此同 眞 今河南杞縣 地名  第2期王田地〔対象——𣎵〕 查侯と同地 金文杞伯故國 地名 人名・地名 地名；方國名	羅振玉1915：2.35b *6.1945  董作賓1933a(1977)：2.414 朱芳圃1935：5.4b 島1958：138 島1958b：364, 427-428 金祥恆1959：6.1b *6.1945 松丸1963：102 池田1964：1.57 李孝定 *6.1945 黃然偉1965a：51 張秉權1967：727 徐中舒1988：642-643
0723 6.1 〔檢索〕	027-001 123-001	𣎵 𣎵 𣎵 𣎵	臬 柏 柏	獵場名 地名 地名	貝塚1960：489 李孝定 *6.1947 徐中舒1988：644
0724 6.1	—	𣎵 𣎵	朱 朱	即株之本字；地名 地名	李孝定 *6.1951 徐中舒1988：644-645
0725	027-011		枚		郭沫若1937：137b *6.1975

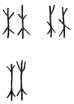





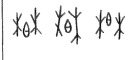



文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
6.1 〔檢索〕			枚 枚		李孝定 *6.1975 徐中舒1988 : 645
0726 6.1	—			各(0103)	
0727 6.1	062-041		森 𣎵 𣎵 — 从高从林		葉玉森1925 : 11b *6.1979 孫海波1934 : 6.1b *6.1979 李孝定 *6.1979 徐中舒1988 : 594-595
0728 6.1	027-002	    — 木丁 寮 杏 查 — — —	杏 木丁 莫 — 木丁 寮 杏 查 — — — 祭儀名 廩辛康丁之諸父  祭祀用語 屈說是也 祭事〔対象——  を含む〕 杙ではない  祭名 不是木丁 為柴祭		貝塚1960 : 569 屈萬里1961 : 89 *6.1937 金祥恆1963 : {5ff.} *7.2385 池田1964 : 2.160 李孝定 *6.1937-1938, 1939 丁驢1969c : 1-3 丁驢1969e : 2b 魯實先1969e : 9 許進雄1977 : 121 賈平1980 : 208-209 王輝1982 : 257-258
0729 6.1	027-021	 	杙 杙 杙 杙	地名	商承祚1923 : 6.2 *6.1983 董作賓1945(1977) : 7.730, 753 李孝定 *6.1983 徐中舒1988 : 646
0730 6.1	030-003	    — 澠 櫛・櫛 櫛 澠 澠 —	澠 澠 澠 — 澠 櫛・櫛 櫛 澠 澠 —	地方之專名  地名 地名  地名  地名, 夷水附近 地名	郭沫若1933 : 128a *6.1987 董作賓1940(1977) : 8.485 董作賓1945(1977) : 7.727 島1958 : 132 池田1964 : 1.73 王國維〔?〕 *6.1987 李孝定 *6.1987 李孝定 *11.3385 鄧少琴・溫少峰1982a : 61 徐中舒1988 : 1121
0731 6.2	028-002 031-010	      —	采 岳 采 采 采 —	說文采兩双𣎵也, 从木𣎵象形; 宗魏曰采也, 或作𣎵, 與卜辭所載不知同誼否 岳之省文〔対象——  〕   の省略〔対象——  〕 人名〔対象——  〕 疑為方国名或地名〔対象——  〕	羅振玉1915 : 2.46b *6.1989  葉玉森1934 : 4.68b *6.1989 李孝定 *6.1989 赤塚1977a(1977g) : 65 徐中舒1988 : 647 徐中舒1988 : 660, 1177
0732 6.2	121-016		槃 槃 槃	古金文多以般為槃  槃从般而般从舟 疑為方国名	王國維1917a : 70b ; 1940 : 17. 史籀篇 疏證 *6.1993 李孝定 *6.1994-1995 徐中舒1988 : 648-649

[illegible]

文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
0738 6.2 <div>【檢索】</div>	027-014 084-010		析  析 析 析 析 一 析 析  析 析 析 伏 析 析 析 析  析	即東方之專名  東方の神 古朝鮮民族名  〔対象――〕 新の略體か  spalten わかれる；Name des Ostens 東の名称   北方名 東方名，義為草木甲坼 東方神名，地名，方位 表示用斤剖木；跟“析”形近的“折”字本象用斤斷木 析即東方之專名	胡厚宣1942a(1944m)：〔?〕 *6.2015-2017 楊樹達1954：54 *6.2017 董作賓1956b(1977)：1.53 高橋1957：21-22 嚴一萍1957a：2 張秉權1957：2.1.295 貝塚1960：747 李孝定 *6.2017-2018 Chang Tsung-tung 1970：232  赤塚1977d(1977g)：417 許進雄1977：83 于省吾1979a：283 曹錦炎1982：70 鄭慧生1984a：11 連劭名1988a：40-41 裘錫圭1988a：127  徐中舒1988：651-652
0739 6.2 <div>【檢索】</div>	027-050 116-008		果 菓 果 一 菓 果 菓 菓 一 果 菓 一	象果生於木之形，果與婁為一字也 葉之初文  地名 葉之初文；地名 人名・地名  地名・族名 果然或能够之義  地名；人名	羅振玉1915：2.22b,36a *6.2019 郭沫若1933：89b *6.2019-2020 張秉權1957：2.2.363 島1958：138 李孝定 *6.2020-2021 張秉權1967：724 許進雄1977：213 于省吾1979a：406 赤塚1984(1989)：326 趙誠1986a：277 裘錫圭1988a：119 徐中舒1988：654
0740 6.3 <div>【檢索】</div>	001-107 027-012		休 休 休 休 休 休 休 休 休 休 休 休 休 休 休	木が音符(相，宋)，地名  地名 倚樹而息之形   compare with 𠂇  以人對樹木的不同位置來表示休與乘的概念 表示人在樹旁休息；“休”在古代可以當樹蔭講 疑美善之義；地名	商承祚1923：6.3b *6.2023 水上1961：78 嚴一萍1961p：3 池田1964：1.54 李孝定 *6.2023-2024 白川1976：205 許進雄1977：55 Barnard 1978：195 白川1978：65 白川1980：206 陳煒湛1987：61 裘錫圭1988a：143  徐中舒1988：652
0741 6.3	027-028 114-016		杞 杞 查 一	杞  地名 地名	陳邦懷1925：16b *6.1991-1992 董作賓1933(1977)：2.642 商承祚1933b：61b *6.1991 島1959：109

文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
			杞 𣎵 𣎶 𣎷	[対象——  を含む] 杞と別字 [対象——  地名 婦杞，人名	金祥恆1959：6.1b *6.1945 池田1964：1.46 李孝定 *6.1992 徐中舒1988：648
0742 6.3 【檢索】	027-030	    	余 𣎵・𣎶 一 𣎵 𣎵 𣎵 𣎵 𣎵 𣎵 𣎵 𣎵 榆	多用為地名；渝 地名 第4・5期王田王後地 田獵地 讀為渝；地名  茶  地名；應讀爲餘・渝 T'u, 人名 讀為渝，變也	貝塚1940(1976a)：3.153 于省吾1943：28b *6.2025-2026 島1958：138 松丸1963：73 池田1964：1.45 李孝定 *6.2026 黃然偉1965：41 魯實先1969：11 許進雄1977：152 于省吾1979a：73 雷煥章1985：61 徐中舒1988：643-644
0743 6.3 【檢索】	027-035		𣎸		李孝定 *6.2027
0744 6.3	—	  		⇨相(0465)	
0745 6.3	041-006 041-007 042-010	     	𣎹 𣎹 一 𣎹・𣎺 𣎹 𣎹 𣎹 𣎹	*  地名   地名	商承祚1923：6.1a *6.1941 商承祚1925：117 島1959：102 赤塚1961：19 李孝定 *6.1941 許進雄1977：240 徐中舒1988：641
0746 6.3	062-071		𣎻 𣎻 一	殆稟字異體 从木从畱；地名也 地名	郭沫若1937：167a *6.2028 李孝定 *6.2028 徐中舒1988：614
0748 6.4	059-015 060-004	      	𣎼 𣎽 𣎾 𣎿 忞・𣎼 𣎼・忞	殷先公也 土地神の名；木と同じか；木と谷から成る 先公の一人 从木从貝 神祇，心宿	陳邦懷1959a：2.22a 赤塚1961：15, 22 池田1964：1.37 李孝定 *6.2026 于省吾1979a：364 白玉崢1988：396
0749 6.4	—		𣏀 𣏁 𣏂 賴 贈 賴	象囊中盛貝，變為束 从木从𣏀 積貝儲木篋中 贏利也 是“助喪物埋于坎穴之寫照” 象兩貝在束緊之袋中不會遺失，可信賴之意	商承祚1923：6.4a *6.2139 唐蘭1933：76 *6.2139 孫海波1934：6.2 *6.2139 呂振羽1936：75 李孝定 *6.2140 夏淥1983：103 許進雄1984a(1988a)：363, 372

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
0750 6.4 〔檢索〕	027-001 044-030		楓 楓	从木从鳳	李孝定 *6.2027 陳漢平1985：106
0751 6.4	116-005		櫛 一	从木从斬 地名	李孝定 *6.2027 徐中舒1988：658, 1535
0752 6.4	027-026	 	一 柳 柳 柳	地名  地名	島1958：138 金祥恆1959：6.1a *6.1943 李孝定 *6.1943 徐中舒1988：641-642
0753 6.4	058-006		一 一 縣	縣 地名 从角采聲；地名	孫海波1934：6.2b *4.1565 島1959：110 李孝定 *4.1565
0754 6.4 〔檢索〕	079-007 111-001 125-001	  	東 東 東 東 一 東 東 東 東 一 東  東 東 東 東 東 東 東	有南字對文，知東也 即囊字借為東方 即東之異文 卜辭言東母・西母大約指日月之神 地名 “東母”は日出を掌る女性巫神；第1期 古橐字 即橐，假為東方  疑即東字之殘文(南無124) “禾于東”與“禾于方”文義同，蓋迎氣東方之祭   與東字同源 橐 方位名詞；東母，神祇名；東寢・東室，宮室名；地名；疑為祭名	羅振玉1915：2.13b *6.2031 丁山〔1930d〕：〔?〕*6.2029-2030 唐蘭1936：2 *6.2030 陳夢家1956b：574 *6.2030 島1959：108 赤塚1964：119-120 徐中舒(丁山1930d引) *6.2029 李孝定 *6.2030-2031 黃然偉1965a：64 李殿魁1968：13 白玉崢1969c：7a  白川1976：111-112 白川1979：133 于省吾1979a：447 常弘1983：252-260 林漢1986：24 徐中舒1988：661-663
0755 6.4	111-003		棘 曹 棘  棘 曹 棘 棘 棘 棘 曹・棘・ 曹 曹 棘	地名 漕之嬭；地名 曹之本義也；國名  國名，或即曹省，疑衛之曹邑 國名  讀昨遭切；地名 曹  曹 曹 被商伐滅的方國 以二橐相重，會曹偶之意；方國名	陳邦懷1925：8b *6.2034 陳邦福1929：9a *6.2034-2035 丁山〔1930d〕：〔?〕；1933：420 *6.2033-2034 郭沫若1933：123a *6.2033-2034 朱芳圃1935：5.4b-5a 池田1964：1.73 李孝定 *6.2035 陳槃1968：1 白川1976a：63 張亞初・劉雨1982：39  馮時1988：97-98 徐中舒1988：663-664
0756	027-031		一	地名	島1958：136

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
6.5 〔檢索〕	028-011		一 林 林 林 林 林 林	淮南の方國名，伯名 禁の假借；物忌み；國名 方國之名 人名・地名 樹木叢生為林，从二木 地名；方國名，人名 〔対象——  〕	島1958b：422, 439 貝塚1960：490, 568 李孝定 *6.2037 張秉權1967：753 裘錫圭1988a：33, 133 徐中舒1988：667 徐中舒1988：787-788
0757 6.5 〔檢索〕	027-035 146-007		楚 楚 一 一 楚 楚 楚 楚 楚 楚	胥 地名 地名 地名；可讀為胥  今河南滑縣或者山東曹縣  地名；方國名	董作賓1933(1977)：2.642 郭沫若1937：15, 171 *6.2041 島1958：138 白川1958f：76 李孝定 *6.2041-2042 黃然偉1965a：61 于省吾1979a：130 王光鎬1984：52-53 嚴一萍1985b：143ff. 徐中舒1988：668
0758 6.5 亦曰录 0870	043-019 106-005		麓 麓 麓 麓 麓 麓 麓	从𡩂，乃古文录字，古金文皆如此，卜辭禁 字又或从二林  麓字，為大林 麓  林木生於山足為麓	羅振玉1915：2.9a *6.2043  郭沫若1937：916 *6.2043 胡厚宣1944b：58-59 高去尋1949：156-162 李孝定 *6.2043-2044 徐中舒1988：668-669
0759 6.5 〔檢索〕	027-031		森 森 森	義不詳	池田1964：2.9 李孝定 *6.2045 徐中舒1988：669
0760 6.5	124-019		藺		李孝定 *6.2047
0761 6.5	027-036		一 琳 一 替 替 櫛 柏	地名 地名 第4期王田地   地名	島1958：139 屈萬里1961：103 *1.0242 松丸1963：76 李孝定 *6.2047 黃然偉1965a：61 許進雄1977：153 徐中舒1988：644
0762 6.5 〔檢索〕	027-045		一	疑象林中屋宇之形	徐中舒1988：670-671
0763 6.5	035-018		𡩂・莽 莽	象犬在林莽中形；疑為方國名	于省吾1979a：404 徐中舒1988：64
0764 6.5	027-038		一 𡩂	地名；所在不詳 从林从交	白川1957a：20 李孝定 *6.2047












[illegible]



[illegible]

[illegible]

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
0776 6.8 ◁青 0967 ◁穀 1138 ◁ 4090 【檢索】	100-019	𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔	南 南 南 南 青 南 南 南 青  青 南 青 穀 南 南 南 南 南 一 一 南 一 青 青 青  南 青 南 南 南 青 南 南 南 南 南 南 南	與古文形同 即南土也 即南夷之樂也 鐘鐺之類之樂器；青 借青爲南 上象虞飾 鐘鐺之類，樂器 讀爲穀  乃樂器之名 讀爲穀，青亦牲之乳子也 穀物  銅鼓を木に繫懸した形；日(盤)を参照  地名〔南門〕 地名  第4期王踐地 南；人牲 南乃段借字；與牲名並見者當讀爲穀 卜辞青字之與牲名同見者，讀爲穀，解爲牲 子 人名・地名；南庚の南も地名に由来する  經絲卷上經軸之形 假爲穀，意爲乳獸  象用繩索懸吊着的鈴形  南庚；方位名詞；乳幼牲畜之稱；地名 假作穀或穀	羅振玉1915：2.14a *6.2086 孫詒讓1917：1.37b *6.2096 陳直1930：4b-5a *6.2086-2087 郭沫若1931：釋南 *6.2079-2086 唐蘭1934：67b-71a *6.2087-2094 明義士1935：38 朱芳圃1935：7.31a 郭沫若1937：165 *3.1005；6.2094-2095 唐蘭1939：51a *6.2095-2096 李旦丘1939：5 *6.2087 于省吾1943：116 *7.2531 吳澤1949：181 白川1954：134-136 白川1954b：1-34 白川1955a：7 白川1957：14 張秉權1957：3.2.103 島1958：131 島1959：108 田倩君1962c：7 松丸1963：76 池田1964：1.15-16 李孝定 *6.2097-2098；7.2535-2538 李孝定1967：671  張秉權1967：712, 714 張秉權1968：215-217 白川1972：180 白川1976：144-145 鄭景衡1976：22-25 許進雄1977：40, 180 白川1978：137 白川1979：61 許進雄1984a(1988a)：337 連劭名1988：43 Sagart 1988：250-253 徐中舒1988：684-686 張秉權1988：138
0777 6.8 【檢索】	018-010	𠂔 𠂔	生 之  之 生 生 生  生 一 之 生 之	多生與多子对文  訓適，非告之省也 奉生者當是求生育之事 長生 多子與多生爲對；或讀作姓或讀作甥；生幾 月＝來幾月 多生＝百姓 未来，茲と異なる〔対象——𠂔〕  長生を祈る 𠂔の異體〔対象——𠂔〕	郭沫若1933：別一10b *6.2099 孫海波1934：6.5, 附録25a；1937a：51b *6.2099, 2102 葉玉森1934：1.3b *7.2260-2261 郭沫若1937：62 *6.2099 島1953：133 陳夢家1956b：485,〔?〕*6.2100, 2102  束世澂1956：44 *6.2100 白川1957b：93 張秉權1957：2.2.397-398 島1958b：318 貝塚1960：185

文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
			生 之 生 之 生 生 生 生 生 生 生 生 生	永生〔対象——  〕 上部は中，音近池・施；𠂔と同字  茲  〔on 甥 and 姓〕  “來”の意志 活也；鮮也；羣生，為祈求生育之事；生月，即下月之義；多生，生讀作姓或甥	貝塚1960：727 山田1960：6 金祥恆1961e：2 池田1964：2.150 李孝定 *6.2100-2102 周鴻翔1969：118 Chao Lin 1970：30ff. 白川1976a：147-148 赤塚1977d(1977g)：518 白川1978：72 白川1980：180 肖楠1986：270 徐中舒1988：687-688
0778 6.9	136-001	  	封 封 封 封 丰 一 封 封  一 一 封 丰・葑 封 封 封 封 丰	與金文同  以樹林為界之意也  地名 邊境也 象植樹土上以明經界；爵諸侯必有封疆，乃其引申義 丰？ 丰？ 邦・逢・奉等を派生  初文本作  ⊥ は ⊐ の縮形；種が芽を出す形 讀如封，乃方國之封疆；宰丰人名；地名	商承祚1923：13.6b *13.3996 陳邦懷1925：2b *13.3996 商承祚1925：123 郭沫若1931：釋封 *13.3993-3996 高去尋1949：165-167 島1959：108 屈萬里1961：374 *13.3998 李孝定 *13.3997-3998  貝塚1966(1976a)：2.176 貝塚1973(1976a)：2.364 孫常叙1983：344 溫少峰・袁庭棟1983：181 于省吾1984：15 雷煥章1985：26 丁驪1988a：247 徐中舒1988：689-690
0779 6.9 【檢索】	030-004 030-005 111-001 125-005 125-008 125-028	           	束  糸 束 紱 索 束 苴 𦰩 索 束 紫 紫 一 索 束  束 索 紱	象束矢形，許書不知為象束矢，而云束从口从木，以為意字，誤矣 通作繫〔対象——  〕 象以手縛束之形 〔対象——  〕 象繩索形；有與索祭用法相近者縛也；从口从木  〔対象——  〕 即祜之義，為祭名〔対象——  〕 象形，引申束縛之意〔対象——  〕 祭名  武丁諸子爵之一〔対象——  〕 〔対象——  〕 東與束每互作，例如東方之東也作束，曷字或从束 祭名〔対象——  〕 為引火之物〔対象——  〕 〔対象——  （遺珠402）〕	羅振玉1920：〔?〕 *6.2105  王襄1925：帝系8a *15.4585 孫海波1934：6.9b *6.2105 葉玉森1934：1.122a *3.0929-0930 于省吾1943：34b-35b *6.2075-2077 金祥恆1959：6.13b *6.2105 朱芳圃1962：1.40 李孝定 *3.0930-0932 李孝定 *6.2077 李孝定 *6.2105-2106 白玉崢1969a：12-14 丁驪1969c：3 許進雄1977：78 許進雄1977：83 于省吾1979a：447  王輝1982：259 王輝1982：259-260 赤塚1984(1989)：396










文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
0786 6.9 〔檢索〕	036-021 063-010	  	圉  圉 圉 圉 圉 𠄎 圉 豕 圉	从豕在口中，乃豕笠也；其从囗者，上有庇覆，今人養豕或僅圍以短垣口象之，以防豕逸出者 pig sty  豕豕之所；地名 圉＝猪圈茅厠 般圉謂旋動圉厠糞便 𠄎 𠄎は蜃蛸・蠶蒙 豕豕之所；地名	羅振玉1915：2.13a *6.2125  Gibson 1938：14 吳澤1949：200 天野1953：245 胡厚宣1955：104 李孝定 *6.2125-2126 胡厚宣1976：6-7 胡厚宣1981：104 孫常叙1986：250 徐中舒1988：697-698
0787 6.10	101-005	 	莊・葬 葬		陳漢平1985：108 丁驪1988a：239
0788 6.10 〔檢索〕	117-005	 	— — 莊・葬	葬の異體か 武丁時之殘遺	貝塚1960：249 白玉崢1969b：2 陳漢平1985：108
0789 6.10	125-018	 	囙	おとりの鳥	貝塚1960：715
0790 6.10	012-134		— —	犯罪者が括囊して水に棄てられる字形 疑爲地名	白川1958e：95 徐中舒1988：1352
0791 6.10	093-011	   	員 鼎 貞 員 員 員	第1期王田地〔対象——〕 武丁期の特殊字體〔対象——〕  口象鼎正視圓口之形，爲圓之初文；地名	孫海波1935a：74 松丸1963：101 池田1964：2.4 白川1976a：58-59 裘錫圭1988a：49-50 徐中舒1988：700
0792 6.10 〔檢索〕	059-001 060-001 101-009	   	貝  貝  貝 貝 心 貝 貝 貝 貝 心 心 貝 一 貝 貝	象貝形；作者，與孟鼎同；作者，與貝父己爵同 貝朋；動詞；貨幣  shell 地名 〔対象——〕 敗；失敗の意  貝；動詞“敗”  〔対象——〕 〔対象——〕  貝に非ず；神名〔対象——〕  海貝，用爲祭品；貝朋，用爲祭品	羅振玉1915：2.41a *6.2129  董作賓1936：126；（董氏藏朱芳圃1933：貝字條眉批）*6.2129-2130 白川1955：34 張秉權1957：2.2.417-418 陳邦懷1959：24a 赤塚1960：116 貝塚1960：146 池田1964：2.30 李孝定 *6.2130-2131 白川1976a：240 白川1978：73 于省吾1979a：361 高明1980：63 高明1980：69 林巳奈夫1984：23 裘錫圭1988a：114 徐中舒1988：701-702



[illegible]










文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			邑 邑	邑爲人所居之處，所以在表示區域的“口”下加跪坐人形以示意 人所聚居之城邑；人名	裘錫圭1988a：138 徐中舒1988：710-711
0802 6.12 《檢索》	069-008 069-009	   	畺 邦 邦  一 邦 一 圃 一 邦 甫・圃 封 封 一 邦	穡 地名 古封・邦一字  亳と通假 古文邦與封為一字 地名 草の生い茂った田のさま；族名 地名 即國社；方國之名  殺伐之義 邦土即邦社，亦即漢代之國社；祭名；人名	王襄1925：歲時2b *6.2168 陳夢家1936a：118 王國維1940：17. 史籀篇疏證35 *6.2167 島1953：280ff. 陳夢家1955：163 *6.2168 島1958b：229 赤塚1959：82 島1959：108 李孝定 *6.2168-2169 赤塚1977f(1977g)：718 趙超1984：22 戴家祥1986：190 丁驪1988a：247 徐中舒1988：712
0803 6.12	—			畺(0696)	
0804 6.12	003-069		卯 卯 卯 卯 飢 斂 卯	象二人相嚮，猶北象二人相背 既之異字  嚮  𠂔的繁体字 象二人張口相向之形，爲嚮背之嚮初字；讀為饗	羅振玉1915：2.54b *9.2881 郭沫若1933：99a-100a *9.2881-2882 張秉權1957：1.2.130 李孝定 *9.2882-2883 溫少峰・袁庭棟1983：240 晁福林1986：143 徐中舒1988：1013-1014
0805 6.12	—			卿(1103)	

## 第 七 篇












文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
0806 7.1 【檢索】	017-001 045-019	𠄎 𠄏 𠄐  𠄑 𠄒 𠄓  𠄔	日  旦 與日同  日 當日の日記；日神ではない 日 ひる全体；中日は正午 日 神名ではない；當日祭 日 〔文武丁期の日数計算；祖先名＋日の意義について〕  日 晝間  日 太陽と日期の二義  日 亦爲地名  日 〔日の祭祀について〕  日 食日  日 “小乙日” “三亡日” 等は日祭  日 指天體之日；白晝；紀時名詞，指一天；中 日・昃日湄日・日明，均爲紀時名詞	ト辭諸形或爲多角形或爲正方者，非日象如此，由刀筆能爲方，不能爲圓，故也  	



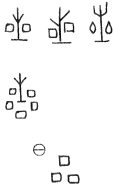








文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
【檢索】			睨 顯 睨 一 睨 景 頃 睨 睨 睨	“見睨日消”之睨 象頭踞而向日，則面目自顯  貞人名  廩辛期貞人 舉目見日之狀  第三期貞人名	許敬參1933：93；1935：82 *7.2186 葉玉森1934：5.5a *7.2185 許敬參1935：82 島1956：19-20 金祥恆1959：6.2b *7.2185 嚴一萍1961p：2 池田1964：1.15 李孝定 *7.2185-2186 許進雄1977：119 徐中舒1988：722-723
0823 7.3 【檢索】	017-006 068-002	   	昌 昌 昌 旦 亶 一 一 昌 旦 旦 旦 旦 旦 旦 旦	旦之初文 假作壇 讀為壇 地名 第4期王田王淺地〔対象——  〕 地名  時間  “呂，宮，昌”とするのは誤 “呂”ではない 當爲日明之義；清晨 紀時名詞，日出之時也；讀如壇	孫海波1936：19 郭沫若1937：96b, 134a *7.2195 于省吾1943：4 *7.2195-2198 陳夢家1956b：472 *7.2201 陳邦懷1959a：1.20b-21a 島1959：105 松丸1963：74 池田1964：2.159 李孝定 *7.2198-2201 于省吾1973：32 于省吾1979a：14 邨笛1981：181 陳邦懷1982：127 姚孝遂1985：117 姚孝遂1986：19 趙誠1986：7-10 徐中舒1988：730
0824 7.4 【檢索】	108-003 115-001	  	𠂔 𠂔 𠂔 旅 𠂔 中 𠂔 𠂔・偃 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 一	象旌旗之游；ト辭又有𠂔字，象四游之形，疑亦𠂔字  象旌旗之游及𠂔之形 意味上，旂の形式に近い  疑為方国名；疑為人名〔対象——  等〕 疑為𠂔之異體；地名〔対象——  〕	羅振玉1915：2.45b-46a *7.2217  徐協貞1933：1.5b *7.2218 張秉權1957：2.1.323 貝塚1960：720 李孝定 *7.2218 林巳奈夫1966：86 白川1976：175 于省吾1979a：269 高明1980：78 裘錫圭1988a：118 徐中舒1988：731-732 徐中舒1988：738
0825 7.4	115-007	  	游 一 旂 旂 旂 游 旂 一 旂 旂	旌旗之流也，从子執旗，全爲象形 地名 獵場名 第1～5期王田地 田獵地 為地名  田獵区の名	羅振玉1915：2.46a *7.2223 島1959：106 貝塚1960：516 松丸1963：74, 100 池田1964：1.63 李孝定 *7.2223 黃然偉1965a：50 白玉崢1974：5b 白川1976：175-176 白川1978：59













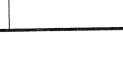




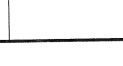


[illegible]






















文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
			族 族 族 族 族 族  族 族 族 族 族 族 族 族	本矢金族之義，而引申爲氏族之族；爲殷商王朝中軍之親族；…王族必王之同族也  ちかう〔対象——  〕 うから，いへから，はらから〔対象——  〕 種族奴隸  (on its nature) 宗族或家族 社會集團名稱  王族・多子族  表示在同一旗幟下的戰鬥單位之意  氏族或家族；子族，爲子之家族或氏族	金祥恆1974：2a  白川1976：174-175 許進雄1977：61 白川1978：59 白川1979：86 白川1979：86 王明閣1979：99 Chang Kwang-chih 1980：163-166, 190-192, 195 高明1980a：121 Keightley 1982a：311-312 楊升南1982：384-385 張永山1982：236-238 曹定雲1983b：62 裘錫圭1983a：14 嚴一萍1983：38 許進雄1984a(1988a)：409 陳恩林1985：171 徐中舒1988：734-735
0829 7.5	115-010		族	从𠂔从支	李孝定 *7.2235
0830 7.5	115-009		放	从𠂔从又	李孝定 *7.2235
0831 7.5 【檢索】	115-005		旅 旃 — —	旃の異體 人名	董作賓1936：143 趙錫元1957b：46 赤塚1984(1989)：345 徐中舒1988：736
0832 7.5	115-019		旛	从𠂔从高	李孝定 *7.2235
0834 7.5	115-006		旃 旃 旃 旃 —	从𠂔从門，  𠂔形相近殆傳寫失之  貞人名 旃旗曲柄也；人名 人名	商承祚1923：7.4a *7.2221 商承祚1925：118 張秉權1957：1.2.261 李孝定 *7.2221 徐中舒1988：737-738
0835 7.5 ◇ 3219 亦◇星 0836 【檢索】	017-008 068-012		電 晶 彡 星 彡 星 · 電 星 · 晶 晶 品 品	    壘 晴 初作  ，後作  ；形體相近，容易混淆	商承祚1933：69b *7.2245 孫海波1936：18 李旦丘1939：39 *2.0644 董作賓1945(1977)：7.446 李亞農1951：241-242 楊樹達1954：11 *7.2245 善国1957：47 屈萬里1961：107 *7.2245-2246 李孝定 *7.2246-2248 白川1976：125 赤塚1977d(1977g)：466



















文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
			晶・星 星・殫・晴  星 晶 星	象衆星羅列之形，為星之本字 星辰之通稱；夜空星見則晴，故引伸有晴義	許進雄1977：148 溫少峰・袁庭棟1983：127  姚孝遂1983：103 徐中舒1988：741-742 徐中舒1988：742-743
0836 7.5 亦𠂔晶 0835 【檢索】	018-011		星 星 星 晶・星 疊 星 星・殫・晴 星 星  星 星 星 星 星	[高田忠周說に従う]  初作  ，後作  ；形體相近，容易混淆  星 Sterne 星   星字原作群星形；又加上音符“生”而成為形聲字    星辰之通稱；夜空星見則天晴，故引伸有晴義	郭沫若1933：90a *7.2249 董作賓1945(1977)：7.445 善國1957：47 張秉權1957：2.1.289 李孝定 *7.2246-2250 魯實先1969e：2 Chang Tsung-tung 1970：204 溫少峰・袁庭棟1983：127  姚孝遂1983：103 林漢達1986：27, 79  白川1976：124-125 嚴一萍1980f：8 韓耀隆1982：55 溫少峰・袁庭棟1983：54 徐中舒1988：742-743
0837 7.6 亦𠂔夕 0845 【檢索】	018-001	      	月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月・夕 月 月・夕 月 月 月 月 月 月 月・夕  月 月・夕 月・夕 月・夕 月 月 月 月 月 月・夕	亦祭名  篆文との相違及び時代区別  月祭 以月紀時 假爲捐  扞；動搖の義 〔期別月・夕字形対照表〕 “三月”は三か月ではない  玆月・生月の月は夕ではない  第一～四期月作𠂔夕作𠂔，第五期月作𠂔夕作𠂔，金文小篆如此；月本有形可象，夕則無形，故夕字乃于月中加一个豎劃  武乙文丁時慣稱夕 指天體之月；紀時名詞；通夕	羅振玉1915：2.5 *7.2253 王國維1917a：14b *7.2255 葉玉森1924：1a *7.2254 董作賓1933a：415；1933f：62 *7.2254-2255 陳邦福1934：2a 朱芳圃1935：6.6a 郭沫若1937：208a *7.2255 董作賓1945(1977)：7.755-756 白川1957：3 松丸1959：6 貝塚1960：269 王恆餘1961：9 池田1964：2.69 唐蘭(商承祚1933b：48a引) *7.2255 白川1976：12 于省吾1979a：449-450  高明1980：88 陳煒湛1981：247-248 溫少峰・袁庭棟1983：67 姚孝遂1983：109 林漢達1986：15 胡厚宣1986a：4 裘錫圭1988a：5 徐中舒1988：743-744

文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
0838 7.6 『檢索』	106-003 106-004	𠂔  𠂔	豚		白玉崢1969：24-25
0839 7.6 亦𠂔又 0350 亦𠂔六 0387	157-001 157-002	𠂔 𠂔 𠂔  𠂔 𠂔 𠂔 𠂔	之有  𠂔 又 之 之 一 侑 侑 侑 𠂔 一  有・又・ 侑  有  侑 一  𠂔 之  𠂔 之 𠂔 𠂔 𠂔 有 有 有 𠂔 𠂔 右 𠂔 𠂔 有 𠂔  𠂔 𠂔 有 𠂔 有  𠂔 𠂔 有 𠂔 有  𠂔 𠂔	其誼當為適 乃又字異形  或讀及 通作有；或為告之省  訓適，非告之省也 與之非同字 祭祀專名 祭名；侑之借字或假為有  有 侑薦  武丁・祖庚期，百日・旬・日が獨立の單位 だったため，間に“有”字を必要とした 是受貢的意志 武乙時以降初めて用いる；侯名〔対象—— [𠂔]〕 “𠂔牛”は宗廟に𠂔薦する牛 出也，象艸過中枝莖益大有所之也，一者地 也  祀の假借；祀・弒・殺・祭は同源 文武丁時の𠂔祭は周祭に似た祀序あり  祭名及び祭祀用語 假借為又，有無之有  往 “𠂔自”は三師中の右師 𠂔自，𠂔邑，𠂔族，𠂔伯の𠂔は地名 又＝侑 existential verb；〔on syntax, semantics〕 又，有，用（用牲・用享），侑，或（月𠂔 食），與，爲（𠂔伯は伯となす）；語助（𠂔 族，𠂔自，𠂔土，𠂔水，𠂔日など）の義あ り 𠂔子族・𠂔子族，𠂔邑・𠂔邑，𠂔自・𠂔自 は皆左右の意 “𠂔食”は蝕とは限らない functions pronominally  does not function pronominally；indefi- nite quantity/number  即金文祐字	孫詒讓1917：1.17 *7.2259-2260 郭沫若1931：釋作1b；1933：別一9b *7.2261 商承祚1933b：9b *7.2262 胡光燁1934：〔?〕 *7.2260 孫海波1934：6.4b *7.2262 葉玉森1934：1.3b *7.2260-2261 明義士1935：5 孫海波1940：9a 胡厚宣1944c(1944m)：1a *7.2262 Tung Tso-pin 1948：122 董作賓1953d(1977)：2.764 白川1954a：30 董作賓1956(1977)：8.432  董作賓1956b(1977)：1.42-46, 54  束世澂1956：48 *7.2262 島1958b：27, 431  白川1958a：40 金祥恆1959：6.8b *7.2262  貝塚1960：690, 719, 753 山田1960：10 嚴一萍1961i：543 朱芳圃1962：2.125 池田1964：1.1, 40；2.9, 30, 135, 168 李孝定 *7.2262-2263 金祥恆1967c：1 白玉崢1968a：14 魯實先1969：8 金祥恆1970a：5a 史景成1972：4a, 7a 胡厚宣1973a：54 Takashima 1973：26-57 嚴一萍1973：1a  金祥恆1974：6a-6b, 13b-14a  池田1976：9 Nivison 1977：2ff. 許進雄1977：23, 64 Takashima 1978：23-25  張秉權1978：462 李平心1979：277

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			<p>出 出 有・侑・佑 有 出 侑 出 侑 有・又 又・侑・祐 出 有 出 侑 出 出 有</p>	<p>有・侑</p> <p>“尊敬・丁寧・敬重”等の義；動詞の名詞句化</p> <p>祭名</p> <p>〔on the use and meaning〕 大幽之國，今薊縣南 報福之祭 又，連詞；表並列</p> <p>有無之有，或虛化為語詞；通侑，祭名，通又；有白，地名</p>	<p>嚴一萍1979a(1979b)：169-170 姚孝遂1979a：382 Takashima 1980：94ff.</p> <p>高嶋1980a：62-63, 65</p> <p>黃錫全1981：195 嚴一萍1981：23 Chow Kwok-ching 1982：34-41, 133-141, 268 羅琨1982a：122-123 Serruys 1982：471-475 姚孝遂1983：110</p> <p>周國正1983：243 Serruys 1985：227-237 金岳1986：68 林小安1986：283-286 趙誠1986a：292 裘錫圭1988a：2b 徐中舒1988：745-746</p>
0840 7.7 〔檢索〕	047-007		龕 一 磐 龕	象人手牽龍頭形；義牢籠 祝の異體	陳邦懷1925：25b *7.2265 貝塚1960：696 丁驥1969b：1 徐中舒1988：746-747
0841 7.7	018-002 018-005	           	<p>明</p> <p>明明</p> <p>明明</p> <p>明明</p> <p>明明</p> <p>明明</p> <p>明・明</p> <p>明</p>	<p>說文解字明古文作𠄎，證以卜辭則明・明皆古文</p> <p>雷前有月，故以為明字 午前6時</p> <p>字形表示月光照在窓上；甲骨文既有从“冂”的“明”；也有从“日”的“明” 紀時名詞，指天剛明之時，亦作日明；地名，與名通</p>	<p>羅振玉1915：2.6b *7.2267</p> <p>董作賓1945：1.1.4b *7.2267 董作賓1945a(1977)：3.1122 董作賓1953d(1977)：1.78 李亞農1955：114 田倩君1962：5 李孝定 *7.2268-2269 白川1976：45-46 白川1978：35 裘錫圭1988a：129, 138 徐中舒1988：747-748</p>
0842 7.7	154-001	      	<p>冂 冂 一 一 冂 冂 冂 冂 冂 冂</p>	<p>冂・圃；地名也</p> <p>地名；殷都近くの直營田 地名 即倉廩一類之物</p> <p>地名 象屋形中有戶牖 與𠄎(冂，撫續106)同字(対象——𠄎)；地名</p>	<p>葉玉森1925：28b *7.2271 郭沫若1937：37b *7.2271 佐藤1954：10-11 島1959：110 屈萬里1961：140 *7.2271 田倩君1962：4 池田1964：1.122 李孝定 *7.2271-2272 許進雄1977：218 Chow Kwok-ching 1982：353</p>

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	参 考	出 典
			倉 冏 冏 冏 冏 冏	〔青銅器紋様との對應〕 象圓形窗子形状  窓牖之象形 象窗牖中有交文之形；地名	周國正1983：298 林巳奈夫1984：23 許進雄1984a(1988a)：248 詹鄞鑫1985b：64 陳煒湛1987：87 徐中舒1988：748
0843 7.7 【検索】	090-004 090-006	                       			



文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
0851 7.9 〔檢索〕	078-016 078-017 100-014	   	申 貫 干・申 申 一 干 一 一 干 一 申 戔 母 干 申 戔 母 盾 甲 申 申 一 一 一	即申是也 古貫穿用申，今貫行而申廢矣 象盾形，干之初文 國名 干盾の象 山西西南部の地名 或釋申 申の殘缺〔対象——申〕 もとめる 人名又は族名 國族名 盾之象形字，申・干實同 〔申の誤植か〕 象盾形；戔 象以   穿物以便持之；方國名；疑為祭名 〔対象——申・申〕 疑為方國名〔対象——申〕 與申字形近，疑為申異體；疑為祭名〔対象——申〕 地名；侯申，人名〔対象——申を含む〕	葉玉森1923：5；1934：5.43 *7.2291 商承祚1923：待問7.6b *7.2291 郭沫若1932：210-214；1937：120a *7.2291-2294 朱芳圃1935：5.9a 白川1955a：27 白川1957a：43 張秉權1957：1.2.179 貝塚1960：240 貝塚1960：695 池田1964：2.6 李孝定 *7.2294 李孝定 *12.3768 白玉崢1969：10-11 魯實先1976：3 許進雄1977：55 許進雄1977：79 于省吾1979a：59 于省吾1980a：1 康殷1983：278 孟世凱1984：259 徐中舒1988：753-754 徐中舒1988：754-755 徐中舒1988：755-756 徐中舒1988：1521-1522
	085-016 085-027 085-028				
0852 7.10 〔檢索〕	054-001 054-002 054-003 054-004 054-010 090-015 301-059 301-060	           	益 卣 卣 一 卣 一 卣 一 卣 一 一 一	象皿水益出之狀〔対象——益〕 〔対象——益〕 若釋…卣…似亦不可通 卣；假為脩 貞人に非ず 卣と同字〔対象——益〕 貞人	羅振玉1915：2.9b *5.1715 羅振玉1915：2.38a *5.1615；7.2307 王國維1927：6.7b *7.2305 葉玉森1934：4.50 *7.2307 唐蘭1939：7a,24b,34b *7.2305-2307 貝塚・伊藤1953：35-36 島1953：162 董作賓1956a(1977)：12.49 島1956：28



文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			齊 晶 齊 品 齊 陸 𠂔 齊 晶 齊	星、  一定の序列に従って祀る  封國君長稱王的國名 縈積之狀 疑爲齊之異體〔対象——〕 象衆星羅列之形，爲星之本字〔対象——〕 象禾麥吐穗似參差不齊而實齊之形；地名 〔対象——〕	魯實先1969：5 魯實先1969e：2 白川1976a：129-130 赤塚1977d(1977g)：466 白川1979：239 齊文心1985：71-72 李棣1986：36-37 徐中舒1988：207-208 徐中舒1988：741-742 徐中舒1988：764-765
0856 7.11  亦𠂔 3919	085-044		東 東 東 東 東 東	讀若刺，引申為棘急 象東多叢生；用牲之法；讀若刺、  象樹上或武器上的刺 讀為刺，用牲法；方國名；亞東，人名	于省吾1940：36-38 *7.2319-2323 李孝定 *7.2323 白川1976a：174 許進雄1977：27 裘錫圭1988a：119 徐中舒1988：765-766
0857 7.11	117-001		𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 片・𠂔・ 𠂔 片 𠂔	讀若牆 即古文𠂔字 象牀，人有疾而倚之形 讀若牆  當牀之初文 祭祀之義 牆本字  象牀形為牀之初文；地名；疑為祭名 牀=床的初文	商承祚1928：119 陳邦福1929a：13 *7.2325 丁山1930c：233-236 *7.2328 孫海波1934：7.11a *7.2326 嚴一萍1962b：8 李孝定 *7.2328-2331 白玉崢1978：140b 康殷1983：163 徐錫臺1985a：15  徐中舒1988：768-769 裘錫圭1988a：116
0858 7.11	117-002		莊 臧  一 𠂔 莊 𠂔・將 𠂔 一	即葬字異構 盟約等を藏する意；善の意は吉・咸に善の 意があるのと近い  方國名 族名 即葬字；會意字  人名 方國名	丁山1956：127-129 *15.4456 白川1956c：81  陳邦懷1959：42a 池田1964：2.58 李孝定 *15.4456-4457 于省吾1979a：422 徐錫臺1985a：16 徐中舒1988：846
0859 7.11	101-004		莊 一 𠂔 莊 葬 𠂔 一	死の本字か  疑即葬之初文  疑為 (葬)之異構	商承祚1925：113 貝塚1960：249 池田1964：2.74 王國維〔?〕*1.0243 李孝定 *1.0243-0244 徐錫臺1985a：16 徐中舒1988：461-462
0860 7.11	005-082		將 將	扶之誼	陳邦懷1927：8 *12.3559 陳邦福1929a：13b *12.3559-3560







































[illegible]









[illegible]

[illegible]

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	参 考	出 典
			年 年 年	準典型賓組の字形〔対象——  〕 穀熟也；紀時名詞，穀一熟曰一年	丁騷1986a：28 高嶋1988：76 徐中舒1988：782
0877 7.14	005-088	           	秦 秦 秦 春 秦 霖 秦 秦 秦 秦 秦	祭祀用語  酒を獻ずる意 族名；漆水流域か 象抱杵舂禾之形；疑為祭名	商承祚1923：7.10a *7.2371 商承祚1925：119 徐中舒1930：46 *7.2371 吳澤1949：174 天野1962：843-844 池田1964：2.151, 156 李孝定 *7.2371-2372 白川1976a：151 赤塚1980：121 赤塚1980：121-122 徐中舒1988：784-785
0878 7.14	081-017	       	𥝌 秝 秝 利 秝 刈 利 秝 秝 一	為動詞也  从禾从𠂔  〔対象——  〕 〔対象——  〕 place of an agricultural activity 收割農具 主管收斂的小臣 刈割之義；地名	陳夢家1956b：539 *15.4523-4524 貝塚1960：179 李孝定 *7.2373 赤塚1977e(1977g)：549 裘錫圭1980a：154 裘錫圭1985a：217 裘錫圭1985a：242 Takashima 1985：50 彭邦炯1986：303-305 張亞初1986：86 徐中舒1988：232-233
0879 7.15	028-010		𥝌 𥝌 一 𥝌・𥝌 𥝌	訓笙 𥝌＝和 𥝌は農具の神聖化  祭名	郭沫若1931：釋𥝌言 *2.0653-0661 許敬參1935：82 白川1956c：75 李孝定 *2.0661-0662；7.2373 徐中舒1988：199-200
0880 7.15	028-004 062-067	   	廩 𥝌 一 一 一 𥝌 𥝌 逯 𥝌 一	即  省〔対象——  〕 貞人に非ず〔対象——  〕 𥝌か；貞人に非ず〔対象——  〕  貞人名ではない 河内方面の氏族 𥝌；地名又は族名  其初義疑為秋收堆禾於野；从  者，或表其所堆積之範圍歟 人名	葉玉森1934：6.57a *15.4501-4502 貝塚・伊藤1953：31 貝塚・伊藤1953：31-32 島1956：28 島1958b：30 白川1958f：43-44 池田1964：2.75 魯實先1968：34 白玉崢1974：4b  徐中舒1988：615, 785
0881 7.15	—		𥝌	从禾从斤	李孝定 *7.2373
0882 7.15	003-013	 	稷 一 稷	古文稷字从兄 地名 兕為憂省；地名	陳邦懷1925：1b, 15 *7.2351 島1958：139 李孝定 *7.2352
























文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			稷		徐中舒1988: 779
0883 7.15	026-019		朝 莫 奠 嘛 棄 棄 莫	祭祀用語 莫  日且冥也，日將落之時也；方國名	島1953: 169 金祥恆1963: 1-11 *7.2385 池田1964: 1.123 李孝定 *7.2385 伊藤1977a (1977b): 82-86 宋鎮豪1985a: 314 徐中舒1988: 61-62
0885 7.15	119-007		一 年 辭 一	胙肉を𠂔上に置く象 何以从𠂔則不可知也  疑為合文，或為其農作物名	白川1955e: 11 李孝定 *7.2367-2368 張秉權1970: 309 徐中舒1988: 446
0886 7.15	—		秝 秝	人名	孫海波1934: 7.13b *7.2383 李孝定 *7.2383
0887 7.15	124-038		秦	秦	郭沫若1937: 210b *7.2371
0888 7.15	028-013		一 麻 森 森 一	秦?  商承祚疑與秦為一字非也 官名 人名；多森，疑為人物身份名	商承祚1933b: 87a *7.2385 孫海波1936: 17 李孝定 *7.2385 張亞初1986: 92 徐中舒1988: 789
0889 7.15 〔檢索〕	028-024		黍 黍 黍 梁 稷 黍 黍 麋 乘 黍 黍 黍 麋 漆 黍 黍 黍 黍 黍 麥	黍為撒穗，與稻不同，故作𥽿・𥽿之狀以象之  國名；梁米也  〔対象——  〕 〔対象——  〕 〔対象——  〕 生産を監督する意の動詞 後世の藉田 キビ 藉田禮  動詞 豊穰を祈年する儀禮 動詞  名詞；穀也；また人名  ムギ；ムギに灌溉す	羅振玉1915: 2.34 *7.2388  胡厚宣1944b: 38-39 天野1953: 250 陳夢家1956b: 528 *15.4522-4523 東世澂1956: 51 *7.2388 于景讓1956: 1 于省吾1957: 82-90 于省吾1957: 90-94 于省吾1957: 98-100 趙錫元1957: 22 島1958b: 340-342 天野1959: 73 大嶋1960: 80-81 張哲1962a: 1 クリュコフ1964: 44 石田1964: 70 大嶋1964: 95 李孝定 *7.2388-2389 張秉權1970: 302-304 白玉崢1971c: 6b 白川1976a: 151 赤塚1977e (1977g): 587 許進雄1977: 46 末次1979: 36



























文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			糲 一 曾 稻 秬 糲 糲 草 稻 稻 菽 草 稻 稻 糲 曾	糲 地名  讀為稻 稻  象米在器中之形；穀名；地名 稻本字 未經過濾的米酒	張秉權1957：1.2.146-149 島1959：103 天野1962：132-134 張哲1963：2 池田1964：1.143；2.101 李孝定 *7.2357-2358, 2403 張秉權1970：304-306 嚴一萍1978：797-798 Chang Kwang-chih 1980：148 伍仕謙1982a：180-181 溫少峰・袁庭棟1983：208 裘錫圭1985a：206 彭邦炯1988：54 徐中舒1988：780-781, 792-793 張秉權1988：461 趙錫元1988：13-14
0892 7.16	005-089		一 一 君 一 春 春	口は農具の神聖化  と同じか  攻の意か 爲一種人的身份 疑有征伐之義	白川1956c：75 白川1958c：30 魯實先1969b：1 赤塚1984(1989)：309 肖楠1986：279-280 徐中舒1988：793
0893 7.16	—		色 函 陷 色	陷阱 讀如陷，用人牲法	于省吾1979a：8, 272 康殷1983：296 趙誠1986：21 徐中舒1988：794
0894 7.16	004-059		𣎵 𣎵 𣎵 𣎵 𣎵 𣎵	𣎵象水形，上象植物初苗漸生歧葉之狀 方國・人名 方國之名  上部疑為生字；象艸木初苗漸生歧葉之狀， 下部象其根；方國名	羅振玉1915：2.35b *7.2425 池田1964：2.24 李孝定 *7.2425-2426 陳世輝1983：39 徐中舒1988：797
0895 7.16	063-001		終 𡩺 𡩺 𡩺 一 𡩺 𡩺 𡩺 宅 屋 𡩺・宅 𡩺 𡩺 𡩺	〔宮室廟帶について〕；𡩺=𡩺  宗；宗廟の意  與宮室同意  河屋・河宗  𡩺象宮室外部輪廓形；廬舍；借作數目字六	林泰輔1921：1.抄釋1 *13.3879 陳夢家1937：430 陳夢家1956b：479-480 *7.2427-2428 金祥恆1959：7.17b *7.2427 赤塚1961：32 朱芳圃1962：1.45 李孝定 *7.2427 丁驪1970c：3b 赤塚1977a(1977g)：65 于省吾1979a：334 高明1980：80 裘錫圭1988a：116 徐中舒1988：797-798
0896 7.17	063-008 063-009		家 家	或从豕或从亥，亥亦豕也	羅振玉1915：2.12a *7.2429 葉玉森1924：2b *7.2429





































[illegible]






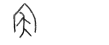
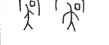

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			向 向 向 向 向 去 向 向 向 向 向	獵場名 第3・4・5期王田，第4期王後地 第3期から第5期にかけての田獵地  口象窓戸 象壁上戸牖之形；地名	貝塚1960：509, 604 松丸1963：73, 99 池田1964：1.62 李孝定 *7.2443 黃然偉1965：41 張以仁1966：15 白川1976a：105 丁驢1980c：96 趙誠1981：221 徐中舒1988：801-802
0901 7.17 【検索】	063-015	 		亦𠂔寧(0591)	
0902 7.18 【検索】	004-025 301-028	  	迴 迴 定 一 壺 定・迴 壺 定 定	地名 地名；頻見の宮と同地であらう 地名；从止从向 地名・人名 地名	王襄1920：8a *7.2447 孫海波1934：2.22 *7.2447 唐蘭1935：2.28 *7.2447 島1958：129 池田1964：2.92 李孝定 *2.0553：7.2447 張秉權1967：731 赤塚1983a(1989)：184 徐中舒1988：802
0903 7.18 【検索】	063-031	   	安 一 安 安 安 安・安 安 安 安 安	地名 第4期王田王後地  地名 人名・地名  安泰也；子安，人名；地名	商承祚1923：7.12a *7.2449 島1958：129 松丸1963：74 戴君仁1964：1 池田1964：1.41 李孝定 *7.2449；11.3391 張秉權1967：731 白川1976a：120 白川1978：75 徐中舒1988：802-803
0904 7.18	059-011	        	寶 寶 寶 寶 寶 寶	貝與玉在宀内，寶之誼已明  从珎乃珎(𠂔)之譌 人名 从宀中置貝及珎(珎)會意爲寶	羅振玉1915：2.41a *7.2451 董作賓1933(1977)：2.633 董作賓1954c：463 葉玉森〔?〕 *7.2451 李孝定 *7.2451-2452 徐中舒1988：804
0905 7.18	063-062 063-063	   	宰 宰 宰 一 宰 宰 宰 宰 宰	地名  と別字；辛は刑罰權の象徴	商承祚1933b：62b *7.2457 郭沫若1937：155a 高去尋1949：165-167 島1958：130 白川1958e：110 李孝定 *7.2457-2458 白川1976a：125 丁驢1980：62




































文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			宰 宰 宰	百工 商王近臣 職官名；地名；疑為祭名	詹鄞鑫1983：371 王貴民1986：109-110 徐中舒1988：805-806
0906 7.18	—			𠂔俎 (1619)	
0907 7.18	070-003	    	宿 宿 宿 宿 宿	與  有別  象人在屋中坐臥於席上之形；止息也；疑為祭名	李亞農1955：117 李孝定 *7.2463-2464 許進雄1985：80 裘錫圭1988a：123 徐中舒1988：807-808
0908 7.18	063-007 113-004	      	寢 寢 帝 屨・帝 帝 帝 帝・寢 帝 掃 寢 寢 寢 帝 寢 帝 寢 寢 寢	當為歸屋之誼  同  〔対象——  〕 寢・寢  寢的省文；與祭無關 寢字之初文  寢の省體 屨乃掃之異文  即寢廟之義 當為寢廟 官名 居室也	羅振玉1915：2.12a *7.2465 葉玉森1924：2b *7.2465-2466 唐蘭1934：22b *7.2466 陳夢家1936b：551 王國維1940：17.史籀篇疏證24b *7.2465 陳夢家1956b：479 *7.2466-2467 丁山1956：68-69 *7.2466 丁山1960 (1988)：101, 113 池田1964：2.124 唐蘭〔?〕*7.2467 李孝定 *7.2467 白川1976：214 白川1979：237 丁驥1980：62 邨笛1981：187 中國社會科學院考古研究所1983：920 肖楠1986：275 張亞初1986：91 徐中舒1988：808
0909 7.18	075-005	  	宕 一 潞 宕 宕 宕 一 萌 宕 宕	地名也 地名 地名 第2・4期王田地 聽，即ち庭・廷の假借 為地名 地名 明の繁文  地名	陳邦懷1925：2b, 25 *7.2473 島1958：130 屈萬里1961：456 *7.2473 松丸1963：75, 100 池田1964：1.53 李孝定 *7.2474 黃然偉1965a：56 魯實先1968：21 許進雄1977：164 徐中舒1988：809-810
0910 7.18 【檢索】	063-014	    	宋 余 一 宋 宋 宋	地名 地名 東北の伯名 宋國也 地名，人名	商承祚1933b：20a *7.2475 張秉權1957：1.2.153-154 島1958：138 島1958b：439 丁山1960 (1988)：19 貝塚1960：690

[illegible]








文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			一 各	象步入廟堂，與賓迎之意思相若〔対象——  〕 來也，降也，用如典籍之格	許進雄1977：131 徐中舒1988：97-98
0917 7.19	063-033	  	娒 賓 娒 娒 一 賓 賓	从女客，猶嬪从女嬪，此字不見於許書，蓋古有專字而今無矣，或省宀或省口 从宀从女从田〔対象——  〕 从女从客 賓遇 祭名；子賓，人名	羅振玉1915：2.21b *12.3705 張秉權1957：1.1.63, 67 李孝定 *7.2493 李孝定 *12.3705 赤塚1977e(1977g)：582 赤塚1984(1989)：395 徐中舒1988：703-704
0919 7.20	003-079	 	御 𠄎 𠄎 一	𠄎の繁文 從宀從御	聞宥1928：57 *2.0586 李孝定 *7.2488 魯實先1968：21 徐中舒1988：813
0920 7.20	063-061		寔 寔・寔・ 塞・寔・ 寔 寔	从宀从二壬	李孝定 *7.2492 于省吾1979a：393 徐中舒1988：495
0921 7.20	069-004		一 一 冪 冪	冪に同じ 族名 从宀从冪 冪の繁文	白川1957a：48 白川1957b：94 李孝定 *7.2488 魯實先1968：21
0922 7.20 〔檢索〕	063-017		取 取 取 一	从宀从取 取の繁文 地名 地名	李孝定 *7.2492 魯實先1968：21 于省吾1979a：149 徐中舒1988：821-822
0923 7.20	003-083		𠄎 𠄎 一	服の繁文 𠄎の繁文 疑為人名	李孝定 *7.2488 魯實先1968：21 魯實先1971a：36 徐中舒1988：813
0924 7.20	114-013	 	𠄎 一	从宀从自从又 地名	李孝定 *7.2492 徐中舒1988：822, 1505
0925 7.20	048-017		寔 寔 寔 寔 寔 寔	象于室内以爰擊蛇；疑即毆字 宀之初字 寔；寔宮之名 動詞，寔寔而用人牲或物牲，是搜索宅内以驅疫鬼之祭 象屋中有一手持兵器（  ）打𠄎（九，妖邪也），義當與𠄎字相似	陳夢家1936b：549 于省吾1943：26b-27a *7.2469-2470 嚴一萍1951a：17 李孝定 *7.2470 于省吾1979a：48 唐健垣1988：177



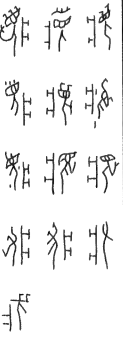
文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			宀	祓除居室不祥之祭	徐中舒1988：809
0926 7.20 《檢索》	140-003		宀 一 一	疑為  字殘字 疑即宀字	唐蘭1939：4a *6.2151 白玉崢1968a：21 徐中舒1988：813
0927 7.20	063-044		寗 一	人名	金祥恆1962i：178 徐中舒1988：814-815
0928 7.20 《檢索》	063-008 085-024	  	宀 宀 宀 宀 室 至 室 室	从宀从矢 矢の繁文	李孝定 *7.2489 魯實先1968：21 魯實先1971a：36 姚孝遂1980：191 溫少峰・袁庭棟1983：361 姚孝遂1983：103 徐中舒1988：800
0929 7.20	—		寗	寗の繁文	魯實先1968：28
0930 7.20 《檢索》	096-009		寗 寗 寗 寗 一	象擊鼓屋下之意 从宀从鼓 鼓の繁文 鼓の繁文 地名	唐蘭1934：51a *7.2483 李孝定 *7.2483 魯實先1968：21 魯實先1971a：36 徐中舒1988：823
0931 7.20	063-055		寗 寗 一	客，客之古字＝格 从宀从夂从人 讀與各同，來也，至也	郭沫若1937：92a *7.2485 李孝定 *7.2485-2486 徐中舒1988：822
0932 7.20	111-002		寗 寗 一	从宀从東 東の繁文 疑為宮室名	李孝定 *7.2490 魯實先1968：21 徐中舒1988：827
0933 7.20	059-012		寗 寗 寗 一	疑是寗字之省 从宀从貝 郭積甚是 從宀從貝	郭沫若1937：167b *7.2491 李孝定 *7.2491 胡厚宣1987：23 徐中舒1988：827
0934 7.20	117-003	 	寗 一	从宀从月 地名	李孝定 *7.2489 徐中舒1988：828
0935 7.20 ⇒ 4433	007-035	  	寗 寗 寗 寗 寗 寗 寗 寗	見の繁文 覆蓋蒙蔽之義	李孝定 *7.2488 魯實先1968：21 魯實先1971a：36 于省吾1979a：113 溫少峰・袁庭棟1983：130 陳漢平1985：107
0936	063-030	  	一	人名	貝塚1960：316, 330






























文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
7.20 《檢索》	063-031		宀 一	从宀从口 疑為人名	李孝定 *7.2489 徐中舒1988 : 820
0937 7.21	063-032		賓 賓 客  客 室 賓 定 一 賓 賓 賓	卜辭中賓字變形至多，或省𠂔或省𠂔  似俘虜之優待者之名稱   人名・地名，亦用作賓字 賓遇  人名	羅振玉1915.21a *6.2145 郭沫若1931 : 釋祖妣13 *6.2145-2146 葉玉森1934 : 4.39a ; 8.2a *15.4525-4526 明義士1935 : 15 唐蘭1939 : 59b *15.4526 張秉權1957 : 1.1.63, 67 丁驥1971a : 1a 赤塚1977e(1977g) : 582 赤塚1977f(1977g) : 829 赤塚1984 (1989) : 395 徐中舒1988 : 703-704
0938 7.21	063-034		客  宮 命 賓 命 一	象客至而有迂之   𠂔と同じ〔対象——𠂔〕 人名；或禦除病疾之間 人名	羅振玉1915 : 2.21a-21b *15.4524-4525 張秉權1957 : 1.2.263 張秉權1967 : 731 白玉崢1971 : 12a 許進雄1979 : 2 徐中舒1988 : 814
0939 7.21	063-036		客  客  一 節	从𠂔即各，旁增人者象客至而有迂之者  似俘虜之優待者之名稱  乃人名	羅振玉1915 : 2.21a-21b *15.4524-4525 葉玉森1934 : 4.39a ; 8.2a *15.4525-4526 郭沫若1937 : 167b *15.4526 張秉權1967 : 731
0942 7.21 《檢索》	002-069		宀 宀 一	為大垌二字合文 非大垌合文 地名	陳邦福1929a : 10a *7.2484 李孝定 *7.2484 徐中舒1988 : 874
0943 7.21 《檢索》	002-069		宀 宀 宀 一	與寔同字，通側 疑宗廟之側室也 矢の繁文 疑為宗廟之側室	陳夢家1956b : 472 *7.2485 李孝定 *7.2485 魯實先1968 : 21 徐中舒1988 : 817
0944 7.21	063-065		一 寔 一	地名 从宀从吳 地名	島1958 : 130 李孝定 *7.2493 徐中舒1988 : 818
0945 7.21	075-007		寔 寔 寔・煮 庶 庶	寔為寔的孳乳字，寔為煮的本字 从宀从石从火  讀若煮	于省吾・陳世輝1959 : 571 李孝定 *7.2489 于省吾1979a : 434 溫少峰・袁庭棟1983 : 229 徐中舒1988 : 1030





















文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
0946 7.21	063-016	    	寗 — — 寗	地名 地名 从耳从宀	張秉權1957：1.1.81 島1958：129 池田1964：1.46 李孝定 *12.3551
0947 7.21 『檢索』	063-017 063-018 063-019	       	寗 寗 — 寗 — — 庭 寗 寗 寗 寗・廷・ 庭 — 庭	貞字之異 廷・庭之初文 人名 庭・廷；祝祭・饗宴之所 地名 地名 庭 寗・庭・廷之初文；寗正是官名か 寗(寗)の重文〔対象——  〕 甲骨文以寗爲廣廷之廷，有時亦省作耶 不明；寗ではない〔対象——  〕 宮室之中也	郭沫若1933：137a *9.2945 于省吾1943：19.20 *9.2945-2950 白川1955e：8 陳夢家1956b：478 *9.2950 島1958：129 池田1964：1.17 李孝定 *9.2950-2952 白玉崢1971：13b-17a 白玉崢1971：14a 許進雄1977：137 于省吾1979a：85  白玉崢1988a：416 徐中舒1988：1028-1029
0949 7.22	063-035	  	— 寗 寗 寗 —	西北の侯名  方国名 人名	島1958b：429 張秉權1967：731 赤塚1977f(1977g)：830 許進雄1977：69 徐中舒1988：814
0950 7.22	063-037	   	姪 安  寗 — 姪 姪 寗 —	从女客 口と止に従ふのは、ゆいて祝告する義；また人名 人名 不明 从女从客  子  人名；方國名	羅振玉1915：2.21b *12.3705 白川1957a：6-7  張秉權1957：1.2.269 貝塚1960：231 李孝定 *12.3705 張秉權1967：731 赤塚1977b(1977g)：83 徐中舒1988：816-817
0951 7.22 亦曰嬪 1438 『檢索』	063-038 063-046	  	嬪 安  寗 嬪 家	 の異文か；嬪〔  〕とは用法が異なる〔対象——  〕 从宀从女从口	羅振玉1915：2.21a *12.3663 白川1957a：49-50  李孝定 *7.2493 李孝定 *12.3663 田倩君1967：8
0952 7.22	059-013	 	寗 —	从宀从女从貝 子  人名	張秉權1957：2.1.307 李孝定 *7.2491 徐中舒1988：816
0953 7.22	085-014	 	寅 寅 寅 寅	似近書之寅字 廣字異體 初誼爲敬，束帶於廟堂之上，持身以示敬也 从宀从黃，疑廣〔対象——  〕	商承祚1923：待問6.5b *9.2953 郭沫若1933：158a *9.2953 葉玉森1934：1.19b *14.4341-4342 李孝定 *7.2490



文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			廣 一 寅 廣	从宀黃聲，宀與广同，當即廣字 人名 黃の繁文 人名	李孝定 *9.2953 白玉崢1968a：15 魯實先1971a：36 徐中舒1988：828
0954 7.22	084-007		薪 薪 薪 薪 薪 薪 新・薪 親	親之繁文，讀爲薪 爲祖丁之廟  神木を伐って宗廟を作る 與新字同；或用爲動詞 薪・親當爲同字 新の繁文	金祖同1939：44a *7.2481 楊樹達1954：31；1954a：52b *7.2481-2482 貝塚1960：456-458 屈萬里1961：155 *7.2481 李孝定 *7.2482 魯實先1968：21 魯實先1971a：36 白川1980：30 陳漢平1985：108
0955 7.22	121-017		𡩺 一	从宀从子从舟 產育儀禮	李孝定 *7.2493 笠川1981：56
0956 7.22	063-013		牢 羅 一 一 牢 牢 牢 牢 牢 一	害之古文  地名 獵場名 第2・3・4・5期王田地〔対象——  〕 田獵地  田獵地 地名	陳邦懷1925：7b-8a *7.2486 聞宥1928：55 *7.2486-2487 島1958：129 貝塚1960：603 松丸1963：73, 100 池田1964：1.60 黃然偉1965：41 李孝定 *7.2487-2488 許進雄1977：155 徐中舒1988：829
0957 7.23	—		酒 福	祭名；用牲法	張秉權1957：2.1.302 徐中舒1988：14-16
0958 7.23	063-003 063-004		宮 宮 宮 宮 宮 宮 一 宮 宮 宮 宮 宮 宮 宮 宮 宮 宮	从宀从呂象有數室之狀，从𡩺象此室達於彼室之狀，皆象形也        地名 獵場名  第2・3・4・5期王田，第4・5期王淺地〔対象——  〕	羅振玉1915：2.12a *7.2495  董作賓1932(1977)：8.400 郭沫若1933：7a *7.2498 吳其昌1934b：676 *7.2496 于省吾1943：雜釋9b-10b *7.2496-2497 李亞農1955：114 白川1955d：72 董作賓1956c(1977)：9.722 島1958：128 貝塚1960：509 朱芳圃1962：2.97 松丸1963：73, 99  池田1964：1.139 李孝定 *7.2499-2502 黃然偉1965a：47 白川1976a：104

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			宮 宮 宮 宮	王所居之處；地名	白川1979：82 王力1980：511 王恆餘1986：7 徐中舒1988：832-834
0959 7.23 【檢索】	068-002		呂 宮 一 呂 宮 呂 呂 宮 呂 呂 宮 呂 呂 宮 呂	地名 地名  人名・地名 爲銅料，與鏞同  與冶鑄有關 本指銅  祭名；鑄器用之金屬鍊鉞錠塊；方國名或地名	孫海波1934：7.16b *7.2499 董作賓1956c(1977)：9.722 島1959：112 黃然偉1960：1 李孝定 *7.2499-2502 黃然偉1965a：54 張秉權1967：696 燕耘1973：299 許進雄1977：64, 151 許進雄1984a(1988a)：133 裘錫圭1986：203 王恆餘1986：7 徐中舒1988：834-835
0960 7.23	030-002		寮 寮 一 寮 寮 寮 寮	古通僚・寮  地名 本義爲人所居屋，訓穿，訓空乃其引申義也 薪に犠牲を載せ，これを焼いて神靈を迎える儀禮  象大型宮室中燃火之形，表示多人飲食起居於其中；職官之通稱；自寮，地名	羅振玉1915：2.20 *7.2505-2506 孫海波1934：7.16b *7.2503 島1958：129 李孝定 *7.2503-2505, 2506 赤塚1977：164  池田1980：21-22 徐中舒1988：835-836
0962 7.23	117-015 117-018 117-019		廖 廖 广 寥 夢 瘥 瘥 痛 夢 夢 一 夢 夢 寥 夢 夢 夢 夢 瘍 廖	疑即廖字，又釋爲將，乃古文叔之變體  𠂔乃古文牀字，𠂔等形象病人新癒無力之狀  寐而有覺也 夢之異文 古差左爲一字；象人偃臥榻上髮撩乱形 假爲昧，即夜昧 从𠂔从父  𠂔の靈異を示す直接的驗證 床上に苦悶する象；痛痛の状，あるいは魘の意〔対象——𠂔〕 祖先の靈が夢に現れる  象一人臥て手舞足蹈夢魘之狀  牀上に力を失った人が横たわっているさま；人身犠牲を神に供する祭儀	孫詒讓1905：2.10a；1917：1.12b *7.2514 葉玉森1923：〔?〕 *7.2510 董作賓1929(1977)：3.847 丁山1930a：245-247 *7.2510-2513 郭沫若1933：92a *7.2510 戴蕃豫1936：35 *7.2510 孫海波1936：15 *7.2509 楊樹達1954：58 *7.2522 嚴一萍1957：13 張秉權1957：1.2.132-133 白川1958b：80-83 白川1958b：82-83  貝塚1960：246 池田1964：1.21；2.12-13 李孝定 *7.2514 白玉崢1968a：5 白川1972：227 白川1976：251 赤塚1977e(1977g)：575  白川1980a：344

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			夢 夢 瘳・瘳 痕・夢 瘳	〔criticism of Akatsuka’s interpretation〕 〔対象——  〕 〔対象——  〕 象一人臥而手舞足蹈夢魘之狀；寐而有覺也；禍祟之義	嚴一萍1981：20 Keightley 1982a：307-309 徐錫臺1985a：17 徐錫臺1985a：17 徐中舒1988：836-837
0963 7.24	063-040 063-041 063-042	    	寐  窠 一  寐 窠 寐 寐 寐 一	羅師釋寐，从𠂔省木聲  寐；人或女在室內就枕 地名 从宀从女木或从口木；乃方國之名 从宀从口从杏 麻・休 休の繁文 方國名	羅振玉(商承祚1923：7.14b引) *7.2483 葉玉森1934：2.8a *7.2483 島1958：129 李孝定 *7.2483-2484 李孝定 *7.2490 魯實先1969c：4 魯實先1971a：36 徐中舒1988：815
0964 7.24 〔檢索〕	117-006	                  	疥 疥 癘 疥 疾 脈 牀 脈 疾 疾 疾 瘕 疾 疾 疾 一 疾 病 疥 疾 腹 一 將 疾 一  疒・急 疒 疾身 疾 一 疾 病 病 疒	从疒介聲  即母咎母癘也  病也，非瘳 乃疒字之異也 象人體流血倚版寢息之形，亦疾之初文 解為疾 从人臥床上，身上發汗之形；疾之古体  疾 象人有疾病倚着之形  地名 當是疾之異體  象人臥床上，身旁有疥甲之形 本義為疾病之疾，非疾速之疾也 〔対象——  〕  (葬) 人身犠牲を供する意 亦疒 為疾身二字合文，可能強調腹部有疾病〔対象——  〕  合文 〔criticism of Akatsuka’s interpretation〕 人身犠牲のさま  〔疾病十数種列举〕	孫詒讓1917：1.26a *7.2516 王襄1925：典禮4b *7.2515 胡光燁1928：2.25 *7.2516 董作賓1929(1977)：3.847 丁山1930b：43-45 *7.2518-2521 郭沫若1933：10b-11a *7.2517-2518 葉玉森1934：1.67a-68a *7.2517 金祖同1939：23 *7.2515 董作賓1948(1977)：3.1172 董作賓1950(1977)：8.585 李亞農1951：242 嚴一萍1951：1.21 楊樹達1954：58 *7.2521-2522 李亞農1955：91 池田1957(1981)：222 白川1958b：82 島1959：99 屈萬里1961：203 *7.2518 朱芳圃1962：2.119-120 董作賓〔?〕*7.2515 李孝定 *7.2522-2524 白川1972：119 肖楠1976：235 赤塚1977e(1977g)：569 許進雄1977：36, 68 王・張・楊1977：15  于省吾1979a：320 高明1980：54 嚴一萍1981：10 Keightley 1982a：307-308 赤塚1984(1989)：337 許進雄1985：80 徐錫臺1985：8-10 徐錫臺1985a：15 裘錫圭1988a：123

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			疾	通疾，病也；疑為貞人名	徐中舒1988：837-838
0965 7.24 《檢索》	002-073	 	疾  疾 疾 疾 疾  疾 疾 疾 疾 疾 疾 疾	本義為疾惡，仁之反義，引申為疾病；更引申為急 新体  象矢著人肱下之形；其本義為疾速，引申為疾病 受兵傷之疾，用法和疒字沒有分別；卜辭中沒有“疾速”的用法；𠄎与𠄎是古今字  作一人為箭所傷害之情狀 象矢射向人之形，卜辭用來表示急速，趕快之義 病也；疑為人名	葉玉森1924：10 *7.2525  董作賓1948(1977)：3.1172 嚴一萍1951：21 朱芳圃1962：2.119 李孝定 *7.2525-2526  周清海1971a：3b  白川1976a：231 白玉崢1978：147b 于省吾1979a：320 許進雄1985：80 趙誠1986a：277  徐中舒1988：839
0966 7.24	100-008 100-009	    	同 同 同 同	合會也  𠄎は音符 合會也；疑為人名	李孝定 *7.2529 白川1976a：84 高嶋1980a：59 徐中舒1988：848-849
0967 7.25	—	         		𠄎南(0776)	
0968 7.25	044-021 063-012	     	鳳 風 鳳 風 風  風 霧 霍・霍 霍 霍 霍 霍 霍 霍 霍 霍 霍	  𠄎即𠄎之變體  𠄎之異體 冡之古文，讀為霧  唯＝霏  霧  人名〔対象——  〕  讀為冡；霧 隹の繁文 鳥の飛ぶのを覆冒しているさま；冒(おお う)，雲霧が立ちこめるの意	孫詒讓1917：2.46a *4.1294 葉玉森1925：16b-17a *7.2540 王襄1925：天象1b *4.1293 郭沫若1933：85 *7.2539-2540 葉玉森1934：2.35 *4.1293 郭沫若1937：86a,109b *4.1293； 7.2539-2540 曾毅公1939：2a *4.1293 董作賓1946(1977)：8.538 陳夢家1956b：245-246 *7.2540-2541 張秉權1956a：101 張秉權1957：1.1.82 金祥恆1959：7.28b *4.1293 貝塚1960：198 池田1964：2.95 李孝定 *4.1293-1294；7.2542-2543 魯實先1968：21 赤塚1977d(1977g)：462  許進雄1977：50







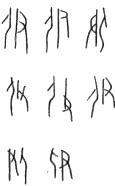


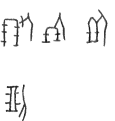


文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	参 考	出 典
4586					
0979 7.26	099-011		𡗗 𡗗	从网从戊	貝塚1960：726 李孝定 *7.2578
0980 7.27	102-001		巾 巾 巾 巾 巾	佩巾也    象佩巾之形	李孝定 *7.2581 李殿魁1968：1-2 白川1976a：218 高明1980：75 徐中舒1988：862-863
0981 7.27 亦⇨婦 1417 【檢索】	113-001		帚 帚 歸 帚 帚 帚 歸 歸 帚 婦 一 帚 一 帚 帚 帚 婦 歸 帚 婦 婦 婦 帚 帚・婦 婦 帚 帚 婦 婦 帚 婦 帚 婦 帚 婦 帚	一象置帚之架，掃畢而置帚於架上，倒卓之也；假為歸 假為歸  當釋餽贈之餽 實讀為婦，乃人名 讀婦也，非歸字 疑為殷代娣媵之禮  指男性子的配偶 服の假借；王直屬の臣 下の木は柎足の形 地名  戰勝のために呪術儀礼を行う婦人 〔帚某について〕 王の妃嬪の名 歸不省自，省自為婦 省文，假為歸 象植物之形；假為婦，無用其本義 多子集団に属する男子と結婚した女性  on its nature 女性ではなく，殷王室より降嫁を得た族または族長の冠稱 婦  婦 婦  周禮の世婦に相当  借為婦；借為歸；神祇名	羅振玉1915：2.48a *7.2587  孫詒讓1917：2.26b *7.2588 王襄1925：典禮12b *7.2588 董作賓1933(1977)：2.635 郭沫若1933：64a *7.2587 唐蘭1934：18b-20b *7.2589-2591 葉玉森1934：2.76 *7.2588 金祖同1935：69b-74b *7.2588 郭沫若1950：37 李學勤1957a：34 島1958b：451-461 白川1958e：131 島1959：111 貝塚1960：249-252 赤塚1964：108 池田1964：1.24；2.162 大嶋1964：79, 89 胡光煒（李孝定引胡氏口授）*7.2587 葉玉森〔?〕*2.0457-0458 李孝定 *7.2591-2592 伊藤1967：119-120 白玉崢1968a：5 Chao Lin 1970：11-18 松丸1970：77-79  胡厚宣1974a：61 白川1976：213-214 白川1976a：131 赤塚1977b(1977g)：106 白川1978：106 白川1979：237 張秉權1979：194 Chang Kwang-chih 1980：190 賈士衡1980：9 張政烺1983b：537 趙誠1983：178 饒宗頤1985：304 Barnard 1986：161ff. 丁驥1986：113 林澐1986：19 徐中舒1988：865-866

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
0982 7.27	113-008 113-009 301-092		彗 掃 一 一	从兩手棒二帚，象掃除之形 多子族貞人 人名〔対象——〕 疑爲之異構〔対象——〕	羅振玉1915：2.48a-48b *13.3989 貝塚・伊藤1953：25ff.,36-46 徐中舒1988：866-867 徐中舒1988：867
0983 7.27	123-002		一 帛 帛 帛 帛	地名 地名  地名 地名	島1959：110 李孝定 *7.2593 白川1976a：254-256 楊升南1983：159 徐中舒1988：868-869
0984 7.27  ⇒伯 0989 『檢索』	123-001	 	白 帛 白 伯 伯 白 白 一 白 白 白 白 白 白 白 白 白 白 白 白 白 白 白 百 白	借為伯仲字 疑帛之省 殷人用白之言，未嘗無徵也 白 伯者長也 白豕 方國の防衛を主とする 地名 義當訓明 第4期王田地 地名；族名 假借為物色之白，千百之百；卜辭用白多言牲色，亦用為侯伯字   地名，方伯，白色 人名・地名 人名，地名；邦伯；白色；百 百の假借か 伯 於盤銘作，象拇指；借為白色，孳乳為擘      物色之一種；數詞，同百；讀如伯，方伯也；白, 神祇名；方國名或地名	羅振玉1915：2.25a *7.2595 王襄1925：帝系7a *7.2595 瞿潤縉1933：35a *7.2595 董作賓1936a：417-420 胡厚宣1946：2.43b 管燮初1953：31 島1958b：426 島1959：105 朱芳圃1962：1.18 松丸1963：75 池田1964：1.42；2.98 李孝定 *7.2597-2598；8.2617  黃然偉1965a：61 黃然偉1965b：30-31 黃然偉1967：6 張秉權1967：732 李棣1970：302-303 白玉崢1972a：11a 胡厚宣1974a：60 魯實先1976：4 白川1976：157 嚴一萍1978b：83b-84a 姚孝遂1979a：354 于省吾1979a：450 張秉權1979：190 姚孝遂1983：98 徐中舒1988：869-870
0985 7.28	102-002	  	敝 敝 一 一 敝 岐 敝 敝 敝 敝 敝 敝	地名 第4期王田地 田獵地 从支从巾〔対象——〕 象敗巾之形；地名          象敗巾之形，會敝壞之意；地名	羅振玉1915：2.42b *7.2603 董作賓1945(1977)：7.639 島1959：100 松丸1963：75 池田1964：1.42 李孝定 *3.1085 李孝定 *7.2603 黃然偉1965a：62 白川1976a：252-253 許進雄1977：172 溫少峰・袁庭棟1983：261 徐中舒1988：871

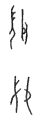


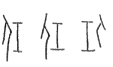






## 第 八 篇

[illegible]

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			企 一	舉踵而望，偵伺也；疑為祭名；疑為祈雨儀式之一種 疑為企之異體〔対象——  〕	徐中舒1988：877-878 徐中舒1988：908
0989 8.1	—			◇白(0984)	
0990 8.1	085-017		一 伊 伊 伊 伊 伊 伊 伊 伊 伊	第2期貞人 舊臣中之最重要者  卜伊(卜は“外”・“卜”) 伊尹，雨の神；伊𠂔はその女性神；伊丁は聖地 私名；伊尹 殷聖人阿衡  伊尹の簡稱 伊尹，殷早期舊臣	島1953：序說 陳夢家1956b：362-364 *8.2621-2622 金祥恆1960a：3.23 貝塚1960：418, 473 赤塚1964：129-133  池田1964：1.105；2.154 李孝定 *8.2622 白川1976：59-60 于省吾1979a：205 徐中舒1988：881
0991 8.1	—		徇 徇 徇 徇	即今本紀年沃丁名徇之徇也 人名 从人从旬	楊樹達1954：35 *8.2623 池田1964：2.76 李孝定 *8.2623 徐中舒1988：881-882
0992 8.1	075-026		一 京 京 一 京	地名  彊也；从人京聲 山名 地名	島1959：111 董作賓1962a(1977)：10.76 李孝定 *8.2625 黃然偉1965a：65 徐中舒1988：882
0993 8.2	134-006		朋 朋 朋 朋 朋 朋 一	貝五為朋，故友朋字从之，後世友朋字皆假朋貝字為之，廢專字而不用 金文以為朋友之朋，經典通作朋貝之朋 即担了貝做買賣 朋之異文，象頸飾之形 朋の繁文；方名  象人以貝玉為頸飾之形；人名	羅振玉1915：2.21b *8.2627  孫海波1934：8.3a *8.2627 馬敘倫1941(1958)：28 *8.2627 李孝定 *8.2627-2628 魯實先1968：28 于省吾1979a：376 徐中舒1988：883
0994 8.2	063-045 063-047		賓 賓 賓 賓 賓	   賓，賓，賓為一字	孫海波1935a：67 李孝定 *8.2631；12.3663 赤塚1984(1989)：395 徐中舒1988：885
0995 8.2	061-007		衣 依 一 卒 依 依	象襟袷左右掩覆之形；又有衣中著人者亦衣字  族名，地名	羅振玉1915：2.42b *8.2633, 2721  商承祚1923：8.5b *8.2633 白川1957：46 張秉權1957：2.1.291 李孝定 *8.2633 許進雄1977：82

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			— — —	友國名 被の原字 人名	許進雄1977：214 赤塚1984(1989)：388 徐中舒1988：885
0996 8.2 『檢索』	096-001 096-020 096-022 096-023				

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
0998 8.2	001-035		敖 敖 敖 敖 微 敖	地名 象手持棍棒撲打長髮老人之狀 人名；甲微即上甲微	白川1976：158 赤塚1980a(1989)：686 許進雄1980b：162 溫少峰・袁庭棟1983：280 許進雄1984a(1988a)：301 徐中舒1988：887
0999 8.2	—			𠂔 𠂔(1532)	
1000 8.3	113-014		牧  𠂔・𠂔  牧 𠂔 𠂔 牧 𠂔 𠂔	養牛人也，或从牛或从羊，牧人以養牲為職，不限以牛羊也；从手執鞭或更増止以象行牧，或从𠂔與水以象滌牛 讀為侵，非牧也；侵也  讀為侵，假𠂔為侵 侵 指遊牧族掠奪行為 侵 疑象以𠂔毆牛之意；進犯也	羅振玉1915：2.70b *2.0335；3.1081  唐蘭1934：23；1935：3.25 *2.0335-0336 董作賓1945：2.9.38b *2.0335 李孝定 *2.0336-0338；8.2643 張秉權1970a：17 羅琨1983：104 松丸1984：59 徐中舒1988：889
1001 8.3	001-098 201-077		任 任 𠂔 任 任 任 任 任 任 任 任	古文作男  𠂔 任は族名か 即男  受封 官名 同男，為殷代封建之侯甸男衛四服之一；人名	郭沫若1937：207a *8.2645 丁山1956：44ff. *8.2645-2646 董作賓1956a(1977)：12.46 張秉權1957：2.2.455 白川1958a：46 李孝定 *8.2646-2647 許進雄1977：31 林漢1981：85-86 楊升南1983：131-132 蕭良瓊1986：28 徐中舒1988：889-890
1002 8.3	001-146		𠂔		徐中舒1988：890
1003 8.3	—			𠂔 𠂔(0004)	
1004 8.3	110-005		傳 傳 傳 傳 傳 傳	金文形同 族名 專為紡專，為陶鈞；疑即與專同字  專為紡專字，从專之字皆有轉動之義	羅振玉1915：2.53b *8.2655 池田1964：2.27 李孝定 *8.2655 王獻唐1969：9b 白川1976a：68 徐中舒1988：892
1005 8.3	001-102 001-103		好 保 俘	象人反手負子於背也 以俘虜為媵	王襄1925：地望9a *8.2611 唐蘭1933：44b-45b *8.2612-2614 溫丹銘1933：4






[illegible]


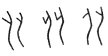



[illegible]



文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			𠂔	與金文𠂔・𠂔略同	徐中舒1988：572
1015 8.5 《檢索》	001-062 001-122 002-068 002-081	𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔	刑 囚 囚 死 囚 併 死  死 死 死・囚 死 死・葬 —  囚 囚 困 囚 死 併 死 蘊 囚  囚 — 囚 死 死 蘊 妣丹 死 葬 —	象囚闌之形  象人在棺槨之中 囚人於坎陷之形 刑 象棺槨之側面  象棺木入土中之狀  病氣のため隔離横臥する象，病臥の義に近い；死亡にあらず，転じて禍囚の意とらえる；とらえられる 義為親 囚人於坎宮 捕囚の意 王以外者之死為死〔対象——𠂔〕 从人从井  einsperren 監禁する；in Not sein 困窮する  死亡之死  埋める意 𠂔 𠂔の二字を一字と誤認したもの 應為葬字初文；舊或釋囚，或釋死〔対象——𠂔〕 疑為人名〔対象——𠂔〕	孫詒讓1917：2.10b *4.1455 商承祚1923：6.6b *4.1454 商承祚1925：118 丁山1930b：〔?〕 *4.1453 郭沫若1933：別一26 *4.1460-1461 唐蘭1935：2.68a *4.1460 胡厚宣1944k(1944m)：4.1a-10b *4.1466-1468 董作賓1945a(1977)：3.1113 董作賓1948(1977)：3.1172 吳澤1949：244, 484 董作賓1950(1977)：8.584 董作賓1951c(1977)：9.662, 677-678 白川1958a：35-36, 44  松丸1959a：62 魯實先1960a：17-23 *4.1459-1460 屈萬里1961：8 *4.1456 池田1964：1.78-79 李孝定 *4.1461-1466, 1469-1471 李孝定 *8.2672 李孝定1965a：282-286 張政娘1965：297-298 Chang Tsung-tung 1970：253  白川1972：27, 128 胡厚宣1973：113 白川1976：233 白川1980：188 雷煥章1985：39 張政娘1985：73 伍仕謙1986：151 丁驥1988a：240 徐中舒1988：62  徐中舒1988：1158
1016 8.5	001-133	𠂔	𠂔	疑為用牲法	徐中舒1988：897
1018 8.5	001-106	𠂔 𠂔 𠂔	侶 𠂔 —	似；某侯國君長之名也 从人从𠂔 方伯名	屈萬里1961：388 *8.2672 李孝定 *8.2672 徐中舒1988：898-899
1019 8.5	119-004	𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔	僂 僂 僂 僂 僂 —	地名・動詞 从人从𠂔从冉 方國名  何の字か不明；人名	張秉權1957：2.2.394 貝塚1960：686 李孝定 *8.2671 魯實先1968：28 魯實先1969c：2 白玉崢1974a：10a



文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			一	人名；疑同稱，營度也	徐中舒1988：899-900
1020 8.5	119-006 119-008		一 備 備 一	人名；𡈼肉を𡈼上に賓く象 从人从止从白从𡈼 从人从白从𡈼 人名	白川1955e：9, 11 李孝定 *8.2673 李孝定 *8.2673 徐中舒1988：899
1021 8.5	001-132		備 一	疑為人名	李孝定 *8.2671 徐中舒1988：900
1022 8.5 『檢索』	022-001		仕	从人从土	李孝定 *8.2671
1023 8.5 『檢索』	002-014 002-015 077-052 301-037		疑・疑・ 希 矣 疑 此 疑 疑 矣 一 疑 達 矣 疑 此 疑 疑 疑 疑 一	殆即疑字，象人仰首旁顧形，疑之象也  舉首凝思之形 𡈼與𡈼為一字  第2期貞人 疑  貞人名；地名  為人名〔対象——𡈼・𡈼〕 〔対象——𡈼〕  象人翹首沈思之狀  象人扶杖旁顧而行之形，疑之象也；擬測之 詞；人名	孫詒讓1905：2.7a *8.2675  羅振玉1915：2.55b *8.2675 郭沫若1933：79a *14.4321 孫海波1934：8.6a-6b *8.2676 葉玉森1934：7.13 *8.2675；14.4321 孫海波1935a：59 郭沫若1937：181a *8.2676 島1953：序說 加藤1954(1980)：53 貝塚1960：569 池田1964：2.91, 93 王恆餘1964：9 李孝定 *8.2676 李孝定 *14.4322 白川1976a：224-225 商承祚1983：68 于省吾1983：107-109 徐中舒1988：911-912
1024 8.6 亦㇏刀 0551 亦㇏人 0986 亦㇏尸 1048 亦㇏妣 1421 『檢索』	001-001 001-002 080-001 201-079		匕 妣 妣 妣 妣 從 匕 尸 妣 匕 一  匕・𡈼 匕・妣 匕・尸 匕 匕	祖妣即𡈼之初字 為𡈼之初字  獨立廟をもつ王妣 指祖的配偶 𡈼の略 妣；挹取器の匕が甲文の原形 〔対象——𡈼(後2.22.5)〕  假音同為祖妣字 Löffel スプーン；Scheide 腔；Ahnfrau, Großmutter 祖母  非从；動詞；狩獵手段之一種〔対象——𡈼 (粹1148)〕	郭沫若1931：釋祖妣10 *8.2679 朱芳圃1935：6.9b 加藤1940：237-239 白川1954a：28-29 李學勤1957a：32 白川1958c：8, 12 林巳奈夫1964：231-232 池田1964：2.82 黃然偉1967：81-89 李孝定 *8.2679-2682 Chang Tsung-tung 1970：66, 36  于省吾1979a：330 Takashima 1979：51-52 高明1980：51-52 姚孝遂1981：45 姚孝遂1986：20

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			匕 匕	除用爲祖妣之妣，還用作副詞，有連續之義；當讀爲比 讀爲妣，卜辭用稱先祖之配偶；用牲法，與𠂔同	趙誠1986a：279 徐中舒1988：913
1025 8.6 亦𠂔比 1028 亦𠂔妣 1421 【檢索】	001-080	 	从 从 从 从 从・比 从 從 從 從 从 从 从 從 從 從 一 从・比 从 从・比 从 從 比 从 从 从 比	與古字誼同  順也 爲隨從之意；爲卜得吉兆也 使役に解釋  隨行也  “从雨”は“縱雨”でなく，雨に従うの意 from の意 神意の反應を示す  亦从二人，反正無別 使役 從軍，從属の意  方國人名  連詞；表示並列〔対象——𠂔〕 介詞〔対象——𠂔〕  使隨行也；自也，由也；卜得吉兆也 从・比字形體略同，實應有別；讀如妣〔対象——𠂔(人1822)〕	王襄1925：天象6b,7b *8.2687-2688 胡厚宣1939b：478 于省吾1941：2 *8.2689-2690 董作賓1945：2.4.7b *8.2688 貝塚1946：264, 319 屈萬里1948：213-217 楊樹達1954：7b *8.2688 丁山1956：73-74 *8.2688-2689 赤塚1959：65 松丸1959a：62 貝塚1960：241 池田1964：1.128；2.149 李孝定 *8.2690 伊藤1966(1977b)：2 松丸1970：57 白川1976a：218-219 許進雄1977：127 白川1978：105 嚴一萍1980b：119-124 陳煒湛1981：246-247 中國社會科學院1983：1090 林漢1986：98 趙誠1986a：292 趙誠1986a：293 裘錫圭1988a：123 徐中舒1988：916-918 徐中舒1988：920
1026 8.7	077-036		从 從	當為从之異文 从本象二人相隨之形	徐中舒1988：170 徐中舒1988：918
1027 8.7 【檢索】	001-083	 	并 一 屏 一 一 一 并 并 并 并 并 并 并	說文解字并相从也，从从开聲；一曰从持二為并，徵之卜辭，正从二，與許書後說同 𠂔之異體〔対象——𠂔〕 田獵地；原(河南濟源)の近くか 地名 第4期王田地〔対象——𠂔〕 第1期王田地〔対象——𠂔〕 地名 象兩人相并之形  兼也，合也；地名	羅振玉1915：2.53a-53b *8.2691  董作賓1928a(1977)：2.539 白川1957：23 島1959：98 松丸1963：75 松丸1963：101 池田1964：1.127 李孝定 *8.2691 白川1976a：218-219 許進雄1977：161 于省吾1979a：457 姚孝遂1983：102 徐中舒1988：918-919

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
1028 8.7 亦从从 1025 亦从妣 1421 《檢索》	001-080		比 比 妣 比 比 比 比 比・桃 比	信任の義  庀  有比附・擇從之義 从 比・桃 輔助	池田1964：1.143 黃然偉1965a：53 金祥恆1965c：2 魯實先1969：11 白川1976a：218-219 趙林1978：4 林漢1981：69 溫少峰・袁庭棟1983：56, 331 楊升南1983：150-152
1029 8.7 《檢索》	001-084 001-085	 	北 北 一 北 北 北 背 北 北 北 北	背 由二人相背引申爲人體之背：北方 地名  背之本字；借爲方名  象二人相背  背的初文  方位名	許敬參1935：88 唐蘭1936：5 *8.2699 島1959：108 李孝定 *8.2699-2700 白玉崢1974a：16b 白川1976：112 白川1978：105 康殷1983：281 林漢1986：99 裘錫圭1988a：123 Sagart 1988：249-250 徐中舒1988：920-922
1030 8.7	023-003	 	丘 丘 一 丘 一 丘 易 丘 丘 丘 丘 丘 丘 丘 丘	族名，王族の出自か  地名 丘商は商邱 本義當訓光明；孳乳為陽 地名或は族名  丘，當爲圓頂形，然以契刻，現銳峯  即穴居的象形字  象穴居兩側高出地面之出入孔之形；按人所 聚居之丘穴區劃之地理區域	商承祚1933：86a *8.2701 董作賓1956a(1977)：12.90 白川1957：26-27 張秉權1957：1.1.101 島1958：137 島1958b：362 朱芳圃1962：1.50 池田1964：2.98 李孝定 *8.2701-2702 白玉崢1969：30-31 田倩君1971：6a 赤塚1977b(1977g)：90 許進雄1977：38 徐中舒1982：2 徐中舒1983：10 裘錫圭1988a：112 徐中舒1988：924-925
1032 8.7	—		衆 衆 从	從二人，象二人相隨形，或從三人同	Ho Ping-ti 1975：306-307 白川1976a：141-142 徐中舒1988：916-918
1033 8.8	001-093 001-094	  	衆 衆 昆 衆 昆	〔𡗗・𡗗，即衆之變體…〕此亦衆之異文 與金文同 卜辭昆為國名，疑即昆夷 照臨之意也  卜辭昆為國名，疑即昆夷(拾4.16)	孫詒讓1917：〔2.8b〕, 2.10a *8.2704 商承祚1923：8.4b *8.2703 葉玉森1923：5；1934：1.59b *8.2703 高田1925：34.7(魯實先1962：1-6引) *8.2704-2705 葉玉森1925：10a *8.2703

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			衆		商承祚1926: 119
			衆	衆爲奴隸無疑	郭沫若1929(1954): 268
			衆	奴隸	吳澤1949: 293, 336-337, 398
			衆		董作賓1951c(1977): 9.669-670
			衆	衆字作日下三人形, 象多數的人在太陽底下從事工作	郭沫若1952(1954): 9
			衆		天野1953: 255
			衆		董作賓1953c(1977): 2.769
			衆	一種の不自由民	佐藤1954: 17
			衆	自由人	白川1954: 123
			衆	從事農業的奴隸	李亞農1955: 64-65
			衆		王承詔1955: 56
			衆	與衆人不同	束世澂1956: 43 *8.2704
			衆	是殷代農業生產的生產担当者, 亦是家長制家庭公社的成員, 衆不是統治階級	趙錫元1956: 67-80
			衆	衆人在日下, 應作受日神保護的民衆解釋	丁山1956: 38
			衆	公社農民	宋衍1957: 7-10
			衆	不是奴隸	于省吾1957a: 114-115
			衆		七大1957: 18
			衆	奴隸に非ず	趙錫元1957: 16-18
			衆	百官庶尹を含む; 奴隸ではない	島1958b: 342, 485-488
			衆		王玉哲1958: 18
			衆	从會省也, 曾聲	魯實先1962: 1-6 *8.2704-2706
			衆	衆人; 自由民	池田1964: 1.77, 116; 2.141
			衆	一般族人より上の集団、後に身分が低下した; 日神に対して群衆が祈りを捧げている形象	石田1964: 53-76
			衆	族名・地名・人名; 殷の西	クリュコフ1964: 31
			衆	取衆人相聚日出而作之意	李孝定 *8.2706-2707
			衆	Bürger 平民	Chang Tsung-tung 1970: 224
			衆	名詞; 狀詞	白玉崢1972: 10b
			衆		郭沫若1972: 4
			衆		Ho Ping-ti 1975: 306-307
			衆		白川1976a: 141-142
			衆		Keightley 1977: 406-408
			衆		白川1978: 114
			衆	王廷所結集統馭の人	陳福林1979: 129-134
			衆		王俊桀1979: 12
			衆		張秉權1979: 180
			衆	奴隸ではない	島1980: 18-19
			衆	同族人	張鳳喈1982: 127-128
			衆	農業生産者	張永山1982: 200-260
			衆	商族平民	裘錫圭1983a: 15-18
			衆		吳璵1983: 240
			衆		嚴一萍1983: 35
			衆		徐喜辰1984: 34-35
			衆		陳恩林1985: 169
			衆		王珍1985: 107
			衆	不當是衆多之意	姚孝遂・肖丁1985: 121
			衆	農業生産者	譚嵐1986: 302
			衆		林漢1986: 79
			衆	小衆人臣は衆人を管理する臣	張亞初1986: 85
			衆		李紹連1988: 69-72
			衆	殷代兵農不分	徐喜辰1988: 23-25



文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
			監 燭 峴 監 監	地名 地名 監 表示俯首在盛水的器皿里照臉 象人俯就於盛水之器鑑照其面容之形，為鑑之本字；視也，祭也；地名	李孝定 *8.2717 陳漢平1985a：227-228 趙誠1987：15 裘錫圭1988a：131 徐中舒1988：930-931
1038 8.9  亦𠂔 4362 【檢索】	061-002	𡗗 𡗘 𡗙  𡗚 𡗛 𡗜  𡗝	衣 衣 衣 衣 衣 衣 衣  衣 衣 衣  衣 衣 衣 衣  衣 衣 衣 衣  衣 衣 衣 衣  衣 衣 衣 衣  衣 衣 衣 衣  一 一 一 一	象襟袷左右掩覆之形，古金文正與此同 殷之衣為統祭，周之衣為專祭 殷祭，殷有裕・禘二祭 衣讀如股，卜辞衣地當即殷城；國號本自稱商，而周人稱之為衣，後又轉變為股 殷之初字 殷祀 place name；sacrifice 祭名；衣祀＝殷祀  大合祭之名稱 殷祭；直系王の合祀 定祀の祀序に“依り”行ふ祀を衣と謂ふ；合祀の名ではない  殷 衣是合祭〔“王賓”“王衣賓”を対比〕 殷盛の義の祭名；合祭ではない 為狩獵の方法，衣讀為股，訓同或合，“衣逐”即合逐之意；前人解衣為地名，指為沁陽的殷城，是錯誤的 借為股字 衣によって靈を依りつかせる 大いにの意 地名の用例はなく，郭氏は誤讀 “衣逐”といふ田獵の特殊な形式；祭儀；合祭；祭名 合祭之名 田獵方法 除為祭名外，於第三期時有田狩區曰衣  通行字 商也；商人自稱  副詞；集合會合之義 祭名；地名	羅振玉1915：2.42b *8.2721 陳邦懷1925：1b *8.2723 陳直1930：2b-3a *8.2722-2723 郭沫若1933：序4b-5a  金祖同1935：40-41 *8.2724 朱芳圃1935：7.22a Creel 1937：247-248 王國維1940：24．殷禮徵文6 *8.2721-2722 吳澤1949：10 白川1950a：10ff. 島1953：158ff.  白川1955d：72 趙鐵寒1955：18 張秉權1957：1.1.64 島1958b：279-283 李學勤1959：7  丁山1960(1988)：10 赤塚1960：99-107 貝塚1960：651-653 松丸1963：114-115 池田1964：1.48, 97, 99；2.52, 156  李孝定 *8.2724 黃然偉1965：35 白玉崢1972c：6b 白川1976a：250-251 許進雄1977：44 張秉權1978：462 高明1980：74-75 康殷1983：303 楊升南1983：163-164 周國正1983：299 趙誠1986a：302 徐中舒1988：932-933
1039 8.9 【檢索】	061-009 061-010	𡗞 𡗟  𡗠 𡗡 𡗢	一 一 一 一	𠂔の祭儀 祭儀或ひは祭名 从衣从聿  疑為祭名	島1953：180 池田1964：2.153 李孝定 *8.2731 許進雄1977：189 徐中舒1988：934



文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
8.10			一	疑為地名	徐中舒1988：1577
1048 8.10  亦⇨人 0986 亦⇨匕 1024 亦⇨妣 1421 亦⇨弓 1541 〔檢索〕	001-001 001-003		尸 尸 尸 尸 尸 尸 夷 夷 夷・尸 夷 夷 夷 尸 夷 尸・夷 夷 尸 尸・夷 夷 夷 尸 勺	尸告者，殷祭用尸  人名或は族名；夷 說文夷，東方之人也，从大从弓，古文夷作 疑象高座之形 象人高坐之形；為字異體〔対象——を含む〕  夷和夷原是一個字，象人踞坐之形  “東夷” 古尸字 夷  人牲者 方國名 北方神名〔対象——? (合261)〕	郭沫若1937：153a *8.2745 島1953：195-196 饒宗頤1957：10 島1958b：305-306 池田1964：1.60；2.172, 145-146 董作賓〔?〕*8.2745  李孝定 *8.2745 李孝定 *10.3207；12.3847  田倩君1966a：9 金祥恆1970a：7a 周清海1971：5b 白玉崢1972b：12b 金祥恆1972a：2a 于省吾1973：34 貝塚1976(1976a)：1.192 白川1976a：220 赤塚1977e(1977g)：569 許進雄1977：27 白川1978：107 姚孝遂1979a：345 嚴一萍1981：33 羅琨1982a：126-127 徐中舒1988：942 連劭名1988a：40-42
1049 8.10	001-131		尾 尾 尾 尾 尾 尾	Schwanz しっぽ 讀為禍祟之祟  象人之身後飾尾形；疑為方國名	嚴一萍1964a：1 Chang Tsung-tung 1971：251 胡厚宣1976：4 白川1976a：222 溫少峰・袁庭棟1983：52 徐中舒1988：944-945
1050 8.10 〔檢索〕	121-001		舟 舟 凡 舟 舟 舟 舫 舟 舟	象舟形 人名・地名    双体船  船也；地名	李孝定 *8.2757 張秉權1967：692 白川1976a：209 赤塚1977f(1977g)：796 許進雄1977：57, 65 高明1980：79 高嶋1980a：59 李崇州1987：18-21 裘錫圭1988a：117 徐中舒1988：946
1051 8.10	一		一	⇨𠂔(1084)	
1052 8.10	121-002		朕	象兩手奉火形而从舟，火所以作龜致兆，舟所以承龜，故訓兆為初誼，訓我乃後起之誼	羅振玉1915：2.18b *8.2765



[illegible]























文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
1057 8.11 ⇒ 4266 《檢索》	078-021	𠂔 𠂔 𠂔	方	象架上懸刀形；國名	葉玉森1924：3；1934：1.33 *8.2779
	120-004		方	象耒之形，即城本字	徐中舒1930：〔？〕 *8.2777-2779
	120-005	𠂔 𠂔	方	乃祭四方之統名	商承祚1933b：9b *8.2780
		𠂔 𠂔	方	象耒之形	朱芳圃1935：8.7
		𠂔	方	四方之方爲地方	陳夢家1936b：543-546
		𠂔	方	由耒脱化的農具	呂振羽1936：43
		𠂔	方	民族名；不是土方之省	陳夢家1937c：105
		𠂔	方	假為𠂔，為社；讀爲訪	郭沫若1937：38a,41a,119a *8.2780
			方	邦的意思	李玄伯1948：215
			方	國族名；即大彭也	楊樹達1954：22-25 *8.2781
			方		白川1955a：26
			方	大方即大邦；方伯即邦伯	束世澂1956：38 *8.2781
			方	外國及びその神々を指す	伊藤1957：124
			方	山西南部，河内に近い	白川1957a：40
			方	地方；“方帝”は四方に統する事	島1958b：203
			方	山西省南部，土方の略称	貝塚1960：162, 740
			方		朱芳圃1962：3.159
			方	祭祀用語；諸方の一；四方；族名	池田1964：1.8, 22, 110；2.72, 143
			方	象耒形，為祭之𠂔；方國也	李孝定 *8.2781-2782
			方	方位；祭名；人名，國名	白玉崢1969a：10-11
			方	中原の未開の山林叢沢を住地とする狩獵民	松丸1970：59
			方		貝塚1973(1976a)：2.366
			方		伊藤1975：62
			方	両柄のある耜の象形；方角・傍・並ぶの意	赤塚1976：108
			一	𠂔の省文〔対象——𠂔〕	蔡哲茂1976a：63
			方		白川1976：155
			方		白川1978：55
			方		嚴一萍1978b：28a-28b
			方		Keightley 1979：28
			方		白川1979：143
			方		于省吾1979a：185
			方		Chang Kwang-chih 1980：216, 248ff.
			伐	〔対象——𠂔〕	常正光1982：64
			方		Chow Kwok-ching 1982：290-296
			方		Keightley 1982：553
			方	即四方也	彭裕商1982：205
			方		丁驢1983c：56
			方	表方位，作四方之方；專名；族名；地名	羅琨1983：96-97
			方・𠂔		溫少峰・袁庭棟1983：275
			方	即方国	楊升南1983：132
			方	象耕具形	許進雄1984a(1988a)：85
			伐	即伐字省體；伐祭也〔対象——𠂔〕	姚孝遂・肖丁1985：11
			方		趙誠1985：32
			方	𠂔方的城邑，在房山縣	金岳1986：73-74
			方		王玉哲1986：926
			一	用法同于伐	肖楠1986：289
			伐	𠂔の省〔対象——𠂔〕	姚孝遂1986：14
			方	商的敵対方國	馮時1988：94-96
			方	四方的統称	連劭名1988a：40
			方		王宇信1988c：66
			伐	用人牲之祭；征伐也〔対象——𠂔を含む〕	徐中舒1988：893-894
			方	借為四方之方；祭名；方國之總名；方國名	徐中舒1988：953-955
			一	從水從方	徐中舒1988：1213-1214




文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			兌 兌 兌 兌・銳 兌・駢 兌 兌	銳，有急速，趕快之義 人名；疑讀如閔，閔田者乃簡閔師旅因以田獵；疑讀如銳	許進雄1977：2014 張秉權1978：461 白川1979：174 于省吾1979a：64 溫少峰・袁庭棟1983：267 趙誠1986a：277 徐中舒1988：959-960
1063 8.13 ⇨ 5240 【檢索】	124-002 301-011		兗 一 俘 𠂔 兗 奚 奚	武丁時貞人 地名 人名・地名；俘虜ではない 武丁期貞人 人名・地名 象以手牽掟罪隸髮辮之形；人牲	饒宗頤1956a：13a 島1958：133 島1958b：338 池田1964：2.98 白玉崢1971c：3a 康殷1983：94 徐中舒1988：1177-1179
1064 8.13 【檢索】	124-001 124-003 146-011		率 率 一 俘 一 兌 率 率 率 一 允・兌・ 沅 一	象絲網之緒餘 用為祭名或地名 地名 人名・地名；俘虜ではない 西境に近い田獵地 第4，5期王田地 即脾，為血脂之祭也 田獵地 地名 地名；疑為谷之形聲字	羅振玉1915：2.49b *13.3905 葉玉森1934：1.2b *13.3905-3906 島1958：132 島1958b：338 貝塚1960：517 魯實先1960a：23-24 *8.2789-2791 松丸1963：74 李孝定 *13.3907 黃然偉1965a：51 許進雄1977：166 于省吾1979a：135 徐中舒1988：76
1065 8.13 亦⇨祝 0018 亦⇨邑 0801 【檢索】	001-024 003-010 202-030 301-038 301-039		兄 兄 兄 祝 兄 兄 祝 兄 兄 祝 兄・祝 祝 兄 兄 兄 兄 祝 兄 兄 兄 兄 兀	祝之古文，祭名；古祝與況通 假為祭名或即是嘗 象人仰首開口呼求狀 此當介系詞，並也 表示長子助祭 一般的祭儀 通況，有滋益之義 祝するときの舞容〔対象——𠂔〕 指同世“弟兄”的先死者，或也包括女性 祝；祭祀用語 為介系詞 貞人名；𠂔(兄)とは別人〔対象——𠂔〕 貞人名 𠂔(兄)とは別字〔対象——𠂔〕	羅振玉1915：2.23a *8.2801 王襄1925：帝系10b *8.2802 郭沫若1933：別二14a *8.2801 陳夢家1936a：108 郭沫若1937：26b *8.2802 李玄伯1948：10 島1953：174 楊樹達1954a：9a *8.2802 白川1955a：13 白川1955a：13 白川1955c：6 饒宗頤1956a：17b 李學勤1957a：33ff. 池田1964：1.8 李孝定 *8.2802-2803 黃然偉1967：99-103 白玉崢1972b：22b 白玉崢1972b：22b 白川1976：69 白川1978：45 白川1979：173 池田1980：38

[illegible]

[illegible]

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
1073 8.15 〔檢索〕	007-017	示 	視 視	地名	陳邦懷1925: 18b *8.2813 李孝定 *8.2813
1074 8.15	—			⇨ 霍(0507)	
1075 8.15	007-037	  	眉 羌 一 𡵓 覓 覓 象	𡵓と同一地 族名  地名または族名  羴羊	孫海波1934: 8.20a *8.2819 島1958b: 404-405 白川1958c: 19 朱芳圃1962: 2.117 池田1964: 2.88 李孝定 *8.2819 于省吾1979a: 331
1076 8.15 〔檢索〕	003-061 003-071 129-001	     	无 无 欠 无 无 欠 欠 欠 欠 欠 欠 欠 欠 无	與石鼓文同          象氣從人上出之形 欠の本義は張口舒氣，字形在人形上端加豎起来的“口”，以表示張口的意思；“欠”本作  或  ，“无”本作  ，這兩個字只有上部口形的方向彼此相反，整個字形並沒有一正一反的關係  欠 象人踞而向前張口之形；人名 无 象人踞而口向後張之形，為无之初文	羅振玉1915: 5.55a *8.2835 胡光燾1934: [?] *8.2835 張秉權1957: 1.1.62 池田1964: 2.16 李孝定 *8.2835 白川1976a: 213-216 高明1980: 54 林漢1986: 16 裘錫圭1988a: 131, 140  徐中舒1988: 981-982 徐中舒1988: 989
1077 8.15 ⇨ 4455 ⇨ 4456 ⇨ 4465	003-062		次 次 祝 次 次 次・延 羨 兌 次 次 次 次	資=隋  軍隊の整次の意   作水溢也 表示人口發音狀 涎，象口液外流之形；有“連接，延續”之意 外溢，迎接 象人口液外流形；水流泛濫也；祭名	孫海波1935a: 54 聞一多1948: 844-849 白川1955a: 40 池田1964: 2.171 白川1976a: 56-57 于省吾1979a: 382 張政烺1982: 32-35 康殷1983: 615 趙誠1986a: 279  趙誠1987: 7-8 徐中舒1988: 987-988
1078 8.16	092-019		一 飲 飲	蟲蟲に對する呪的儀禮の状を示す字  象人俯首吐舌捧尊就飲之形，為飲之初文	白川1963: 57 白川1976: 19 徐中舒1988: 986-987
1079 8.16	092-017 092-018	     	飲 飲 飲 飲 飲 飲 飲	象戴冑之人俯首向下形 象人就酒器而飲 俯首吐舌捧尊之形  象人俯首吐舌之形	葉玉森1924: 8 *8.2831 商承祚1933b: 81a *8.2832 董作賓1945: 3.8.9a *8.2832 張秉權1957: 2.1.347 李孝定 *8.2832




























文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			<p>飲 飲 飲 飲 飲 飲 飲 飲</p> <p>象人在酒尊前俯吐舌形</p> <p>飲美 字形表示俯首張口飲酒尊里的酒 象人俯首吐舌捧尊就飲之形，為飲之初文； 飲也</p>		<p>金祥恆1966c：2 白川1976：19 赤塚1977f(1977g)：753 伍仕謙1982：89-90, 93 徐中舒1983：13 嚴一萍1985b：146-147 裘錫圭1988a：131 徐中舒1988：986-987</p>
1080 8.16 [[檢索]]	003-061 159-009		<p>𩚑 𩚑 𩚑 一</p> <p>即骨之古文；地名  或釋飲；地名</p>		<p>唐蘭1935：2.75b *8.2827 李孝定 *8.2827 于省吾1979a：369 徐中舒1988：983</p>






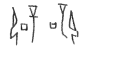
























[illegible]








[illegible]

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			巽 卬 卬 卬・巽 卬 卬 卬	人名；地名；人牲  人牲之一種；第三期貞人名；人名	白川1978：125 姚孝遂1979a：359 中國社會科學院1983：854 赤塚1984(1989)：342 前川1986：14 徐中舒1988：1002-1003
1093 9.3	125-019	 	娒		池田1964：2.65
1095 9.3	003-055 003-098	 	鄉 卽 一	與  同字 象人就食之形；祭名〔対象——  を含む〕 此字疑為  之異体	金祥恆1973b：3b 徐中舒1988：557-558 徐中舒1988：1005
1097 9.3 〔檢索〕	003-001 003-140	   	卽 一 卽 卽 卽 卽 住 住 住 色	色卽邵 神名 地名の邵 从人从卩〔対象——  〕 疑紹訓為絕，而絕引申有甚義，高之一義或 即由此引申乎〔対象——  〕 〔対象——  〕 夜間の記時專字 神祇名	唐蘭1934：78b-79a *9.2869-2870 貝塚1960：558 池田1964：2.82-83 李孝定 *8.2673 李孝定 *9.2871-2872  宋鎮豪1985a：308 宋鎮豪1987：19-21 徐中舒1988：1012-1013
1098 9.4	012-009 012-010	   	嬖 嬖 嬖 嬖 却 嬖 一 嬖 却 一 一 妾・嬖 嬖 嬖 奴 却 嬖 却 却 却 一 一 嬖 一 一 嬖 却	人牲  “婦”字の假借；“舞”・“巫”字の假借 犧牲的女奴 妾；“卩”爲“反”之省；女俘  の繁體〔対象——  〕 罪辟之辟 嬖；奴妾 與用牲有關係 殉女〔対象——  ・  〕  人牲者 人牲〔対象——  〕 動詞〔対象——  〕 用爲人牲之女奴隸 奴隸	王襄1920：12.55a *12.3671 商承祚1923：12.6b *12.3671-3672 商承祚1925：122 郭沫若1937：60a *12.3671 董作賓1951d(1977)：8.334 島1953：74ff.,229ff. 陳夢家1956b：598 *12.3671 趙錫元1957a：28 島1958b：337 白川1958e：124 陳邦懷1959：21a-21b 金祥恆1963b：5 池田1964：1.110 李孝定 *12.3672 丁驢1970a：1b 姚孝遂1979a：357 羅琨1982a：132-133 張桂光1986：178 張桂光1986：178 徐中舒1988：1317 楊升南1988：136
1099 9.4 〔檢索〕	003-088 003-089	  	卽 卽 卽	讀為比，及也，至也；人名	赤塚1977f(1977g)：626 裘錫圭1980：9-10, 14 徐中舒1988：1001-1002















文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
1101  9.4 亦𠂔 0362 〔檢索〕	003-086		抑  印 印 按  印 印 印 抑 印	从爪从人𠂔形，象以手抑人而使之𠂔，訓按・屈・止・安・治……及凡謙抑之稱，予意許書印抑二字，古爲一字  人名 象抑人使𠂔之形 𠂔・按・奴・妥四字，實本是一字，訓安妥之意    人性者  句末助詞，多爲問句 象以手抑人使之𠂔伏之形；方國名	羅振玉1915：2.54b-55a *9.2879-2880    池田1964：2.37 李孝定 *9.2880 丁驪1971：1b   白川1976a：220 姚孝遂1979a：350 羅琨1982a：131 姚孝遂1983：97 裘錫圭1988：3-5 徐中舒1988：1011-1012
1103 9.4 𠂔 0664 𠂔鄉 0805 〔檢索〕	003-056 003-059	   	饗  饗 一 卿 卿 卿 饗・卿 鄉 饗 饗 饗 鄉 饗・卿  鄉 鄉 鄉 卿 鄉 卿 鄉 卿 卿・鄉・饗 鄉・向 卿・鄉  卿	象饗食時賓主相嚮之狀  卿・鄉・饗古為一字 即鄉士也 官名，九卿之總名  “克卿王史”殆“克襄王事”  饗食 神に饗食する意 二人相對而食 饗か郷か 象兩人相對饗食之形；卿・鄉・嚮・饗古為一字  有饗食・卿・嚮三義 享之意 相對而食  掌饗燕之事者  方邦名 表示方向之向；饗的初文；是由“卿”分化出來的一個字	羅振玉1915：2.17a；3.63 *9.2885-2886 羅振玉1920：〔?〕 *9.2885-2886 陳邦懷1925：30b-31a *9.2887-2888 陳直1930：8 *9.2887 葛城1933a：9.92 郭沫若1933：別一10a *9.2888 孫海波1934：9.3 *9.2888 董作賓1951c(1977)：9.669 島1953：210-211 李亞農1955：117 池田1964：1.17；2.159 李孝定 *5.1773；6.2172；9.2888-2890 田倩君1965：5 金祥恆1972：4a 金祥恆1973b：3a 魯實先1976：4 白川1976a：221 許進雄1977：31 嚴一萍1980d：19 嚴一萍1980d：20 胡澱威1981a：217 孫常叙1983：341  詹鄞鑫1985b：61 裘錫圭1988a：124, 148  徐中舒1988：1014-1015
1104 9.5	092-014		鄉  鄉	鄉祭；𠂔與𠂔同爲鄉字，所不同者一以酒，一以黍稷稻米而已	金祥恆1973b：4b  白川1976a：221
1105 9.5	081-015 081-016	 	辟 辟  一	人に𠂔を加える象；罪辟の意；𠂔は戴書；𠂔に同じ〔対象——𠂔〕 𠂔（辟）と造字の意は同じ〔対象——𠂔〕	孫海波1934：8.12a *8.2891 陳夢家1956b：508 *9.2891 白川1958e：123  白川1958e：123

[illegible]

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			勹 勹 勹 勹	象人在腹中之形，與孕同意；地名  Pao, 地名 象人之胞胎形，當爲包之初文；地名	李孝定 *9.2901 許進雄1977：80, 160 雷煥章1985：94 徐中舒1988：1018
1109 9.6	—		嘑		丁驢1966：23b
1110 9.6	008-015		宦 𠂔 面 一 宦 圓 面 面	犯罪者が括囊して水に棄てられる字形 讀爲貫；方名  方國之名 象人面部匡廓形；方國名	王襄1920：35a *7.2455 商承祚1923：9.4a *9.2851 余永梁1929：〔？〕*9.2851 白川1958e：95 魯實先1962：25-27 *7.2453-2455 池田1964：2.58 李孝定 *9.2851 徐中舒1988：992-993
1111 9.6 【檢索】	003-001 003-008 003-045	   	一 苟・敬 一 狗 苟	地名  卜問所在的地方名  象狗兩耳上聳，蹲踞警惕之形，爲倣（警）之初文；神祇名；方國名	島1958：133 白川1976a：11 許進雄1977：241 徐中舒1983：8 徐中舒1988：1020-1021
1112 9.6 【檢索】	003-028 003-030 003-037	       	鬼 鬼 𩺰 鬼 鬼 兒・兒 鬼 鬼 一 鬼 鬼 鬼 鬼 鬼 鬼 鬼	古文从示與此合，惟許書謂鬼字从厶，卜辭及古文皆無之 假爲畏 疑亦鬼字，女鬼也；祝之變體 靈魂 為惡劣之義  鬼 鬼方は太行・太原より陝西に及ぶ 鬼に非ず  讀爲畏；人名；𩺰疑爲祝 人名・地名 地名  鬼夢之鬼均作  ；鬼方之鬼均作  象人身而巨首之異物，以表示與生人有異之鬼，神祇之鬼；方國名；人名	羅振玉1915：2.15a *9.2903  郭沫若1933：169b *9.2903-2904 葉玉森1934：4.25 *9.2903 陳夢家1936b：566-567 于省吾1943：23a釋奎 *9.2904 加藤1954(1980)：62 池田1956(1981)：156ff.,170 張秉權1957：1.1.89 島1958b：416-417 林巳奈夫1960：31-32 貝塚1960：176 貝塚1963(1976a)：5.14 李孝定 *9.2904 張秉權1967：765 李棣1970：291-293 白川1976a：269-270 高明1980：89 張桂光1986：178 徐中舒1988：1021-1022
1113 9.6 【檢索】	003-029	 	魑 魑 魑	疑許書之魑  鬼類怪物	葉玉森1925：9a *9.2905 李孝定 *9.2905 徐中舒1988：1022
1115 9.6	055-002		西 一	疑與  形同 頭蓋	羅振玉1915：2.13b-14a *12.3505 池田1956（1981）：197










文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
〔檢索〕			由 由 由 凶 由 一 白	指羌方與夊方首領之頭顱  人頭 首領之頭顱 所斬獲敵國之首也，用爲祭品	于省吾1957a：110-112 胡厚宣1974a：60 白川1976a：269-270 姚孝遂1979a：355 羅琨1983：97-98 李桢1986：37 徐中舒1988：1023-1024
1116 9.6	003-038		畏 畏 畏 畏 畏 畏	从鬼手持卜，鬼而持支可畏孰甚 畏威一字 由鬼字引申為畏 象鬼執仗之形，可畏之象也  懼也，恐也	羅振玉1915：2.61b *9.2909 王國維1927：13.3-4 *9.2911 沈兼士1936：〔?〕 *9.2911 李孝定 *9.2911-2912 白川1976a：270 徐中舒1988：1024
1117 9.7 〔檢索〕	055-009		得 得 𡗗 畱	遷 疑爲進獻敵國之首之祭	嚴一萍1960：5 嚴一萍1973b：4 黃錫全1986：144 徐中舒1988：1025
1118 9.7	011-048		囄 囄 一	國族名或人名	羅振玉1915：2.58a *9.2943 李孝定 *9.2943 徐中舒1988：197-198
1119 9.7	047-003 047-004 047-005		龐 龐 龐 一 龐・廩 龐 龐 龐 龐 龐 廩 龐 龐 龐 廩 龐 龐 龐 龐	地名 龔の異字  地名 地名・人名  人名・地名 〔対象——  〕  一期；人名・地名  方國名；人名；龐司，即龔司，神祇名	羅振玉1915：2.73b *9.2955 董作賓1933(1977)：2.642 張秉權1957：1.1.99 島1958：130 赤塚1961：16 金祥恆1962i：184 池田1964：1.35 李孝定 *9.2955 丁驥1966：46a 張秉權1967：715 丁驥1969b：1 丁驥1969b：3 丁驥1969b：3 白玉崢1973：4a 白川1976：249-250 許進雄1977：84 白川1980：169 徐中舒1988：1029-1030
1120 9.7 〔檢索〕	015-016		福 福 福	福之繁文 祭名；用牲法	商承祚1933：79 *1.0057 魯實先1968：21 徐中舒1988：14-16
1122 9.7	075-001		石 厂 一	石磬  祐か	董作賓1951c(1977)：9.674-675 金祥恆1959：9.6b *9.2957 池田1964：2.55



文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			厂 石	石之古文 代表神祇之石；方國名；人名	李孝定 *9.2957 徐中舒1988：1033-1034
1123 9.7	075-022		𠩺 一	从石从言 甲骨文言・舌初爲一字，故疑該字爲舌之異 体，疑當讀爲舌	李孝定 *9.2965 徐中舒1988：1036
1124 9.7	075-014		厚 厚 厚 一	厚  𠩺爲𠩺字之省形；𠩺字从厂从𠩺省，正會垣 墉之厚意；疑爲人名	商承祚1933b：33a *5.1867 唐蘭1934：29b *5.1867 李孝定 *5.1865 徐中舒1988：607
1126 9.7	075-006	  	一  𠩺 𠩺 庶・煮 庶 一	祭儀の名か；𠩺は石室で聖火をあげる；  と近い 煮の本字 从石从火  把用火燒熱的石卵放進船形容器；慢慢把食 物燙熟之形 讀如煮；地名	白川1958d：64-65  于省吾・陳世輝1959：571 李孝定 *9.2965 于省吾1979a：431 許進雄1984a(1988a)：187  徐中舒1988：1030-1031
1127 9.7	075-020	 	𠩺 𠩺	从石从耳	李孝定 *9.2965 徐中舒1988：1037
1128 9.8	075-018		降 降	疑當讀如降，爲降之異体	陳邦懷1959a：2.26a 徐中舒1988：1040
1129 9.8	075-041 084-004 084-005	 	斫 一 斫 斫	地名 从斤从声 疑爲人名；疑爲用牲法	陳邦懷1959a：2.5a 島1959：110 李孝定 *14.4101 徐中舒1988：1492
1130 9.8	075-019		𠩺 𠩺 𠩺	第4期田獵地	池田1964：1.68 黃然偉1965a：64a 許進雄1977：208
1131 9.8	075-003	 	石 祠 一 司 石 石  阳 石 石 石	祀と同義の字；口は載書祝告の器 𠩺は載書の器；𠩺は𠩺の初文 宗廟司室の稱  𠩺・𠩺一字；小篆孳乳爲二，義近音殊；爲 方國之稱 从𠩺从口〔対象——𠩺〕  非𠩺之意 代表神祇之石；方國名；人名	孫海波1934：9.6b *9.2959 白川1957a：27 白川1958d：65 白川1958f：15-16 貝塚1960：528 李孝定 *9.2959  李孝定 *14.4155 白川1976a：32 趙誠1981：222 徐中舒1988：1033-1034

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
1132 9.8	075-030 075-035		磬  殷  磬 殷 磬 破 磬 一 殷 磬 破 磬 殷 磬 磬	从𠂔象虞飾，匚象磬，攴持𠂔，所以擊之形意已具；其从石者，乃後人所加重複甚矣  磬  地名 第4・5期王田地   地名；有二地，卽殷京與殷邑之異  乃樂石，故以匚(石)象之，攴所以擊之；爲磬之初字；地名或方國名	羅振玉1915：2.40a *9.2963  王國維1917a：23；1940：17古籀篇疏證27b 王襄1925：天象13b *9.2964 葛城1933：7.50 Gibson 1937：15 胡厚宣1946：1.47 *9.2964 董作賓1951c(1977)：9.674-675 島1959：100 松丸1963：74 李孝定 *9.2964 黃然偉1965a：64 曾永義1965：1ff. 白玉崢1972b：30a 白川1976：145 徐中舒1988：1035
1133 9.8	001-039		長 長 長 長 長 一 長	與說文古文長字形近   象人之長髮，假借爲長短之長 字形近長，疑爲長之異体〔対象——𠄎(甲3484)〕 方國名或地名；人名；南方風名，其義爲生長	商承祚1923：9.5b *9.2967 葉玉森1934：2.16a *9.2967-2969 李孝定 *9.2968-2969 白川1976：15-16 高明1980：53 徐中舒1986：7 徐中舒1988：963-964  徐中舒1988：1041-1042
1134 9.8  亦𠄎物 0083 【檢索】	001-008 080-014 088-002		物  勿・物 勿 黎 𠄎 勿 物 勿  勿 黎 黎 𠄎 黎 一 𠄎  勿 物 勿 勿・𠄎 勿	此字與𠄎異；雜色牛〔対象——𠄎〕 雜毛牛；無作否定詞用者  方名  象農具之形 乃笏之初文，古人于笏上書事，以備忘，字正象其形 黎  方國名  貞人名か疑問 𠄎之別構，否定詞；从刀从𠄎，會意；假作物或𠄎〔対象——𠄎〕 〔対象——𠄎〕 雜色牛  勿・𠄎 勿	商承祚1923：2.4；1933b：32a *2.0320-0321 胡光燁1928：2.27a *2.0322；9.2971 徐中舒1930：16 董作賓1933：32a *2.0322 徐協貞1933：1.4 *9.2971 明義士1935：24 呂振羽1936：42-43 郭沫若1937：3b, 66a *9.2971-2972  董作賓1945(1977)：7.557 李亞農1955：43 陳夢家1956b：285-287 *15.4521-4522 董作賓1956a(1977)：12.21 張秉權1957：2.2.364 島1958b：31 朱芳圃1962：3.140  朱芳圃1962：3.183-184 池田1964：1.14 貝塚1964(1976a)：8.61 李孝定1964：44-48 黃然偉1965b：32-33



文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			竹 竹 一 冉 一 丹 丹 丹 竹 丹 竹 一 竹 竹 丹 冬	疑竹之象形  拜？ 人名 貞人名か不明  柔弱なるものが垂下 部族名；第1～2期の貞人 為竹之原始象形字  竹？〔on its location〕 竹・終音同 燕山東南区の方國 象皮毛下垂之形，與篆文略同；人名 讀爲終，竟也，整也；疑爲成義〔対象—— 𠂔(屯南744)を含む〕	葉玉森1934：2.65a *5.1567 郭沫若1937：120a *5.1567 董作賓1956a(1977)：12.46 張秉權1957：3.2.89 島1958b：16 金祥恆1959：9.10a *5.1567 水上1961：75 池田1964：1.60；2.36, 92 李孝定 *5.1567-1568 赤塚1977f(1977g)：776 曹定雲1983a：71-75 Keightley 1983a：535 姚孝遂・肖丁1985：135 金岳1986：66 徐中舒1988：1044-1045 徐中舒1988：1238-1239
1137 9.9 『檢索』	036-001 036-002 036-007 301-046		豕 一 一 豕 亥・豕 彩 豕 豕 豕 豕 亥 一 豕 豕 豕 豕	貞人 貞人名か疑問 族名；豕を祀る〔対象——  〕 貞人名〔対象——  〕  逐；人名        貞人名       象豕碩腹垂尾形；牲畜名；方国名；人名	羅振玉1916：2.28a *9.2977 島1956：17 島1958b：32 赤塚1961：55 赤塚1961：55 屈萬里1961：25 *9.2977 池田1964：1.50；2.162, 165, 173-175 李孝定 *9.2978 黃然偉1965：26 丁驥1966：17a, 40a 白玉崢1968a：3 赤塚1977d(1977g)：277, 281 許進雄1977：114 高明1980：66 姚孝遂1981：51 姚孝遂1983：93 裘錫圭1988a：27, 113 徐中舒1988：1047-1048
1138 9.10	—			𠂔南 (0776)	
1139 9.10	036-004		豕 豕 豕 豕 豕 豕 豕 豕 豕 豕 豕 豕 豕 豕 豕	从彡者，象剛鬣，或腹下加ノ，未知何義  牡 去勢豕也；𠂔・𠂔・𠂔等均與此音近義通 白豕  與牡豕同義〔対象——  〕 〔対象——  〕 Eber イノシシ 犠牲之名  〔対象——  〕 〔対象——  〕	羅振玉1915：2.28a *9.2977 唐蘭1939：35 *9.2979-2980 陳夢家1937b：197 聞一多1937：188-194 *9.2985-2986 管燮初1953：31 池田1964：1.40 李孝定 *9.2980-2981 李孝定 *9.2986 Chang Tsung-tung 1970：89 白玉崢1972c：2a 赤塚1977f(1977g)：665 姚孝遂1983：106 姚孝遂1983：107

文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
			猓 獮 猏	从犬不从豕〔対象——〕(粹79, 396)〕 去勢後之肥豕，用於祭祀〔対象——〕 牡豕也，用於祭祀也〔対象——〕	姚孝遂1986：12 徐中舒1988：1048-1049 徐中舒1988：1049
1140 9.10	092-023	  	猑訪 猑・猶  獯 猶 猑 猑 獯 一 猶 一 猑 獯 獯 獯 一 猑	與猶當為一字 形為古文言之變形 即獸名馳字；國名  疑獯本字，鄆國名也  國名，猑國或即犬戎之先  譚國 族名；西方にあり  地名 猶 非猑字也，國名之鄆字  殷之西方之國 卜辭多用爲方國名，疑即古鄆國	羅振玉1915：2.72a *9.2990-2991 孫詒讓1917：2.16a *9.2991 郭沫若1931：釋絛4-5 *9.2991-2993；10.3111 唐蘭1934：26b-27a *9.2993-2994 孫海波1934：10.5a *10.3111 朱芳圃1935：5b-6a 董作賓1956a(1977)：12.74 李平心1956(1983)：152-153 白川1957a：46 金祥恆1959：10.8b *10.3111 島1959：103 池田1964：1.73 李孝定 *9.2994-2995 許進雄1977：43 林小安1986：236-238 徐中舒1988：1053-1054 趙錫元1988：14
1141 9.10	002-057 301-065	    	狄 𤝵 一  豪 狄 𤝵 狄 狄 𤝵 豪 豪 𤝵 豪 豪 豪 豪 狄 一	即小篆中的狄字 𤝵・戾 族名；雀・羌・・と一緒に出てくる〔対象——〕 屬國の名 疑狄之訛也 地名 貞人名   貉 — 地名 人名，武將  武丁早期臣属 從犬從大；第三期貞人名 從大從豕；人名	董作賓1936：103-104 唐蘭1939：2.53b *10.3095 白川1957a：47  貝塚1960：278 屈萬里1961：154 *10.3109 池田1964：2.172 李孝定 *10.3109 李孝定 *10.3209 黃然偉1965a：64b 黃然偉1965a：64 魯實先1971a：1 赤塚1977d(1977g)：282 許進雄1977：75 胡厚宣1982：47-55 張亞初・劉雨1982：38 林小安1986：228 徐中舒1988：1102 徐中舒1988：1153-1154
1142 9.11	035-013 112-004	  	猶 猶 猶 狃 狃 猶 猑 猶 一	  疑即吠 與獯字同文，爲氏族名  武丁期に見える地名  方国名	商承祚1923：10.7a *10.3111 郭沫若1931：釋絛4-5 *10.3111 孫海波1934：10.5a *10.3111 陳夢家1937c：104 李平心1956(1983)：152 金祥恆1959：10.8b *10.3111 池田1964：2.145 李孝定 *10.3111-3112 徐中舒1988：1104-1105





















文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
			兕 𧈨 一	水牛；圖象記號との對應 獸名，殷人每以爲祭牲；地名 字形近𩇛，惟下部作	林巳奈夫1984：37-38 徐中舒1988：1061-1062 徐中舒1988：1062
1150 9.12  ☞錫 1614	148-003	 𣪠 	錫 易日猶言更日 疑亦祭名 祭日之名 賜之省也，祭名 〔対象——〕 彤 〔対象——〕 易即賜之借字；關於天象之辭；難易之易； 易日猶言陰日矣 錫 祭名 易日為祭名 弇 讀如錫 換牙也；易當讀為賜 易錫 賜，太陽がかける 易日即更日；假爲錫 易賜 賜之初文，與易爲一字；錫之意；人名 易哲々 易錫 賜 賜 易𡗗 原爲傾斜的盤 讀為賜，賞賜也；用牲法；讀如賜；地名； 疑爲更易之義	古金文錫字與此同 易日猶言更日 疑亦祭名 祭日之名 賜之省也，祭名 〔対象——〕 彤 〔対象——〕 易即賜之借字；關於天象之辭；難易之易； 易日猶言陰日矣 錫 祭名 易日為祭名 弇 讀如錫 換牙也；易當讀為賜 易錫 賜，太陽がかける 易日即更日；假爲錫 易賜 賜之初文，與易爲一字；錫之意；人名 易哲々 易錫 賜 賜 易𡗗 原爲傾斜的盤 讀為賜，賞賜也；用牲法；讀如賜；地名； 疑爲更易之義	羅振玉1915：2.74a *9.3023 孫詒讓1917：1.4a *9.3025 王國維1917a：21b *9.3025 王襄1925：典禮1 *9.3026 陳邦福1929a：3b *9.3025-3026 葛城1931：易字攷, 22 葛城1931：彤字攷, 3 郭沫若1933：11a；1933a：21-24； 1937：7a *9.3023-3024 孫海波1934：9.10b *9.3027 葉玉森1934：1.59 *9.3026 陳夢家1936b：571 孫海波1940：14b 楊樹達1954：11 *9.3027 張秉權1957：3.2.75 松丸1959a：63 李孝定 *9.3027-3028；14.4055 黃振華1968(1987)：142 魯實先1969：10 嚴一萍1971：1b 白川1976a：81-82 赤塚1977d(1977g)：461, 463 許進雄1977：37 白川1978：116 張桂光1982：88 康殷1983：280 溫少峰・袁庭棟1983：128 姚孝遂・肖丁1985：148 張桂光1986：155 徐中舒1988：1063-1064
1151 9.13	039-001	    	象  象 象 象 象 象 象 象 象 象 象 象 象 象 象 象	象長鼻，蓋象之尤異於他畜者其鼻矣；古代 黃河南北亦有之   人名   獸名；人名；方國名   動物名；大象之象  象大象之形；獸名；方國名	羅振玉1615：2.30b *9.3029-3030    董作賓1930(1977)：2.552表 胡厚宣1944b：47-48 內藤1957：156-158 張秉權1957：2.1.358 林巳奈夫1958：31-35 池田1964：2.19 李孝定 *9.3030 黃然偉1965：29 白川1976a：167-168 姚孝遂1981：51 王宇信・楊宝成1982：469-477 裘錫圭1988a：113 徐中舒1988：1065














文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			一	馬名，疑獻祭之馬	徐中舒1988：1076
1155 10.1 《檢索》	033-001 033-018 034-005	     	羊 騂 羊牛 羊 騂 羊 羊 騂 騂 騂 騂	騂之本字 騂之初文 羊·牛二字合文 用于祭祀之赤色牲也 形容詞；牲色 赤色的犧牲 騂·解 騂 牲呈赤色者曰羊，即騂·騂 用於祭祀之赤色馬	羅振玉1915：2.26 *10.3047 商承祚1923：10.3a *10.3048 貝塚1960：618 黃然偉1965b：34 李孝定 *10.3048 黃然偉1967：15-16 魯實先1968：16 魯實先1969a：2 姚孝遂·肖丁1985：89 徐中舒1988：1070-1071
1156 10.2	037-003	  	騂 騂 騂 騂 騂 一	騂は聲符；大騂·小騂とは無関係  經過特殊飼養而用于祭祀之馬 疑爲牢廐中馴養之馬	李孝定 *10.3049 丁驢1966：41b 嚴一萍1970：7a 溫少峰·袁庭棟1983：255 姚孝遂1984：35 徐中舒1988：1072
1157 10.2	037-007	 	騂 騂 騂	與驪同 爲馬的分別詞，解爲馬色 从馬从利，利爲聲符；古利麗同音；馬名	羅振玉1915：2.29a *10.3035 李孝定 *10.3035 徐中舒1988：1068-1069
1158 10.2	037-015		騂 騂 騂 一	騂之或體  馬名	唐蘭1934：17 *10.3049 李孝定 *10.3049 丁驢1966：41b 徐中舒1988：1075
1159 10.2	037-017		騂 騂 騂 騂 一	人名 馬名  人名	嚴一萍·金祥恆1959：9 貝塚1960：535 于省吾1979a：154 溫少峰·袁庭棟1983：255 徐中舒1988：1075
1160 10.2	037-004		騂·柯· 何·荷 一	馬名	溫少峰·袁庭棟1983：255 徐中舒1988：1075
1161 10.2	037-016		騂 騂 騂 一	馬名	李孝定 *10.3049 丁驢1966：41b 溫少峰·袁庭棟1983：255 徐中舒1988：1073
1162 10.2	037-006		騂 騂 騂 騂 一	即騂的繁字；後世書作歪 馬名	李孝定 *10.3049 丁驢1966：41b 溫少峰·袁庭棟1983：255 陳漢平1985a：227 徐中舒1988：1073
1163	037-005		騂	即騂的簡字；後世書作騂	陳漢平1985a：227


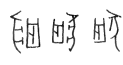
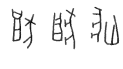
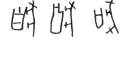










[illegible]

文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
1174 10.4 〔檢索〕	043-002		麋  鹿子  〔対象——を含む〕 〔対象——〕  麋 象無角之幼鹿，當爲麋之初文；獸名	似鹿無角，緣是亦得知爲麋字矣  鹿子  〔対象——を含む〕 〔対象——〕  麋 象無角之幼鹿，當爲麋之初文；獸名	羅振玉1915：2.29b *15.4560 董作賓1930(1977)：2.552表 董作賓1954a(1977)：8.551 黃然偉1965：27 丁騷1966：12a 丁騷1966：40a 毛樹堅1981：73 姚孝遂1981：49 徐中舒1988：1080-1081
1175 10.4	043-021		麇  覲 — —  地名 從鹿從見	象鹿子隨母形，从鹿，會合鹿兒之誼，正是鹿子矣，卜辭以有角無角別鹿母子    地名 從鹿從見	羅振玉1915：2.29b *15.4560   董作賓1930(1977)：2.552表 唐蘭1932：〔?〕 *10.3058；15.4560 郭沫若1933：137b *15.4560 島1959：99 徐中舒1988：1088
1176 10.4	043-026		一 𪛗 —  甯 —  地名	地名  下部象絆鹿之具〔対象——?（丁騷引，京4.5.3）〕  地名	島1959：101 黃然偉1965a：64a 丁騷1966：34a, 36b  丁騷1966：48a 徐中舒1988：1086-1087
1177 10.4 〔檢索〕	007-018		一 庄 — 鹿 —  象鹿頭之狀 地名 象鹿頭之形；地名；疑爲人名	地名  象鹿頭之狀 地名 象鹿頭之形；地名；疑爲人名	島1958：139 丁騷1966：36a 許進雄1977：80 彭邦炯1982：277-278 徐中舒1988：1085
1178 10.4	043-018		麗 麗 麗 麗・丽 — 麗 麗 麗 麗 —  麗・丽 — 麗 麗 麗 麗 —  鹿の複體 地名	从二鹿，丽象二鹿旅行；竝，二鹿形之譌變 地名  “多子族卜辞”中の田獵地 地名 鹿の複體 地名	王襄1920：10.44b *10.3076 商承祚1923：10.4b *10.3076 朱芳圃1933：10.4a *10.3075 孫海波1934：10.3b *10.3075 葉玉森1934：8.8a *10.3075 島1959：101 貝塚1960：749 松丸1963：103 李孝定 *10.3076 魯實先1969c：3 徐中舒1988：1088
1179 10.4	066-017 125-033		熊 龠 龠 龠 貌 — —  與古金文形同 讀如胥，爲京幽之地名  从𧢨从泉；非熊字 或即象甲・眉甲 獸名；方國名 子, 人名〔対象——?（南坊5.61）〕	與古金文形同 讀如胥，爲京幽之地名  从𧢨从泉；非熊字 或即象甲・眉甲 獸名；方國名 子, 人名〔対象——?（南坊5.61）〕	羅振玉1915：2.30b-31a *10.3077 徐中舒1936：41 *10.3080-3081 池田1964：1.35 李孝定 *10.3077 丁騷1966：24b, 44b 徐中舒1988：1090-1092 徐中舒1988：1233

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	参 考	出 典
1180 10.5	131-017		魯 魯 魯 魯 魯 魯  魯 魯 一	讀如寫；獸名 與金文同 國名；疑即上虞之名 與金文同 地名 讀如胥，爲京幽之地名 獸名；讀若寫  从齒毘聲  上魯，地名；獸名；方國名；疑爲祭名	王襄1920：10.45a *10.3077 商承祚1923：10.5a *10.3079 郭沫若1933：130a *10.3078-3079 孫海波1934：10.3b *10.3077-3078 葉玉森1934：2.6 *10.3079-3080 徐中舒1936：41 *10.3080-3081 孫詒讓（郭沫若1933：130a引） *10.3078 李孝定 *10.3081 赤塚1977f(1977g)：796 徐中舒1988：1090-1092
1181 10.5  ⇒ 4603 『檢索』	040-001		免 免 康 象 一 免 免 免 免 狸 貌 康 一 一 免	長耳而厥尾象兔形  人名或族名〔対象——𠂔(丙170)〕 有力な氏族 虎と免は同じ国族；殷の西  象兔形；獸名 人名 〔対象——𠂔(前2.33.2)〕 人名・地名 〔圖象記號との對應〕 獸名〔対象——𠂔〕 以長目短尾爲特徴，象免之形；獸名；方國名；人名；免甲，先王名，即陽甲〔対象——𠂔を含む〕	羅振玉1915：2.31a *10.3083 董作賓1930(1977)：2.552表 張秉權1957：1.2.160-161 張秉權1957：1.2.252 白川1958f：43 貝塚1960：327 池田1964：2.154 黃然偉1965：30 李孝定 *10.3083 丁驢1966：12a, 38a 丁驢1966：24b, 44a 張秉權1967：702 林巳奈夫1984：15 徐中舒1988：1092 徐中舒1988：1093-1094
1182 10.5 『檢索』	035-001		𤝵・𤝶 犬 犬 犬 犬 犬 一 犬 一 犬 犬 犬 犬 犬 犬 犬 犬 犬 犬 犬	非犬牲 牲牢として祖王に用いず 大方，殆即昆夷也 疑爲畎夷・昆夷・犬戎 犬侯即犬夷 西方の有力な部族；犬戎と關係；多犬は殷の特別な戦闘部隊 止風に犬牲を用いる 營田に當るもの 田獵を司どった官か 地名 周代の犬戎；犬で祭る神は祖宗神以外が多い；～自，狩獵地 部族名 腹瘦尾卷者爲犬，腹肥尾垂者爲豕 國族之名；官名 人名・地名  司狩獵之官名 田獵的職務	陳夢家1936b：553-554 白川1954：116-117 楊樹達1954：18, 42 *10.3091 陳夢家1956b：294 *10.3092 丁山1956：115-117 *10.3092 白川1957a：43-44, 48  島1958b：208 島1958b：473 松丸1959a：66 島1959：101 貝塚1960：204, 478, 513  池田1964：2.148, 168 王國維〔?〕*10.3091 李孝定 *10.3092 張秉權1967：756 白川1976a：110 赤塚1977d(1977g)：282 張秉權1979：201 高明1980：66 孟世凱1983：217 王貴民1983：187

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			犬 犬 犬 犬	獸名；方國名；人名；多犬，職官名，為飼獵犬之官	姚孝遂1983：93 王貴民1986：112-113 裘錫圭1988a：27 徐中舒1988：1096-1097
1183 10.5	035-012		彪 彪	象犬腹下脩毛垂狀，當為彪字 象犬腹有長毛之形；犬類之獸；人名	羅振玉1915：2.28a *10.3093 徐中舒1988：1098
1184 10.5	084-003		狢 狢	從犬從斤；義不明	趙林1978：9 徐中舒1988：1098
1185 10.6	—			𤝵獸(1673)	
1186 10.6	010-002		臭 臭 臭 臭 臭	名詞 狗以嗅覺靈敏著稱，所以“臭”字从“犬”从“自” 疑為人名	王襄1920：10.45b *10.3099 孫海波1934：10.4b *10.3099 李孝定 *10.3099 白玉崢1972b：12b 裘錫圭1988a：113 徐中舒1988：1100
1187 10.6	—			𤝵隻(0490)	
1188 10.6	—		獻 獻 獻 獻	進獻，獻納之意	王襄1920：10.45a *10.3103 商承祚1923：待問8.2 *10.3103 李孝定 *10.3103-3104 徐中舒1988：1101
1189 10.6 亦𤝵往 0201	035-008		往 一 往 𤝵 𤝵 往・狂 逛 往 扶 狂	地名 往 “往”又は“出”の意  執：“𤝵”と同じ〔対象——𤝵〕 讀為往	孫海波1934：10.5a *10.3107 島1959：101 金祥恆1961b：4a 池田1964：1.67 李孝定 *2.0561；10.3107 丁驥1966：40b 金祥恆1966a：1 裘錫圭1985b：94 徐中舒1988：1101-1102
1190 10.6	035-015		猷 猶		白川1976a：110 徐中舒1988：1102-1103
1191 10.6	005-090		一 一 襄 襄 扶 一 𤝵	地名 第4期王田地  襄字 扶，地名；疑為“𤝵”之繁体	島1959：102 松丸1963：75 許進雄1977：145, 150 許進雄1981：96 中國社會科學院1983：1038 許進雄1984a(1988a)：84-85 裘錫圭1985b：94

文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
			𠂔 —  	𠂔は農具〔対象——  〕 地名	丁騶1988a：260 徐中舒1988：1106
1192 10.6	035-007 301-073	   	戾 一 戾 戾 一 獸 品  獸 獸 獸 犬 一 獸 一  禍・猓 猶 猾  一 猾 因 猾 禍	悔吝  有咎的意思 禍；猓然之猓也  猓 與亡尤同意 因 借為狼 貞人；書體は第3期に属す 禍字に犬を附して禍を除く 第5期；禍が實際に起ることを右に犬を加えることで防ぐ；猓に非ず 猓之古文；假為禍  日・汨・汨・扌・呂・品・歟・猓・猓・猓・禍・骨・滑・猾・猾・歟諸字，其本義皆當訓禍 〔唐蘭説を批判〕  害也；神不福也	王襄1920：10.45b *10.3121 柯昌濟1921：〔？〕 *10.3123 胡光煒1928：2.24 *10.3121 葉玉森1934：1.35-36 *10.3124-3125 金祖同1935：25a *10.3126 陳夢家1936f：21 郭沫若1937：189 *1.0093-0094； 10.3122-3123 唐蘭1939：11 *10.3125-3126 孫海波1940：3a 董作賓1953c（1977）：2.768 饒宗頤1956a：23b 島1956：20 貝塚1960：638 伊藤1961：106, 110  李孝定 *1.0094-0095；10.3126-3127 魯實先1968：10 周鳳五1973：1a  伊藤1975：293ff.,297 Takashima 1979：49-50 于省吾1979a：231 丁騶1988：194 徐中舒1988：27
1193 10.6	059-019	 	猓 猓 猓	从犬貝聲  人名	李孝定 *10.3121 林漢1986：28 徐中舒1988：1104
1194 10.6	035-009 035-010	 	汨 犬 一 汨 汨 犬  汨	汩，即戾字也 地名  地名 地名；邇的假借字；↑ = 𣥵；犬 = 𣥵 = 執 = 蓺，與爾音近 地名	孫海波1934：10.4b *10.3095 唐蘭1939：2.53b *10.3095 島1959：101 屈萬里1961：81 *10.3095 李孝定 *10.3095 裘錫圭1985b：85, 91  徐中舒1988：1098-1099
1195 10.6	—		犬 一	與邇同 從犬從 ↑	裘錫圭1985b：92 徐中舒1988：1105
1196 10.6	036-014	 	狼 狐  犬 犬 犬 犬	犬，獸也  狼  狐	商承祚1923：10.7 *10.3115 葉玉森1923：〔？〕；1934：2.16 *10.3115-3116 唐蘭1939：11b *10.3118 董作賓1953c（1977）：2.776 董作賓1954a（1977）：8.551

































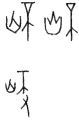









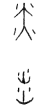




[illegible]



[illegible]


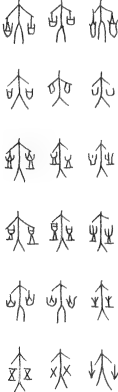


文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			皆 一 盧	俱也〔対象——  を含む〕 疑爲  (盧)之異構；地名〔対象——  〕 割剝之意；疑爲祭名；貞人名；方國名；地名〔対象——  〕	徐中舒1988：382 徐中舒1988：526 徐中舒1988：534-536
1216 10.10	—		焗	从火品聲，當讀爲禍	陳邦懷1959：2a-2b
1217 10.10	023-010	 	一 咍 一	地名 地名	島1958：137 赤塚1984(1989)：424 徐中舒1988：1133
1219 10.10	023-041		𠂔 一	疑爲人名	李孝定 *10.3185 徐中舒1988：1127
1220 10.10 〔檢索〕	115-001		一	人名	徐中舒1988：1132
1221 10.10 〔檢索〕	115-005		一 一	地名か族名 從火從旋	池田1964：2.15 徐中舒1988：1132
1222 10.10	001-140 085-026	  	熊 福 𠂔 𠂔 一 𠂔 一 𠂔 𠂔 𠂔 一 𠂔	本義爲用具之用，盛物器也 即古文𠂔字 烹飪法 地名 地名 即周禮籩人之𠂔 玉篇𠂔・𠂔二字爲後起之字 籩と山との合文 疑爲地名	商承祚1923：10.11a *10.3166 余永梁1927：〔?〕 *10.3165 朱芳圃1933：10.7b *10.3166 孫海波1934：10.9b *10.3166 吳澤1949：202 島1958：136 池田1964：2.84 李孝定 *10.3166 白玉崢1971b：5a 赤塚1977f(1977g)：796 赤塚1984(1989)：379 徐中舒1988：1115-1116
1223 10.10	—		焯 一	从火从幸 從幸從火	李孝定 *10.3185 徐中舒1988：1129
1225 10.10	085-058 085-059	     	𠂔 赤 奚 赤 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 一 𠂔 𠂔 𠂔	疑  之繁變〔対象——  〕 對犯人行火刑之狀，所謂炮烙之刑 祈雨の為に犠牲を焼くこと；犠牲は女性か 求雨之祭 人を焼く請雨儀禮 𠂔之繁文〔対象——  〕 與𠂔同義 〔対象——  〕 象焚燒係索于頸之人于火上 即  的訛變〔対象——  〕 用人犠求雨之祭 焚人牲以祈雨之祭	葉玉森1934：6.24a *10.3158 陳夢家1936b：566 吳澤1949：483 Low 1957：87 屈萬里1961：64, 101 *10.3184 池田1964：1.104 李孝定 *10.3158-3159 李孝定 *10.3183-3184 許進雄1977：196 齊文心1979：71 于省吾1979a：序7 王輝1982：267 裘錫圭1983：22-23 徐中舒1988：1113-1114
















文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
1226 10.10	023-032		岫 岫 旬火 灼 —	さそり座の3・4等星 輝之古體；假為運或軍 從旬從火	郭沫若1937：136b *10.3186 李孝定 *10.3186 重松1966：39 黃錫全1986：143 徐中舒1988：1120
1227 10.10	023-033		災 —	從山從火	李孝定 *10.3186 徐中舒1988：1131
1228 10.10	023-052 083-005		— 𤇑 𤇑・焙 𤇑	不詳 从火从不	貝塚1960：545 李孝定 *10.3184 于省吾1979a：394 徐中舒1988：1119
1229 10.10	023-023		— —	動詞或述語 地名	伊藤1966(1977b)：5 徐中舒1988：1122-1123
1230 10.11	023-046		嬰 嬰 — — 燹 燹 —	榮 赤；a woman decorated with marine- shells standing over a fire 象用火焚燒頭上戴有玉類裝飾的女人；𤇑當 與 𠂔(即辛)有關 人身供犧の一つ 當與校同意 當為嬰字	陳夢家1936b：565, 573 Low 1957：87 趙錫元1957a：29 池田1964：2.98 李孝定 *10.3184 徐中舒1988：1124
1231 10.11	023-020		𤇑 𤇑 —	从火从𤇑 象焚巫于火上 從火從𤇑	李孝定 *10.3185 于省吾1979a：7 徐中舒1988：1123
1232 10.11	023-026		𤇑 𤇑 𤇑	神祇名	李孝定 *10.3185 于省吾1979a：210 徐中舒1988：1119
1233 10.11 『檢索』	146-004		— 𤇑 𤇑 —	地名  疑為燕之異體；疑為祭名	島1959：107 貝塚1960：745 許進雄1977：76, 199 徐中舒1988：655
1234 10.11 亦𠂔 4751	023-043 023-047		𤇑 — —	地名〔対象——  を含む〕 疑與  為一字；疑為神祇名〔対象——  〕	李孝定 *10.3185 徐中舒1988：1125 徐中舒1988：1125
1235 10.11 『檢索』	002-027 023-053 023-054		炎 — — 炎 炎	卜辭中从火之字作  ・  ・  ，古金文亦然， 然亦有从火者，故知此即炎字 沁陽方面か 地名 乙辛期頻見の白炎の炎であろう 閔字从火作  ，與此略近	羅振玉1915：2.51b *10.3189  白川1958c：31 島1959：108 池田1964：1.59 李孝定 *10.3189

[illegible]



文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			大 大 大 大	副詞 貞人名だが <sup>𠂔</sup> と異なる；“狄”の簡體か〔対象—— <sup>𠂔</sup> 〕  不小也，引申之而有程度深，範圍廣之意； 方國名；紀時名詞	趙誠1986a：301 丁驢1988：210  裘錫圭1988a：6 徐中舒1988：1139-1142
1240 10.12	002-030		夾 一 夾 夾 夾 夾 夾 夾	地名 作 <sup>𠂔</sup> ，亦作 <sup>𠂔</sup> ，其作 <sup>𠂔</sup> 者乃其省體也；有二義，一者夾介・夾輔之義，一者方名 地名； <sup>𠂔</sup> と同字  為地名多 甬方的城邑，在良鄉鎮付近  象人兩腋下夾持二人之形；地名；方國名	郭沫若1933：108b *10.3205 島1958：140 魯實先1961a：4-8 *10.3202-3204  池田1964：111 李孝定 *10.3204-3205 白玉崢1969a：28 金岳1986：73-74 裘錫圭1988a：124 徐中舒1988：1143
1242 10.12 〔檢索〕	002-034 002-035 002-036 002-037 002-039		赫  爽 赫 爽  爽 爽 爽 爽 一 夾 爽 爽 爽 赫 爽 爽 爽 一 舞 一 爽・爽 爽 爽 無・舞 保 爽  夾 爽 后 爽	从大从二火者，省二大為一，誼已明也；此字即召公名之爽；爾雅釋訓爽，本作赫  爽；赫字省文 猶后世之妃匹也 母；母字異文  母  母 非腋下乳房形 象人兩腋下所夾之物，可任意狀之而夾 保母之母 爽；有妻意 爽；匹配之義 配  爽；古音即讀仇  “無”または“舞”の音；“婦”に假借〔対象—— <sup>𠂔</sup> 〕 〔対象—— <sup>𠂔</sup> 〕 母  疑假作后妃  婦の假借〔対象—— <sup>𠂔</sup> 〕 <sup>𠂔</sup> は寅保で伊尹の別稱〔対象—— <sup>𠂔</sup> 〕 皐は婦人の両乳を中心とするモチーフの文身〔“モチーフの中心が婦人の両乳である文身”の意か〕；先王の妣の称  即古之后字 其音讀必與爽・𠂔・仇相通；最古之后字 配妻の義	羅振玉1915：2.51b *4.1161-1162  陳邦懷1925：17b-18a *4.1163 王襄1925：帝系5a *4.1169 郭沫若1930：戊辰彝攷釋16-17 *4.1165 郭沫若1931：釋祖妣14 *4.1163-1164 郭沫若1932：201-202 *4.1165-1167 董作賓1933a(1977)：2.382 郭沫若1933：22 *4.1164-1165 吳其昌1934：〔245-247〕 *4.1170 葉玉森1934：1.16b-17a *4.1167-1168 陳夢家1936d：12 唐蘭1939：36a-39b *4.1170-1176 于省吾1940：41-42 *4.1180-1183 馬敘倫1941(1958)：179 *4.1176-1177 董作賓1945(1977)：6.79 張政娘1948：165-171 管燮初1953：45 島1953：72ff.  島1953：212 楊樹達1954：9 *4.1177-1180 白川1955b：82 陳夢家1956b：379 *4.1168-1169 趙錫元1957a：27 島1958b：93 島1958b：249-251 白川1958e：127  歐陽海1959：25 李平心1962d(1983)：290-291 李平心1962f(1983)：292-293 池田1964：1.3

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			<p>一 𠂔 𠂔 𠂔 舞 一 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 一 𠂔 𠂔 一 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔</p>	<p>𠂔 𠂔は伊尹の女性神 女酋長 巫・母・嫫・嫫 爲用羊牲之法〔対象——𠂔〕 匹配之義 即“仇”字，匹配之義 有調諧，配合之意 即𠂔字 黃𠂔は黃尹の配 爲祭名非配偶之義 先王的配偶之義 專祭先妣時特指祖某之匹耦；殷王重臣亦可稱𠂔</p>	<p>赤塚1964：131 李孝定 *4.1191-1195 黎正甫1965：21 白川1976：36-37 赤塚1977d(1977g)：382 許進雄1977：187 白川1978：15 白川1979：19 于省吾1979a：45 常玉芝1980：208 丁騷1981：2 嚴一萍1981d：5 陳煒湛1983：132 康殷1983：572-573 彭裕商1983：104 楊樹達1983：169-171 齊文心1985a：148 姚孝遂・肖丁1985：4-5 趙誠1986：18-19 常玉芝1987：15-16 徐中舒1988：373-374</p>
1244 10.13	003-041	𠂔	<p>鬼 鬼 一 鬼 𠂔 鬼</p>	<p>疑女鬼也 或是異的異體字 人名或族名 即所謂鬼頭者 象人身而巨首之異物，以表示與生人有異之鬼；神鬼之鬼；方國名；人名</p>	<p>葉玉森1924：3a *9.2903 李孝定 *9.2904 許進雄1977：46 羅琨1983：86-88 陳煒湛1987：88 徐中舒1988：1021-1022</p>
1246 10.13	002-038	𠂔	𠂔		白川1976：36-37
1247 10.13	046-010	𠂔	一	方国名	徐中舒1988：1255-1256
1248 10.13	002-075	𠂔 𠂔	一	卜人𠂔之省形	于省吾1983d：2
1249 10.13 【檢索】	002-023	𠂔 𠂔 𠂔	<p>亦 亦 亦 亦 夾 一 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦</p>	<p>本古腋字；殷契假爲夜 爲承上之辭 又也 地名 かさねて，さらに 通常の亦の義；祭儀 爲重累之辭 夜ではない</p>	<p>羅振玉1915：2.25a *10.3211 王襄1925：天象5b *10.3211 胡光燾1928：2.19-20 *10.3211 楊樹達1954a：13 *10.3211-3212 歐陽海1959：25 島1959：110 貝塚1960：152 池田1964：1.76；2.53, 65 李孝定 *10.3212 白玉崢1970b：1b 白川1976a：224 許進雄1977：47</p>

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			亦 亦 亦 亦 亦 亦	即腋字，是在人形腋部加兩点 副詞；“又，也，還”之義 示人之兩腋之所在；又也，雨也；地名	嚴一萍1978b：48a-49a 溫少峰・袁庭棟1983：78 林澐1986：21 趙誠1986a：284 裘錫圭1988a：121 徐中舒1988：1163-1164
1250 10.14 亦⇨天 0003 《檢索》	002-003 002-008	     	𠂔 天 吳 天 吳 𠂔 𠂔 一 吳 大 𠂔 𠂔 天 吳 𠂔 𠂔  𠂔 𠂔 𠂔 天 𠂔 𠂔 天 𠂔 𠂔	此象傾頭形 沃丁或沃甲也 與說文古文同 沃  契之初文，古文字𠂔・天・大互通 與天通 〔王𠂔について〕 曹圉 大の意で天ではない〔対象——  〕 神名；禺・糺を表す  何人なるかは不明 由大字演為𠂔 象傾頭之形 zur Seite geneigter Kopf 頭を傾ける； Bergname 山名  𠂔 𠂔 𠂔 天 𠂔 𠂔 象人傾頭之形；殷先王名	羅振玉1915：2.55b *10.3213 葉玉森1923：〔?〕 *10.3213 郭沫若1933：68 *10.3214-3215 葉玉森1934：1.124b *10.3213-3214 衛聚賢1939：407 陳夢家1940：118 陳夢家1956b：345 *10.3214 白川1957a：3ff. 島1958b：245-246 島1958b：216-218 赤塚1961：57 嚴一萍1961：1 池田1964：2.16 柳詒徵19XX：〔?〕 *10.3213 李孝定 *10.3215-3216 Chang Tsung-tung 1970：189  白川1976a：210 赤塚1977b(1977g)：125 白川1978：107 池田1980：39 裘錫圭1988a：122 徐中舒1988：1164
1251 10.14 《檢索》	013-001		虞 虞 吳 子 子 天	象人行走時兩臂擺動之形	商承祚1923：5.8b *15.4488-4489 商承祚1925：116 孫海波1934：10.14a *15.4488-4489 姚孝遂1979：183 姚孝遂1980：190 徐中舒1988：1164-1165
1252 10.14	002-084	 	天 天 天 天 天 走 天	天屈之天，與石鼓文同  人名 與金文同；卜辭為人名  “走馬”，“馬”は官名 象人行走時兩臂擺動之形；地名	羅振玉1915：2.55b *10.3219 嚴一萍1961o：1 池田1964：2.16 李孝定 *10.3219-3220 白川1976a：210 張亞初1986：88 徐中舒1988：1164-1165
1253 10.14 亦⇨𠂔 0676 亦⇨寅	085-054 085-055	   	交 黃 黃 交 交 一	讀為𠂔；指一種有殘疾的畸形人 即𠂔；為祈雨之祭 象人之兩脛交互之形；疑為地名 疑為人名〔対象——  （甲3018）〕	嚴一萍1962d：2 裘錫圭1983：25 裘錫圭1986：198 陳煒湛1987：87 徐中舒1988：1166 徐中舒1988：589

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
1701 『檢索』					
1254 10.14	092-020 095-006		壺 象形，从大象其盖也	上有蓋，旁有耳，壺之象也  〔対象——〕 象壺形	羅振玉1915：2.36b *10.3221 李孝定 *10.3221 白川1976a：176 裘錫圭1988a：116 徐中舒1988：572 徐中舒1988：1167-1168
1255 10.14 『檢索』	086-001		食 工 幸 幸 幸 幸 幸 執 幸 幸 卒 幸 辜 一 幸 一 桎 幸 幸 卒 幸 幸 幸 幸 幸 幸 幸・籒  幸 幸 幸 幸 幸	與倝字偏旁相近 攻之初字 象刑具臯人所以桎兩手  拳  桀  黜罰の意か 刑具之形  即遊幸也 手械の形；動詞的に用いる 手械の形；辜を加える意  械を加えて拘執する意；と別字  族名か人名；動詞；拘執の意の動詞 象手桎之形  舊派卜辭に見える；多く動詞，執の意 執；象拳手刑具，義爲追捕之稱  幸即籒の本字，箠兩腕的刑具；執象用幸 箠制人的兩腕形  擒獲之義  刑具；指強制性地將俘虜或奴隸帶來 執也；象刑具手桎之形	孫詒讓1917：2.24b *10.3230 郭沫若1931：釋攻1-4 *10.3223-3228 孫海波1934：10.14a *10.3230 明義士1935：53 董作賓1945(1977)：7.703 胡厚宣1946：1.50 *10.3229 董作賓1951c(1977)：9.670-671, 673 李亞農1951：234-236 白川1954：123, 128 李亞農1955：86 加藤1956：1-7 加藤1957(1980)：513ff. 饒宗頤1957：3 白川1957a：11, 25 白川1957b：66 張秉權1957：1.1.106 白川1958f：30-31 朱方圃1962：3.154-155 池田1964：2.43, 93, 107, 154 李孝定 *10.3229-3230 魯實先1968：34 白玉崢1972：7b 胡厚宣1976：4 鄧景衡1976a：2 白川1976：226-227 許進雄1977：30, 60 于省吾1979a：292  嚴一萍1981e：63-64 胡厚宣1982：54-55 陳煒湛1983：141-142 趙誠1987：14-15 徐中舒1988：1168-1169
1256 10.14 『檢索』	086-010 086-017 086-019 086-020		執 執 射 工 執 執 身 執 執 執	象刑具之形；即擲字  即謝之古文也 攻之初字 象桎形	商承祚1923：待問4.6a *10.3233 商承祚1925：124 陳邦懷1925：5b *11.3381 郭沫若1931：釋攻1-4 *10.3223-3228 葉玉森1934：2.43 *10.3232 董作賓1945a(1977)：3.1119 王西徵1950：148 董作賓1951c(1977)：9.671, 673 李亞農1951：234-236 李亞農1955：86



文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			囹 囹 一  圉 國 囹 囹 囹・圍 囹・圍 圍 國 圍 園・園 園 園 園 園・園 園 園 園	拘執或は征攻に係る文字 本意爲囹圄，垂也 第一期のみに見える；主に動詞〔対象——〕 幸字象拳手刑具，从口者象拳手刑具連有項枷之形 象捕得逃臣，將其兩手執于刑具之中，又拘于囚室之内 囹猶幸，亦猶執  囚禁的監獄 名詞，囚禁之地；動詞，囚禁  捕縛された者〔対象——〕 爲囚禁，抵御之義 象拘人於囹圄之形；囹圄；讀爲執	池田1964：2.163 李孝定 *10.3236 白玉崢1972：9b  胡厚宣1976：5  胡厚宣1976：6  胡厚宣1976：10 白川1976：226-227 齊文心1979：64  白川1979：131 嚴一萍1981e：68 羅琨1982a：185-188 張永山1983：63 赤塚1984（1989）：289, 374 赤塚1984（1989）：375 趙誠1987：8 徐中舒1988：1170-1171
1258 10.15	002-070		泰 太 一	人名	孫海波1936：12 嚴一萍1961d：2 徐中舒1988：1144
1259 10.15 【検索】	031-001		裘 一 求 求 奉 奉 一 求 奉 奉 求 一  奉 祈 奉 求 一  奉・苙・祓  奉 求 奉 求 求 求 奉	是含求得之誼，故引申而為求句之求未詳；用牲之名；象立木形 或釋來 裘之初字；死獸之皮 金文饗；與賁同 讀若貢 疑即華字〔対象——〕 不讀求，亦當為祭名〔対象——〕 象麥來形，與賁互通；初義為祈其來臨 奉年猶祈年 祈求 と別字；求または祈の意；析穀〔対象——〕  奉泉之奉；讀若貢 用牲之名  “𠂔” は戌の調伏を祖靈に求めたこと不明  〔対象——〕 〔対象——〕  Fell 毛皮；bitten 求める；tadeln とがめる 意味としては“廢縣”	羅振玉1915：2.42b-43a *8.2733 王國維1917a：3b *8.2734 王襄1925：帝系2a, 3a *8.2734 郭沫若1931：釋詁1b *8.2734 商承祚1933a：1 *8.2735-2736 孫海波1934：10.15a *10.3237 葉玉森1934：1.93a-93b *10.3237 葉玉森1934：3.24a *8.2735 陳夢家1936a：109 郭沫若1937：3a *8.2734 胡厚宣1944b：40 島1953：123ff.  陳夢家1956b：265 *10.3237 饒宗頤1957：7 張秉權1957：1.1.72-75；1.2.129 白川1958d：50, 56 貝塚1960：374 龍宇純1963：407  池田1964：1.99 李孝定 *10.3241 李孝定 *10.3238 白玉崢1968a：17 張光裕1968：3 Chang Tsung-tung 1970：41, 204  加藤1973(1980)：674-675








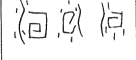
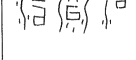
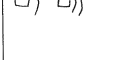





















文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
			夫 夫夫大  夫・天大	地名	白川1976：13-14 白川1978：106 伍仕謙1982a：176 溫少峰・袁庭棟1983：124 徐中舒1988：1139-1142
1262 10.16 〔檢索〕	002-064 002-067		竝一  竝	从一橫劃下二大字相竝；疑爲并之異體〔対象——〕 象二人竝立之形；併也；地名；方國名或人名〔対象——〕	唐蘭1935：3.53b *10.3253 徐中舒1988：1154  徐中舒1988：1181-1182
1263 10.16	002-020 301-104		立一 立 立 莅 立 立 立・洊 立 洊 位 立 立 立 洊 立 立 立 立 立 立	貞人 洊 象人正面立之形  即洊；義爲臨；有徵召會聚之義  動詞，位于；名詞，位置 建立之立  通洊，臨也；即親自參加  樹立也；人名；立史，疑當讀為洊事；祭名；用牲法	羅振玉1915：2.53a *10.3251 島1956：30-31 嚴一萍1961f：2 李孝定 *10.3251 白玉崢1969：32 張政烺1973：114 白川1976a：165-167 于省吾1979a：205, 275 高明1980：51-52 胡澱威1981a：215-216 嚴一萍1981：33 寒峰1982：411-415 嚴一萍1983：37 姚孝遂1983：102 張永山1983：61-62 徐喜辰1984：35 丁驥1986：101-102 林漢1986：16, 69 裘錫圭1988a：33 徐中舒1988：1179-1181
1264 10.17 〔檢索〕	002-064		竝 竝 竝 竝 竝 竝 竝 竝 竝 竝 竝 竝 替 竝 并 竝	訓爲比・近 並；殷竝氏故地 族名；かなりの雄族，鄭の東邊 族名  讀𠂔；訓忽見 竝ぶの意；族名 并也；或爲人名  人名・地名  併也 〔on its location〕 族氏名 𠂔與𠂔是不同的字；𠂔替爲廢除，引爲延續連詞；表示並列  象二人竝立之形；併也；地名；國名或人名	羅振玉1915：2.53a *10.3253 董作賓1945(1977)：7.447 丁山1956：114-115 *10.3253 白川1957：39 白川1958c：22-23 嚴一萍1961g：2 李平心1962a(1983)：35-36 池田1964：2.33, 37, 141 李孝定 *10.3253-3254 金祥恆1965：1 張秉權1967：696 白川1976a：165-167 常正光1981：110-111 Keightley 1983a：535 羅琨1983：110 林漢1986：158-161 趙誠1986a：292 裘錫圭1988a：14 徐中舒1988：1181-1182

















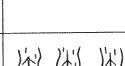



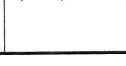















[illegible]






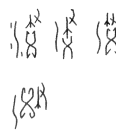
文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
1271 11.2	025-010	 	—  油 — 溜 —	疑為海之初文  王國維說 油？，水名  水名	葉玉森1923：3；1934：4.18a *11.3287 余永梁1928：〔？〕 *11.3287 李孝定 *11.3287 于省吾1979a：69 徐中舒1988：1227
1272 11.2 〔檢索〕	044-016	 	淮  淮 淮 — 淮 淮 淮 淮 淮	从𣶒，即水省；卜辭从水之字多省作𣶒  地名 離之省 地名  地名 淮水，但非今之淮水 即淮水 地名	羅振玉（朱芳圃1933：11.1b引） *11.3289 董作賓1945(1977)：7.726, 752 楊樹達1954a：43a *11.3289 島1958：132 島1958b：366-367 李孝定 *11.3289-3290 鄧少琴·溫少峰1982：70 齊文心1982：462-463 徐中舒1988：1189
1273 11.2	025-017	 	洧 洧 — 洧 洧	地名  从水从又；甲骨文中又每通有，故此字當為洧字；地名；疑為人名	朱芳圃1933：11.5a *11.3291 孫海波1934：11.1b *11.3291 孫海波1936：13 島1958：136 李孝定 *11.3291 徐中舒1988：1189-1190
1274 11.2	124-022		灤 — 灤 灤 灤	从水樂聲之灤，借用為喜樂字 地名 即齊魯間水也；地名	羅振玉1915：2.10b *11.3293 島1958：138 李孝定 *11.3293 王獻唐1969：13a 徐中舒1988：1190
1275 11.2 〔檢索〕	025-018	  	洹  洹 洹 洹 洹 洹 洹 洹 洹	殷代水名，存於卜辭中今可確知其地者，僅此而已  洹水也    即洹水 水名，即河南洹水，又名安陽河	羅振玉1915：2.11a *11.3295  王襄1925：地望7b *11.3295 丁山1960(1988)：9 屈萬里1961：140 *11.3295 李孝定 *11.3296-3297 赤塚1977a(1977g)：61-62 高明1980a：121 蕭良瓊1986：27 徐中舒1988：1190-1191
1276 11.2 〔檢索〕	033-019 034-003 034-005 034-011 034-012 301-048 301-049	      	洋 洋 洋 — 沈 — 澤 澤 洋	與沈為一字，沈牛曰沈，沈羊曰洋   第2期貞人  貞人名 𣶒字之異體 貞人名 假為羊字；人名	商承祚1923：11.2a *11.3299 商承祚1925：120 孫海波1934：11.1b *11.3299 島1953：序說 池田1955(1981)：717-718 島1956：16 屈萬里1961：166 *11.3299 池田1964：2.130, 165 李孝定 *11.3299-3300

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			一 洋 羔 一	羴の繁文 疑為牲名 祭祀所用之牲〔対象——  〕 疑為  (羔)之異構；祭祀所用之牲；人名 〔対象——  〕	魯實先1969c：3 白玉崢1972c：2b 徐中舒1988：414-415 徐中舒1988：419
1278 11.3	060-005		涓 涓 涓 沁 涓	說文の涓水と無關係 水名  疑為水名	貝塚1960：732 屈萬里1961：33 *11.3301 李孝定 *11.3301 于省吾1979a：366 徐中舒1988：1191
1279 11.3 【檢索】	024-003		降 降 降 降	祭名，讀為降；謂降其神也，非泝水之義 祭名；从二止向下，會下降之意，當為夆之原字	商承祚1933b：83a *11.3303 朱芳圃1934：19a *11.3303 李孝定 *11.3303 徐中舒1988：1192
1280 11.3	003-023		一 況 一	地名  地名	島1958：133 赤塚1977f(1977g)：759 徐中舒1988：1221-1272
1281 11.3	025-013		冲 冲 冲 冲 冲 冲	人名  疑為人名	王襄1920：11.49b *11.3309 唐蘭1934：41b *11.3309 孫海波1936：11 *11.3309 池田1964：2.146 李孝定 *11.3309 徐中舒1988：1194
1282 11.3	094-002		一 澗	地名 地名	島1958：131 徐中舒1988：1194
1283 11.3	—		淵 淵 淵 淵 一 淵	或釋窗字  地名 地名 地名；象水之四圍，其中有水者，以會潭水之意	王襄1920：11.49b *11.3311 商承祚1923：11.3a *11.3311 商承祚1925：121 李孝定 *11.3311 黃然偉1965a：65a 徐中舒1988：1194-1195
1284 11.3	090-038		滋 溼 滋 滋 練 一	地名  地名 假為茲  疑為地名；从兹在  中，  疑為鼎	孫海波1936：12 *11.3313 胡厚宣1946：1.58 *11.3313 池田1964：2.163 李孝定 *11.3313 溫少峰・袁庭棟1983：375 徐中舒1988：544
1285 11.3 【檢索】	004-008		洗 一 沚	置足於水中是洗也 與金文略同 疑古沚字	羅振玉1915：2.68a *11.3275 孫詒讓1917：2.7a *11.3317 王襄1920：11.49b；1925：地望8a *11.3317



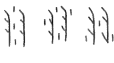





























文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	典
			汴 洗 泥 泥 旅 汴 汴 跣 一 一 一 一 失 汴 汴 汴 汴 汴 汴 汴 汴 者 汴	乃汴國也  為國名  為旅賁之旅也 象止在水中之形  仇，姚，莘，藝的初文 西方の伯名 晋南沁水流域の族名 𣎵，𣎵は殷都の北西 地名 得失之失 第1期王田地  汴夏は人名・地名 人名 王室從属の氏族名で、同時に住地の名  方邦名 武丁時重要領地 方國名  汴職，汴為國族名，職其私名；疑為祭名	郭沫若(1929)1930：〔?〕 *11.3318 董作賓1930(1977)：2.560 葉玉森1934：1.58b *11.3317-3319 金祖同1935：43b *11.3321 金祖同1939：10b-13a *11.3321 唐蘭1939：51b-52a *11.3319-3320 白川1955c：28 陳夢家1956b：296 *11.3321 島1958b：437 白川1958d：75 白川1958f：79 島1959：105 丁山1960(1988)：198 松丸1963：101 李孝定 *11.3322-3324 張秉權1967：754 白玉崢1969b：25 松丸1970：55, 57 赤塚1977f(1977g)：710 詹鄞鑫1985b：62 林小安1986：228-229 金岳1987：88 連劭名1988：40 徐中舒1988：1196-1197
1286 11.4	048-011	汴	汴 一 汴 汴	地名	羅振玉1915：2.10a *11.3329 島1958：136 李孝定 *11.3329 徐中舒1988：1197
1288 11.4 【檢索】	063-015	汴	汴 汴 汴	地名 地名 汴・寧；地名	陳邦懷1925：5b *11.3331 李孝定 *11.3331 徐中舒1988：1197-1198
1289 11.4	025-019	汴 汴	潢 潢 一 演 潢 潢 潢 潢	地名 第5期王田地  黃國を流れる黃水  地名	羅振玉1915：2.10b *11.3333 陳邦懷1925：5a-5b *11.3333 島1958：132 松丸1963：77 李孝定 *11.3333 齊文心1985a：150 詹鄞鑫1985b：64 徐中舒1988：1198
1290 11.4 【檢索】	007-021 007-023	汴 汴 汴 汴 汴 汴 汴 汴	湄 湄 湄 湄 湄 湄 湄 湄	假為彌終；或假為微，人名  讀為彌，終日也 およぶの意  假為暉	楊樹達1954a：44b *11.3335 張秉權1954：237-242 董作賓1956a(1977)：12.25 陳邦懷1959：26b 貝塚1960：505-506 松丸1963：98-99 董作賓(董氏藏朱芳圃1933：1.3眉批) *11.3335 李孝定 *11.3336



















文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			涓 涓・味 涓	all along 于省吾1979a: 121 讀為味, 涓日即味日	Serruys 1979: 132 徐中舒1988: 1198-1199
1291 11.4	—	𣎵 𣎵	汙 汙	浮行水上也	屈萬里1961: 25 *11.3339 李孝定 *11.3339
1292 11.4 《檢索》	049-001 049-004 049-005	    	滿 — 滿 硤・瀦 滿 滿 滿 硤	从水从萬, 石鼓文滿有小魚, 殆即許書之硤字, 硤或作瀦……知滿即瀦矣; 滿為淺水…… 地名 第4・5期王田地 地名 萬の繁文 地名 从水从萬, 當為瀦字, 硤之或體; 地名	羅振玉1915: 2.10a *11.3341  島1958: 134 松丸1963: 74 李孝定 *11.3341 黃然偉1965a: 48a 魯實先1969: 8 溫少峰・袁庭棟1983: 280 徐中舒1988: 1200
1293 11.4	—	𣎵	沐 沐 沐 沐 沐	从水从人 乃湛沐之意	商承祚1933b: 79a *11.3343 金祥恆1959: 11.5a *11.3343 李孝定 *11.3343 徐中舒1988: 1201
1294 11.4	025-022		— 涖 涖	地名 地名	島1958: 136 李孝定 *11.3394 徐中舒1988: 1201
1295 11.4	044-009	   	濩 濩 濩 淮 — 濩 濩 濩 濩	為樂名, 即大濩也 大濩乃樂名; 祭名 大濩之樂也 濩 𣎵の祭儀 濩樂殆即桑林 祭名	羅振玉1915: 2.68b *11.3345 葉玉森1934: 1.34b *11.3345 朱芳圃1935: 7.30b 董作賓1945: 1.3.13b *11.3345 島1953: 164 丁山1960(1988): 46-47 李孝定 *11.3345-3346 徐中舒1988: 1201-1202
1296 11.4	036-025 036-026 301-047	    	涿 — 涿 涿 涿 涿 涿 涿 涿	貞人名 貞人名; 豕の繁形 貞人名; 豕族 祖甲期貞人 人名 二期貞人名; 人名	孫海波1934: 11.3a *11.3347 島1956: 17 饒宗頤1957: 7 赤塚1961: 55 池田1964: 2.71, 120 李孝定 *11.3347 徐中舒1988: 1202-1203
1297 11.5 《檢索》	033-019 034-011 034-012	   	沈 沈 汙 沈 沈 沈 瘞	象沈牛於水中, 殆即鯉沈之沈, 此為本意, 周禮作沈乃借字也 sacrifice by immersion 汙之古文, 沈牛之義  𣎵に同じ〔対象——(𣎵)〕	羅振玉1915: 2.16 *11.3388  Gibson 1938: 17-18 唐蘭1939: 43b-44a *11.3388-3390 池田1955(1981): 717-718 董作賓1956a(1977): 12.114 島1958b: 348

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			汙 沈 沈 汙 沈 沈 沈 沈 沈	用牲之法；亦當作湛  祭祀法  象沈牛羊於水之形；祭名	李孝定 *11.3390-3391 白玉崢1972a：8b 白川1976：133 許進雄1977：44 白川1978：98 姚孝遂1979a：373 彭裕商1982：203 周國正1983：251 徐中舒1988：1203-1204
1298 11.5 【檢索】	085-028	 	一 涵 一 涵 涵 涵	獵場名  第4期王田地 象函矢之形  地名	貝塚1960：507 屈萬里1961：194 *11.3353 松丸1963：75 李孝定 *11.3353 黃然偉1965a：63a 徐中舒1988：1204-1205
1299 11.5 【檢索】	010-001 010-006 025-001		泊	婦泊，人名	徐中舒1988：1206
1300 11.5 【檢索】	002-023 002-025 002-026	  	汰 汰 一 一 太 亦 汰 汰 亦 太  汰 需 濡	地名 動詞；祭祀に関する語  祭祀用語 今俗作汰字，在卜辭為人名 人名・地名  der Archetyp von 泰；glatt たいらな； Personename 人名  儒の初文 濡身之禮；儒，儒人	孫海波1934：11.3 *11.3359 孫海波1936：12 島1959：110 貝塚1960：661 嚴一萍1961d：2 池田1964：2.110-111 李孝定 *11.3359 張秉權1967：746 白玉崢1968a：16 Chang Tsung-tung 1970：57  許進雄1977：58, 60 徐中舒1986：6 徐中舒1988：878-880
1301 11.5 【檢索】	085-008		淡 演	地名 水名	池田1964：1.44 李孝定 *11.3307
1302 11.5 【檢索】	055-007	   	洒 洒 一 洒 洒 洒 洒	地名 地名 从水从留；假留為西；地名  地名	羅振玉1915：2.68a *11.3361 董作賓1945(1977)：7.616 島1958：134 池田1964：1.48 李孝定 *11.3361 姚孝遂1979：181 徐中舒1988：1207
1304 11.5	003-139 090-057	 	沫 沫 盥 沫	象人散髮就皿洒面之狀，……疑古沫・沫為一字 洗面 後世別為沫字	羅振玉1916：2.67b *11.3363  董作賓1930(1977)：2.559 孫海波1934：11.3b *11.3366 陳夢家1936b：557-559

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			沫 沫 一 類 盥 沫 沫	通沫，象人散髮就皿形 漱咳に象る；族名 象人散髮就皿，兩手掬水洒面之狀 — 本誼為洒面 人名；疑即洒面之意	張秉權1954：250-251 丁山1956：133 *11.3363 白川1958：18 李孝定1961：988 池田1964：2.47 李孝定 *11.3364-3367 徐中舒1988：1207-1208
1305 11.5	021-003		澍 一 澍 澍 澍	許書無澍字，新増有之；此从水澍聲，今字从壽者猶吧今字作壽也 地名 第1期王田地 地名	羅振玉1915：2.10b *11.3369 島1958：136 松丸1963：101 李孝定 *11.3369 徐中舒1988：1209
1306 11.2 【檢索】	033-019 034-011 034-012		泮	與泮同意或竟是一字	李孝定 *11.3393
1307 11.6 【檢索】	109-004		一	疑爲𠂔之異文	徐中舒1988：204
1309 11.6	025-028		洩 潰 洩 洩 洩 沖	古文黃字 即淇字也 从水从叟 疑為人名	陳邦懷1925：6-7 *11.3376-3378 余永梁1927：〔？〕 *11.3375-3376 楊樹達1954a：34a *11.3378-3379 李孝定 *11.3379-3380 徐中舒1988：1194
1310 11.6	065-018		滴 滴 滴 一 滴 滴 滴 滴 滴 滴 滴 滴 滴 滴 滴 滴	水名 今之漳水 地名 泌水 即漳水 水名 地名，河南部陟縣 水名	孫海波1936b：184 葛毅卿1938：545-546 楊樹達1954：47 *11.3382-3383 島1958：125 李學勤1959：8-13 丁山1960(1988)：13 池田1964：2.72 李孝定 *11.3383 白玉崢1969b：14-15 鄧少琴・溫少峰1982a：57 徐中舒1988：1212
1311 11.6	118-003		澮 澮 一 澮 澮 澮 澮 澮 澮 澮 澮 澮 澮 澮 澮 澮	水名，今臨淄 地名 子畫の所領 第3・4・5期王田地 从水从婁 婁地之水；地名 地名，在殷之東方 地名	孫海波1934：11.4a *11.3385 董作賓1936b(1977)：10.86 島1958：132 貝塚1960：272 松丸1963：74, 100 李孝定 *11.3385 黃然偉1965a：62a 姚孝遂・肖丁1985：179 林小安1986：233 徐中舒1988：1210-1211




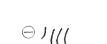



文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	参 考	出 典
1312 11.6	085-052		矢・誓 淑	从水从矢从又	白川1955a：41 李孝定 *11.3392
1313 11.6	043-007		一	地名	徐中舒1988：1087
1314 11.6 【検索】	056-001	          	濯 霰 雨 霽 雪 雪 羽 羽 霽 雪 雪 霽 霽	从  象水，  象帚，所用以灋者置羽水中是濯也；許書作濯亦後起字 象水雪雜下 孳乳為霽；多為人名  (雪)之省變亦省作  ；地名 〔青銅器紋様より〕 雪 人名・地名 象掃帚之形，祓除也；祭名；地名；人名	羅振玉1915：2.68a-68b *11.3435 葉玉森1924：〔1a〕 *11.3436 陳邦懷1925：24a *11.3436 唐蘭1934：15 *11.3436-3437 葉玉森1934：7.16a *11.3435 胡厚宣1944b：33-34 董作賓1946(1977)：8.532 林巳奈夫1953：211 張秉權1954：243-250 李孝定 *11.3438-3439 張秉權1967：706 赤塚1977d(1977g)：480 溫少峰・袁庭棟1983：62 徐中舒1988：293-294
1315 11.6	007-024		澇 澇・昧	从水从昔	李孝定 *11.3392 于省吾1979a：121
1316 11.6	010-008		澇 一 澇 一	地名 地名 地名	董作賓1954(1977)：8.727-728 島1958：136 李孝定 *11.3393 徐中舒1988：1223-1224
1317 11.6 【検索】	010-006		一 澇 一	地名 地名	島1958：133 李孝定 *11.3391 徐中舒1988：1223
1321 11.7 【検索】	109-003 109-004	    	澇 澇 澇 澇 一 一	澇の異體 祭祀用語 从水从𣎵 水に漬ける儀礼 疑為𣎵之異文	貝塚1960：172 池田1964：2.91 李孝定 *11.3392 許進雄1977：85 赤塚1984(1989)：407 徐中舒1988：204
1322 11.7 【検索】	095-002		一 一	地名 地名	島1959：107 徐中舒1988：1214
1323 11.7 【検索】	090-032 090-033	   	澇 一 一 浮 𣎵 澇 澇	地名 地名，  に同じ〔対象——  〕 地名 从水从𣎵 𣎵地附近の河川の一	孫海波1934：11.4b *11.3393 白川1957b：88 島1958：132 嚴一萍・金祥恆1959：9 池田1964：2.68 李孝定 *11.3393 赤塚1984(1989)：430

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			漳	地名；漳・寧可通	徐中舒1988：1197-1198
1324 11.7	100-018		汧 汧 汧 汧 一	从水从井  百條溝瀆的意思  疑爲汧之異體〔対象——汧(甲1334)〕	李孝定 *11.3392 溫少峰・袁庭棟1983：202 沈之瑜1987：192 徐中舒1988：1212 徐中舒1988：1224
1325 11.7 〔檢索〕	096-001 096-006	   	漳 一 漳 澎	地名 从水从豈 地名；或作白澎	丁山1956：123 *11.3381-3382 島1958：135 李孝定 *11.3382 徐中舒1988：1211
1326 11.7	041-012	 	一 一 一	地名 地名 地名，暴之國	島1959：101 池田1964：1.48 裘錫圭1976：76
1327 11.7 〔檢索〕	001-121		一 一	地名 从水从虤	島1959：101 李孝定 *11.3395
1329 11.7	029-014	 	淩 一 淩 淩 一	地名 地名 地名 地名 地名	董作賓1945(1977)：6.277 島1958：134 池田1964：1.72-73 李孝定 *11.3392 徐中舒1988：620
1330 11.7	025-026	 	淩 淩 一	从水从日从臼从木〔対象——淩〕 盧伯淩，方伯名	于省吾1979a：418 李孝定 *11.3396 徐中舒1988：1219
1331 11.7	010-004	  	淩 淩 淩 一 淩 淩 淩 淩 淩 淩	地名・水名 地名 地名  人名・地名 地名・水名 水名	商承祚1923：11.7b *11.3391 葛城1933：7.37 葉玉森1934：1.48 *11.3391 島1958：131 池田1964：1.88-89 李孝定 *11.3391 張秉權1967：733 于省吾1979a：139 徐中舒1988：1212-1213
1332 11.7 〔檢索〕	025-014		汑	从水从才	李孝定 *11.3394
1333 11.7	004-006		汑 一 汑 一	即泄水也 地名 汑，汑；汎舟の義かもしれない 地名	楊樹達1954：48 *11.3380 島1958：135 池田1964：1.44 徐中舒1988：1215
1334 11.8	055-007		汑 汑	即汑水也 从水从泉	楊樹達1954：21a *11.3387 李孝定 *11.3387-3388

文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
【檢索】			一	『綜類』列入𣶒字是也	姚孝遂1980：190
1336 11.8 【檢索】	001-087	𣶒 𣶓 𣶔  𣶕 𣶖 𣶗	汭 一 邨 洮 兆 洮  洮 邨 一 邨 洮 邨  洮 洮 邨 辰 一	“水北曰汭”之汭 汭字待考 疑朝歌北爲邨 邨 地名，即洮也 爲洮乃逃之本字，象兩人背水而逃，有分別之意 為甸服区分之名稱  地名  沁陽附近 朝歌的北，殷的畿內；東邨・南邨・北邨・西邨あり  地名 地名   方國名或地名	羅振玉1915：2.10b *11.3371 商承祚1923：11.2b *11.3371 陳邦福1929a：6b *11.3371-3372 董作賓1931a(1977)：2.601 唐蘭1939：8a *11.3372 于省吾1943：6-7 *11.3373-3374  束世徵1956：38 *11.3374 白川1957：44 島1958：131 島1958b：375 貝塚1960：211 白川1960：88  池田1964：1.116 李孝定 *11.3375 黃然偉1965a：62b 白玉崢1969：38 丁驪1988a：258 徐中舒1988：922-923
1337 11.8	025-011 121-010 121-011 121-012	𣶘 𣶙  𣶚  𣶛	洑 方 洑 一 洑 般 洑・盤 洑 汎 舠 一	即舟字之變 方舟之方，按說文方字或體作沝从水  象兩舟銜尾，有競渡之意，似非方或體沝 古盤字，从舟从凡，古汎・洑・盤爲一字也 即洑字 盤遊 〔対象——𣶘〕 〔対象——𣶙〕 〔対象——𣶛〕 凡，汎；浮也	商承祚1923：11.7b *11.3381 余永梁1928：〔?〕 *11.3380 郭沫若1933：161a *11.3381 葉玉森1934：6.2b *11.3380 于省吾1940：35 *8.2772-2773 李孝定 *5.2773-2774；11.3381 于省吾1979a：93 溫少峰・袁庭棟1983：275 溫少峰・袁庭棟1983：276 溫少峰・袁庭棟1983：276 徐中舒1988：951
1338 11.8	104-011	𣶞	湲	从水从亞	李孝定 *11.3394
1339 11.8	121-014	𣶟	𣶟 一	地名；疑與𣶟同	溫少峰・袁庭棟1983：275 徐中舒1988：950
1340 11.8	043-012	𣶡	湄 漈	疑為地名	張秉權1957：2.1.353 徐中舒1988：1206-1207
1341 11.8	086-012	𣶢	射 洩	即澍之古文也 从水从執	陳邦懷1925：5b *11.3381 李孝定 *11.3381
1342 11.8 【檢索】	051-004	𣶣 𣶤 𣶥  𣶦 𣶧 𣶨	灇 灇 遇・灇 灇	地名	葉玉森1934：7.2 *11.3386 董作賓1951d(1977)：8.340 陳夢家1956b：597 *11.3386 屈萬里1961：45 *11.3386

文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
			瀧 瀧 瀧 龜 渦 瀧 一	水名 从水从龜 自然神；地名 〔対象——〕 〔対象——〕 地名；疑爲神祇名	池田1964：1.93 李孝定 *11.3387 伊藤1968(1977b)：5 赤塚1977f(1977g)：702 詹鄞鑫1958b：62 詹鄞鑫1985b：62 徐中舒1988：1437-1438
1343 11.8	079-003	 	洑 — —	地名 地名 地名	董作賓1945(1977)：7.725 島1958：132 徐中舒1988：1213
1344 11.8 《檢索》	025-006		沐 林	地名	齊文心1979：66 徐中舒1988：1225-1226
1345 11.8	004-004 004-084 004-085	   	步 歲 涉 涉 涉 涉 涉 步 步 涉 涉 涉 一 涉 涉 涉 涉 涉 涉 涉	象前進時左右足一前一後形，或增，乃借涉為步 从步，但省戌之戈形 有徒行厲水之誼 以車曰歩，以舟曰涉  水行曰涉 地名；動詞；上涉は國族名 說文𨾏，徒行厲水也，許訓乃其初誼，引申之，凡渡水皆曰涉，不必徒行也 〔対象——〕 〔対象——〕   涉？      渡水也	羅振玉1915：2.65 *11.3398  孫詒讓1917：1.5a *11.3397-3398、 王襄1920：11.50b *11.3397 商承祚1923：11.8 *11.3397 商承祚1925：121 葉玉森1934：1.142b *11.3398 貝塚1960：296, 538 李孝定 *11.3398  白玉崢1968a：3 白玉崢1968a：21 金祥恆1970：1a-6b 白川1976：179 白川1978：98 白玉崢1980：206 白川1980：75 裘錫圭1988a：99 徐中舒1988：1226
1346 11.9	025-004 025-005	   	川 澮 水 — 川 川 水 川 川 水 川	地名 地名  }}}(災)ではない〔対象——}}}(甲198)〕  洪水也；或活用為動詞，為發大水之意 象兩岸間水流之形；地名；同水	羅振玉1915：2.9a *11.3399 陳邦福1929a：10 *11.3399 張秉權1957：3.2.96 島1958：131 池田1964：2.172 李孝定 *11.3399 金祥恆1970：4a-4b 白川1976：12 裘錫圭1988a：112 徐中舒1988：1183-1184 徐中舒1988：1228-1229
1347 11.9  ◇ 5306	101-001 101-007	    	沝 汭 沕 沖 沗	即沝字之省    从水从步	商承祚1923：11.3a *11.3401 陳邦懷1925：7 *11.3401 商承祚1925：121 池田1964：2.128 李孝定 *11.3402

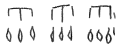



文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
亦○歩 0545 《檢索》			𡵓・洌・ 𡵓	𡵓 旁有水點形，皆為𡵓之原字；讀為烈	于省吾1979a：226, 370 徐中舒1988：1229
1348 11.9	068-004 068-005 068-006		宮 房 一 予 雍 予 宮 呂 一 呂 環 營 一 田 宮 環 覆 呂 離 宮 邕 宮 一 纒	環？  我  族名  地名或族名  象地室斷面之形 營域 說文譌作離，隸變作雍，也作為祭名的饗字  疑為人名〔対象——  〕 旋繞・包圍之義；地名	王襄1920：存疑7.41a *7.2498 郭沫若1933：7a *7.2498 孫海波1934：附錄26b *7.2498 李旦丘1939：7a *7.2498 于省吾1943：雜釋9b-10 *7.2496-2497 李亞農1951：242 董作賓1956c(1977)：9.722 陳小松1957：61 *7.2497 白川1957：5 金祥恆1959：7.25a *7.2499 魯實先1959：22 *7.2498 屈萬里1961：397 *7.2499 池田1964：2.135-137 孫詒讓(鮑鼎1931：210.3引) *7.2498 李孝定 *7.2499-2502 魯實先1969：8 白玉崢1970b：12a 赤塚1977d(1977g)：246 于省吾1979a：180, 463 王力1980：511 姚孝遂1980：190 王恆餘1986：7 徐中舒1988：699 徐中舒1988：854-855
1349 11.9 亦○循 0248 《檢索》	025-014 025-033	      	𡵓 𡵓 災 災 𡵓 𡵓 災 災 災 𡵓 災 在 𡵓 昔 用 𡵓 𡵓 災 災 𡵓 𡵓 川 川 災	象水壅之形，川壅則為𡵓也，其作𡵓・𡵓等 狀者，象橫流氾濫也  與戔字有別 水橫流而成災  疑即溜，或洩之古文  載書の義からでたもの 水災 讀為錯 誤刻か 象洪水；洪水為𡵓 象洪水橫流之形 水災は𡵓・兵災は𡵓，火災は 	羅振玉1915：2.10a *11.3403  王襄1925：天象5a；地望7b *11.3404 董作賓1928a(1977)：2.524 董作賓1933a(1977)：2.450 孫海波1934：11.5b *11.3405 金祖同1935：22a *11.3404 明義士1935：14-15 朱芳圃1935：6.11b-12b 孫海波1940：23b 陳夢家1953：49-50 白川1955a：9 白川1957b：66 陳邦懷1959：29b 貝塚1960：626 葉玉森〔?〕 *11.3403-3404 李孝定 *11.3404-3405 白玉崢1972b：17b 白川1972：114 白川1976：56-57 許進雄1977：28, 45 高明1980：86 嚴一萍1980b：114-115 徐中舒1983：14























文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			災 災 𡇗	作洪水橫流之狀 象洪水橫流之形，引申爲災禍之意	林漢1986：101 陳煒湛1987：75 徐中舒1988：1229-1230
1350 11.10 《檢索》	025-008 025-009	𡇗 𡇗 𡇗	州  州 州 州 州 州	州為水中可居者，故此字旁象川流，中央象土地  水中之陸地 洲的初文 州臣，人名	羅振玉1916：2.10a *11.3407  李孝定 *11.3407 魯實先1969d：7 林漢1986：17 裘錫圭1988a：118 徐中舒1988：1230-1231
1351 11.10	066-004 066-005 066-006 066-011 066-012	𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗	泉 淵・泉 泉 泉 泉 泉 泉 泉 泉	从𡇗，象从石罅涓涓流出之狀 從𡇗從示       水源也	羅振玉1915：2.9b *11.3409 王襄1920：11.49b, 51a *11.3409 陳夢家1937a：69 董作賓1945a(1977)：3.1116 董作賓1951c(1977)：9.674-675 池田1964：2.11 李孝定 *11.3409 白川1976a：112-113 裘錫圭1988a：112 徐中舒1988：1231-1232
1352 11.10 《檢索》	077-028 077-029 077-030 077-033 301-010 301-102	𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗	派  行 辰・行  行 永 永 一 泳 一 永 泳 永 泳 道 永 派・永 永 永 永 派 辰・永 派 永 永 泳	水之流別之辰，字从𡇗，象川中之流有旁歧……；則水之象也，或省𡇗，知辰・派本一字 〔対象——𡇗〕   貞人  地名 象人在水中游泳形，泳之本字；貞人名 第1期貞人〔対象——𡇗〕 武丁期貞人〔対象——𡇗〕 第5期貞人〔対象——𡇗〕  古辰永為一字 人名・地名  泳；schwimmen 泳ぐ 人名  地名，襄陽附近 会人潜行水中之意；第一期貞人名；人名；地名	羅振玉1915：2.9b *11.3325  羅振玉1915：2.7b *2.0609 王襄1920：11.51a；1925：天象8a *11.3411 柯昌濟1921：〔？〕 *11.3325 瞿潤縉1933：1b *11.3411 葉玉森1934：1.77b *11.3325-3326 島1956：30 金祥恆1959：11.4b-5a *11.3326 島1959：99 丁山1960(1988)：161 饒宗頤1961：95-96 松丸1961a：93 松丸1961a：93-94 嚴一萍1962：1 池田1964：2.64 李孝定 *11.3326-3327, 3411-3412 張秉權1967：707 白玉崢1969：35 Chang Tsung-tung 1970：103 胡厚宣1973a：54 白川1976：12 許進雄1977：115, 144 張秉權1979：202 鄧少琴・溫少峰1982a：58 徐中舒1988：1235-1236

[illegible]





文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
			電・雷 𩇛 𩇜 雷  電 𩇝 一 雷 𩇞 雷 一 雷 𩇟 雷 雷・電 電・雷 𩇠 雷 雷 雷 雷  雷 雷 雷 雷	田形とS形の結合は古代マヤの雨神(Chac) シンボルと同じ  地名  人名・地名 Donner カミナリ  地名 𩇡表示由電光発出的雷聲，申象電光，疑即閃電的閃本字  雷 雷 雷 雷  疇ではない 電相撃而有雷聲，故以電之閃光表示雷之特徵；雷電之雷；方國名；人名；地名	加藤1954(1980)：58 陳夢家1956b：243-244 *11.3430-3432 Lou 1957：49  島1958b：192 陳邦懷1959：1a 島1959：109 王恆餘1961：13 池田1964：2.4 李孝定 *11.3432-3433 張秉權1967：767 Chang Tsung-tung1970：212 白川1972：45 白川1976：129-130 赤塚1977d(1977g)：478 白川1976：130 于省吾1979a：10 康殷1983：123  姚孝遂1983：105 赤塚1984(1989)：369 姚孝遂1986：23 徐中舒1988：1241-1242
1358 11.12	020-003 020-004	𩇛 𩇜 𩇝  𩇞 𩇟 𩇠  𩇡	雷 雷 雷・雷 雷 靈 雷 雷 雷 雷 靈 雷 雷 雷 雷 雷	互用 巫祝が雨を請う意；𩇡は群巫の祝號をさす呪術を行う女性の名 雷國 讀為霖        和雨相同的自然現象 天氣雨零之意；「靈妃」爲武丁之正妃 讀為霖，大雨也；人名	羅振玉1915：2.5b *11.3441 陳邦懷1925：3b *11.3441 孫海波1934：11.13a *11.3441 白川1956c：90 赤塚1964：108, 128 池田1964：1.77-78 李孝定 *11.3442-3444 丁驥1966：31a 白川1976：246 赤塚1977d(1977g)：510 許進雄1977：48 姚孝遂1983：105 伊藤1985：159 丁驥1988a：255 徐中舒1988：1243-1244
1359 11.12	020-015	𩇢	一 客 客	地名 其義不詳；或當爲地名 地名	島1959：111 李孝定 *11.3445 徐中舒1988：1245
1360 11.12	020-016	𩇣	霖 霖 霖 霖 一	疑為地名	羅振玉1915：2.5a *11.3447 李孝定 *11.3447 黃然偉1965a：64b 溫少峰・袁庭棟1983：141 徐中舒1988：1245
1361	020-002		霽		王襄1925：天象13b *11.3441-3442



文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
11.12 [[檢索]]			霽 霽 霽 霽 零 霽 雹 雹 霽 雹 霽	讀為霖  冰雹 霽·霽  讀為霖，大雨也	胡厚宣1947 陳夢家1956b：245 *11.3442 張秉權1957：1.1.96 饒宗頤1959：5.247 *11.3442 李孝定 *11.3442-3444 赤塚1977d(1977g)：511 于省吾1979a：116 胡厚宣1980：13ff. 沈建華1981：208-209 徐中舒1983：17 姚孝遂1983：105 徐中舒1988：1243-1244
1362 11.12 [[檢索]]	020-008		雪 雪 雪 霽·霽  霽 霽 霽	說文霽，雨止也，霽，霽謂之霽，當為霽之或體；卜辭中以霽和雨互貞，與雪無涉  天象名詞，疑為天陰之義	葉玉森1924：〔?〕 *11.3436 胡厚宣1944b：33-34 董作賓1945(1977)：7.722 于省吾1979a：116  溫少峰·袁庭棟1983：144 宋鎮豪1985a：315 徐中舒1988：1245-1246
1363 11.12	020-011		霽 霽 霽 霽 霽 霽 霽 霽 霽	从雨下象獸形，即狸之本字，卜辭為天象字合文 天象名詞，為天色陰晦之狀	余永梁1927：〔?〕 *11.3449 郭沫若1933：85b *11.3449 孫海波1934：11.13a *11.3449 葉玉森1934：6.45a *11.3449 孫海波1935a：70 張秉權1956a：8 李孝定 *11.3449-3450 丁驪1966：12a, 38a 徐中舒1988：1246-1247
1364 11.12	020-009 020-010		粵  零 零 零 零 零 零 粵·零  零 零 零 零	說文解字粵，亏也，从亏从采，古文皆从于从雨，卜辭中或从雨省从𠂔，或从雨从于求雨之祭  祈雨之祭  地名 古文粵字，零之譌 語辭，與爰同義；多見為人名，與求雨之祭無關  方國  祭名，以樂舞降神祈雨也	羅振玉1915：2.77b *5.1641；11.3451  王襄1925：典禮5a *10.3451-3452 董作賓1933(1977)：2.633 葉玉森1934：5.44a *11.3451 池田1962(1981)：848-850 池田1964：2.52 王國維〔?〕 *11.3451 李孝定 *5.1641-1642；11.3454-3455  白川1976：262-263 許進雄1977：35 嚴一萍1980f：5 徐中舒1988：1247-1248
1365 11.13	020-007		雪  雪 雪 雪	說文解字霽，从雨彗聲，卜辭从二又，雪為凝雨，得以手取之  霽	羅振玉1915：2.5b *11.3438  葉玉森1924：〔?〕 *11.3436 唐蘭1934：15b *3.0939-0940；11.3436-3437

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			雪 雪 一 一 雪 霽 雪 霽 雪 霽	地名 地名 自然神的祖神 雪 雪字是由雨形和羽形合成，這是因為下雪和下雨相似，而雪片又象羽毛 雨霽之霽；自然神祇	葉玉森1934：2.39；7.16a *3.0939；11.3455 董作賓1946(1977)：8.532 島1958b：234 島1959：112 池田1964：2.4 白川1976：263-264 池田1980：34 嚴一萍1980a：1.44-46 林漢1986：19-20 徐中舒1988：1243
1368 A 11.13 【檢索】	020-001 020-013 023-002	  	靈 靈 靈 霽 霽 一	亦可能是靈 从皿从雨 疑為神祇名	陳夢家1956b：601 *11.3457-3458；15.4482 董作賓1956a(1977)：12.50 李孝定 *5.1723 李孝定 *11.3458 許進雄1977：172 徐中舒1988：1248-1249
1368 B 11.13	002-041	     	雩 雩 雩 雩 雩 雩 一 雩	雩；求雨之事 雩 雩，求雨之祭 以樂舞降神祈雨也	郭沫若1937：112b-113a *11.3452 管燮初1953：46 伊藤1957：124 池田1962(1981)：850ff. 李孝定 *11.3455 白川1972：187 白川1976：262-263 白川1979：192 徐中舒1988：1247-1248
1370 11.13	117-007	 	雩 雩 雨 霽 一	疑通广，病	李孝定 *11.3458 許進雄1977：49 于省吾1979a：320 徐錫臺1985a：18 徐中舒1988：845
1372 11.13	020-005 020-012	     	一 龜 龜 龜 一	有害な雨の意 靈龜；人名也 龜的一種 疑有禍崇之義；為龜之一種	白川1958b：121 陳邦懷1959：28a-28b 李孝定 *11.3458 丁驥1969f：105-106 許進雄1977：50 徐中舒1988：1250
1373 11.13 【檢索】	018-021	     	句 雲 句 云 一 一句 云 云·雲	非句也	商承祚1923：9.3 *11.3459 郭沫若1933：55a *11.3460 唐蘭（容庚1933：4引）*11.3460 孫海波1934：附錄37 *11.3460 瞿潤縉1935：2a *11.3459 陳夢家1936a：123 孫海波1940：3a-3b 于省吾1943：1-2 *11.3460-3463




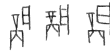









文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
1377 11.14	046-005		漁	說文解字灋，捕魚也，篆文从魚，與許書篆文同；或从水中四魚，或从又持絲从魚，或作魯，知亦爲漁字	羅振玉1915：2.70b-71a *11.3469
	046-006		𩺰	漁之本字；即周禮漁人之𩺰	金祖同1935：57b *11.3470
	046-007		𩺱	漁	朱芳圃1935：8.1a
	046-008		𩺲	用鈎釣魚	郭沫若1937：170b *11.3469-3470
	046-009		𩺳	漁の別体〔対象——  ? (前8.6.5)〕	董作賓1945a(1977)：3.1115
			𩺴	地名	董作賓1945a(1977)：3.1115
			𩺵	地名	陳槃1949：12
			𩺶	地名	董作賓1954b(1977)：8.547
			𩺷	地名	董作賓1957b(1977)：9.687-688
			𩺸	地名	島1958b：503
			𩺹	地名	島1959：100
			𩺺	地名	石志廉1963：46-47
			𩺻	人名	池田1964：2.49-50
			𩺼	捕魚の意	池田1964：2.50
			𩺽	人名之專字，非動詞字之漁	池田1964：2.141-142
			𩺾	魚の繁文	李孝定 *11.3470-3471
			𩺿	地名	白玉崢1969b：12
			𩻀	〔対象——  〕	魯實先1969c：7
			𩻁	象以手用糸釣魚；地名，少康所居的綸	白川1976：7-8
			𩻂	國名；地名	許進雄1977：53
			𩻃	捕魚也；地名；子漁，人名	許進雄1977：163
1378 11.14 亦⇨ 4848 【檢索】	047-001		龍	从𠂔从𠂔象龍形，𠂔其首即許君誤以為从肉者，𠂔其身矣，或省𠂔，但為首角全身之形〔各異體字的字形說明〕	羅振玉1915：2.33a *11.3477
	047-011		龍	許說董省聲不然也	葉玉森1923：〔?〕 *11.3482-3483
	047-012		龍	句；象螭之形；讀為惇	陳邦懷1925：15b *11.3483
			龍	又釋𠂔讀為胸，通瞋，即眩	唐蘭1939：40b-41 *11.3477-3479
			龍	bottle hornをつけ，  ・  狀の頭部をもち，S字形にくねった鱗ある胴・尾をもつ	孫海波1940：1a
			龍	人名	嚴一萍1951b：41 *11.3481
			龍	或指蒼龍；=歲星	林巳奈夫1953：185
			龍	地名	池田1953(1981)：290ff.
			龍	龍方は殷の西北と東北の二地あり	董作賓1953c(1977)：2.765
			龍	羌と同じ地方の族名	白川1954a：30-31
			龍	河南西部の山地にあり	饒宗頤1956a：17b
			龍	殷の西南	饒宗頤1957：10
			龍	地名	張秉權1957：1.2.167-168
			龍	地名	島1958：130
			龍	地名	島1958b：405-406
			龍	地名	白川1958a：52-53
			龍	地名	白川1958c：21
			龍	地名	貝塚1960：218
			龍	地名	金祥伍1961a：4
			龍	地名	朱芳圃1962：1.24
			龍	地名	池田1964：1.36；2.133

[illegible]

## 第十二篇


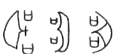




[illegible]

文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
1384 12.1	083-008		杯 杯 一	其義不詳；金文習見 不之繁寫 義不明	李孝定 *12.3499 嚴一萍1973b：4 徐中舒1988：1271
1385 12.1 《檢索》	085-023	 	至 至 至 至 至  至 至 至 至 至 至 至・室 至  至 至	象矢遠來降至地之形 冊至，疑是歸而飲至之意 夏至 必ずしも“より至る”の意でない 今本紀年云“大甲名至”也；假為失  夏至 冊至，每與求雨有関，未詳何義 来朝の意  到之初文 “至日”は“日に到る”又は“～の到る日”  訓到字  从矢从一，表示矢有所止，即到達之義；介詞  表示箭射到一個地方 來也；達也到也；至日，疑爲祭名	羅振玉1920：〔?〕 *12.3501 郭沫若1937：44 *12.3502 嚴一萍1952a(1979b)：62 島1953：160 楊樹達1954：35；1954a：51b *12.3501 董作賓1956(1977)：1.48 屈萬里1961：201, 209 *12.3502 池田1964：2.143 李孝定 *12.3502-3503 白玉崢1968a：25 白玉崢1969a：11-12 池田1976：9-10 白川1976a：113 李平心1979(1983)：270 溫少峰·袁庭棟1983：310 趙誠1986a：294  裘錫圭1988a：127 徐中舒1988：1272
1386 12.2 《檢索》	055-002 055-003 055-005 055-006 112-001	   	西 西 由 繇・囟  留  缶・罍 西 由 一 西  留 一 西 巢 西  西 留 西 卣 留 西	象鳥巢狀 即巢之古文，似當从在木上而則象鳥形   假為西；卜辭於一時期用留字以代表西方，別一期又用函字以代表西方者，留函亦聲近 讀為載，訓行；地名  飲器 與先古音同  地名 “西母”は日の死または休息を掌る女性巫神；第1期 假為西，非鳥棲義也 水名   留・由とも同源の文字；編竹の器の形，二形は開口と閉口の竹器の相違；唐蘭説は非  西母，西方神  駕車前進；行王事 象鳥巢形；方位名詞	羅振玉1915：2.13b-14a *12.3505 王國維1927：6.12b *12.3505-3506 余永梁1927：〔?〕 *12.3839-3840 陳君憲1933：17-18 唐蘭1936：2-3   于省吾1941：39b-42a *3.0702-0705；12.3840 吳澤1949：251 楊樹達1954：39 *12.3507 池田1956(1981)：163-167 島1959：108 赤塚1964：120  李孝定 *12.3507-3508, 3840-3841 黃然偉1965a：62 白玉崢1968a：21 白玉崢1969b：19-20 加藤1969(1980)：617-627  白川1976：111-112 許進雄1977：105 池田1980：32-33 呉匡1984：8 趙誠1987：12-13 徐中舒1988：1276-1277

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
1387 12.2	005-039		醜		王貴民1980：60
1388 12.2 〔檢索〕	067-001 067-008	戶 戶 戶 門 門 門	戶 戶・啓 戶 門祭 門 門戶之戶；同門	宗廟の戸の意；人名	孫海波1934：12.4a *12.3509 池田1964：2.90, 139-141 李孝定 *12.3509 李棧1970：267 高明1980：81 裘錫圭1988a：117 徐中舒1988：1280
1389 12.2	067-005		一 扁 扁 一	地名 从戸从商 地名か 從戸從商；義不明	島1958：125 李孝定 *12.3511 白玉崢1972a：13b 徐中舒1988：1281
1391 12.3 〔檢索〕	067-012	門 門 門	門 門 門 一 門 門 門 門 一 門 門 門 門 門	象兩扉形，次象加鍵，三則上有楣也〔対象——  ・  ・  〕  地名 祭祀の行なわれた場所 第3・4期王田地 宗廟の南門  門 火門の略  宗廟宮室之門；地名 乙門，甲門，丁門は各々祖乙，父丁等の宗廟の門	羅振玉1915：2.12b *12.3513  郭沫若1937：135b *12.3513 李亞農1955：114 島1958：130 貝塚1960：205 松丸1963：76, 100 池田1964：2.36 李孝定 *12.3513 黃然偉1965a：58 重松1966：45 高明1980：81 徐中舒1988：1282-1283 嚴一萍1988a：7
1392 12.3	067-016 067-017		一 閼 閼 一	地名 从門从來从収 从門從來 疑為方國名	島1958：131 李孝定 *12.3515 李孝定 *12.3515 徐中舒1988：1283-1284
1393 12.3 〔檢索〕	048-016 067-012		閼 一	乃大雥索室(門代表屋)毆疫(打蛇・打鬼怪陰物)之象意字 從門從故；義不明	唐健垣1988：175  徐中舒1988：1284
1394 12.3	067-018	門 門 門 門	關 一	从門从彖 方國名	李孝定 *12.3515 徐中舒1988：1283
1395 12.3	067-019		關 一	从門从彖 從門從夊從豕；義不明	李孝定 *12.3515 徐中舒1988：1284-1285
1396 12.3 〔檢索〕	009-003 301-026	 	耳 一 耳 一	武丁時貞人か疑問  地名・族名〔対象——  〕	王襄1920：12.53a *12.3517 島1958b：9 屈萬里1961：411 *12.3517 池田1964：1.137



[illegible]

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			𦔻·𦔻· 聞 聞 聽 聞 聞 𦔻 聞	象人之坐，用手掩其口，以表示靜默，而聳耳以聽 to hear (of eclipse)  聞之本字，本義是聽聲音 象人聽而諦聽之形；知聞也；消息也；女奴隸之名	于省吾1979a：380-381  Keightley 1982：551 陳煒湛1983：155 範毓周1986：310 陳煒湛1987：82 趙誠1987：16 徐中舒1988：1290
1400 12.3 〔檢索〕	009-014		聃 聃 聞 聃	疑古耳字；此為地名 地名  以左右二耳并列之形，會全神貫注而審聽之意；地名	王襄1925：地望4b *12.3547 李孝定 *12.3547 白川1976：199 徐中舒1988：1292
1401 12.3 〔檢索〕	009-005 009-006	 	聽 聽·聖 — 聃 聃·聽·聖 聃 聃·聃 — — — 聃 聽 聃 聃 聃·聖 聃 聽 聽 聃·听 聽 頌 聃·聃 聽	貞 疑即殷先公昭明 殷代一先公之名，而自周以後久已失傳者 聃之初文  古聽字 聽 地名 地名 禍·𦔻の實際に起った現象；聽 聽  與聽聞或聽治之聽同 从口从耳  封國君長稱王的國名 听聞，听治 聽聞也；方國名；祭名；讀為庭	王襄1920：12.53b *12.3522 郭沫若1933：137a *9.2945 葉玉森1934：6.49b *12.3521 吳其昌1936a：728 金祖同1939：23 *12.3522 于省吾1943：19-20 *9.2945-2950  于省吾1957a：127-128 張秉權1957：1.2.161-162；2.2.430 島1958：129 島1959：109 貝塚1960：279, 611 池田1964：2.125 李孝定 *12.3522 魯實先1969c：5 白川1976：199 赤塚1977f(1977g)：634 于省吾1979a：84-85 趙誠1981：220 陳煒湛1983：157 溫少峰·袁庭棟1983：302 齊文心1985：63-64 晁福林1986：142-143 趙誠1987：16 徐中舒1988：112, 1288-1289
1402 12.4 〔檢索〕	059-004		聃·職		沈文倬1977：336
1403 12.4 〔檢索〕	009-009 009-010 009-013 009-017	   	聃 — 聃 聃 聃 聃 聃	地名 聽 从耳从口 从耳从人 从耳从口 从耳从土	金祥恆1959：12.5b *12.3550 島1959：98 池田1964：2.27 李孝定 *12.3550 李孝定 *12.3550 李孝定 *12.3550 李孝定 *12.3551


文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
			聞 𦔻・𦔻・ 聞  聖 一	“聖”和“聽”是由一字分化的 疑爲𦔻之異文〔対象——𦔻〕	白川1976：199 于省吾1979a：380  裘錫圭1988a：132 徐中舒1988：1292
1404 12.4 【檢索】	086-013 086-020		摯 執 摯 執 執 執 一 一 輶 摯 報 執 報 報 執	握持也 象刑具之形，即撾字 執 象罪人被執，以手抑之之形  从幸从収 辮髮の羌に手械を施した形；犠牲として宗廟に用いられる異族 執の異體；酒祭りを行うこと 執 象罪人被桎梏，以手執之之形 vergelten 返報する  象人兩手加桎之形；拘執也；人名或氏族名	王襄1920：12.53b *12.3563 商承祚1923：待問4.6a *10.3233 董作賓1928a(1977)：2.536 孫海波1934：12.4b *12.3563 董作賓1951c(1977)：9.677 李亞農1951：234-236 趙錫元1957a：36 白川1957b：89  貝塚1960：476 池田1964：2.86, 127 李孝定 *12.3563 Chang Tsung-tung 1970：126 于省吾1979a：294 嚴一萍1981e：69 康殷1983：202 徐中舒1988：1169-1170
1405 12.4	—			⇨專(0413)	
1406 12.4	116-003		使  揮	古以捕獵生産為事，故从又持干即會作事之意〔対象——𠂇(甲2433)を含む〕 地名	徐中舒1988：891-892  徐中舒1988：1297
1407 12.4 【檢索】	005-065		曼  擊  擊 一 曼 一 絲 擊 擊 曼 曼 一 曼 曼 受  曼	象以兩手張目，蓋曼之初文；引申為引，為長，為美 與牽同；从臣，从二又，象兩手引臣，即牽之本誼  地名 牽繫也 第1期族名  人名  人名，族名 此字从橫目形，是目而非臣，與曼亦並非一字，人名或地名 人名；地名或方國名	郭沫若1933：154b *3.0903-0904  葉玉森1934：2.51b *3.0903  孫海波1935a：57 孫海波1937a：9 *3.0903 丁山1956：145 *3.0904 島1958：140 陳邦懷1959：9b 貝塚1960：414 池田1964：135 李孝定 *3.0904-0905 許進雄1977：196 羅琨1983：110-111 朱德熙1983：15  徐中舒1988：284-285
1408 12.4	089-003		扔 扔 扔	古扔字 从又乃聲	王襄1920：12.53b *12.3573 李孝定 *12.3573 徐中舒1988：1297-1298



文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
			母 女	negates “controllable” and stative leventive verbs 男女之女；讀爲父母之母；讀爲母，殷先王之配偶；讀爲毋，不也；通每，讀如悔	Takashima 1988：125-126  徐中舒1988：1299-1301
1413 12.5	012-109		妣 妣 姓 姓	非姓氏之姓 人名	商承祚1923：12.7b 孫海波1934：12.9b *12.3589 李孝定 *12.3589 徐中舒1988：1301
1414 12.5 《檢索》	012-012 012-068 034-001 077-053 152-001	    	姜 羌 姜  姪 姜 姪 姜 姜 姜 姜 姪 姜 一	義未詳；非从女，似非姜字，疑羌之異構〔対象——〕  不明 人名      人牲者  人牲；人名 从女从羊；婦, 人名	王襄1920：12.54a *12.3591 白川1954：129-134 李孝定 *12.3591  李孝定 *12.3711 丁驢1970a：3a 白玉崢1974：11b 白川1976a：202 姚孝遂1979a：355 于省吾1979a：438 羅琨1982a：127 趙誠1983：178 徐中舒1988：1301-1302 徐中舒1988：1323
1415 12.5	012-094	  	姬 姬 姬 姬 姬 姬 姬 姬 姬 姬 姬	臣本象梳比之形 祭儀 季＝神名；祭名 先妣に對する祭祀用語 與鯀・饒古字通；祭名  爲以人殉之祭事名稱      祭名	孫海波1940：9b 于省吾1943：37 *12.3593-3594 島1953：197-198 島1958b：323, 443 貝塚1960：622 于省吾1962：498 李孝定 *12.3594 丁驢1970a：3b 白川1976：33-34 白川1978：106 于省吾1979a：214 高明1980：63 徐中舒1988：1302-1303
1416 12.5	012-127		娶 娶	爲女姓，然與後世訓取婦者確爲一字 人名	李孝定 *12.3597 徐中舒1988：1303
1417 12.5 亦⇨帚 0981 《檢索》	012-037 012-087 113-001	  	婦 婦 婦 婦 婦 婦 婦 婦	帚女合文か；・・と同字か      疑爲今王之配偶；人名	唐蘭1934：20b *12.3603 李孝定 *12.3603 丁驢1969e：1b 白川1976a：131 白川1978：106 白川1979：237 趙誠1983：179 徐中舒1988：1304-1305
1418	012-045		妃	从，殆作妃匹之本字與	羅振玉1915：2.22b *12.3605

[illegible]










文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			妹 妹 妹 妹  一 一 妹 妹 妹 妹 妹 妹 妹 妹・妹 妹 一	為地名也〔対象——𠂔? (続4.23.13)〕 地名，亦作沫，即朝歌 假為味 即味  族名，地名；殷の畿内 女俘  味で味爽の意 假為味，乃紀時字 疑妹之繁文〔対象——𠂔(續4.23.13)〕 乃味爽之味字，不作人名用  讀為味，味爽之時也；人名；方国名 疑為妹之異體；人名〔対象——𠂔〕	王襄1925：天象13a *15.4512 董作賓1933(1977)：2.642 胡厚宣1944b：35 董作賓1945：1.1.7a；2.9.47a *12.3621 白川1957a：24 趙錫元1957b：56-57 貝塚1960：483, 623 池田1964：1.145；2.39, 53 李孝定 *12.3621 李孝定 *15.4512-4513 丁驥1969e：2a 白川1976a：198 鐘旭元・許偉建1987：88 徐中舒1988：1307-1308 徐中舒1988：1333
1423 12.7	012-111		姪 姪 姪 姪 姪 姪	為女字   婦姪，人名	羅振玉1915：2.23b *12.3623 李孝定 *12.3623 魯實先1969c：8 白川1976a：198 徐中舒1988：1308
1424 12.7 ▷多母 2152	012-064		娣 娣 娣 娣	乃女字 亦為多母二字之合文 此字與多母文義有別 婦娣，人名，或作娣	李孝定 *12.3629 陳煒湛1981：239-241 趙誠1983：178 徐中舒1988：1309-1310
1425 12.7 〔檢索〕	124-013		奚 奚 奚 奚 一 俘 奚 奚 奚 奚 奚 奚 奚	罪隸為奚之本誼，故从手持索以拘罪人，其从女者與从大同；周官有女奚猶奴之從女矣 奚之初文 女奴本字  𠂔に同じ 人名・地名；巫の假借；俘虜ではない  指女性的奚  象以手牽捺罪隸髮辮之形；人名	羅振玉1915：2.23b *10.3245  陳邦懷1925：11b-12a *10.3245 羅振玉1941b：393 董作賓1951c(1977)：9.671 島1953：229ff. 島1958b：338-339 嚴一萍1961h：4 白川1976a：220 白川1978：107 姚孝遂1979a：356 陳煒湛1987：67 徐中舒1988：1177-1179
1426 12.7	012-095		一 婢 婢 婢 婢 婢 婢・婢 婢 婢 婢	巫舞；𠂔の繁體〔対象——𠂔〕 為古婢字 “婢”的原始字  殉女  為被殺祭之人牲 人牲	島1958b：327, 337 屈萬里1961：85 *12.3631 于省吾1962：497-498 李孝定 *12.3631-3632 丁驥1970a：2a 于省吾1979a：212 羅琨1982a：133 徐中舒1988：1310

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
1427 12.7	012-038		娥 娥 娥 一	爲女字 人名	商承祚1923：12.4b *12.3635 商承祚1925：122 李孝定 *12.3635 徐中舒1988：1350-1351
1428 12.7 《檢索》	012-122 079-016	   	娥 娥 娥 娥 娥 一 嫫 一 娥 嫫 娥 娥 嫫  娥 嫫 娥 娥 娥	从女从𠂔，𠂔古文我，知即娥字矣  人名  女媧 “𠂔”の假借 當是義京，與兒凶疑同名而異文 𠂔の假借，また王亥の假借  河の神の名；我族の河神女媧か 與求雨之事有関 人名 祭祀時的受祭者；與我地・我族有密切的關係  祈祭対象 爲我・母二字之合文 我或作娥，應讀爲宜；爲求宜  神祇名；人名	羅振玉1915：2.22b *12.3637 郭沫若1931：釋祖妣6 *12.3637 葉玉森1934：4.67a *12.3638 金祖同1935：14b *12.3638 朱芳圃1935：7.3b 陳夢家1936b：536 島1953：126, 204 李平心1956(1983)：142 島1958b：244, 321 貝塚1960：416 赤塚1961：28-31 屈萬里1961：263 *12.3638 李孝定 *12.3638-3639 張秉權1967：704  許進雄1977：31 范毓周1985：294 裘錫圭1986：199 丁驪1988a：255 徐中舒1988：1310-1311
1429 12.7 ⇨ 4974	012-004	  	娥 妣 一 何 何 何 何	即妣字 武丁諸婦の一 假妣為何，三期貞人名  人名	商承祚1933：110b *12.3641 唐蘭1939：56a *12.3641 貝塚1960：356 屈萬里1961：342 *12.3641 李孝定 *12.3641-3642 徐中舒1988：1311
1430 12.7 《檢索》	061-002		依 依 依 一	爲女字 衣為祭名，依可能為衣之女性字	王襄1920：12.54b *12.3643 李孝定 *12.3643 丁驪1969e：4b 徐中舒1988：1336
1431 12.7 《檢索》	007-036 007-044 007-045	   	媚  蔑 媚 媚 一  媚 媚 媚 媚 媚 媚 媚 媚	  淫雨をもたらす神；𠂔の女形 𠂔(魅)の呪力を行う女；その蠱力のあらわ れていること  國名；武丁諸婦名 第1期所見の方國の名 爲女字 字雖从女，亦可為男名；用為天象字作“媚 雨”，殆假為每	余永梁（朱芳圃1933：12.5a引） *12.3645 白川1956：97-98 張秉權1957：2.2.373 白川1958b：77-78 白川1958f：26-27  貝塚1960：180 池田1964：2.127 李孝定 *12.3645-3646 丁驪1969e：4b  蔡哲茂1976：20 白川1976：249-250














文編	綜類	甲骨文字	字釋	參考	出典
			𡵓 媚 媚 媚 眉  媚	小篆の“𡵓”の原字  象目上之眉，假作昧；眉日即昧日，旦日也〔対象——を含む〕 人名；媚之初文	赤塚1977d(1977g)：345 許進雄1977：67 白川1978：44 白川1979：70 徐中舒1988：374-375  徐中舒1988：1312
1432 12.7	012-049 012-050		好 妃  好・姁 妃 好  好 一 好好 好好 好好 好好 好好 好好 好好 好好 好好 好	石鼓文作, 與此合 子字卜辭無作者，乃巳字，疑此爲后妃之妃  女俘  人牲ではない 男女相配，實爲好之本誼 帚好  “帚好”は人名また地名  从女子聲，不讀好惡之好；好當讀子 婦好は，武丁卜辞中は要職にあり，武乙・文丁卜辞中は然らず，別人なり 訓美乃後起義；婦好，人名，武丁諸婦之一	羅振玉1915：2.73a *12.3647 商承祚1923：12.5a *12.3647  王襄1925：典禮12b *12.3648 容庚1933：30 *12.3647 葉玉森1934：1.113b-115a *12.3648-3649 唐蘭1939：61a *12.3649 島1953：229ff. 李平心1962e(1983)：291-292 大嶋1964：93 商承祚〔?〕*12.3647 李孝定 *12.3650-3651 張秉權1967：724 白玉崢1968a：5 白川1976a：202 赤塚1977f(1977g)：739 姚孝遂1983：97 張政烺1983b：537 肖楠1984：164  徐中舒1988：1312-1313
1433 12.8 【檢索】	012-039 012-040 012-042		媯 媯 媯 媯 媯・每 媯 媯 媯 媯 媯 媯 一	 媯と同字か〔対象——〕 嫁出侯の孤竹国女子 婦媯，人名〔対象——〕 疑安之異體；人名〔対象——〕	商承祚1923：12.5a *12.3703 王襄1925：人名2a *12.3703 朱芳圃1933：12.5a *12.3703 孫海波1934：12.8a *12.3703 葉玉森1934：4.13 *12.3703 金祥恆1959：12.10b *12.3703 李孝定 *12.3703 丁驪1969e：1b 金岳1986：68 徐中舒1988：1313 徐中舒1988：1337
1434 12.8	012-058		妹 妹 委 委	疑爲人名	張秉權1957：2.1.331；3.2.104 李孝定 *12.3711 白川1980：196 徐中舒1988：1314
1435 12.8  亦○井	012-048		妍 妍 妍 妍	帚妍殆歸嫫意 帚妍は農作儀礼の専掌者	羅振玉1915：2.23a *12.3655 大嶋1964：93-97 池田1964：1.143, 李孝定 *12.3655











































文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	参 考	出 典
0654			姘 姘 姘 姘 姘  姘	女俘  婦姘は、武丁卜辞では婦好に次ぐ地位、武乙・文丁期は低位、別人 婦姘，人名	白玉崢1969b：12 白川1976a：202 白川1978：97 趙誠1983：178 肖楠1984：165  徐中舒1988：1314
1436 12.9 《檢索》	012-061 012-062		如 如 如 訊 如 如 如 訊 訊 訊 如	“女”是女俘，“如”字却是男俘  〔対象——〕 〔対象——〕 訊ではない  訊之初文〔対象——〕 從隨也；讀為若，順也〔対象——〕	羅振玉1915：2.58a *12.3659 董作賓1951c(1977)：9.671-672 池田1964：2.37 李孝定 *3.0749-0752 李孝定 *12.3659 白玉崢1973a：5a 白川1976：256 白川1978：81 于省吾1979a：6 張亞初1981：161-162 徐中舒1988：222-223 徐中舒1988：1315
1437 12.9	012-100 125-022		嫫 嫫 嫫 嫫 嫫 一	    婦嫫，人名	葉玉森1925：20a *12.3661 孫海波1934：12.8b *12.3661 孫海波1935a：62 董作賓1956a(1977)：12.82 李孝定 *12.3661 徐中舒1988：1325
1438 12.9 亦⇨安 0951 《檢索》	063-046 063-048		嬪  賓 嬪 妨  一 嬪 嬪 嬪 一 嬪 賓 嬪 嬪	說文解字嬪，服也；卜辞云貞嬪歸好，與堯典嬪于虞・大雅嬪于京，誼同；又借嬪為賓  賓 已方亦作宀已，又作妨記，即嬪祀也，嬪與賓同 “”(京津1024)は“障宜”に近い (安)とは用法が異なる〔対象——〕  祭名 賓遇  九嬪に册命すること 賓・嬪・嬪一字	羅振玉1916：2.21a *12.3663  郭沫若1931：釋祖妣13 *6.2145-2146 董作賓1953(1977)：8.580 饒宗頤1957：4  白川1957a：7 白川1957a：50 李孝定 *12.3663 胡厚宣1973a：56 赤塚1977e(1977g)：582 嚴一萍1981：27 赤塚1984(1989)：395 丁驥1988a：255 徐中舒1988：1315-1316
1440 12.9	—			⇨又(0350)	
1441 12.9	012-108		媿 一	人名	李孝定 *12.3709 徐中舒1988：1340
1442 12.9	012-099		妝	巫妝，人名	徐中舒1988：1317
























文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
1443 12.9	012-053		嫫 嫫 嫫 嫫 嫫 嫫 嫫 嫫	从女从𠂔，𠂔殆為果字，象果實在樹之形  說文嫫嬪也；諸家均从罪，今正之 象女於樹下采菓之形	羅振玉1915：2.23a *12.3669 王襄1925：典禮13b *12.3669 管燮初1953：16 張秉權1957：2.1.316 李孝定 *12.3669-3670 白玉崢1970b：3a 白川1976a：202 白川1978：97
1444 12.10	012-059		嫫 嫫 嫫		商承祚1933：85a *12.3675 李孝定 *12.3675 徐中舒1988：1318
1445 12.10	003-036		鬼 鬼 鬼  媿	女鬼也 葉說似亦可通，未敢臆定 象人身而巨首之異物，以表示與生人有異之 鬼；神鬼之鬼；方國名；人名〔対象——  を含む〕 說文媿慙也，从女鬼聲	葉玉森1924：3a *9.2903 李孝定 *9.2904 徐中舒1988：1021-1022  徐中舒1988：1318
1446 12.10	012-088		姁 姁 姁 姁 姁	說文姁，訟也，从二女，契文同  婦姁，人名	張秉權1957：1.1.116 金祥恆1959：12.12a *12.3677 李孝定 *12.3677 趙誠1983：178 徐中舒1988：1318-1319
1447 12.10  □綏 1552	012-046 012-107		安 安 安 安 綏 奴 奴  安・綏 安  安 安 安 安 安 安	古綏字 安也 古文綏  〔対象——  〕 安撫之意；人名〔対象——  〕  （奴）と同義，  （按）  （及）とも同 義；安妥の意；人名として男も女もあり 〔対象——  〕  綏の初文   と同字：“妥”ではない〔対象——  〕 人名；小臣妥，小臣名	羅振玉1915：2.60b *12.3680 孫海波1934：12.8b-9a *12.3679 葉玉森1934：5.21b *12.3679 張秉權1957：1.2.217 陳邦懷1959：28b 金祥恆1959：12.9 *12.3633 李孝定 *12.3633  李孝定 *12.3679-3680；13.3887 丁驥1971：1a  杜其容1971：33 于省吾1973：34 白川1976a：220 姚孝遂1979a：360 丁驥1988a：254 徐中舒1988：1319-1320
1450 12.10	012-067		嫫 嫫 嫫 嫫 嫫 一	嫫の上に姁が省略  牢は声符  女巫 女奴隸名，用作祈雨之人牲	池田1964：2.64 李孝定 *12.3698 嚴一萍1970：7b 姚孝遂1979a：373 裘錫圭1983：31 徐中舒1988：1323

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
1451 12.10	012-081		𡇗 格 格 格 各 各 各	从女客，此字不見於許書，或省宀，或省口  天上より来る意に用いる  讀爲格，來也，至也	羅振玉1915：2.21b *12.3705 董作賓1946(1977)：8.531 白川1956c：60 李孝定 *12.3705 白川1972：45 徐中舒1988：1324
1452 12.10 《檢索》	012-024 012-026		— — — 妻	𡇘に同じ〔対象——〕 巫を縛して神の降下を求める 人名 殷先王之配偶	島1953：236-237 貝塚1960：687 李棧1970：280 徐中舒1988：1303-1304
1453 12.10	012-082		𡇙 姪 姪 姪 姪 姪	从女客，此字不見於許書，或省宀，或省口 許書有𡇚字，从女从反正，訓乏 人名 王說是也 人名 疑爲人名	羅振玉1915：2.21b *12.3705 王襄1920：12.57b *12.3657 董作賓1933(1977)：2.641 李孝定 *12.3657 白玉崢1970b：2b 徐中舒1988：1314-1315
1454 12.10	012-160		娣 —	從女從弟；義不明	李孝定 *12.3712 徐中舒1988：1324
1455 12.10 《檢索》	070-004		宿	止息也；疑為祭名	徐中舒1988：807-808
1456 12.10	—		妥  晏 要	古文從晏  象女子自臼其要之形	羅振玉（商承祚1923：待問2.4a引） *3.0833 丁山1956：24 *3.0833 李孝定 *3.0833-0834
1457 12.10 《檢索》	012-033 124-013 124-016		奚  奚 奚 奚 奚 一 要 奚 一  俘・奚  俘   奚 奚 奚	罪隸為奚之本誼，故从手持索以拘罪人，其从女者與从大同；周官有女奚猶奴之從女矣 奴隸 即要字，假為郊 為罪隸；非持索；實髮辮  また夔・俊は同一神の異號か〔対象——〕 奴隸  𡇞に同じ〔対象——・〕 假為禰 為家内奴隸  婦・母・舞と通假；罪隸若しくは俘虜ではない；と同じ〔対象——〕 と同じ；人名・地名；罪隸若しくは俘虜ではない〔対象——〕 ；人名・地名；罪隸若しくは俘虜ではない  象人以兩手曳其辮髮之形	羅振玉1915：2.23b *10.3245  朱芳圃1935：7.6b 郭沫若1937：165a *10.3245-3246 于省吾1940：27a-27b *10.3246-3248 董作賓1945a(1977)：3.1115 白川1949：1-6 吳澤1949：290 董作賓1951c(1977)：9.671 島1953：229ff., 236-238 楊樹達1954：32a *10.3246 于省吾1957a：115-116 趙錫元1957a：33 島1958b：208, 338  島1958b：338, 480, 491  島1958b：338  嚴一萍1961h：3 李孝定 *10.3248 胡厚宣1974a：58

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			奚 媛 奚 奚	象以手牽搯罪隸髮辮之形，人牲；人名，地名	沈文倬1977：336 赤塚1983a(1989)：176 陳煒湛1987：67 徐中舒1988：1177-1179
1458 12.11 《檢索》	007-044		姐	見 (𡇗・𡇗) ではない；人名・女名	丁驥1972：2a
1459 12.11	012-092		姬 姬		李孝定 *12.3709 徐中舒1988：1322
1460 12.11	012-149		姝		李孝定 *12.3711
1461 12.11	012-097		嬀 嬀 嬀 嬀 一	婦嬀 人名	董作賓1933(1977)：2.633 陳邦懷1959a：2.2.19a 李孝定 *12.3704 趙誠1983：178 徐中舒1988：1325
1463 12.11	012-157		舅 嬀 嬀・嬀 一	人名 人名	陳邦福1934：6b *15.4594 池田1964：2.98 李孝定 *12.3704；15.4594 徐中舒1988：1325
1465 12.11	012-126		嬀 一	人名	李孝定 *12.3709 徐中舒1988：1325-1326
1466 12.11 《檢索》	012-055		姝 一	地名	李孝定 *12.3712 徐中舒1988：1339
1467 12.11	063-043		一	人名	徐中舒1988：814-815
1468 12.11	012-096		姝 毓・后 姝 姝	𡇗之異文也〔嚴華——𡇗〕 人名	赤塚1977f(1977g)：819 嚴一萍1980：34-35 姚孝遂1980：187-188 徐中舒1988：1321
1469 12.11	012-065		姝 一 姝 姝 姝	地名 地名 地名 方国名	張秉權1957：1.2.182 島1959：99 李孝定 *12.3708 唐健垣1969：5 徐中舒1988：1321-1322
1470 12.11	096-021		嬉 嬉 嬉	戲也 讀為𡇗・𡇗字	孫海波1934：12.9b *12.3682 李孝定 *12.3695-3696 徐中舒1988：1320

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
1471 12.11 〔檢索〕	012-055		一 燥	地名	島1959：99 池田1964：1.57
1472 12.11 〔檢索〕	012-039		晏 姁	即晏，亦即鄆國 說文姁，婆姁也，从女今聲	董作賓1933(1977)：2.633, 641 于省吾1979a：401
1473 12.11	012-066		姪 姪 姪 姪 姪 一	女俘 女巫 女巫或女奴 女奴隸名，用爲人牲者	張秉權1957：1.2.233 李孝定 *12.3704 姚孝遂1979a：373 裘錫圭1983：31 溫少峰・袁庭棟1983：143 徐中舒1988：1326
1474 12.12	012-110		姓 姓 一	姓  婦姓，人名	池田1964：2.64-65 李孝定 *12.3705 徐中舒1988：1326
1475 12.12	012-084		妣 娘		于省吾1979a：367 徐中舒1988：1322
1476 12.12	—		—	人名	徐中舒1988：1336
1477 12.12	012-085		嬴 嫪 嫪 一	淮水の貝生産に關連ある部族  婦嫪，人名	貝塚1960：732-734 李孝定 *12.3710 于省吾1979a：367 徐中舒1988：1334
1478 12.12	012-063		媯 妙 妙 媯 一	媯之省，人名 爲妙之省，似又可通  人名	朱芳圃1962：2.124 丁驪1970c：1b 白玉崢1978：143b 于省吾1979a：327 徐中舒1988：1334
1480 12.12 〔檢索〕	012-001 012-043 054-001		—	方国名	徐中舒1988：762, 1328
1482 12.12	012-079		娒 娒 娒 一	从女客，此字不見於許書，或省宀，或省口  娒と別字であろう 疑爲娒之省體；地名	羅振玉1915：2.21b *12.3705 李孝定 *12.3705 白玉崢1974：13a 徐中舒1988：1324
1483 12.12	012-128		嫪 嫪 一 嫪 嫪 嫪 一 嫪	秦地  秦族の女 秦地之女 原居山西省汾水流域内 疑爲人名	島1958b：410 李孝定 *12.3711 赤塚1980：121 孟世凱1984：257 夏含夷1986：134 徐中舒1988：1322

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
1484 12.12	012-123		娥 一 一	娥ではない 人名	李孝定 *12.3710 張桂光1986 : 177 徐中舒1988 : 1327
1485 12.12	012-117	 	汝 汝 一	第1期の人名  人名	池田1964 : 2.121 李孝定 *12.3704 徐中舒1988 : 1333-1334
1486 12.12 『検索』	086-009 086-010	     	嬀 嬀 執 一	疑爲地名 从女从弄，疑塾之古文  婦  ，人名	董作賓1928a(1977) : 2.533 李孝定 *12.3710 姚孝遂1979a : 356 徐中舒1988 : 1172-1173
1488 12.12  亦□ 4966 『検索』	032-009	                 	蔑 蔑 蔑 蔑・媯 蔑 蔑 媯 蔑 蔑 蔑 蔑 蔑 蔑 伐	或作蔑  神名 神名；雨をとめる神  先公の一人 殷之舊臣  乃女蔑の合文，而蔑爲女蔑之省稱 征伐也〔対象——  を含む〕	郭沫若1933 : 58a *12.3699 容庚1942 : 57a-59b 白川1958b : 78, 86 赤塚1961 : 58-60 嚴一萍1962e : 10 池田1964 : 1.35-36 李孝定 *12.3699 白川1976 : 202 白川1978 : 45 唐蘭1979 : 36-37 于省吾1979a : 208 徐中舒1988 : 893-894
1489 12.13 『検索』	012-116		汝 刈	疑即汝旁之地或國名	董作賓1933(1977) : 2.642 李孝定 *12.3707
1490 12.13	067-015	 	閔 嫺 一	从女从門 从門中有女 從門從女；義不明	李孝定 *12.3706 陳漢平1985 : 105 徐中舒1988 : 1285
1491 12.13	012-132		妃 妃 妃 妃 一	王國維謂當是“任・宿・顓臾・須句風姓也” 之風 不明 姦祭の犠牲となれる女奴 王氏釋爲女姓之風，待考 從女從凡；義不明	孫海波1934 : 12.10a *12.3697  貝塚1960 : 176 池田1964 : 2.59 李孝定 *12.3697 徐中舒1988 : 1328
1492 12.13	012-035	 	光 光	火在人上，則皆有光明之感；人名	陳邦懷1959 : 13a 徐中舒1988 : 1118
1493 12.13	012-030	  	俘 婢 奚	 と同じ；人名・地名；俘虜ではない	島1958b : 338 李孝定 *12.3708 陳煒湛1987 : 67
1496 12.13	012-121	  	妣 妣 妣		嚴一萍1951a : 14 貝塚1960 : 725 李孝定 *12.3707

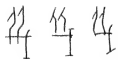
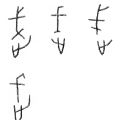
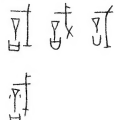
文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			一 𠂔 一	隸定作“𠂔”誤 投獻也；國族名或人名 婦𠂔，人名；疑為祭名	嚴一萍1983a：200 徐中舒1988：272-273 徐中舒1988：1328-1329
1497 12.13 〔檢索〕	012-113	  	嬭 嬭 嬭 一	疑作𠂔，象壺形，即今楷書壺之初文；武丁時諸婦之一  人名，婦𠂔與𠂔疑為一人	李孝定 *12.3697 白玉崢1973：5b  蔡哲茂1979：34 徐中舒1988：1329
1498 12.13 〔檢索〕	003-074 012-101	 	𡗗 一 𡗗 御	𡗗(𡗗)と同字か 即後來的御字；祭名 迎；祭名，同禦，祓除不祥之祭	李孝定 *12.3708 丁驢1969e：1a 王貴民1982：304-323 徐中舒1988：166-168
1499 12.13	118-002 131-001	   	𡗗 𡗗 肅 一 一 𡗗 一 五 畫 𡗗 一 五 一 五 𡗗 五	古𡗗字  𡗗の簡體 第1期王田地〔対象——𡗗〕 𡗗・𡗗とするのは疑問 為地名；為祭名，與𡗗非一字 地名 以陰陽交錯為本義，引申為一切交錯之稱 𡗗の省；人名  象畫繡之形；方國名 為指事字 即遘之省  地名；𡗗之省體，祭名 𡗗，相𡗗也，祭名；數詞；以束絲之交午形， 会意為𡗗，借為地支之午〔対象——𡗗〕	王襄1920：12.55a *12.3719 吳澤1953：496 白川1958：1 松丸1963：102 池田1964：1.105 李孝定 *12.3719-3720 黃然偉1965a：66 魯實先1968：13 金祥恆1971a：4a 白川1976a：73-74 許進雄1977：88 于省吾1979a：97 彭裕商1983：104 裘錫圭1988a：4 徐中舒1988：1353 徐中舒1988：1528
1500 12.13 〔檢索〕	159-015	               	弗 弗 弗 弗 弗 弗 弗 弗 弗 弗 弗 弗 弗 弗 弗 弗 弗 弗	言弗與言不同，二字常相易  本義為弓槩，引申為矯為輔，為不  象矯箭使直之形 借為否定詞，未見用其本義者；不帶止詞者 較為少見；與“其”連用 〔on morphology, syntax, semantics〕 negates active-transitive verbs  非情態否定詞；否定不可控制的動詞 象用繩索將物品網在一起而使之直的形状， 似為縛之初義；副詞，表示否定 negates “uncontrollable” and non- stative/non-eventive verbs 否定詞，與不字用法近	羅振玉1915：2.76b *12.3721 胡光燁1928：2.3.26 *12.3721 徐中舒1934：432 史宗周1957a：8 張秉權1957：1.2.256 李孝定 *12.3721-3722 韓耀隆1972a：7b  Takashima 1973：115ff. Serruys 1974：61-67 白川1976：19 白川1978：14 陳煒湛1983：160 高鳴1984：82 趙誠1986a：282  Takashima 1988：116-118 徐中舒1988：1353-1354

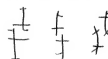


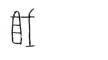



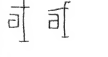
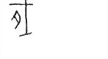


文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
1501 12.14 〔檢索〕	001-021	𠂔 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔	氏 氏 氏 挈 匙  氏 氏 呂 氏 氏 氏 一 以 氏・挈 以 挈 挈 勺 氏 挈 氏 挈 底 氏・氏  一 呂 台 呂 氏  氏 以 氏 侶 一 氏 氏 氏 一 底 一 氏 氏 與 氏 氏 以 氏 以 氏	為以字 與地誼同〔対象——𠂔〕 古氏字〔対象——𠂔〕 說文云挈，懸持也〔対象——𠂔〕 假為是，與氏通用〔対象——𠂔〕  用也〔対象——𠂔〕 〔対象——𠂔〕 為以之本字 讀為眡 應讀為底，訓致 其義為挈為致 用 甲橋刻辭，徵収等 即抱之本字，當訓取 交納貢賦 把貢納送致叫作“氏”  止也 方名；祭名；致；為抵之初文  以の初字，挈の意  以；捕致の意；率か或は“用”の義 通是，為匙本義，假為姓氏〔対象——𠂔・ 𠂔〕 可通提字〔対象——𠂔〕 貽；以ゐる 抵 bringen 以；ähneln 似る 動詞，挈（領帥）または契滅の意 氏之義為致 象人有挈持；借為姓氏 有派遣，帶領，致送之義 bring, lead? 訓致也 bring  訓為致  讀作底  為率領之義 致；送詣也 𠂔為以的原始形体 即致意	孫詒讓1917：2.33b *12.3737 王襄1920：12.55b *12.3737 王襄1920：12.55b *12.3723 郭沫若1931：釋挈 *12.3738-3740 郭沫若1932a：釋卑氏 34b-36a *12.3723-3726 商承祚1933a：3b *12.3741 孫海波1934：12.12a *12.3723 葉玉森1934：1.63 *12.3740 葉玉森1934：7.28a *12.3723 李旦丘1939：2-6 *12.3741-3743 唐蘭1939：36a *12.3740-3741 于省吾1940：59-60 *12.3743-3746 胡厚宣1940(1944m)：2 *12.3743 李旦丘1941：11b 董作賓1951d(1977)：8.332-333 李亞農1951：244-245 白川1954a：40-41 白川1955d：75 丁山1956：15-16 *12.3746 束世澂1956：〔?〕 *12.3743 張秉權1956a：9 于省吾1957a：108-109 張秉權1957：1.1.78 陳邦懷1959：32b-33a 魯實先1959：13-23；1962：6-12 *11.3474-3475；12.3746-3751 貝塚1960：199 金祥恆1962c：1ff. 董作賓・嚴一萍1964：2.4b 池田1964：1.77；2.64, 96, 160 李孝定 *12.3726-3729  李孝定 *12.3751-3752 林巳奈夫1967：211-212 魯實先1969c：3 Chang Tsung-tung 1970：253 史景成1972：5a 張政烺1973：110 魯實先1976：4 許進雄1977：27 Keightley 1978：15 嚴一萍1978b：72a-77a Keightley 1979：32-33 白川1979：89 于省吾1979a：460 丁驥1980e：117 張永山・羅琨1980：82-84 陳煒湛1983：165 王貴民1983a：56 嚴一萍1983：35 楊升南1983：153 林漢1986：77 陳煒湛1987：38





文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			戔 戔 戔 綏 戔 戔 戔 戔 戔 戔 戔 戔 戔 折 一 戔 捷 災 戔 戔 戔 戔	裁    概捷字初文   滅之，取之，勝之也 芟字的古體 戔 舊釋戔  傷害也 方國名或災害之義〔対象——𠄎〕 𠄎疑乃人之頭髮形，以喻人首；殺敵取首級，縛之於戈，得勝之徵也 〔対象——𠄎〕  動詞  戔；與戔本爲一字 災害也，與𠄎，𠄎通用；方國名	白川1972：114 貝塚1976(1976a)：1.99-100 白川1976：56-57 赤塚1977d(1977g)：429 管燮初1978：206 白川1978：32 單周堯1980：140 丁驥1980a：72 王顯1980：138 夏濤1980a：147 張政娘1981：133 Chow Kwok-ching 1982：297-298 伍仕謙1982：85-89 伍仕謙1982：85-86 陳煒湛1983：139  溫少峰・袁庭棟1983：264, 278 徐中舒1983：14 楊升南1983：160 唐健垣1984：164 馮時1988：85-91 徐中舒1988：1362-1364
1509 12.16	078-026		戔 戔 戔 戔 戔 戔 戔 戔	人名 象戈擊二人之形 人名・地名  人名 象以戈駢斬之狀，表示殘殺多人，亦即殲滅之意 人名；當是殲字初文	羅振玉1915：2.68b *12.3779 張秉權1957：1.2.266 李孝定 *12.3779 張秉權1967：697 白川1976：143 許進雄1977：216 康殷1983：292  徐中舒1988：1364
1510 12.16 〔檢索〕	004-097 201-046 201-047		武 武 武 武 武 武 武 武 武 武 武 武 武 武 武 武	爲止戈之合文，謂進戈也 表戰爭勝利凱還行樂的意思 本義爲征伐・示威 兵器を担って戦争に赴くさま  人名，武丁；地名 人名；地名；祭名  爲征伐，是威武有力的象徵 商王諡號；方國名	羅振玉1915：2.68b *12.3781 金祖同1939：33 *12.3783 馬敘倫1941(1958)：32 *12.3783 于省吾1943：雜釋9 *12.3783 松丸1959a：10 朱芳圃1962：3.163 李孝定 *12.3784 張秉權1967：714 白玉崢1970：14a 白川1976：14 白川1978：103 白川1979：27 陳煒湛1987：61 徐中舒1988：1365
1511 12.17 〔檢索〕	078-027 078-028		戔 戔・熾 戔 戔	从言，古文文識熾諸字皆如此 疑熾之初形 黃色也 武之假借字	羅振玉1915：2.59a *12.3785 丁山1930d：50 *12.3785-3786 商承祚1933b：71a *12.3786 楊樹達1954：22；1955：9-10 *12.3787

文 編	綜 類	甲骨文字	字 釋	參 考	出 典
			𣎵 𣎵 𣎵 𣎵・織・埴 𣎵 𣎵 𣎵 𣎵 𣎵 𣎵 𣎵 𣎵 𣎵	織之本字  weben おる；braun 褐色の；Persone-name 人名 日又𣎵は必ずしも日蝕にあらず 𣎵之初文  𣎵・埴音義同，埴猶織，即表示赤色  祭祀；爲以色名酒 讀如識：日𣎵，日又𣎵，乃日斑之記錄	朱芳圃1962：1.35 池田1964：1.136 李孝定 *12.3787 Chang Tsung-tung 1970：124,183,142 池田1976：8-9 于省吾1979a：182 丁驪1980：61 嚴一萍1980：131-132 胡厚宣1981a：19 溫少峰・袁庭棟1983：30 丁驪1986：139-140 徐中舒1988：1365-1367
1512 12.17	078-036		𣎵 𣎵 𣎵 𣎵 𣎵 𣎵 𣎵	𣎵 侯名  攻伐也，與伐字義近；又𣎵甲；方國名	董作賓1953a (1977)：8.364 張秉權1957：1.2.231 島1958b：429 朱芳圃1962：2.77 白川1976a：21 徐中舒1988：1367-1368
1513 12.17	008-006		𣎵 𣎵 𣎵 𣎵 𣎵	𣎵之初文 以戈盲其一目之形，其本義爲奴隸 𣎵，其義謂應有所獲 象眼被刺之狀，有臣僕和良善兩義 疑爲順善之義	于省吾1943：33b *3.0995-0996 李孝定 *3.0996 于省吾1979a：51 許進雄1984a (1988a)：415 徐中舒1988：321-322
1515 12.17	078-048		一 𣎵 一	王族卜辭貞人名 从戈从己 從戈從己；義不明	貝塚1960：729 李孝定 *12.3794 徐中舒1988：1369
1516 12.17	078-006		𣎵 一	𣎵の繁文 所象形不明；義不明	池田1964：2.78-79 徐中舒1988：1373
1517 12.17	—		𣎵	从戈从子	李孝定 *12.3793
1518 12.17	078-050		𣎵		許進雄1977：193
1519 12.17	078-024		伐 𣎵・伐 伐	斷首の義；羌人を用ふ 羌人を牲とすること 此字多用羌人伐祭	白川1954：125 貝塚1960：217,700-701 羅琨1982a：130
1520 12.17	078-049		或 一	从戈从亘 從戈從亘；義不明	李孝定 *12.3793 徐中舒1988：1370
1521 12.17	—		𣎵 𣎵 𣎵 𣎵	肉祭也 以戈加肉割切之事也  用於祭祀之𣎵肉	商承祚1933b：86b *4.1511 李孝定 *4.1511 莊萬壽1976：25 徐中舒1988：469-470

[illegible]